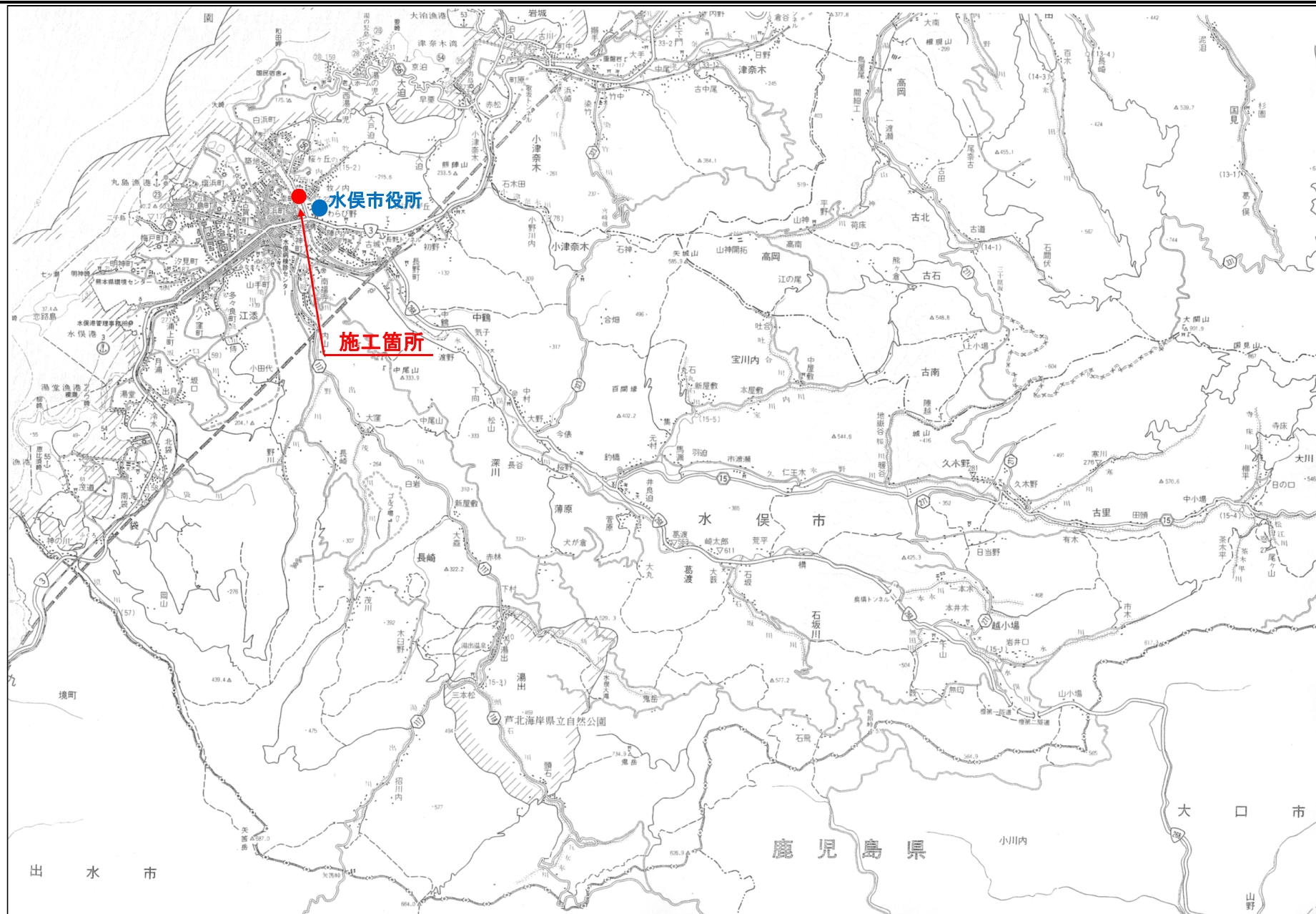
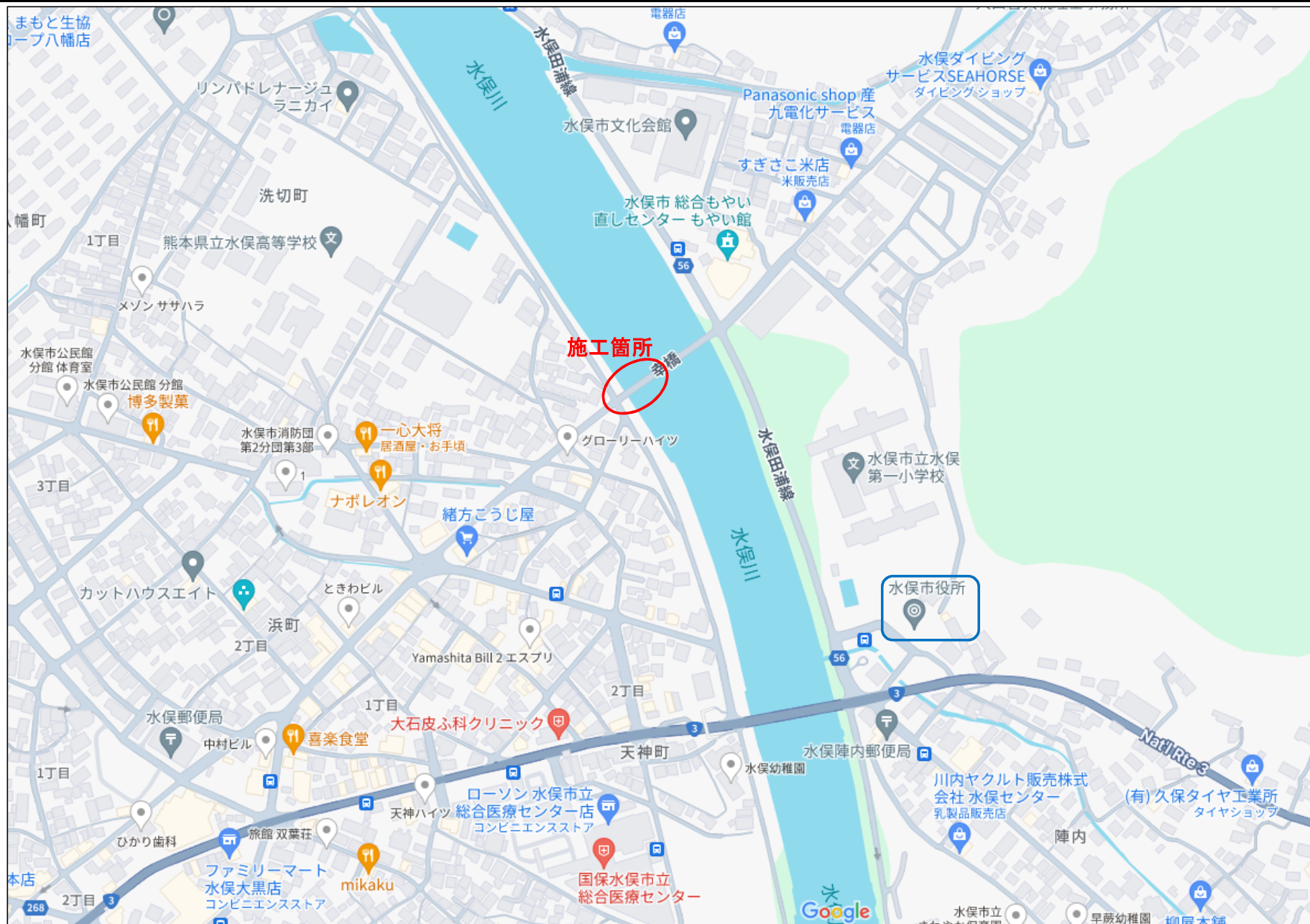


工 種	河川・道路構造物工事	工事 番号	土木 第2－49号	課 長		課 長 補 佐		主 幹		係 長		参 事		設 計 者	
工 事 箇 所		水俣市 幸町 地内													
路 線 ・ 河 川 名		幸町・牧ノ内線													
令和 6 年度 道路局所管補助事業 幸橋下部工新設（その1）工事 水俣市															
工 期	令和 年 月 日			着 工 期 日			令和 年 月 日								
	令和 8 年 3 月 31 日			竣 工 期 限			令和 年 月 日								
請 負 金 額	円			請 負 人											

道路局所管補助事業 幸橋下部工新設（その１）工事 箇所図



道路局所管補助事業 幸橋下部工新設（その1）工事 詳細箇所図



特記仕様書

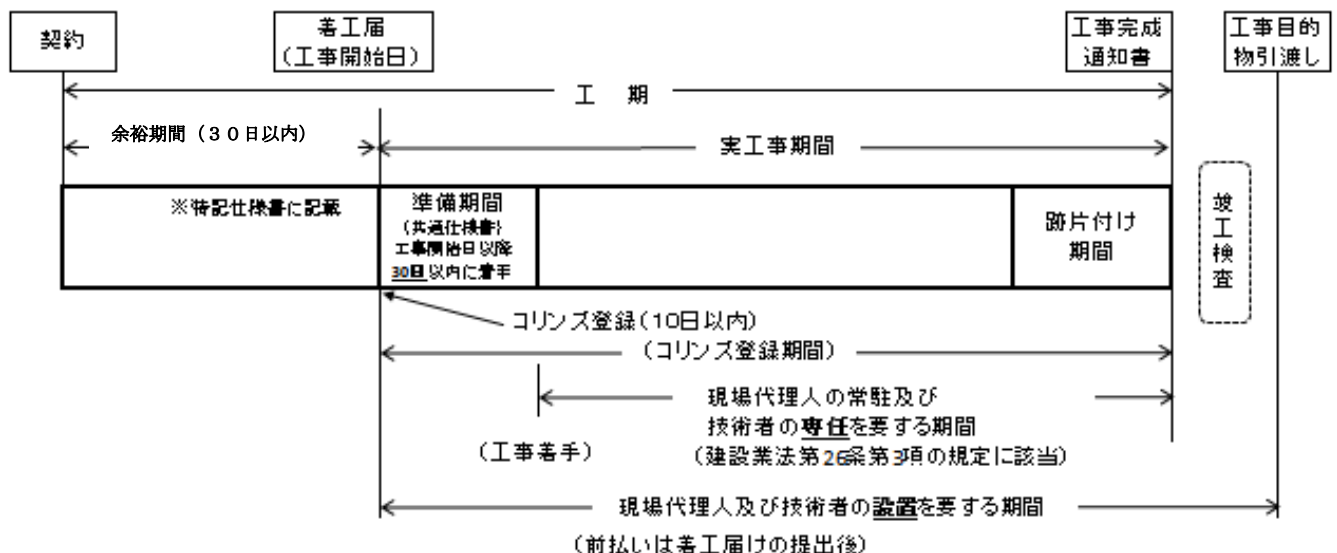
この特記仕様書は、熊本県水俣市が発注する下記工事に適用する。

工事番号 令和6年度 土木第2-49号
工事名 道路局所管補助事業 幸橋下部工新設（その1）工事
施工箇所 水俣市 幸町 地内
工事概要 橋台工 N=1基、橋脚工 N=1基、場所打杭工 N=20本
工期 令和8年3月31日

1 工期

工期 令和8年3月31日まで

- (1) 上記工期には、余裕期間30日間（フレックス方式）を設けている。なお、余裕期間内の現場代理人及び主任（監理）技術者の設置は要しないものとする。また、契約後、契約約款第3条による工程表に余裕期間を記入して提出するものとする。
- (2) 余裕期間内における資材の投入、仮設物の設置等工事の着手を行ってはならない。
ただし、余裕期間内に、施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。



2 安全・訓練等の実施に関すること。

(1) 安全・訓練等の実施

本工事の施工に際し現場に即した安全・訓練等の実施について、工事着手後、原則として作業員全員の参加により月あたり半日以上の時間を割り当て、下の項目から実施内容を選択し安全・訓練等を実施するものとする。

- 1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
- 2) 本工事内容等の周知徹底
- 3) 土木工事安全施工技術指針等の周知徹底
- 4) 本工事における災害対策訓練
- 5) 本工事現場で予想される事故対策
- 6) その他、安全・訓練等として必要な事項

(2) 安全・訓練等に関する施工計画の作成

施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。

(3) 安全・訓練等の実施状況報告

安全・訓練等の実施状況をビデオ又は工事報告（工事月報）に記録し報告するものとする。

- また、別紙「安全・訓練等の実施状況報告書」も併せて提出するものとする。
- (4) 車両系建設機械の用途外使用による事故防止対策についての研修
車両系建設機械の用途外使用に関する安全・訓練等の研修を実施すること。

3 建設工事事務事故防止のための重点対策の実施について

本工事においては、以下に掲げる事故防止重点対策を実施するものとする。

- 1) 足場からの墜落事故防止
- 2) 車両系建設機械の用途外使用による事故防止
- 3) 建設機械作業範囲への立入禁止措置の未実施及び誘導者、合図者の未配置による事故防止

4 土木工事現場における事故防止対策について

工事現場及びその周辺等においては、常に事故防止対策を実施すること。また、各種事故防止研修会等への積極的参加並びに工事現場及び会社内においても事故防止に対する指導を強化すること。

5 環境配慮への取組みについて

(1) 排出ガス対策型建設機械の使用について

本工事において以下に示す建設機械を使用する場合、建設省制定「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付け建設省径機発第249号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。

なお、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、または、これと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査、証明事業、或いはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置（黒煙浄化装置）とすることで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械（黒煙浄化装置付）を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行うものとする。

ただし、「これにより難しい場合」には、監督員と協議するものとする。使用機械が排出ガス未対策型建設機械を使用することにより、積算価格に変更が生じる場合には設計変更を行うものとする。

＊ バックホウ、トラクターショベル（車輪式）、ブルドーザー、発動発電機（可搬式）、空気圧縮機（可搬式）、油圧ユニット、ロードローラ、
タイヤローラ、振動ローラ、ホイールクレーンでディーゼルエンジン（出力7.5w以上260Kw以下）を搭載した建設機械に限る。

(2) 「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」に基づき、生活環境を保全する必要がある場合には、低騒音型建設機械を使用することとする。

(3) 地球温暖化防止対策のため建設工事におけるCO₂排出規制の取組みの一つとして、建設機械等のアイドリングストップの推進を行う。つきましては、本工事に於いても建設機械等のアイドリングストップに努めること。

(4) 過積載車両の通行は、安全かつ円滑な交通の妨げになっているばかりでなく、橋梁・舗装等の道路構造物や沿道環境に対して悪影響を及ぼします。

このことから、建設工事現場から過積載ダンプトラック等を排除し交通安全を実現するために、別紙「ダンプトラック等による過積載の防止に係る指導事項」を踏まえ現場管理を行うこと。

6 工事標示板

工事標示板に表示する工事期間について、実際に現地で工事に着手する（測量等準備期間を除く）工事期間を明示すること。（契約工期としない）工事契約後の着工届、工程表提出時に標識設置届を添付する必要は無い。設置後速やかに監督員に提出すること。

7 舗装切断時に発生する排水の処理について

(1) 舗装切断時に発生する排水は、産業廃棄物（汚泥）として「廃棄物の処理及び清掃に関する

- 法律」に基づき適正に処理すること。なお、適正に処理したことが確認できる書類（マニフェスト伝票）を提出した場合は、処分費用等について設計変更の対象とする。
- (2) 受注者が当該排水を運搬する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物運搬車両の表示と廃棄物の種類・運搬先等必要事項を記載した書面（マニフェスト）を携行すること。
 - (3) 受注者は、当該排水の処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）を監督員に掲示するとともに、「産業廃棄物処理確認票（集計表）」を提出すること。
 - (4) 受注者は、当該排水が生じない工法（空冷式等）を採用した場合も、当該排水と同様に、吸引する装置の併用など、粉塵飛散防止対策を実施するとともに、収集した粉塵については、適正な運搬・処理を実施することし、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を監督員に掲示するとともに、「産業廃棄物処理確認票（集計表）」を提出すること。

8 電子納品

- (1) 本工事は、電子納品試行対象工事とする。電子納品とは、調査・設計・工事などの各段階の最終成果を電子データで納品することという。電子データとは、国土交通省の定めた電子納品要領及び関連基準に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたデータを指す。
- (2) 工事着手前に受発注者にて事前協議を実施し、電子納品対象とする書類を決定する。決定した電子納品対象書類については、施工計画書に記載すること。原則として、「電子」と「紙」の二重納品は求めないものとする。ただし、着工前・竣工写真については、電子・紙それぞれの媒体で提出すること。
- (3) 電子成果品の提出は、前号の事前協議において電子納品とした書類について、電子媒体（CD-R・DVD-R）で2部とする。また、電子納品とした書類以外は紙媒体で1部提出とする。
- (4) 電子成果品提出の際には、ウィルスチェックソフトによりウィルスが検出されないことを確認し、ウィルスチェック結果がわかる資料を提出すること。

9 その他

- (1) 本工事は設計図書によるほか、熊本県土木部制定「土木工事共通仕様書・土木工事施工管理基準」等に基づき、施工すること。
- (2) 工事期間中の施工方法、安全管理等には細心の注意を図り施工すること。
- (3) 建設業法第40条に基づき、工事現場毎に「建設業の許可票」「建設業退職金共済制度摘要事業主工事現場」「労災保険関係」を掲示し、工事中標識設置届に現場掲示写真を貼付し提出すること。
- (4) 建設工事で発生した産業廃棄物は、建設リサイクル法等に基づき適性に処理し再資源化すること。また、型枠の端材、塗料の空き缶等についても「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、受注者の責任において適正に処理すること。
- (5) 監督員との報告・協議等は、書面により行うこととする。また、施工計画書に「報告・協議は書面で行う」旨を記載すること。
- (6) 地元住民等からの要望等には誠意もって対応するとともに、内容について監督員へ報告及び協議すること。また要望記録を記録簿として整理し、監督員へ提出すること。
- (7) 提出書類については「土木工事施工管理基準（熊本県土木部）」のチェックリストにある項目の書類を提出すること。ただし、監督員の指示により提出する書類もあるため確認すること。
- (8) 関係機関との調整や関係する法令を遵守し円滑な施工を行うこと。
- (9) 歩行者等の通行の安全を確保すると共に、事故や苦情が発生した場合には速やかに監督員へ報告を行うこと。また、安全管理を徹底し、施工中や施工後現場周辺での段差、標示板（設置及び設置方法を含む）、現場への出入り口の管理を行うこと。
- (10) 現場周辺の環境保全に努めること。
- (11) 別添「公共工事における環境への配慮について」により環境配慮に努めること。
- (12) 工事着手前に必ず関係自治会長、水俣市立第一小学校、周辺事業所、周辺住民、各漁協へ工事説明を実施すること。また、工事着手前に工事予告看板を設置して工事周知を図ること。
- (13) 各種道路の舗装等を損傷させた場合は、受注者の責任で復旧すること。

- (14) 工事用資材置場等で利用した土地については、受注者の責任において現状復旧を行い、関係地権者から復旧についての了解を頂くこと。
- (15) 橋脚について、コンクリート表面に細工を行い、浮絵（絵については発注者から指示）を設置する計画としているため、工法等について検討し、監督員と協議のうえ施工すること。
- (16) 仮設鋼矢板打設・引抜や場所打杭施工時は、周辺家屋への騒音・振動を最小限にするよう努めること。
- (17) 構造物とりこわしについては、低騒音・低振動対策を確実に実施することとし、施工計画書に対策方法を記載すること。
- (18) 本工事で使用する各盛土材については、水俣川河口埋立地及び JNC 敷地に仮置きしている土砂を利用する計画としているため、着手前には JNC（株）へ工事説明を実施すること。
- (19) 本工事は河川内での施工となるため、施工可能期間が非出水期（11月～5月）である。このため、現地施工の着手は令和7年11月以降とすること。
また、出水期前には確実に河川内施工を完了させる必要があるため、令和8年5月31日までに河川内工事を完了させること。
- (20) 歩道橋の全面通行止めについては、事前に市報へ掲載し周知を図るため、全面通行止め開始日の2ヶ月前までに監督員へ全面通行止め日程を報告すること。なお、歩道橋の全面通行止め期間は最長で2週間までとする。（土日・祝日含む）
- (21) 本工事については標準工期が確保できていないため、財務局の事故繰越承認を得るまでの間工期を令和8年3月31日までとする。財務局の事故繰越承認が得られない場合は、令和8年3月31日までに完成した工事目的物について変更契約を行い、竣工検査を実施する。
なお、財務局の事故繰越承認が得られた場合は、令和8年7月31日まで工期延期の変更契約を速やかに締結するものとする。
- (22) その他不明な点については、必ず監督員と協議して施工を進めること。

各 位

水俣市産業建設部土木課長

公共工事における環境への配慮について（お願い）

水俣市では、平成4年に環境モデル都市づくり宣言を行い、市民協働による主体的な環境まちづくりの実践によって良好な環境を確保し、自然環境と調和した持続可能な地域社会を構築し、次の世代へ引き継ぐため、環境基本条例を定めています。

条例では、水俣市における事業者の責務として、その事業活動によって環境を損なうことのないよう自己の責任において、必要な措置を自ら進んで講ずるとともに、環境まちづくりへの協力に努めるよう規定されています。

つきましては、本市の趣旨を御理解いただき、下記の点等に留意のうえ、公共工事を施工されますようお願いいたします。

記

- 1 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（通称建設リサイクル法、平成12年法律第104号）に基づく建設副産物の発生抑制、分別解体、再資源化等再利用の促進、適正処理の徹底、及び建設発生土等の有効利用に関する行動計画の推進について
 - (1) 建設副産物の発生を抑制する施工方法等を検討、実践する。
 - (2) 建設発生土、再生アスファルト、再生骨材等の再生材を建設資材として可能な限り利用する。
 - (3) 建設汚泥等については、再生利用の促進を図る。
 - (4) 適正な建設副産物の処理を行う。
- 2 環境負荷の低減に資する資材等の使用について
 - (1) 熱帯産の木材等を使用した建設資材の使用を最小限に留める。
 - (2) 再生可能な資材等の採用を図る。
- 3 環境に悪影響を与える事項の抑制について
 - (1) 建設機械等は使用しない場合、エンジン停止の遵守等省エネルギーに努める。
 - (2) 環境に配慮したエコ商品の利用を促進する。
 - (3) 節電、節水等の実践を推進する。
 - (4) 工事用車両、建設機械等の使用については、大気汚染の軽減及び省エネに配慮した車種（排出ガス対策型建設機械等）を積極的に採用する。
- 4 その他
 - (1) 騒音・振動等の規制基準を遵守する。（低騒音型建設機械の使用等）
 - (2) 自然災害の未然防止への配慮を行う。
 - (3) 自然環境保全の取り組み

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
橋梁下部					式	1			
	橋台工				式	1			
		作業土工			式	1			
			床掘り	土砂,掘削深さ5m超20m以下	m 3	1,122			第1号単価表, SZA161//J01
			基面整正		m 2	88			第2号単価表, SZA169//J01
			埋戻し	最大埋戻幅1m以上4m未満	m 3	568			第3号単価表, SZA181//J01
			残土処理工		m 3	491			第1号明細表
		場所打杭工			式	1			
			場所打杭工(全回転式 ールケーシング工)	設計杭径1200mm,杭長15m	本	8			第4号単価表
			残土処理工		m 3	130			第2号明細表

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			場所打杭鉄筋かご 材料費	S D 3 4 5	本	8			
			補強リング、スパーサー		式	1			第3号明細表
			杭頭処理	設計杭径 1 2 0 0 mm	本	8			
			積込 (コンクリート殻)		m 3	9			第7号単価表, SZA789//J01
			殻運搬	コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込	m 3	9			第8号単価表, SZA961//J01
			処分費	無筋コンクリート	t	21			
		躯体工			式	1			
			逆 T 式橋台	$5 \leq H < 7$ $160 \leq V < 310$, 2 4-12-20 高炉	m 3	303			
			円筒型枠	φ 151	m	27			
			鉄筋工	橋台躯体	式	1			第4号明細表

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			小型擁壁	0.8m以上1.0m以下, 18-8-40 W/C=60%以下 高炉	m ³	4.9			第11号単価表, SZA501//J01
			ガードレール設置 工	G r - C - 2 B C o 建込 塗装品,	m	6			
	RC橋脚工				式	1			
		作業土工			式	1			
			床掘り	土砂, 掘削深さ5m超20m以下	m ³	1,377			第1号単価表, SZA161//J01
			基面整正		m ²	82			第2号単価表, SZA169//J01
			埋戻し	最大埋戻幅1m以上4m未満	m ³	706			第3号単価表, SZA181//J01
			残土処理工		m ³	592			第5号明細表
		場所打杭工			式	1			
			場所打杭工 (全回転式オ ールケーシング工)	設計杭径 1200mm, 杭長1 1.5m	本	12			第13号単価表

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			残土処理工		m 3	148			第6号明細表
			場所打杭鉄筋かご材料費	S D 3 4 5	本	12			
			補強リング、スペーサー		式	1			第7号明細表
			杭頭処理	設計杭径 1 2 0 0 mm	本	12			
			積込 (コンクリート殻)		m 3	14			第7号単価表, SZA789//J01
			殻運搬	コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込	m 3	14			第8号単価表, SZA961//J01
			処分費	無筋コンクリート	t	32			
		RC躯体工			式	1			
			T形橋脚	$10 \leq H < 15$ $220 \leq V < 440$, 24-12-20 高炉	m 3	334			
			鉄筋工	橋脚躯体	式	1			第8号明細表

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	護岸工				式	1			
		作業土工			式	1			
			床掘り	土砂, 小規模	m ³	62			第17号単価表, SZA161//J02
			埋戻し	小規模, 土砂	m ³	6.1			第18号単価表, SZA181//J02
			路体 (築堤) 盛土	2.5m未満	m ³	19			第19号単価表, SZA113//J01
			残土処理工		m ³	34			第9号明細表
			法面整形	盛土部, 法面締固めあり	m ²	77			第20号単価表, SZA301//J01
			法面整形	切土部, 現場制約なし	m ²	119			第21号単価表, SZA301//J02
		コンクリートブロック工			式	1			
			平ブロック張	150kg/個未満, 平ブロック 各種	m ²	178			第22号単価表, SZA423//J02

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			現場打天端コンクリート	18-8-40 W/C=60%以下 高炉, 一般養生	m ³	4.4			第23号単価表, SZA415//J01
			現場打基礎コンクリート	18-8-40 W/C=60%以下 高炉, 基礎碎石なし	m ³	3.3			第24号単価表, SZA463//J01
			小口止コンクリート		式	1			第10号明細表
			コンクリート	無筋・鉄筋構造物, バックホウ(クレーン機能付)打設	m ³	2.8			第25号単価表, SZB401//J02
		石張り・石積み工			式	1			
			石張 (複合)	練石, 30cm以上40cm以下	m ²	160			第26号単価表
			現場打天端コンクリート	18-8-40 W/C=60%以下 高炉, 一般養生	m ³	2.2			第23号単価表, SZA415//J01
			現場打基礎コンクリート	18-8-40 W/C=60%以下 高炉, 基礎碎石なし	m ³	3.2			第24号単価表, SZA463//J01
	旧橋撤去工				式	1			
		橋梁撤去工							

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			構造物とりこわし	鉄筋構造物 機械施工, 低騒音 ・低振動対策 必要	m 3	26			第27号単価表
			構造物とりこわし	無筋構造物 機械施工, 低騒音 ・低振動対策 必要	m 3	45			第28号単価表
			高欄撤去		m	40			第29号単価表
			アスファルト舗装 版破碎・積込み		m 3	2. 1			第30号単価表
			殻運搬	コンクリート(鉄筋)構造物とりこわ し, 機械積込	m 3	26			第31号単価表, SZA961//J02
			殻運搬	コンクリート(無筋)構造物とりこわ し, 機械積込	m 3	45			第8号単価表, SZA961//J01
			現場発生品及び支 給品運搬	, DID区間あり	t	0. 38			第32号単価表
			アスファルト塊運 搬	DID区間あり, 3. 0km以下	m 3	2. 1			第33号単価表
			処分費	有筋コンクリート	t	65			
			処分費		t	106			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			処分費	高欄 (アルミ)	t	0.38			
			処分費		t	4.9			
	仮設工				式	1			
		工事用道路工			式	1			
			工事用道路設置・撤去		式	1			第11号明細表
		土留・仮締切工			式	1			
			瀬替盛土設置		式	1			第12号明細表
			瀬替盛土撤去		式	1			第13号明細表
			仮設矢板設置・撤去		式	1			第14号明細表
		仮橋・作業構台工			式	1			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			上部工架設工	ラフテレーンクレーン	t	9.2			
			覆工板設置工	ラフテレーンクレーン	m ²	48			
			高欄設置工	単管パイプ型,	m	48			
			歩道仮橋材料費		式	1			第39号単価表
			コンクリート	小型構造物, 人力打設	m ³	1.3			第40号単価表, SZB401//J04
			型枠	一般型枠, 小型構造物	m ²	2.9			第41号単価表, SZB431//J01
			鉄筋工	S D 3 4 5 D 1 3, 構造物種別による補正なし	t	0.03			
			床掘り	土砂, 小規模	m ³	4.9			第17号単価表, SZA161//J02
			埋戻し	小規模, 土砂	m ³	2.4			第18号単価表, SZA181//J02
			路体 (築堤) 盛土	2.5m未満	m ³	0.6			第19号単価表, SZA113//J01

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		仮移設工			式	1			
			信号移設		式	1			第15号明細表
			区画線設置	溶融式（手動）, 実線 45cm	m	12			第43号単価表
		水替工			式	1			
			ポンプ設置・撤去		箇所	2			
			ポンプ運転	排水量0以上40m ³ /h未満, 作業時排水	日				
		汚濁防止工			式	1			
			汚濁防止フェンス 設置・撤去		m	140			第46号単価表
			汚濁防止フェンス 賃料	単独φ300 カーテン高さ 4m,	式	1			
		交通誘導工			式	1			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			交通誘導警備員B		人・日	409			
	直接工事費				式	1			
	共通仮設費				式	1			
		率計算分			式	1			
		運搬費			式	1			第16号明細表
	純工事費				式	1			
	現場管理費				式	1			
		率計算分			式	1			
	工事原価				式	1			
	一般管理費等				式	1			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		一般管理費			式	1			
			率計算分		式	1			
		契約保証費			式	1			
	工事価格				式	1			
		消費税等相当額			式	1			
	本工事費				式	1			

残土処理工 100m³ 当たり明細表

第1号 A00000000001 A01

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土砂等運搬	標準 バックホウ	m ³	100				第49号単価表, SZA105//J01
整地	残土受入れ地での処理	m ³	100				第50号単価表, SZA109//J01
合 計		m ³	100				
単位当り		m ³	1				

残土処理工 100m³ 当たり明細表

第2号 A00000000001 A02

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土砂等運搬	標準 バックホウ	m ³	100				第49号単価表, SZA105//J01
整地	残土受入れ地での処理	m ³	100				第50号単価表, SZA109//J01
合 計		m ³	100				
単位当り		m ³	1				

補強リング、スパーサー 1式当たり明細表

第3号 A00000000002 A01

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
等辺山形鋼	6×50×50	t	0.45				
曲げ加工	等辺山形鋼	本	8				
穴あけ加工		箇所	1,600				
固定用Uボルト	D29	個	800				
平鋼	30×4×80	t	0.02				
固定用Uボルト	D29	個	320				
合 計		式	1				

第4号 A00000000003 A01

鉄筋工 1式当たり明細表

橋台躯体

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鉄筋工	S D 3 4 5 D 2 2 切梁のある構造物	t	0.21				
鉄筋工	S D 3 4 5 D 1 9 切梁のある構造物	t	1.5				
鉄筋工	S D 3 4 5 D 1 6 切梁のある構造物	t	4.7				
鉄筋工	S D 3 4 5 D 1 3 切梁のある構造物	t	2.5				
合 計		式	1				

第5号 A00000000001 A03

残土処理工 100m³ 当たり明細表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土砂等運搬	標準 バックホウ	m ³	100				第49号単価表, SZA105//J01
整地	残土受入れ地での処理	m ³	100				第50号単価表, SZA109//J01
合 計		m ³	100				
単位当り		m ³	1				

残土処理工 100m³ 当たり明細表

第6号 A00000000001 A04

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土砂等運搬	標準 バックホウ	m ³	100				第49号単価表, SZA105//J01
整地	残土受入れ地での処理	m ³	100				第50号単価表, SZA109//J01
合 計		m ³	100				
単位当り		m ³	1				

補強リング、スパーサー 1式当たり明細表

第7号 A00000000002 A02

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
等辺山形鋼	6×50×50	t	0.53				
曲げ加工	等辺山形鋼	本	12				
穴あけ加工		箇所	1,920				
固定用Uボルト	D29	個	960				
平鋼	30×4×80	t	0.02				
固定用Uボルト	D29	個	384				
合 計		式	1				

第8号 A00000000004 A01

鉄筋工 1式当たり明細表

橋脚躯体

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鉄筋工	S D 3 4 5 D 3 2 切梁のある構造物	t	46				
鉄筋工	S D 3 4 5 D 2 9 切梁のある構造物	t	1				
鉄筋工	S D 3 4 5 D 2 5 切梁のある構造物	t	1.3				
鉄筋工	S D 3 4 5 D 2 2 切梁のある構造物	t	11.7				
鉄筋工	S D 3 4 5 D 1 9 切梁のある構造物	t	4.5				
鉄筋工	S D 3 4 5 D 1 6 切梁のある構造物	t	1.6				
ガス圧接工	D 3 2 × D 3 2	箇所	164				
合 計		式	1				

残土処理工 100m³ 当たり明細表

第9号 A00000000001 A05

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土砂等運搬	標準 バックホウ	m ³	100				第49号単価表, SZA105//J01
整地	残土受入れ地での処理	m ³	100				第50号単価表, SZA109//J01
合 計		m ³	100				
単位当り		m ³	1				

小口止コンクリート 1式当たり明細表

第10号 A00000000005 A01

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
コンクリート	小型構造物 バックホウ(クレーン機能付)打設	m ³	1				第68号単価表, SZB401//J01
型枠	一般型枠 小型構造物	m ²	3.7				第41号単価表, SZB431//J01
合 計		式	1				

工事用道路設置・撤去 1式当たり明細表

第11号 A00000000006 A01

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
購入土	修正C B R 2 0 以上 (ほぐし土量)	m 3	542				T0699//A01
路体 (築堤) 盛土	4. 0m以上 20, 000m3未満	m 3	408				第69号単価表, SZA113//J02
ケーブル撤去 (ガードケーブル)	標準型 土中建込 路側用 C種	m	31				
掘削	土砂 片切掘削	m 3	408				第71号単価表, SZA101//J01
土砂等運搬	標準 バックホウ	m 3	408				第49号単価表, SZA105//J01
整地	残土受入れ地での処理	m 3	408				第50号単価表, SZA109//J01
ケーブル張 (ガードケーブル)	標準型 土中建込 路側用 C種	m	31				
合 計		式	1				

瀬替盛土設置 1式当たり明細表

第12号 A00000000007 A01

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
積込 (ルーズ)	土砂 土量50,000m3未満	m 3	10,556				第73号単価表, SZA125//J01
土砂等運搬	標準 バックホ	m 3	10,556				第49号単価表, SZA105//J01
路体 (築堤) 盛土	2.5m未満	m 3	334				第74号単価表, SZA113//A03
路体 (築堤) 盛土	4.0m以上 20,000m3未満	m 3	4,154				第69号単価表, SZA113//J02
路体 (築堤) 盛土	4.0m以上 20,000m3未満	m 3	6,069				第75号単価表, SZA113//A04
大型土のう製作		袋	453				
土砂等運搬	標準 バックホ	m 3	378				第49号単価表, SZA105//J01
大型土のう設置	作業半径 6 m以下	袋	453				
合 計		式	1				

瀬替盛土撤去 1式当たり明細表

第13号 A00000000008 A01

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
掘削	土砂 オープンカット	m 3	10,556				第78号単価表, SZA101//A03
土砂等運搬	標準 バックホウ	m 3	10,556				第49号単価表, SZA105//J01
整地	残土受入れ地での処理	m 3	10,556				第50号単価表, SZA109//J01
大型土のう撤去	作業半径 6 m以下	袋	453				
土砂等運搬	標準 バックホウ	m 3	378				第49号単価表, SZA105//J01
整地	残土受入れ地での処理	m 3	378				第50号単価表, SZA109//J01
合 計		式	1				

仮設矢板設置・撤去 1式当たり明細表

第14号の1 A00000000009 A01

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m	25				第80号単価表, SZD321//J01
舗装版破碎	アスファルト舗装版 障害等なし	m 2	54				第81号単価表, SZD311//J01
殻運搬	舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)	m 3	2.7				第82号単価表, SZA961//J03
処分費		t	6.3				
鋼矢板賃料	鋼矢板 III型	t	104				
鋼矢板賃料	鋼矢板 IV型	t	164				
鋼矢板打込工 (パイプロハンマ工)	油圧・陸上施工 打込長11m III型 継施工なし	枚	150				
鋼矢板打込工 (パイプロハンマ工)	油圧・陸上施工 打込長14m IV型 継施工なし	枚	120				
山留材賃料	H 4 0 0 型	t	42				
山留材賃料	H 3 0 0 型	t	11				

仮設矢板設置・撤去 1式当たり明細表

第14号の2 A00000000009 A01

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
切梁・腹起し設置	火打ブロックなし	t	53				
切梁・腹起し撤去	火打ブロックなし	t	53				
鋼矢板引抜工 (バイプロハンマ工)	油圧式バイプロハンマ 陸上施工 引抜長11m	枚	150				
鋼矢板引抜工 (バイプロハンマ工)	油圧式バイプロハンマ 陸上施工 引抜長14m	枚	120				
合 計		式	1				

信号移設 1式当たり明細表

第15号 A00000000011 A01

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
信号柱設置		本	2				第94号単価表
信号柱撤去		本	2				第95号単価表
合 計		式	1				

運搬費 1式当たり明細表

第16号 A03000 A01

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
重建設機械分解組立輸送費（往復）	オールケーシング掘削機 クローラ式	回	1				
重建設機械分解組立輸送費（往復）	クローラクレーン系	回	1				
仮設材等の運搬	製品長 1 2 m以内 運搬距離0.5 k m（×往復）	t	104				
仮設材等の運搬	製品長 1 5 m超え 運搬距離0.5 k m（×往復）	t	164				
仮設材等の積込み，取卸し費	積込み，取卸し（往復分）	t	268				
合 計		式	1				

第1号 SZA161 J01 床掘り 1m 3 当たり単価表 土砂 掘削深さ5m超20m以下							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
油圧クラムシェル [テレスコピック式]		供用日					MA251
小型バックホウ (クローラ型) [標準型]	排ガス 1 次	供用日					MA122
普通作業員		人					RA010
運転手(特殊)		人					RA070
特殊作業員		人					RA005
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
土質 A = 01 土砂 施工方法 B = 03 掘削深さ5m超20m以下 土留方式の種類 C = 04 切梁腹起式				障害の有無 D = 02 障害あり 豪雪割増 E = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第2号 SZA169 J01

基面整正 1m 2 当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人					RA010
積算単価		式	1				
合 計		m 2	1				

第3号の1 SZA181 J01

埋戻し 1m 3 当たり単価表

最大埋戻幅1m以上4m未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ〔クローラ型〕賃料		日					KQ012
振動ローラ〔ハンドガイド式〕賃料		日					KQ805
タンパ賃料		日					KQ632
普通作業員		人					RA010
特殊作業員		人					RA005
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L					TSX24, 1×153
ガソリン	レギュラー スタンド	L					TSX32, 1×166
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				

第3号の2 SZA181 J01							
埋戻し 1m 3 当たり単価表							
最大埋戻幅1m以上4m未満							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
施工方法	A = 03 最大埋戻幅1m以上4m未満			豪雪割増D = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第4号の1 SB034 J04

場所打杭工（全回転式オールケーシング工）1本当たり単価表

設計杭径 1 2 0 0 mm
杭長15m

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
とび工		人					RA030
特殊作業員		人					RA005
普通作業員		人					RA010
オールケーシング掘削機運転	全回転型・スキッド式 普通型	日					
クローラクレーン運転	油圧式・ラチスジブ型 排出ガス対策型3次基準	日					
バックホウ運転	クローラ型 排出ガス対策型3次基準	日					
生コンクリート	3 0 - 1 8 - 4 0 高炉	m 3	18.482				
諸雑費		%					Z90001
合 計		本	1				

第4号の2 SB034 J04

場所打杭工（全回転式オールケーシング工）1本当たり単価表

設計杭径 1 2 0 0 mm
杭長15m

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
設計杭径D レキ質土・粘性土・砂・砂質土の掘削長 m 岩塊・玉石・軟岩Iの掘削長 (m) 杭長 L (m)	A = 03 設計杭径 1 2 0 0 mm B = 14.76 C = 5.51 F = 15		生コンクリート 生コンクリート 生コンクリート	規格G = 02 30-18-40 高炉 小型車割増H = 01 小型車割増なし 夜間割増I = 01 夜間割増なし 豪雪割増K = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第5号 SB073 J02		場所打杭鉄筋かご材料費 10本当たり単価表					S D 3 4 5	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
鉄筋工	S D 3 4 5 D 1 3 場所打杭用かご筋	t	0.1					
鉄筋工	S D 3 4 5 D 1 9 場所打杭用かご筋	t	6.6					
鉄筋工	S D 3 4 5 D 2 9 場所打杭用かご筋	t	17					
諸雑費		式	1				Z00099	
合 計		本	10					
単位当り		本	1					
鉄筋設計量D13 (t/本) なし=0 鉄筋設計量D19 (t/本) なし=0 鉄筋設計量D29 (t/本) なし=0	異形棒鋼種別 A = 02 S D 3 4 5 B = 0.01 D = 0.66 G = 1.7			施工規模X = 01 施工規模 10 t 以上 時間的制約の有無Y = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無Z = 01 夜間作業 (20時~6時) なし 太径鉄筋の割合 J27 = 01 太径鉄筋の割合 10%未満 (補正無)				

杭頭処理 1本当たり単価表							
第6号 SB043 J01		設計杭径 1 2 0 0 mm					
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
特殊作業員		人					RA005
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料	排ガス 1 次 1 カ月未満	日					KQ490
諸雑費		%					Z90001
合 計		本	1				
設計杭径 D	A = 03 設計杭径 1 2 0 0 mm						

第7号 SZA789 J01

積込（コンクリート殻） 1m³ 当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ（クローラ型） [標準型]	排ガス 2 0 1 4	供用日					
普通作業員		人					RA010
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m ³	1				
豪雪割増	A = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			費用の内訳	B = 01 全ての費用		

第8号 SZA961 J01

殻運搬 1m 3 当たり単価表

コンクリート(無筋)構造物とりこわし
機械積込

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		供用日					MA405
運転手(一般)		人					RA075
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無	A = 01 コンクリート(無筋)構造物とりこわし B = 01 機械積込 C = 02 DID区間あり			運搬距離D = 09 3.3km以下 豪雪割増E = 01 豪雪割増 工種条件と同じ 費用の内訳F = 01 全ての費用			

第9号 SA092 A02		処分費 100 t 当たり単価表					無筋コンクリート [I -2-②-47]	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
処分費		t	100				TTA10	
合 計		t	100					
単位当り		t	1					

第10号の1 SE983 J02

逆T式橋台 10m 3 当たり単価表

 $5 \leq H < 7$ $160 \leq V < 310$
 24-12-20 高炉

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
特殊作業員		人					RA005
型わく工		人					RA165
とび工		人					RA030
普通作業員		人					RA010
生コンクリート	24-12-20 高炉	m 3	10.2				
コンクリートポンプ車運転	ブーム式	日					
雑工種		%					Z60001,
諸雑費		%					Z90001
合 計		m 3	10				

$$\begin{array}{ccc} 5 \leq H < 7 & 160 \leq V < 310 \\ 24-1 & 2-20 & \text{高炉} \end{array}$$

第10号の2 SE983 J02

[illegible]

第11号の1 SZA501 J01

小型擁壁 1m 3 当たり単価表

0.8m以上1.0m以下
18-8-40 W/C=60%以下 高炉

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ（クローラ型）〔 後方超小旋回〕	超低・C付・排2014	供用日					
型わく工		人					RA165
普通作業員		人					RA010
土木一般世話役		人					RA125
特殊作業員		人					RA005
生コンクリート	18-8-40 高炉 W/C=60%以下	m 3					T0320
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
擁壁平均高さ コンクリート規格(選択省略)	A = 03 0.8m以上1.0m以下 B = 01 *		コンクリートセメント コンクリート	種類F = 02 高炉 規格G = 05 18-8-40 W/C=60%以下			

第11号の2 SZA501 J01

小型擁壁 1m 3 当たり単価表

0.8m以上1.0m以下
18-8-40 W/C=60%以下 高炉

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
基礎碎石の有無 均しコンクリートの有無 養生工の種類	C = 02 基礎碎石あり D = 01 均しコンクリートなし E = 01 一般養生・特殊養生(練炭)		生コンクリート小型車割増 生コンクリート夜間割増 豪雪割増	H = 01 小型車割増なし I = 01 夜間割増なし J = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第12号 SF261 J01		ガードレール設置工 1m当たり単価表					Gr-C-2B Co建込 塗装品	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
ガードレール設置工 (塗装)	Gr-C-2B Co建込	m	1				REL58	
諸雑費		式	1				Z00099	
合 計		m	1					
作業区分 ガードレール規格 ガードレール種類 支柱長による加算額の有無	A = 01 設置 B = 08 Gr-C-2B Co建込 C = 01 塗装品 D = 01 支柱長による加算額なし	曲げ支柱加算額の有無	E = 01 曲げ支柱加算額なし 施工規模による加算 F = 05 施工規模 21m未満	夜間作業の有無 H = 01 夜間作業 (20時~6時) なし 曲線部の有無 I = 01 曲線部 (半径30m以下) なし				

第13号の1 SB034 J03

場所打杭工（全回転式オールケーシング工）1本当たり単価表

設計杭径 1 2 0 0 mm
杭長11.5m

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
とび工		人					RA030
特殊作業員		人					RA005
普通作業員		人					RA010
オールケーシング掘削機運転	全回転型・スキッド式 普通型	日					
クローラクレーン運転	油圧式・ラチスジブ型 排出ガス対策型3次基準	日					
バックホウ運転	クローラ型 排出ガス対策型3次基準	日					
生コンクリート	3 0 - 1 8 - 4 0 高炉	m 3	14.17				
諸雑費		%					Z90001
合 計		本	1				

第13号の2 SB034 J03

場所打杭工（全回転式オールケーシング工）1本当たり単価表

設計杭径 1 2 0 0 mm
杭長 11.5m

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
設計杭径 D レキ質土・粘性土・砂・砂質土の掘削長 m 岩塊・玉石・軟岩 I の掘削長 (m) 杭長 L (m)	A = 03 設計杭径 1 2 0 0 mm B = 10.37 C = 6.61 F = 11.5		生コンクリート 生コンクリート 生コンクリート	規格 G = 02 30-18-40 高炉 小型車割増 H = 01 小型車割増なし 夜間割増 I = 01 夜間割増なし 豪雪割増 K = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第14号 SB073 J01

場所打杭鉄筋かご材料費 10本当たり単価表

S D 3 4 5

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鉄筋工	S D 3 4 5 D 1 3 場所打杭用かご筋	t	0.1				
鉄筋工	S D 3 4 5 D 2 2 場所打杭用かご筋	t	7.8				
鉄筋工	S D 3 4 5 D 3 2 場所打杭用かご筋	t	17				
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		本	10				
単位当り		本	1				
鉄筋設計量D13 (t/本) なし=0 鉄筋設計量D22 (t/本) なし=0 鉄筋設計量D32 (t/本) なし=0	異形棒鋼種別 A = 02 S D 3 4 5 B = 0.01 E = 0.78 H = 1.7			施工規模X = 01 施工規模 10 t 以上 時間的制約の有無Y = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無Z = 01 夜間作業 (20時~6時) なし 太径鉄筋の割合 J27 = 01 太径鉄筋の割合 10%未満 (補正無)			

第15号 SA092 A01		処分費 100 t 当たり単価表					無筋コンクリート [I -2-②-47]	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
処分費		t	100				TTA10	
合 計		t	100					
単位当り		t	1					

第16号の1 SE981 J02

T形橋脚 10m 3 当たり単価表

 $10 \leq H < 15$ $220 \leq V < 440$
 24-12-20 高炉

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
特殊作業員		人					RA005
型わく工		人					RA165
とび工		人					RA030
普通作業員		人					RA010
生コンクリート	24-12-20 高炉	m ³	10.2				
コンクリートポンプ車運転	ブーム式	日					
雑工種		%					Z60001,
諸雑費		%					Z90001
合 計		m ³	10				

第16号の2 SE981 J02

T形橋脚 10m 3 当たり単価表

 $10 \leq H < 15$ $220 \leq V < 440$
 24-12-20 高炉

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
単位当り		m 3	1				
施工区分 (構造物高H, 打設量V) 生コンクリート規格	A = 04 $10 \leq H < 15$ $220 \leq V < 440$ B = 18 24-12-20 高炉	生コンクリート	圧送管組立の有無 小型車割増H = 01	F = 01 圧送管組立なし 小型車割増なし			
雑工種 (基礎材敷設転圧) の有無 雑工種 (均しコンクリート) の有無 養生工	C = 01 雑工種 (基礎材敷設転圧) あり D = 01 雑工種 (均しコンクリート) あり E = 01 一般養生	生コンクリート	夜間割増I = 01 豪雪割増K = 01	夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ			

第17号 SZA161 J02 床掘り 1m 3 当たり単価表 土砂 小規模							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ（クローラ型）〔 後方超小旋回〕	排ガス 2 次	供用日					MA204
運転手(特殊)		人					RA070
普通作業員		人					RA010
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
土質 A = 01 土砂 施工方法 B = 05 上記以外(小規模)				豪雪割増 E = 01 豪雪割増 工種条件と同じ 費用の内訳 F = 01 全ての費用			

第18号 SZA181 J02

埋戻し 1m 3 当たり単価表

小規模
土砂

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ（クローラ型）〔 後方超小旋回〕	排ガス 2 次	供用日					MA204
タンパ及びランマ〔ランマ〕		供用日					MC271
普通作業員		人					RA010
特殊作業員		人					RA005
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L					TSX24, 1×153
ガソリン	レギュラー スタンド	L					TSX32, 1×166
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
施工方法 土質	A = 05 上記以外(小規模) B = 01 土砂			豪雪割増 D = 01 豪雪割増 工種条件と同じ 費用の内訳 E = 01 全ての費用			

第19号 SZA113 J01

路体（築堤）盛土 1m 3 当たり単価表

2. 5m未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料		日					KQ810
普通作業員		人					RA010
特殊作業員		人					RA005
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
施工幅員 A = 01 2. 5m未満							

第20号 SZA301 J01

法面整形 1m 2 当たり単価表

盛土部
法面締固めあり

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ〔クローラ型〕賃料		日					KQ012
普通作業員		人					RA010
運転手(特殊)		人					RA070
土木一般世話役		人					RA125
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 2	1				
整形箇所 法面締固めの有無	A = 01 盛土部 B = 01 法面締固めあり			土質D = 02 砂質土、砂及び砂質土、粘性土 豪雪割増E = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			
現場制約の有無	C = 02 現場制約なし			費用の内訳F = 01 全ての費用			

第21号 SZA301 J02

法面整形 1m 2 当たり単価表

切土部
現場制約なし

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ [クローラ型] 賃料		日					KQ012
普通作業員		人					RA010
運転手(特殊)		人					RA070
土木一般世話役		人					RA125
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 2	1				
整形箇所 現場制約の有無 土質	A = 02 切土部 C = 02 現場制約なし D = 02 埴質土、砂及び砂質土、粘性土						豪雪割増 E = 01 豪雪割増 工種条件と同じ 費用の内訳 F = 01 全ての費用

第22号の1 SZA423 J02

平ブロック張 1m 2 当たり単価表

150kg/個未満
平ブロック 各種

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料		日					KQ024
普通作業員		人					RA010
運転手(特殊)		人					RA070
特殊作業員		人					RA005
土木一般世話役		人					RA125
平ブロック		m 2					TK302//A01
軽油		L					TSX24, 1×153
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m 3					TCF04
積算単価		式	1				
合 計		m 2	1				

第22号の2 SZA423 J02

150kg/個 未満
平ブロック 各種

[illegible]

第23号の1 SZA415 J01

現場打天端コンクリート 1m 3 当たり単価表

18-8-40 W/C=60%以下 高炉
一般養生

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料		日					KQ024
型わく工		人					RA165
普通作業員		人					RA010
土木一般世話役		人					RA125
特殊作業員		人					RA005
生コンクリート	18-8-40 高炉 W/C=60%以下	m 3					T0320
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
生コンクリート規格(選択省略) 養生工の種類	A = 01 * B = 01 一般養生			生コンクリート規格D = 05 生コンクリート小型車割増E = 01	18-8-40 W/C=60%以下 小型車割増なし		

第23号の2 SZA415 J01

現場打天端コンクリート 1m 3 当たり単価表

18-8-40 W/C=60%以下 高炉
一般養生

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
生コンクリートポンプ種類	C = 02 高炉		生コンクリート夜間割増	F = 01 夜間割増なし			

第24号の1 SZA463 J01

現場打基礎コンクリート 1m 3 当たり単価表

18-8-40 W/C=60%以下 高炉
基礎砕石なし

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料		日					KQ024
型わく工		人					RA165
普通作業員		人					RA010
土木一般世話役		人					RA125
特殊作業員		人					RA005
生コンクリート	18-8-40 高炉 W/C=60%以下	m 3					T0320
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
生コンクリート規格(選択省略) 基礎砕石の有無	A = 01 * B = 02 基礎砕石なし			生コンクリート規格E = 05 生コンクリート小型車割増F = 01	18-8-40 W/C=60%以下 小型車割増なし		

第24号の2 SZA463 J01

現場打基礎コンクリート 1m 3 当たり単価表

18-8-40 W/C=60%以下 高炉
基礎砕石なし

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
養生工の種類 生コンクリートセメント種類	C = 01 一般養生・特殊養生(練炭) D = 02 高炉		生コンクリート夜間割増	G = 01 夜間割増なし			

第25号の1 SZB401 J02

コンクリート 1m 3 当たり単価表

無筋・鉄筋構造物
バックホウ(クレーン機能付)打設

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料		日					KQ024
特殊作業員		人					RA005
普通作業員		人					RA010
土木一般世話役		人					RA125
運転手(特殊)		人					RA070
生コンクリート	1 8 - 8 - 4 0 高炉 W/C=60%以下	m 3					T0320
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
構造物種別 A = 01 無筋・鉄筋構造物 打設工法 B = 03 バックホウ(クレーン機能付)打設			コンクリート規格L = 05 1 8 - 8 - 4 0 W/C=60%以下 生コンクリート小型車割増M = 01 小型車割増なし				

無筋・鉄筋構造物
バックホウ(クレーン機能付)打設

第25号の2 SZB401 J02

[illegible]

第26号の1 SZA479 J01

石張（複合） 1m 2 当たり単価表

練石
30cm以上40cm以下

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料		日					KQ024
普通作業員		人					RA010
運転手(特殊)		人					RA070
石工		人					RA035
土木一般世話役		人					RA125
生コンクリート	1 8 - 8 - 4 0 高炉 W/C=60%以下	m 3					T0320
軽油		L					TSX24, 1×153
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m 3					TCF04
積算単価		式	1				
合 計		m 2	1				

第26号の2 SZA479 J01

石張（複合） 1m 2 当たり単価表

練石
30cm以上40cm以下

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
構造区分 玉石控 胴込・裏込コンクリート規格(選択省略) 裏込材の有無 胴込・裏込材規格(選択省略)	A = 01 練石 B = 02 30cm以上40cm以下 C = 01 * D = 01 裏込材あり E = 01 *	胴込・裏込コンクリート	種類 F = 02 規格 G = 05 18-8-40 W/C=60%以下 H = 01 小型車割増なし I = 01 夜間割増なし J = 07 再生クラッシュラン RC-40	高炉			

第27号 SG353 J01

構造物とりこわし 1m 3 当たり単価表

鉄筋構造物 機械施工
低騒音・低振動対策 必要

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
構造物とりこわし工	鉄筋構造物 機械施工 制約著 昼間	m 3	1				
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		m 3	1				
構造物区分 施工区分	A = 02 鉄筋構造物 B = 01 機械施工			夜間作業の有無D = 01 夜間作業（20時～6時）なし 時間的制約の有無E = 03 時間的制約を著しく受ける			
低騒音・低振動対策の有無	C = 02 低騒音・低振動対策 必要						

第28号 SG353 J02

構造物とりこわし 1m 3 当たり単価表

無筋構造物 機械施工
低騒音・低振動対策 必要

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
構造物とりこわし工	無筋構造物 機械施工 制約無 昼間	m 3	1				
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		m 3	1				
構造物区分 施工区分	A = 01 無筋構造物 B = 01 機械施工						夜間作業の有無D = 01 夜間作業(20時~6時)なし 時間的制約の有無E = 01 時間的制約なし
低騒音・低振動対策の有無	C = 02 低騒音・低振動対策 必要						

第29号 SZA851 J01

高欄撤去 1m当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
トラック [クレーン装置付]		供用日					MA443
溶接工		人					RA065
特殊作業員		人					RA005
土木一般世話役		人					RA125
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m	1				
豪雪割増	A = 01 豪雪割増 工種条件と同じ						

第30号 SZA854 J01

アスファルト舗装版破碎・積込み 1m³ 当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ（クローラ型）〔標準型〕	排ガス 2 次	供用日					MA185
大型ブレーカ〔油圧式〕		供用日					MC063
土木一般世話役		人					RA125
運転手(特殊)		人					RA070
普通作業員		人					RA010
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m ³	1				
豪雪割増	A = 01 豪雪割増 工種条件と同じ						

第31号 SZA961 J02

殻運搬 1m 3 当たり単価表

コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし
機械積込

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		供用日					MA405
運転手(一般)		人					RA075
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無	A = 02 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし B = 01 機械積込 C = 02 DID区間あり			運搬距離D = 09 3.3km以下 豪雪割増E = 01 豪雪割増 工種条件と同じ 費用の内訳F = 01 全ての費用			

第32号 SZA082 J01

現場発生品及び支給品運搬 1 t 当たり単価表

DID区間あり

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
トラック [クレーン装置付]		供用日					MA444
運転手(特殊)		人					RA070
特殊作業員		人					RA005
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		t	1				
トラック機種 DID区間の有無	A = 01 B = 02 DID区間あり		片道運搬距離(km)	C = 03 3.0km以下 豪雪割増D = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第33号 SZA869 J01

アスファルト塊運搬 1m 3 当たり単価表

DID区間あり
3.0km以下

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		供用日					MA405
運転手(一般)		人					RA075
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
DID区間の有無 運搬距離	A = 02 DID区間あり B = 06 3.0km以下			豪雪割増C = 01 豪雪割増	工種条件と同じ		

第34号 SA092 A07		処分費 100 t 当たり単価表					有筋コンクリート [I -2-②-47]	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
処分費		t	100				TTA10	
合 計		t	100					
単位当り		t	1					

第35号 SA092 J08 処分費 100 t 当たり単価表 [I -2-②-47]							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
処分費		t	100				TTA10
合 計		t	100				
単位当り		t	1				
処分費（円／t）	A = 1500						

第36号 SB769 J01

上部工架設工 10 t 当たり単価表

ラフテレーンクレーン

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
橋りょう世話役		人					RA120
橋りょう特殊工		人					RA110
普通作業員		人					RA010
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料	排ガス 2 0 1 4	日					
諸雑費		%					Z90001
合 計		t	10				
単位当り		t	1				
作業区分 クレーン規格	A = 01 架設 B = 01 ラフテレーンクレーン			豪雪割増 D = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第37号 SB773 J01

覆工板設置工 100m 2 当たり単価表

ラフテレーンクレーン

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
とび工		人					RA030
普通作業員		人					RA010
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料	排ガス 2 0 1 4	日					
諸雑費		%					Z90001
合 計		m 2	100				
単位当り		m 2	1				
作業区分 クレーン規格	A = 01 設置 B = 01 ラフテレーンクレーン			豪雪割増 D = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第38号 SB777 J01

高欄設置工 100m当たり単価表

単管パイプ型

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
普通作業員		人					RA010
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		m	100				
単位当り		m	1				
作業区分 形式区分	A = 01 設置 B = 02 単管パイプ型			豪雪割増E = 01 豪雪割増	工種条件と同じ		

第39号の1 B00000000001 A01

歩道仮橋材料費 1式当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主桁	H-700×300×13	t	8.7				
対傾構	[-300×90×9	t	0.43				
H形鋼	H-300×300×10	t	0.34				
倒れ防止材	L-100×100×10	t	0.02				
鋼板		式	1				
敷鉄板	賃料	枚・日	1,080				
覆工板	賃料	m2・月	1,512				
地覆	[-380×100×10.5	t	2.6				
鋼板		式	1				
転落防止柵		m	48				

第39号の2 B00000000001 A01

歩道仮橋材料費 1式当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
高力ボルト	F10T M22×65	組	36				
高力ボルト	F10T M22×75	組	12				
高力ボルト	F10T M22×80	組	16				
高力ボルト	F10T M22×85	組	36				
高力ボルト	S10T M22×75	組	48				
高力ボルト	S10T M22×95	組	40				
高力ボルト	F10T M12×45 溶融亜鉛メッキ	組	36				
高力ボルト	F10T M12×60 溶融亜鉛メッキ	組	36				
ケミカルアンカー	M16	本	10				
合 計		式	1				

第40号 SZB401 J04

コンクリート 1m 3 当たり単価表

小型構造物
人力打設

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人					RA010
土木一般世話役		人					RA125
特殊作業員		人					RA005
生コンクリート	24-12-20(25) 高炉 W/C=55%以下	m 3					T0365
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
構造物種別 打設工法	A = 02 小型構造物 B = 04 人力打設			コンクリート規格L = 24-12-20(25) W/C=55%以下 生コンクリート小型車割増M = 01 小型車割増なし			
コンクリート規格(選択省略) 養生工の種類 現場内小運搬の有無 コンクリートメント種類	C = 01 * E = 02 一般養生 G = 02 現場内小運搬なし K = 02 高炉			生コンクリート夜間割増N = 01 夜間割増なし 豪雪割増O = 01 豪雪割増 工種条件と同じ 費用の内訳P = 01 全ての費用			

第41号 SZB431 J01

型枠 1m 2 当たり単価表

一般型枠
小型構造物

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
型わく工		人					RA165
普通作業員		人					RA010
土木一般世話役		人					RA125
積算単価		式	1				
合 計		m 2	1				
型枠の種類	A = 01 一般型枠		構造物の種類	B = 02 小型構造物			

第42号 SF201 J13

鉄筋工 1 t 当たり単価表

SD345 D13
構造物種別による補正なし

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鉄筋工 加工・組立共		t	1				RE014
異形棒鋼	SD345 D13	t	1.03				TA204
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		t	1				
鉄筋規格 鉄筋径 規格・仕様 作業条件 構造物種別	A = 02 SD345 B = 02 D13 C = 01 一般構造物 D = 01 標準作業 E = 01 構造物種別による補正なし			施工規模F = 01 施工規模 10 t 以上 時間的制約の有無G = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無H = 01 夜間作業 (20時~6時) なし 太径鉄筋の割合I = 01 太径鉄筋の割合 10 %未満			

第43号 SG301 J01

区画線設置 1000m当たり単価表

溶融式（手動）
実線 4 5 c m

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
区画線設置（溶融式・手動）	豪雪無 実線 4 5 c m 制約無 昼間	m	1,000				
トラフィックペイント（溶融型）	3種1号 ビーズ含有量15～18% 白	k g	1,700.0				TF949,225
ガラスビーズ	J I S R 3301 1号	k g	75.0				TF967
接着用プライマー	区画線用	k g	75.0				TF971
軽油		L	73.0				TSX24
諸雑費		%					Z90001
合 計		m	1,000				
単位当り		m	1				
規格・仕様	施工区分 A = 01 溶融式（手動） B = 04 実線 4 5 c m			施工区間 I = 01 供用区間 夜間作業の有無 J = 01 夜間作業（20時～6時）なし			
塗料規格（溶融式）	D = 01 ビーズ含有量15～18% 白 標準			時間的制約の有無 K = 01 時間的制約なし			
塗布厚	F = 01 塗布厚 1.5 mm			豪雪割増 L = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			
プライマー規格	G = 01 アスファルト舗装用			費用の内訳 O = 01 全ての費用			
舗装種別	H = 01 排水性舗装でない場合						

第44号 SB709 J01

ポンプ設置・撤去 1箇所当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
特殊作業員		人					RA005
普通作業員		人					RA010
バックホウ運転	クローラ型・クレーン付 排出ガス対策型2次基準	日					
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		箇所	1				

第45号 SB705 J01

ポンプ運転 1日当たり単価表

排水量0以上40m³/h未満
作業時排水

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員		人					RA005
工事用水中ポンプ運転		日					
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型2次基準	日					
諸雑費		%					Z90001
合 計		日	1				
排水量 A = 01	排水量0以上40m ³ /h未満			排水方法 B = 01	作業時排水		

第46号 SB952 J01

汚濁防止フェンス設置・撤去 100m当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
普通作業員		人					RA010
バックホウ運転	クローラ型・クレーン付 排出ガス対策型 2014年規制	日					
諸雑費		%					Z90001
合 計		m	100				
単位当り		m	1				
作業区分	A = 01 設置・撤去						

第47号 SR561 J02

汚濁防止フェンス賃料 1式当たり単価表

単独φ300 カーテン高さ4m

[illegible]

第48号 SA063 J01

交通誘導警備員 B 1人・日当たり単価表

[Ⅱ-5-21-1]

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
交通誘導警備員 B		人					RA231
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		人・日	1				
交通誘導警備員区分 A = 02 交通誘導警備員 B							

第49号 SZA105 J01

土砂等運搬 1m 3 当たり単価表

標準
バックホ

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		供用日					MA405
運転手(一般)		人					RA075
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
土砂等発生現場 積込機種・規格 土質	A = 01 標準 B = 01 バックホ C = 01 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			DID区間の有無D = 02 DID区間あり 運搬距離E = 08 3.0km以下 豪雪割増F = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第50号 SZA109 J01 整地 1m 3 当たり単価表 残土受入れ地での処理							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ [クローラ型] 賃料		日					KQ012
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
作業区分	A = 01 残土受入れ地での処理						

第51号 SX280 J01		オールケーシング掘削機運転		1日当たり単価表		全回転型・スキッド式 普通型	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
全回転型オールケーシング掘削機	スキッド式・D／油圧駆動	供用日	1.46				MB761
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L	88.0				TSX24
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		日	1				
規格 A = 03 全回転型・スキッド式 排出ガス対策型区分 B = 01 普通型 豪雪割増 D = 01 豪雪割増 工種条件と同じ		オールケーシング掘削機 (供用日／日) E = 1.46 特殊運転手 (人／日) F = 1 軽油 (L／日) G = 88					

第52号 SX155 J01		クローラクレーン運転		1日当たり単価表		油圧式・ラチスジブ型 排出ガス対策型3次基準	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
クローラクレーン〔油圧駆動 式ウインチ〕	ラチスジブ型・排ガス3次	供用日	1.39				
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L	106.0				TSX24
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		日	1				
規格 A = 20 油圧式・ラチスジブ型 排出ガス対策型区分 B = 04 排出ガス対策型3次基準 豪雪割増 D = 01 豪雪割増 工種条件と同じ		クローラクレーン(供用日/日) E = 1.39 特殊運転手(人/日) F = 1 軽油(L/日) G = 106					

第53号 SX060 J01

バックホウ運転

1日当たり単価表

クローラ型
排出ガス対策型3次基準

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ [クローラ型] 賃料	排ガス3次	供用日	1.6				
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L	28.0				TSX24
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		日	1				
規格 A = 02 クローラ型 排出ガス対策型区分 B = 04 排出ガス対策型3次基準 バックホウ (供用日/日) C = 1.6		特殊運転手 (人/日) D = 0.8 軽油 (L/日) E = 28					

第54号 SF201 J03		鉄筋工 1 t 当たり単価表					SD345 D13 場所打杭用かご筋	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
鉄筋工 加工・組立共	場所打杭用かご筋（無溶接工法）	t	1					
異形棒鋼	SD345 D13	t	1.03				TA204	
諸雑費		式	1				Z00099	
合 計		t	1					
鉄筋規格 鉄筋径 規格・仕様 作業条件 構造物種別	A = 02 SD345 B = 02 D13 C = 02 場所打杭用かご筋 D = 04 ≪条件不要≫ E = 07 ≪条件不要≫			施工規模F = 01 施工規模 10 t 以上 時間的制約の有無G = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無H = 01 夜間作業（20時～6時）なし 太径鉄筋の割合I = 01 太径鉄筋の割合 10 %未満				

第55号 SF201 J02		鉄筋工 1 t 当たり単価表					SD345 D19 場所打杭用かご筋	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
鉄筋工 加工・組立共	場所打杭用かご筋（無溶接工法）	t	1					
異形棒鋼	SD345 D19	t	1.03				TA208	
諸雑費		式	1				Z00099	
合 計		t	1					
鉄筋規格 鉄筋径 規格・仕様 作業条件 構造物種別	A = 02 SD345 B = 04 D19 C = 02 場所打杭用かご筋 D = 04 ≪条件不要≫ E = 07 ≪条件不要≫			施工規模F = 01 施工規模 10 t 以上 時間的制約の有無G = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無H = 01 夜間作業（20時～6時）なし 太径鉄筋の割合I = 01 太径鉄筋の割合 10 %未満				

第56号 SF201 J01

鉄筋工 1 t 当たり単価表

SD345 D29
場所打杭用かご筋

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鉄筋工 加工・組立共	場所打杭用かご筋（無溶接工法）	t	1				
異形棒鋼	SD345 D29	t	1.03				TA214
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		t	1				
鉄筋規格 鉄筋径 規格・仕様 作業条件 構造物種別	A = 02 SD345 B = 07 D29 C = 02 場所打杭用かご筋 D = 04 ≪条件不要≫ E = 07 ≪条件不要≫			施工規模F = 01 施工規模 10 t 以上 時間的制約の有無G = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無H = 01 夜間作業（20時～6時）なし 太径鉄筋の割合I = 01 太径鉄筋の割合 10 %未満			

第57号 SX638 J01		コンクリートポンプ車運転		1日当たり単価表		ブーム式	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
コンクリートポンプ車 [トラ ック架装]	ブーム式	供用日	1.04				MC316
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L	66.0				TSX24
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		日	1				
規格 A = 10 ブーム式 豪雪割増 D = 01 豪雪割増 工種条件と同じ		コンクリート圧送管 (供用日/日) G = 1.04 特殊運転手 (人/日) H = 1					
コンクリートポンプ車 (供用日/日) E = 1.04		軽油 (L/日) I = 66					

第58号 SF201 J08

鉄筋工 1 t 当たり単価表

SD345 D22
切梁のある構造物

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鉄筋工 加工・組立共		t	1				RE014
異形棒鋼	SD345 D22	t	1.03				TA210
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		t	1				
鉄筋規格 鉄筋径 規格・仕様 作業条件 構造物種別	A = 02 SD345 B = 05 D22 C = 01 一般構造物 D = 01 標準作業 E = 02 切梁のある構造物			施工規模F = 01 施工規模 10 t 以上 時間的制約の有無G = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無H = 01 夜間作業 (20時~6時) なし 太径鉄筋の割合I = 01 太径鉄筋の割合 10 %未満			

第59号 SF201 J09		鉄筋工 1 t 当たり単価表					SD345 D19 切梁のある構造物	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
鉄筋工 加工・組立共		t	1				RE014	
異形棒鋼	SD345 D19	t	1.03				TA208	
諸雑費		式	1				Z00099	
合 計		t	1					
鉄筋規格 鉄筋径 規格・仕様 作業条件 構造物種別	A = 02 SD345 B = 04 D19 C = 01 一般構造物 D = 01 標準作業 E = 02 切梁のある構造物			施工規模F = 01 施工規模 10 t 以上 時間的制約の有無G = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無H = 01 夜間作業 (20時~6時) なし 太径鉄筋の割合I = 01 太径鉄筋の割合 10 %未満				

第60号 SF201 J10

鉄筋工 1 t 当たり単価表

SD345 D16
切梁のある構造物

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鉄筋工 加工・組立共		t	1				RE014
異形棒鋼	SD345 D16	t	1.03				TA206
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		t	1				
鉄筋規格 鉄筋径 規格・仕様 作業条件 構造物種別	A = 02 SD345 B = 03 D16 C = 01 一般構造物 D = 01 標準作業 E = 02 切梁のある構造物			施工規模F = 01 施工規模 10 t 以上 時間的制約の有無G = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無H = 01 夜間作業 (20時~6時) なし 太径鉄筋の割合I = 01 太径鉄筋の割合 10 %未満			

第61号 SF201 J07

鉄筋工 1 t 当たり単価表

S D 3 4 5 D 1 3
切梁のある構造物

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鉄筋工 加工・組立共		t	1				RE014
異形棒鋼	S D 3 4 5 D 1 3	t	1.03				TA204
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		t	1				
鉄筋規格 鉄筋径 規格・仕様 作業条件 構造物種別	A = 02 S D 3 4 5 B = 02 D 1 3 C = 01 一般構造物 D = 01 標準作業 E = 02 切梁のある構造物			施工規模F = 01 施工規模 1 0 t 以上 時間的制約の有無G = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無H = 01 夜間作業 (2 0 時~6 時) なし 太径鉄筋の割合I = 01 太径鉄筋の割合 1 0 %未満			

第62号 SF201 J04		鉄筋工 1 t 当たり単価表					SD345 D22 場所打杭用かご筋	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
鉄筋工 加工・組立共	場所打杭用かご筋（無溶接工法）	t	1					
異形棒鋼	SD345 D22	t	1.03				TA210	
諸雑費		式	1				Z00099	
合 計		t	1					
鉄筋規格 鉄筋径 規格・仕様 作業条件 構造物種別	A = 02 SD345 B = 05 D22 C = 02 場所打杭用かご筋 D = 04 ≪条件不要≫ E = 07 ≪条件不要≫			施工規模F = 01 施工規模 10 t 以上 時間的制約の有無G = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無H = 01 夜間作業（20時～6時）なし 太径鉄筋の割合I = 01 太径鉄筋の割合 10 %未満				

第63号 SF201 J05		鉄筋工 1 t 当たり単価表					SD345 D32 場所打杭用かご筋	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
鉄筋工 加工・組立共	場所打杭用かご筋（無溶接工法）	t	1					
異形棒鋼	SD345 D32	t	1.03				TA216	
諸雑費		式	1				Z00099	
合 計		t	1					
鉄筋規格 鉄筋径 規格・仕様 作業条件 構造物種別	A = 02 SD345 B = 08 D32 C = 02 場所打杭用かご筋 D = 04 ≪条件不要≫ E = 07 ≪条件不要≫			施工規模F = 01 施工規模 10 t 以上 時間的制約の有無G = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無H = 01 夜間作業（20時～6時）なし 太径鉄筋の割合I = 01 太径鉄筋の割合 10 %未満				

第64号 SF201 J06

鉄筋工 1 t 当たり単価表

S D 3 4 5 D 3 2
切梁のある構造物

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鉄筋工 加工・組立共		t	1				RE014
異形棒鋼	S D 3 4 5 D 3 2	t	1.03				TA216
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		t	1				
鉄筋規格 鉄筋径 規格・仕様 作業条件 構造物種別	A = 02 S D 3 4 5 B = 08 D 3 2 C = 01 一般構造物 D = 01 標準作業 E = 02 切梁のある構造物			施工規模F = 01 施工規模 1 0 t 以上 時間的制約の有無G = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無H = 01 夜間作業 (2 0 時~6 時) なし 太径鉄筋の割合I = 01 太径鉄筋の割合 1 0 %未満			

第65号 SF201 J11

鉄筋工 1 t 当たり単価表

SD345 D29
切梁のある構造物

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鉄筋工 加工・組立共		t	1				RE014
異形棒鋼	SD345 D29	t	1.03				TA214
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		t	1				
鉄筋規格 鉄筋径 規格・仕様 作業条件 構造物種別	A = 02 SD345 B = 07 D29 C = 01 一般構造物 D = 01 標準作業 E = 02 切梁のある構造物			施工規模F = 01 施工規模 10 t 以上 時間的制約の有無G = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無H = 01 夜間作業(20時~6時)なし 太径鉄筋の割合I = 01 太径鉄筋の割合 10%未満			

第66号 SF201 J12		鉄筋工 1 t 当たり単価表					SD345 D25 切梁のある構造物	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
鉄筋工 加工・組立共		t	1				RE014	
異形棒鋼	SD345 D25	t	1.03				TA212	
諸雑費		式	1				Z00099	
合 計		t	1					
鉄筋規格 鉄筋径 規格・仕様 作業条件 構造物種別	A = 02 SD345 B = 06 D25 C = 01 一般構造物 D = 01 標準作業 E = 02 切梁のある構造物			施工規模F = 01 施工規模 10 t 以上 時間的制約の有無G = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無H = 01 夜間作業 (20時~6時) なし 太径鉄筋の割合I = 01 太径鉄筋の割合 10 %未満				

第67号 SF205 J01

ガス圧接工 1箇所当たり単価表

D 3 2 × D 3 2

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ガス圧接工 手動（半自動） ・自動	D 3 2 × D 3 2	箇所	1				RE322
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		箇所	1				
圧接径 A = 05 D 3 2 × D 3 2 施工規模 B = 01 施工規模 1 0 0 箇所以上			時間的制約の有無 C = 01 時間的制約なし 夜間作業の有無 D = 01 夜間作業（2 0 時～6 時）なし				

第68号の1 SZB401 J01

コンクリート 1m 3 当たり単価表

小型構造物
バックホウ(クレーン機能付)打設

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料		日					KQ024
普通作業員		人					RA010
特殊作業員		人					RA005
土木一般世話役		人					RA125
運転手(特殊)		人					RA070
生コンクリート	1 8 - 8 - 4 0 高炉 W/C=60%以下	m 3					T0320
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
構造物種別 A = 02 小型構造物 打設工法 B = 03 バックホウ(クレーン機能付)打設			コンクリート規格 L = 05 1 8 - 8 - 4 0 W/C=60%以下 生コンクリート小型車割増 M = 01 小型車割増なし				

小型構造物
バックホウ(クレーン機能付)打設

第68号の2 SZB401 J01

[illegible]

第69号 SZA113 J02

路体（築堤）盛土 1m 3 当たり単価表

4. 0m以上
20, 000m3未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ブルドーザ〔湿地〕賃料		日					
振動ローラ〔フラットシン グルドラム〕賃料		日					
運転手(特殊)		人					RA070
普通作業員		人					RA010
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
施工幅員 施工数量	A = 03 4. 0m以上 B = 01 20, 000m3未満			障害の有無	C = 01 障害なし		

第70号 SD071 A02		ケーブル撤去（ガードケーブル） 100m当たり単価表					標準型 土中建込 路側用 C種	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
土木一般世話役		人					RA125	
普通作業員		人					RA010	
トラック運転	クレーン装置付	時間						
諸雑費		式	1				Z00099	
合 計		m	100					
単位当り		m	1					

第71号 SZA101 J01 掘削 1m 3 当たり単価表								土砂 片切掘削
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
バックホウ（クローラ型） [標準型]	超低騒音・排ガス3次	供用日						
普通作業員		人					RA010	
運転手(特殊)		人					RA070	
軽油		L					TSX24, 1×153	
積算単価		式	1					
合 計		m 3	1					
	土質 A = 01 土砂 施工方法 B = 02 片切掘削			豪雪割増 I = 01 豪雪割増 工種条件と同じ				

第72号 SD071 J01		ケーブル張（ガードケーブル） 100m当たり単価表					標準型 路側用	土中建込 C種
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
土木一般世話役		人					RA125	
普通作業員		人					RA010	
トラック運転	クレーン装置付	時間						
諸雑費		式	1				Z00099	
合 計		m	100					
単位当り		m	1					
ガードケーブルの建込区分	A = 01 土中建込	ケーブルの材料費の有無		D = 02 ケーブルの材料費なし				
ガードケーブルの規格	B = 01 標準型	間隔保持材の有無		E = 02 間隔保持材なし				
ガードケーブルの種別	C = 03 路側用 C種	豪雪割増		H = 01 豪雪割増 工種条件と同じ				

第73号 SZA125 J01

積込 (ルーズ) 1m³ 当たり単価表土砂
土量50,000m³未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ (クローラ型) [標準型]	排ガス 2 0 1 4	供用日					
運転手 (特殊)		人					RA070
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m ³	1				
土質 作業内容	A = 01 土砂 B = 01 土量50,000m ³ 未満			豪雪割増C = 01 豪雪割増	工種条件と同じ		

第74号 SZA113 A03

路体（築堤）盛土 1m 3 当たり単価表

2.5m未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料		日					KQ810
普通作業員		人					RA010
特殊作業員		人					RA005
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
単位当り		m 3	1				割増: ×1.1
施工幅員 A = 01 2.5m未満							

第75号 SZA113 A04

路体（築堤）盛土 1m 3 当たり単価表

4. 0m以上
20, 000m3未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ブルドーザ〔湿地〕賃料		日					
振動ローラ〔フラットシング ルドラム〕賃料		日					
運転手(特殊)		人					RA070
普通作業員		人					RA010
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
単位当り		m 3	1				割増: ×1. 1
施工幅員 施工数量	A = 03 4. 0m以上 B = 01 20, 000m3未満		障害の有無	C = 01 障害なし			

第76号 SB746 J01

大型土のう製作 10袋当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
特殊作業員		人					RA005
普通作業員		人					RA010
大型土のう		袋	10				KC402
バックホウ運転	クローラ型・クレーン付 超低騒音（排出ガス対策型3次基準）	日					
諸雑費		%					Z90001
合 計		袋	10				
単位当り		袋	1				
作業区分 作業半径	A = 02 製作 B = 03 ≪条件不要≫	袋詰土区分（A=1, 2時選択） 大型土のう単価（円/袋）A=1, 2時入力		D = 02 流用土 E = 3770			

第77号 SB746 A03

大型土のう設置 10袋当たり単価表

作業半径 6 m以下

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
特殊作業員		人					RA005
普通作業員		人					RA010
バックホウ運転	クローラ型・クレーン付 超低騒音（排出ガス対策型3次基準）	日					
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		袋	10				
単位当り		袋	1				

第78号 SZA101 A03

掘削 1m 3 当たり単価表

土砂
オープンカット

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ（クローラ型） [標準型]	超低騒音・排ガス3次	供用日					
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
土質 A = 01 土砂 施工方法 B = 01 オープンカット 押土の有無 C = 02 押土なし				障害の有無 D = 01 障害なし 施工数量 E = 05 10,000m3以上50,000m3未満 豪雪割増 I = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第79号 SB746 A05

大型土のう撤去 10袋当たり単価表

作業半径 6 m以下

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
特殊作業員		人					RA005
バックホウ運転	クローラ型・クレーン付 超低騒音（排出ガス対策型3次基準）	日					
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		袋	10				
単位当り		袋	1				

第80号 SZD321 J01 舗装版切断 1m当たり単価表 アスファルト舗装版 15cm以下							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式]	超低騒音	供用日					
特殊作業員		人					RA005
土木一般世話役		人					RA125
普通作業員		人					RA010
ブレード (コンクリートカッタ)	径 1 8 インチ (4 5 c m)	枚					TSD05, 1×71500
ガソリン	レギュラー スタンド	L					TSX32, 1×166
積算単価		式	1				
合 計		m	1				
舗装版種別 A = 01 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚 B = 01 15cm以下				豪雪割増 E = 01 豪雪割増 工種条件と同じ 費用の内訳 F = 01 全ての費用			

第81号 SZD311 J01		舗装版破碎 1m 2 当たり単価表					アスファルト舗装版 障害等なし	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
バックホウ〔クローラ・後方超小旋回〕賃料		日						
土木一般世話役		人					RA125	
運転手(特殊)		人					RA070	
普通作業員		人					RA010	
軽油		L					TSX24, 1×153	
積算単価		式	1					
合 計		m 2	1					
舗装版種別 障害等の有無 騒音振動対策 舗装版厚	A = 01 アスファルト舗装版 B = 01 障害等なし C = 01 騒音振動対策不要 D = 01 15cm以下		積込作業の有無 豪雪割増費用の内訳	F = 01 積込作業あり G = 01 豪雪割増 工種条件と同じ H = 01 全ての費用				

第82号 SZA961 J03

殻運搬 1m 3 当たり単価表

舗装版破碎
機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		供用日					MA405
運転手(一般)		人					RA075
軽油		L					TSX24, 1×153
積算単価		式	1				
合 計		m 3	1				
殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無	A = 03 舗装版破碎 B = 03 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) C = 02 DID区間あり			運搬距離D = 10 3.5km以下 豪雪割増E = 01 豪雪割増 工種条件と同じ 費用の内訳F = 01 全ての費用			

第83号		SA092 A03		処分費 100 t 当たり単価表								[I -2-②-47]	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額		雑	摘 要			
処分費				t	100					TTA10			
合 計				t	100								
単位当り				t	1								

鋼矢板賃料 1 t 当たり単価表							
第84号 SB529 J02		鋼矢板 Ⅲ型					
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鋼矢板賃料		t	1				
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		t	1				
鋼矢板規格 通算供用日数 (日) 当該工事供用日数 (日) 1 現場での使用回数 (回)	A = 02 鋼矢板 Ⅲ型 B = 120 C = 120 D = 1	製品区分E = 02 中古品 修理費及び損耗費計上の有無 F = 02 修理費及び損耗費計上なし 補助工法の有無 G = 01 補助工法なし 鋼矢板の整備費 (円 / t) H = 3650					

第85号 SB529 J03		鋼矢板賃料 1 t 当たり単価表					鋼矢板 IV型	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
鋼矢板賃料		t	1					
諸雑費		式	1				Z00099	
合 計		t	1					
鋼矢板規格 通算供用日数 (日) 当該工事供用日数 (日) 1 現場での使用回数 (回)	A = 03 鋼矢板 IV型 B = 120 C = 120 D = 1	製品区分E = 02 中古品 修理費及び損耗費計上の有無 F = 02 修理費及び損耗費計上なし 補助工法の有無 G = 01 補助工法なし 鋼矢板の整備費 (円 / t) H = 3650						

第86号 SB544 J01

鋼矢板打込工（バイブロハンマ工） 10枚当たり単価表

油圧・陸上施工 打込長11m
Ⅲ型 継施工なし

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
とび工		人					RA030
普通作業員		人					RA010
バイブロハンマ杭打機運転	油圧式・可変超高周波型（振り子式）	日					
諸雑費		%					Z90001
合 計		枚	10				
単位当り		枚	1				
施工場所 バイブロハンマ種別 鋼矢板型式	A = 01 陸上施工 B = 02 油圧式バイブロハンマ C = 03 Ⅲ型		打込長（m）D = 11 継施工の状況E = 06 豪雪割増F = 01 豪雪割増 工種条件と同じ				

第87号 SB544 J02

鋼矢板打込工（バイブロハンマ工） 10枚当たり単価表

油圧・陸上施工 打込長14m
IV型 継施工なし

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
とび工		人					RA030
普通作業員		人					RA010
バイブロハンマ杭打機運転	油圧式・可変超高周波型（振り子式）	日					
諸雑費		%					Z90001
合 計		枚	10				
単位当り		枚	1				
施工場所 バイブロハンマ種別 鋼矢板型式	A = 01 陸上施工 B = 02 油圧式バイブロハンマ C = 04 IV型			打込長（m）D = 14 継施工の状況E = 06 豪雪割増F = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第88号 SB533 J01 山留材質料 1 t 当たり単価表 H 4 0 0 型							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主部材質料		t	1				
副部材（A）賃料		t	0.22				
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		t	1				
H形鋼規格 通算供用日数（日） 当該工事供用日数（日） 山留材の1現場での使用回数（回） 火打ブロックの有無 製品区分	A = 04 H 4 0 0 型 B = 120 C = 120 D = 1 E = 01 火打ブロックなし F = 02 中古品	主部材修理費及び損耗費計上の有無 副部材（A）の修理費及び損耗費計上の有無 副部材（B）の修理費及び損耗費計上の有無 鋼製山留材の整備費（円／t） 鋼製山留材部品の整備費（円／t） 鋼製山留材部品の不足分弁償金（円／t）	無 無 無 J = 3650 K = 3650 L = 113000	G = 02 主部材修理費及び損耗費計上なし H = 02 副部材（A）の修理費及び損耗費計上なし I = 02 副部材（B）の修理費及び損耗費計上なし			

第89号 SB533 J02 山留材質料 1 t 当たり単価表 H 3 0 0 型							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主部材質料		t	1				
副部材（A）賃料		t	0.22				
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		t	1				
H形鋼規格 通算供用日数（日） 当該工事供用日数（日） 山留材の1現場での使用回数（回） 火打ブロックの有無 製品区分	A = 02 H 3 0 0 型 B = 120 C = 120 D = 1 E = 01 火打ブロックなし F = 02 中古品	主部材修理費及び損耗費計上の有無 副部材（A）の修理費及び損耗費計上の有無 副部材（B）の修理費及び損耗費計上の有無 鋼製山留材の整備費（円／t） 鋼製山留材部品の整備費（円／t） 鋼製山留材部品の不足分弁償金（円／t）	無 無 無 J = 3650 K = 3650 L = 106000	G = 02 主部材修理費及び損耗費計上なし H = 02 副部材（A）の修理費及び損耗費計上なし I = 02 副部材（B）の修理費及び損耗費計上なし			

第90号 SB661 J01

切梁・腹起し設置 10 t 当たり単価表

火打ブロックなし

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
とび工		人					RA030
溶接工		人					RA065
普通作業員		人					RA010
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料	排ガス 2 0 1 1	日					
諸雑費		%					Z90001
合 計		t	10				
単位当り		t	1				
作業区分	A = 01 設置			火打ブロックの有無	B = 01 火打ブロックなし		

第91号 SB661 J02

切梁・腹起し撤去 10 t 当たり単価表

火打ブロックなし

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
とび工		人					RA030
溶接工		人					RA065
普通作業員		人					RA010
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料	排ガス 2 0 1 1	日					
諸雑費		%					Z90001
合 計		t	10				
単位当り		t	1				
作業区分	A = 02 撤去			火打ブロックの有無	B = 01 火打ブロックなし		

第92号 SB566 J01

鋼矢板引抜工（バイプロハンマ工） 10枚当たり単価表

油圧式バイプロハンマ 陸上施工
引抜長11m

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
とび工		人					RA030
普通作業員		人					RA010
バイプロハンマ杭打機運転	油圧式・可変超高周波型（振り子式）	日					
諸雑費		%					Z90001
合 計		枚	10				
単位当り		枚	1				
施工場所 バイプロハンマ種別	A = 01 陸上施工 B = 02 油圧式バイプロハンマ			引抜長（m）C = 11 豪雪割増D = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第93号 SB566 J02

鋼矢板引抜工（バイプロハンマ工） 10枚当たり単価表

油圧式バイプロハンマ 陸上施工
引抜長14m

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人					RA125
とび工		人					RA030
普通作業員		人					RA010
バイプロハンマ杭打機運転	油圧式・可変超高周波型（振り子式）	日					
諸雑費		%					Z90001
合 計		枚	10				
単位当り		枚	1				
施工場所 バイプロハンマ種別	A = 01 陸上施工 B = 02 油圧式バイプロハンマ		引抜長（m） C = 14 豪雪割増 D = 01 豪雪割増 工種条件と同じ				

第94号 B000000000002 A01 信号柱設置 1本当たり単価表							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
電工		人					RA405
普通作業員		人					RA010
合 計		本	1				

第95号 B00000000002 A02

信号柱撤去 1本当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
電工		人					RA405
普通作業員		人					RA010
合 計		本	1				
単位当り		本	1				

第96号 SX060 J06

バックホウ運転

1日当たり単価表

クローラ型・クレーン付
排出ガス対策型2次基準

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料	排ガス2次	供用日	1.16				KQ031
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L	65.0				TSX24
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		日	1				
規格 A = 07 クローラ型・クレーン付 排出ガス対策型区分 B = 03 排出ガス対策型2次基準 バックホウ (供用日/日) C = 1.16		特殊運転手 (人/日) D = 1 軽油 (L/日) E = 65					

第97号 SX777 J01

工事用水中ポンプ運転

1日当たり単価表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
工事用水中ポンプ賃料		供用日	1.2				KQE25
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		日	1				
規格 A = 05 電力料計上区分 B = 01 電力料計上なし		工事用水中ポンプ (供用日/日) C = 1.2					

第98号 SX805 J01		発動発電機運転		1日当たり単価表			ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型2次基準	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
発動発電機〔ディーゼルエンジン駆動〕賃料	排ガス2次	供用日	1.2				KQD78	
軽油		L	22.0				TSX24	
諸雑費		式	1				Z00099	
合 計		日	1					
規格 A = 08 ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型区分 B = 03 排出ガス対策型2次基準		発動発電機（供用日／日） C = 1.2 燃料（L／日） D = 22						

第99号 SX060 J05

バックホウ運転

1日当たり単価表

クローラ型・クレーン付
排出ガス対策型2014年規制

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料	排ガス2014	供用日	1.03				
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L	88.0				TSX24
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		日	1				
規格 A = 07 クローラ型・クレーン付 排出ガス対策型区分 B = 10 排出ガス対策型2014年規制 バックホウ (供用日／日) C = 1.03		特殊運転手 (人／日) D = 1 軽油 (L／日) E = 88					

第100号 SX115 J01							
トラック運転				1時間当たり単価表			クレーン装置付
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
トラック [クレーン装置付]		時間					MA443
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L	5.3				TSX24
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		時間	1				
	規格 A = 05 クレーン装置付			豪雪割増 C = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第101号 SX060 J02		バックホウ運転		1日当たり単価表		クローラ型・クレーン付 超低騒音（排出ガス対策型3次基準）							
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料		超低騒音・排ガス3次		供用日	1.44								
運転手(特殊)				人								RA070	
軽油				L	119.0							TSX24	
諸雑費				式	1							Z00099	
合 計				日	1								
規格 A = 07 クローラ型・クレーン付 排出ガス対策型区分 B = 07 超低騒音（排出ガス対策型3次基準） バックホウ（供用日／日） C = 1.44				特殊運転手（人／日） D = 1 軽油（L／日） E = 119									

第102号 SX060 J03

バックホウ運転

1日当たり単価表

クローラ型・クレーン付
超低騒音（排出ガス対策型3次基準）

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料	超低騒音・排ガス3次	供用日	1.36				
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L	94.0				TSX24
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		日	1				
規格 A = 07 クローラ型・クレーン付 排出ガス対策型区分 B = 07 超低騒音（排出ガス対策型3次基準）		特殊運転手（人／日） D = 1 軽油（L／日） E = 94					
バックホウ（供用日／日）	C = 1.36						

第103号 SX060 J04

バックホウ運転

1日当たり単価表

クローラ型・クレーン付
超低騒音（排出ガス対策型3次基準）

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料	超低騒音・排ガス3次	供用日	1.26				
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L	78.0				TSX24
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		日	1				
規格 A = 07 クローラ型・クレーン付 排出ガス対策型区分 B = 07 超低騒音（排出ガス対策型3次基準）		特殊運転手（人／日） D = 1 軽油（L／日） E = 78					
バックホウ（供用日／日）	C = 1.26						

第104号 SX205 J01

バイブロハンマ杭打機運転

1日当たり単価表

油圧式・可変超高周波型（振り子式）

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バイブロハンマ〔油圧式・可変超高周波型〕	排ガス3次	供用日	1.31				
クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ〕	ラチスジブ・排ガス2014	供用日	1.31				
運転手(特殊)		人					RA070
軽油		L	473.0				TSX24
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		日	1				
バイブロハンマ規格1 バイブロハンマ規格2	A = 04 油圧式・可変超高周波型（振り子式） B = 10	豪雪割増 I = 01 豪雪割増 工種条件と同じ バイブロハンマ（供用日／日） J = 1.31					
バイブロハンマ機種 クレーン規格 クレーン機種 電力料計上区分	C = 04 排出ガス対策型3次基準 D = 08 クローラクレーン・油圧式 E = 06 排出ガス対策型2014年規制 F = 01 電力料計上なし	クレーン（供用日／日） K = 1.31 特殊運転手（人／日） L = 1 軽油（L／日） N = 473					

水俣市

第106号 SA025 J01

重建設機械分解組立輸送費（往復） 1回当たり単価表

オールケーシング掘削機 クローラ式

[I -2-②-24]

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員		人					RA005
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料	排ガス 2 次 1 カ月未満	日					KQ498
運搬費等率		%					Z60001,
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		回	1				
作業区分 機械質量区分	A = 06 分解組立 + 輸送 (往復) B = 18 オールケーシング掘削機 クローラ式			豪雪割増 D = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第107号 SA025 J02

重建設機械分解組立輸送費（往復） 1回当たり単価表

クローラクレーン系

[I -2-②-24]

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員		人					RA005
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料	排ガス 2 次 1 カ月未満	日					KQ498
運搬費等率		%					Z60001,
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		回	1				
作業区分 機械質量区分	A = 06 分解組立＋輸送（往復） B = 06 クローラクレーン系			豪雪割増 D = 01 豪雪割増 工種条件と同じ			

第108号 SA005 J01

仮設材等の運搬 1 t 当たり単価表

製品長 1 2 m 以内
運搬距離 0.5 k m (×往復)
[1-2-②-16]

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
仮設材等運搬費		t	1				
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		t	1				
製品長区分 片道運搬距離 (k m)	A = 01 製品長 1 2 m 以内 B = 0.5			深夜早朝割増の有無 D = 01	深夜早朝割増なし		
運搬区分	C = 03 往復運搬			有料道路利用料計上の有無 F = 02 その他の諸料金計上の有無 G = 02	有料道路利用料計上なし その他の諸料金計上なし		

第109号 SA005 J02

仮設材等の運搬 1 t 当たり単価表

製品長 1 5 m 超え
運搬距離 0.5 k m (×往復)
[1-2-②-16]

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
仮設材等運搬費		t	1				
諸雑費		式	1				Z00099
合 計		t	1				
製品長区分 片道運搬距離 (k m)	A = 03 製品長 1 5 m 超え B = 0.5			深夜早朝割増の有無 D = 01	深夜早朝割増なし		
運搬区分	C = 03 往復運搬			有料道路利用料計上の有無 F = 02 その他の諸料金計上の有無 G = 02	有料道路利用料計上なし その他の諸料金計上なし		

第110号 SA009 J01

仮設材等の積込み, 取卸し費 1 t 当たり単価表

積込み, 取卸し (往復分)

[I -2-②-17]

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
仮設材等積込み費	基地積込み	t	1				KAY10
仮設材等取卸し費	現場取卸し	t	1				KAY13
仮設材等積込み費	現場積込み	t	1				KAY11
仮設材等取卸し費	基地取卸し	t	1				KAY12
合 計		t	1				
作業区分 A = 07	積込み, 取卸し (往復分)						

工事数量集計表

工 事 名	道路局所管補助事業 幸橋下部工新設(その1)工事			事業区分 工事区分		道路 河川・道路構造物工事	
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘 要	
橋梁下部							
橋台工							
作業土工							
床掘り		m3		1122		数量表より V=1122.2m3	
基面整正		m2		88		数量表より A=88.4m2	
埋戻し		m3		568		数量表より V=568.3m3	
残土処理工		m3		491		数量表より V=490.7m3	
場所打杭工							
場所打杭工	φ 1,200:L=15.0m	本		8		数量表より N=8本	
残土処理工		m3		130		数量表より V=130.4m3	
鉄筋かご材料費	SD345	本		8		数量表より N=8本	
補強リング・スペーサー		式		1			
杭頭処理		本		8		数量表より N=8本	
コンクリート殻積込		m3		9.0		数量表より V=9.0m3	
殻運搬	無筋	m3		9.0		数量表より V=9.0m3	
処分費	無筋	t		21		9.0×2.35=21.15t	
躯体工							
逆T式橋台		m3		303		数量表より V=303.2m3	
円筒型枠	φ 151	m		27		数量表より L=26.5m	
鉄筋工	橋台躯体	式		1			
小型擁壁		m3		4.9		数量表より V=4.9m3	
ガードレール設置	Gr-C-2B:ブラウン塗装	m		6.0		数量表より L=6.0m	
RC橋脚工							
作業土工							
床掘り		m3		1377		数量表より V=1377.0m3	
基面整正		m2		82		数量表より A=82.2m2	
埋戻し		m3		706		数量表より V=706.3m3	
残土処理工		m3		592		数量表より V=592.2m3	
場所打杭工							
場所打杭工	φ 1,200:L=15.0m	本		12		数量表より N=12本	
残土処理工		m3		148		数量表より V=147.8m3	
鉄筋かご材料費	SD345	本		12		数量表より N=12本	
補強リング・スペーサー		式		1			
杭頭処理		本		12		数量表より N=12本	
コンクリート殻積込		m3		14		数量表より V=13.6m3	
殻運搬	無筋	m3		14		数量表より V=13.6m3	
処分費	無筋	t		32		13.6×2.35=31.96t	
RC躯体工							
T形橋脚		m3		334		数量表より V=334.2m3	
鉄筋工		式		1			
護岸工							
作業土工							
床掘り		m3		62		数量表より V=62.3m3	
埋戻し		m3		6.1		数量表より V=6.1m3	
盛土		m3		19		数量表より V=19.0m3	

工事数量集計表

工 事 名	道路局所管補助事業 幸橋下部工新設(その1)工事			事業区分 工事区分		道路 河川・道路構造物工事	
	工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘 要
残土処理工		m3		34		数量表より	V=34.4m3
法面整形	盛土部	m2		77		数量表より	A=77.2m2
法面整形	切土部	m2		119		数量表より	A=119.4m2
コンクリートブロック工							
平ブロック張		m2		178		数量表より	A=177.7m2
現場打天端コンクリート		m3		4.4		数量表より	V=36.6×0.12=4.39m3
現場打基礎コンクリート		m3		3.3		数量表より	V=37.2×0.09=3.34m3
小口止コンクリート		式		1			
張コンクリート		m3		2.8		数量表より	V=27.8×0.1=2.78m3
石張り・石積工							
石張		m2		160		数量表より	A=160.2m2
現場打天端コンクリート		m3		2.2		数量表より	V=21.6×0.1=2.16m3
現場打基礎コンクリート		m3		3.2		数量表より	V=21.6×0.15=3.24m3
旧橋撤去工							
橋梁撤去工							
構造物とりこわし	有筋	m3		26		数量表より	V=25.9m3
構造物とりこわし	無筋	m3		45		数量表より	V=45.3m3
高欄撤去		m		40		数量表より	L=40.2m
アスファルト舗装版破碎・積込		m3		2.1		数量表より	V=2.1m3
殻運搬	有筋	m3		26		数量表より	V=25.9m3
殻運搬	無筋	m3		45		数量表より	V=45.3m3
現場発生品運搬		t		0.38		数量表より	V=381.8kg
アスファルト塊運搬		m3		2.1		数量表より	V=2.1m3
処分費	有筋	t		65			25.9×2.50=64.75t
処分費	無筋	t		106			45.3×2.35=106.46t
処分費		t		0.38		数量表より	V=381.8kg
処分費	アスファルト殻	t		4.9			2.1×2.35=4.93tt
仮設工							
工事用道路工							
工事用道路設置・撤去		式		1			
土留・仮締切工							
瀬替盛土設置		式		1			
瀬替盛土撤去		式		1			
仮設矢板設置・撤去		式		1			
仮橋・作業構台工							
上部工架設工		t		9.2		数量表より	V=4362+4362+434=9158kg
覆工板設置工		m2		48		図面より	A=24.0×2.0=48.0m2
高欄設置工		m		48		図面より	L=24.0×2=48.0m
歩道仮橋材料費		式		1			
コンクリート		m3		1.3		数量表より	V=1.3m3
型枠		m2		2.9		数量表より	A=2.9m2
鉄筋工	SD345 D13	t		0.03		数量表より	V=26kg
床掘り		m3		4.9		数量表より	V=4.9m3
埋戻し		m3		2.4		数量表より	V=2.4m3
盛土		m3		0.6		数量表より	V=0.6m3

工事数量集計表

[illegible]

A 1 橋台数量計算書

A 1 橋 台 数 量 表

項 目	規 格 寸 法		単 位	数 量	摘 要
後打ちコンクリート	上部工施工	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m^3		
コンクリート	下部工施工	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m^3	303.2	
型 枠	上部工施工	鉄筋構造物型枠	m^2		
	下部工施工	鉄筋構造物型枠	〃	263.0	
円 筒 型 枠	$\phi 151$		m	26.5	
	$\phi 220$		〃	6.0	
鉄 筋 (SD 345)	上部工施工	D32～D29	kg		
		D25～D16	〃		
		D13	〃		
		合 計	〃		
	下部工施工	D32～D29	kg		
		D25～D16	〃	6434	
		D13	〃	2506	
		合 計	〃	8940	
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	t =10cm	m^2	88.4	
			m^3	8.8	
均しコンクリート型枠	無筋構造物型枠		m^2	4.6	
基 礎 材	基礎碎石	t =20cm	〃	88.4	
			m^3	17.7	
足 場 工	枠 組 足 場	H ≤ 30m	掛 m^2	211.6	
防 護 柵	C種		m	6.0	
床掘（土砂）	A領域		m^3	847.0	
	B領域		〃	275.2	
	合 計		〃	1122.2	
埋 戻 し	1.0m以上4.0m未満		〃	568.3	
残 土			〃	490.7	
基 面 整 正			〃	88.4	

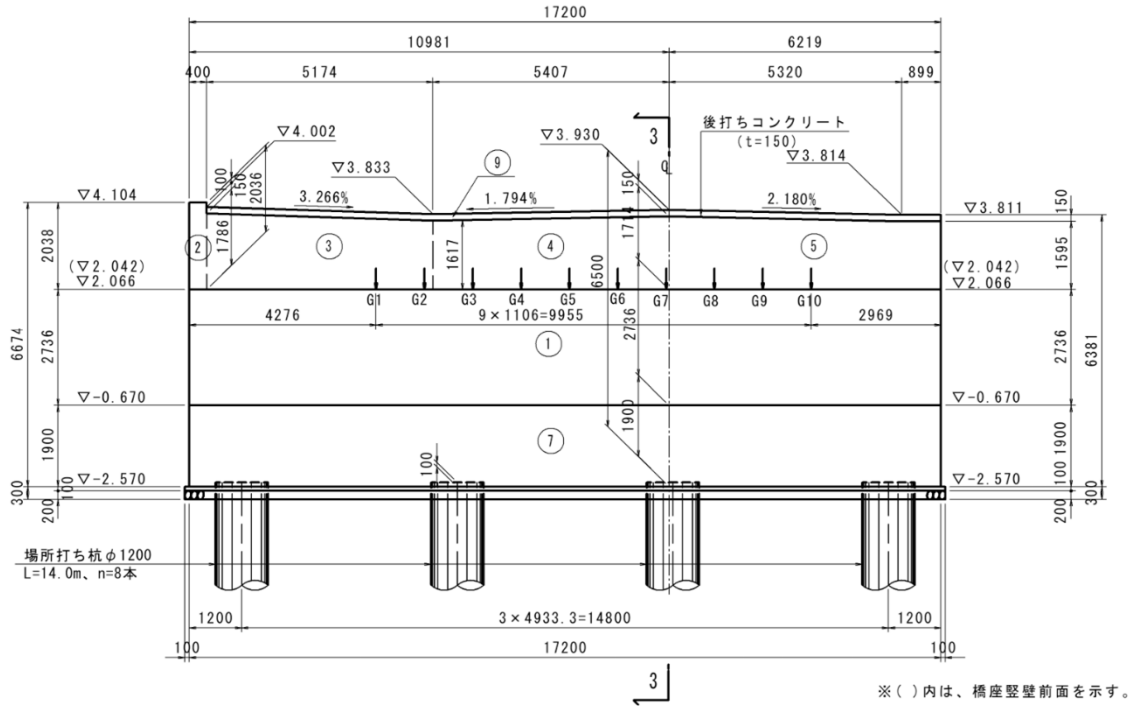
A 1 橋台コンクリート集計表

(単位 : m³)

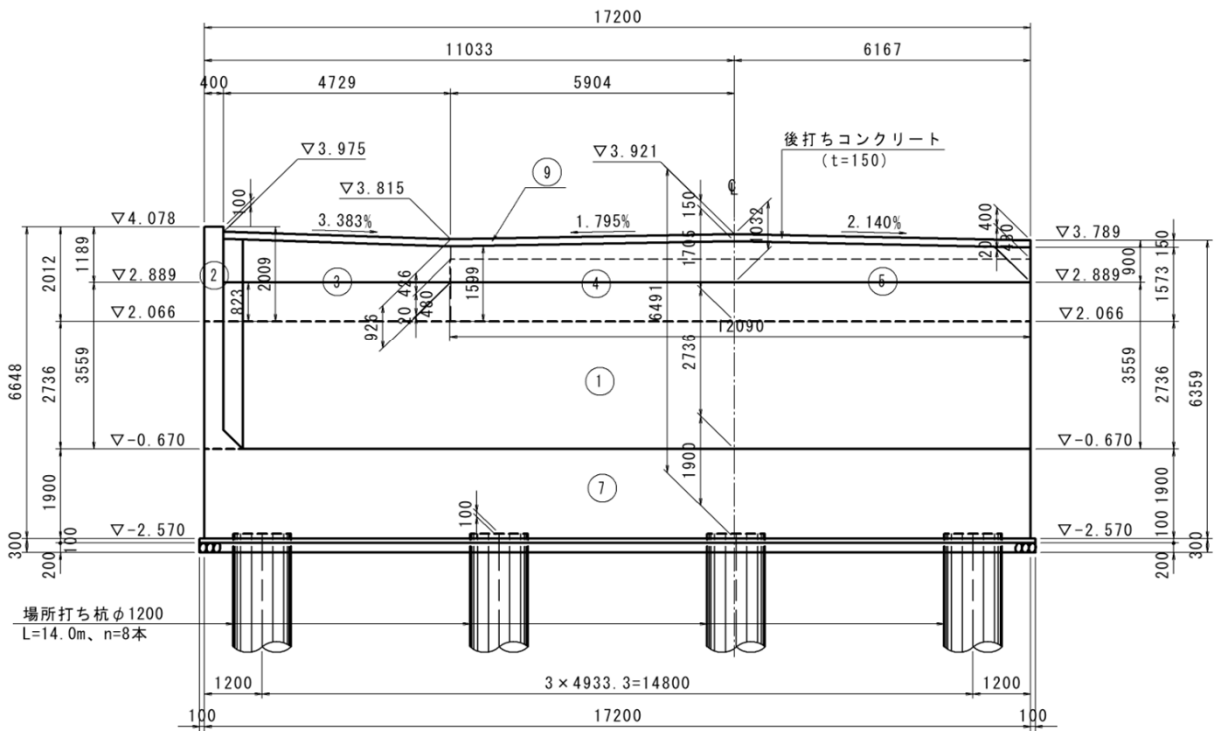
項 目	上部工施工	下部工施工	
	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	
パラペット		21. 61	
縦 壁		102. 59	
フーチング		175. 57	
左側ウイング		3. 46	
合 計	—	303. 23	

§ 1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

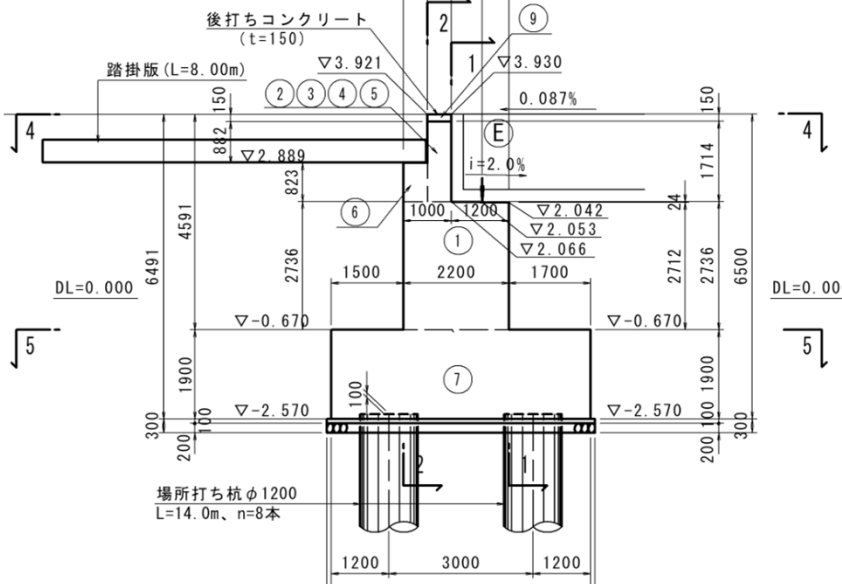
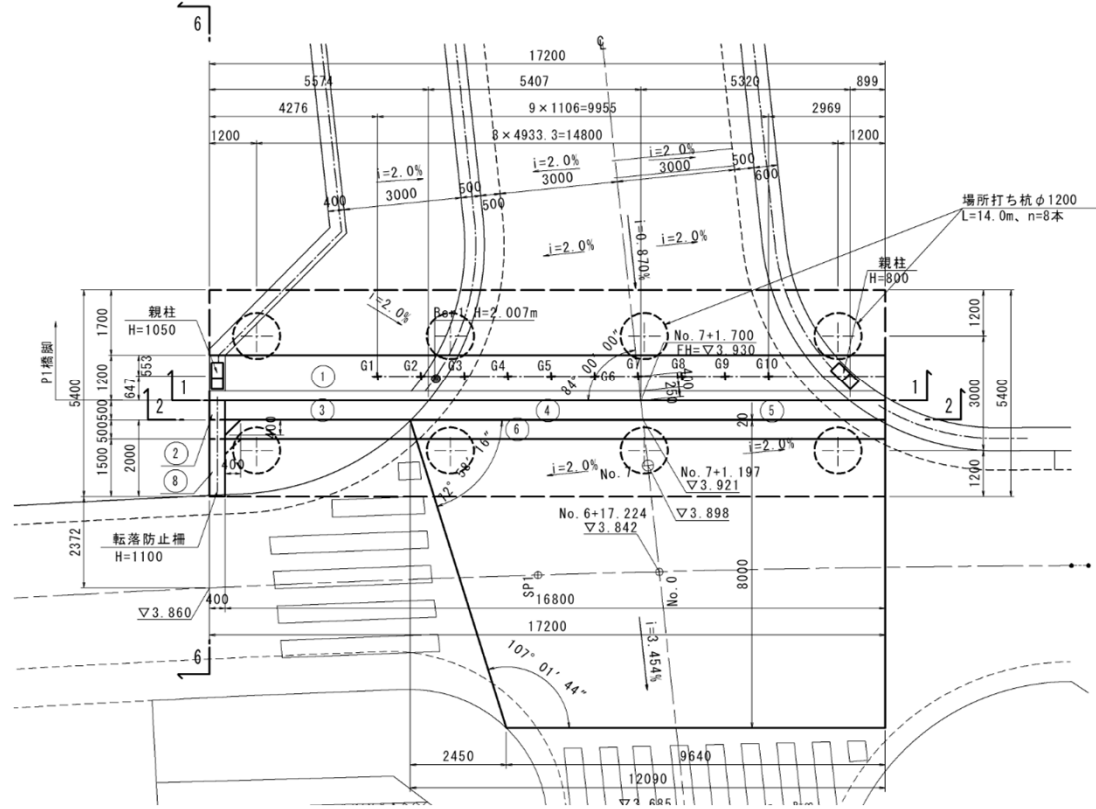
1-1 断面図



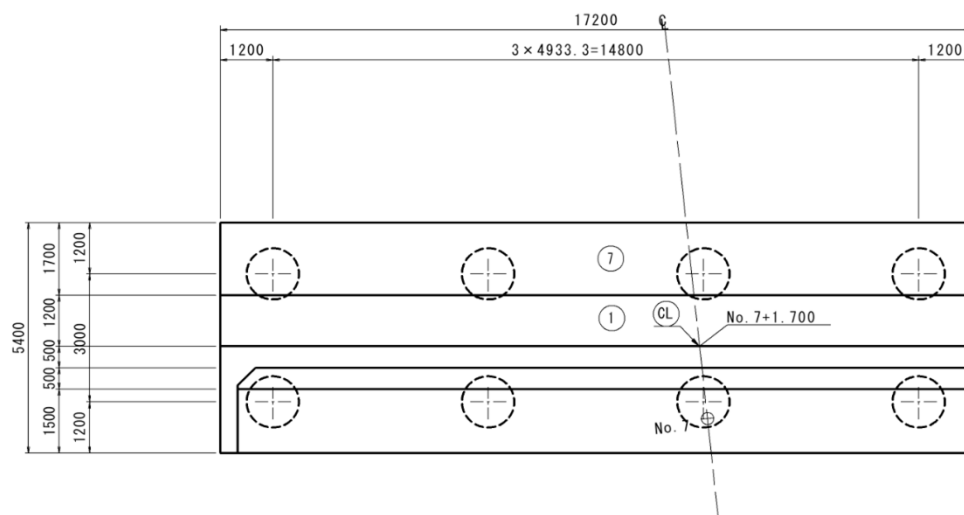
2-2 断面図



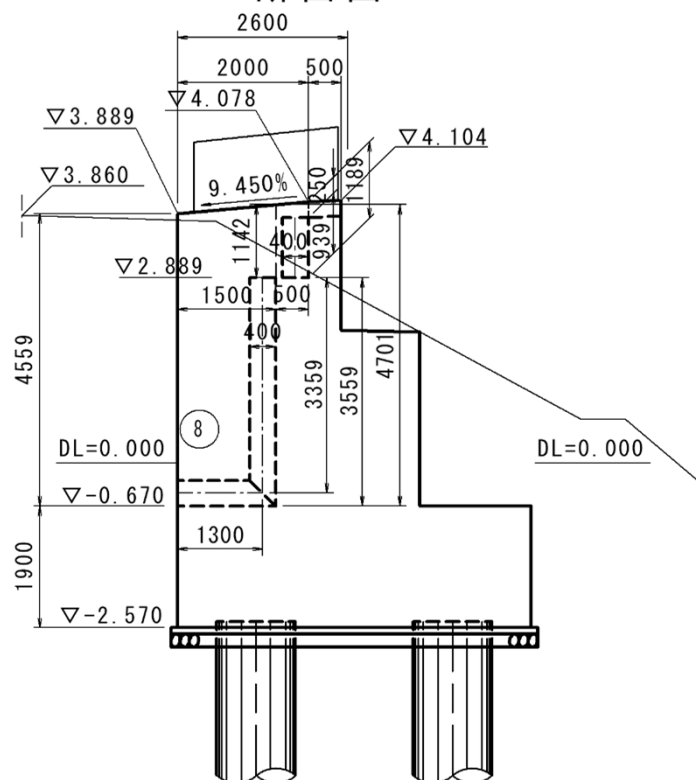
No. 7+1.700


$$\frac{\quad}{6}$$


5-5 基礎平面圖



6-6 断面圖



1) 縦壁

$$\textcircled{1} \quad \{ 1/2 \times (2.736 + 2.736) \times 17.200 + 1/2 \times (2.736 + 2.736) \times 17.200 \} \times 1/2 \times 2.200 = 103.530 \text{ m}^3$$

$$- 1/2 \times 0.024 \times 1.200 \times 17.200 = -0.248 \text{ m}^3$$

【アンカー・沓座箱抜きによる控除】

$$0.0755 \times 0.0755 \times \pi \times (0.700 - 0.038) \times 40 = -0.474 \text{ m}^3$$

$$\{ 1/2 \times (0.846 + 0.846) \} \times \{ 1/2 \times (0.864 + 0.828) \} \times 0.030 \times 10 = -0.215 \text{ m}^3$$

$$\hline \Sigma V1 = 102.593 \text{ m}^3$$

2) パラペット

$$\textcircled{2} \quad \{ 1/2 \times (2.038 + 2.036) \times 0.400 + 1/2 \times (2.012 + 2.009) \times 0.400 \} \times 1/2 \times 0.500 = 0.405 \text{ m}^3$$

$$\textcircled{3} \quad \{ 1/2 \times (1.786 + 1.617) \times 5.174 + 1/2 \times (2.009 + 1.599) \times 4.729 \} \times 1/2 \times 0.500 = 4.334 \text{ m}^3$$

$$\textcircled{4} \quad \{ 1/2 \times (1.617 + 1.714) \times 5.407 + 1/2 \times (1.599 + 1.705) \times 5.904 \} \times 1/2 \times 0.500 = 4.690 \text{ m}^3$$

$$\textcircled{5} \quad \{ 1/2 \times (1.714 + 1.595) \times 6.219 + 1/2 \times (1.705 + 1.573) \times 6.167 \} \times 1/2 \times 0.500 = 5.099 \text{ m}^3$$

$$\textcircled{6} \quad \{ 1/2 \times (0.823 + 0.823) \times 17.200 + 1/2 \times (0.823 + 0.823) \times 17.200 \} \times 1/2 \times 0.500 = 7.078 \text{ m}^3$$

$$\hline \Sigma V2 = 21.606 \text{ m}^3$$

3) フーチング

$$\textcircled{7} \quad 17.200 \times 1.900 \times 5.400 = 176.472 \text{ m}^3$$

【杭による控除】

$$0.600 \times 0.600 \times \pi \times 0.100 \times 8 = -0.905 \text{ m}^3$$

$$\hline \Sigma V3 = 175.567 \text{ m}^3$$

4) 左側ウイング

$$\textcircled{8} \quad 1/2 \times (4.559 + 4.701) \times 1.500 \times 0.400 = 2.778 \text{ m}^3$$

$$1/2 \times (1.142 + 1.189) \times 0.500 \times 0.400 = 0.233 \text{ m}^3$$

$$\text{ハンチ} \quad 1/2 \times 0.400 \times 0.400 \times (0.939 + 3.359 + 1.300) = 0.448 \text{ m}^3$$

$$\hline \Sigma V4 = 3.459 \text{ m}^3$$

5) 伸縮装置後打ちコンクリート（上部工施工）

$$\textcircled{9} \quad 0.500 \times 0.150 \times 16.800 = 1.260 \text{ m}^3$$

$$\hline \Sigma V5 = 1.260 \text{ m}^3$$

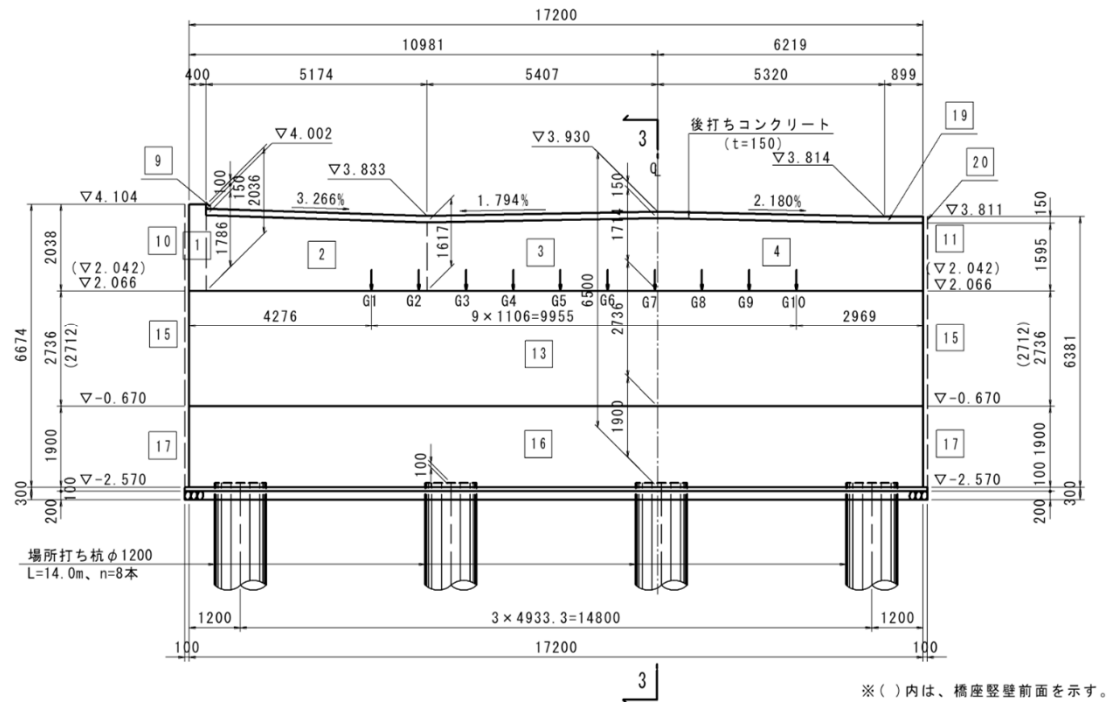
A1橋台型枠集計表（鉄筋構造物型枠）

（単位：m²、円筒型枠はm）

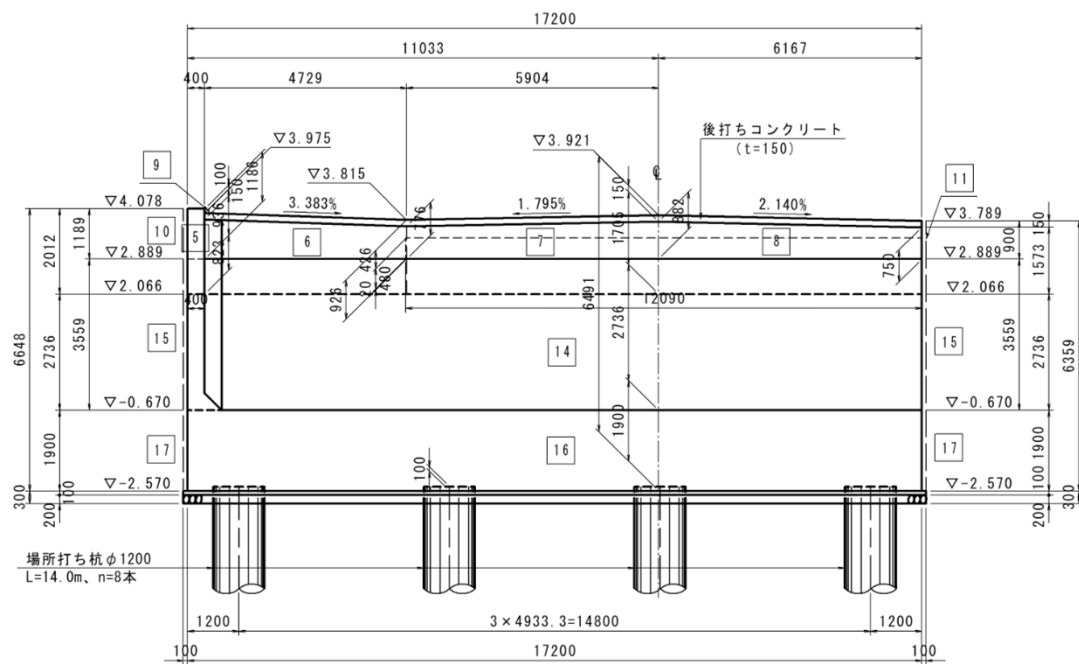
項 目	上部工施工	下部工施工
パラペット		44.92
縦 壁		112.00
フーチング		85.88
左側ウイング		20.24
		—
伸縮装置後打ちコンクリート		—
合 計		263.04
アンカー用円筒型枠（φ151）		26.48

§ 2. 型 枠（鉄筋構造物型枠）

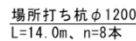
1-1断面図



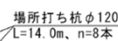
2-2断面図



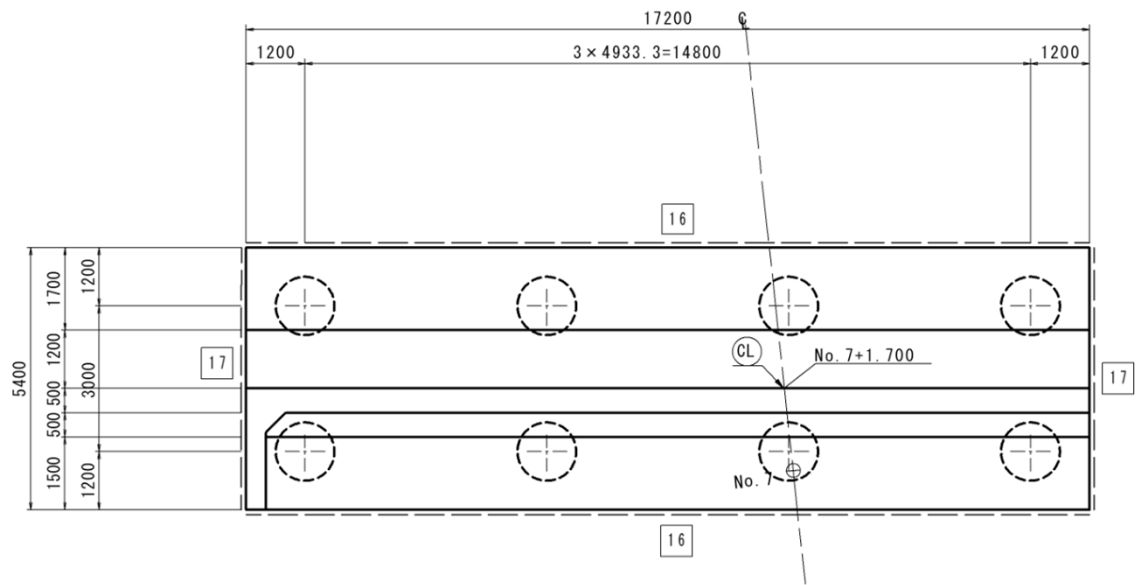
No. 7+1.700



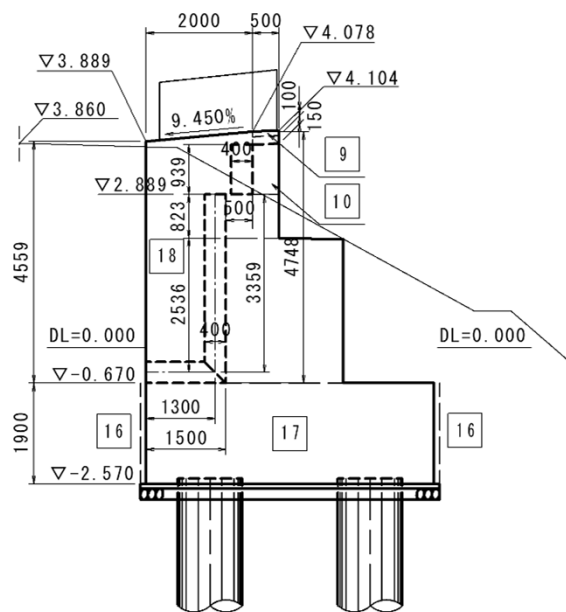
6



5-5 基礎平面圖



6-6 斷面圖



1) パラペット

[1]	$1/2 \times (2.038 + 2.036) \times 0.400$	= 0.815 m ²
[2]	$1/2 \times (1.786 + 1.617) \times 5.174$	= 8.804 m ²
[3]	$1/2 \times (1.617 + 1.714) \times 5.407$	= 9.005 m ²
[4]	$1/2 \times (1.714 + 1.595) \times 6.219$	= 10.289 m ²
[5]	$1/2 \times (1.189 + 1.186) \times 0.400$	= 0.48 m ²
[6]	$1/2 \times (0.936 + 0.776) \times 4.729$	= 4.048 m ²
[7]	$1/2 \times (0.776 + 0.882) \times 5.904$	= 4.894 m ²
[8]	$1/2 \times (0.882 + 0.750) \times 6.167$	= 5.032 m ²
[9]	0.100×0.500	= 0.050 m ²
[10]	$1/2 \times (2.038 + 2.012) \times 0.500$	= 1.013 m ²
[11]	$1/2 \times (1.595 + 1.573) \times 0.500$	= 0.792 m ²
[12]	0.823×0.500	= 0.412 m ²

左側ウィングによる控除

$$0.939 \times 0.400 = -0.376 \text{ m}^2$$

$$0.823 \times 0.400 = -0.329 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A1 = 44.924 \text{ m}^2$$

2) 壁

[13]	2.712×17.200	= 46.646 m ²
[14]	3.559×17.200	= 61.215 m ²
[15]	$2.736 \times 1.000 + 1/2 \times (2.712 + 2.736) \times 1.200$	= 6.005 m ²

左側ウィングによる控除

$$(3.359 + 1.300) \times 0.400 = -1.864 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A2 = 112.002 \text{ m}^2$$

3) フーチング

[16]	$17.200 \times 1.900 \times 2$	= 65.36 m ²
[17]	$5.400 \times 1.900 \times 2$	= 20.52 m ²

$$\Sigma A3 = 85.88 \text{ m}^2$$

4) 左側ウイング

$$\boxed{18} \quad \{ \quad 1/2 \quad \times \quad (\quad 4.559 \quad + \quad 4.748 \quad) \quad \times \quad 2.000 \quad - \quad 0.500 \quad \times \quad 3.359 \quad \}$$

$$\times \quad 2 \quad + \{ \quad 1/2 \quad \times \quad (\quad 4.559 \quad + \quad 4.556 \quad) \quad \times \quad 0.400 \quad \} \quad = \quad 17.078 \quad \text{m}^2$$

$$\text{ハンチ} \quad 0.400 \times \overset{\text{斜比}}{1.414} \times (0.939 + 3.359 + 1.300) = 3.166 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A4 = 20.244 \text{ m}^2$$

5) 伸縮装置後打ちコンクリート（上部工施工）

$$\boxed{19} \quad (17.200 - 0.400) \times 0.150 \times 2 = 5.040 \text{ m}^2$$

$$\boxed{20} \quad 0.150 \times 0.500 = 0.075 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A5 = 5.115 \text{ m}^2$$

§ 3. 鉄 筋 (SD345)

A 1 橋 台 鉄 筋 集 計 表

(単位 : kg)

項 目	下部工施工	上部工施工	合計	圧接箇所
D 3 2	—		—	
D 2 9	—		—	
小 計 (D 3 2 ~ D 2 9)	—		—	
D 2 5	—		—	
D 2 2	213		213	
D 1 9	1532		1532	
D 1 6	4689		4689	
小 計 (D 2 5 ~ D 1 6)	6434		6434	
D 1 3	2506		2506	
合 計	8940		8940	

§ 4. 均しコンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$) $t=10\text{cm}$

$$A = 17.400 \times 5.600 = 97.440 \text{ m}^2$$

【杭による控除】

$$0.600 \times 0.600 \times \pi \times 8 = -9.048 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 88.392 \text{ m}^2$$

$$V = 88.392 \times 0.100$$

$$= 8.839 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 8.839 \text{ m}^3$$

§ 5. 均しコンクリート型枠（無筋構造物型枠）

$$A_1 = 17.400 \times 0.100 \times 2 = 3.480 \text{ m}^2$$

$$A_2 = 5.600 \times 0.100 \times 2 = 1.120 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 4.600 \text{ m}^2$$

§ 6. 基礎材（基礎碎石） $t=20\text{cm}$

$$A = 17.400 \times 5.600 = 97.440 \text{ m}^2$$

【杭による控除】

$$0.600 \times 0.600 \times \pi \times 8 = -9.048 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 88.392 \text{ m}^2$$

$$V = 88.392 \times 0.200$$

$$= 17.678 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 17.678 \text{ m}^3$$

§ 7. 円筒型枠

1) アンカーボルト箱抜き

$$\phi 151 \quad L = 0.662 \text{ m} \quad n = 40 \text{ 本}$$

$$L = 0.662 \times 40 = 26.480 \text{ m}$$

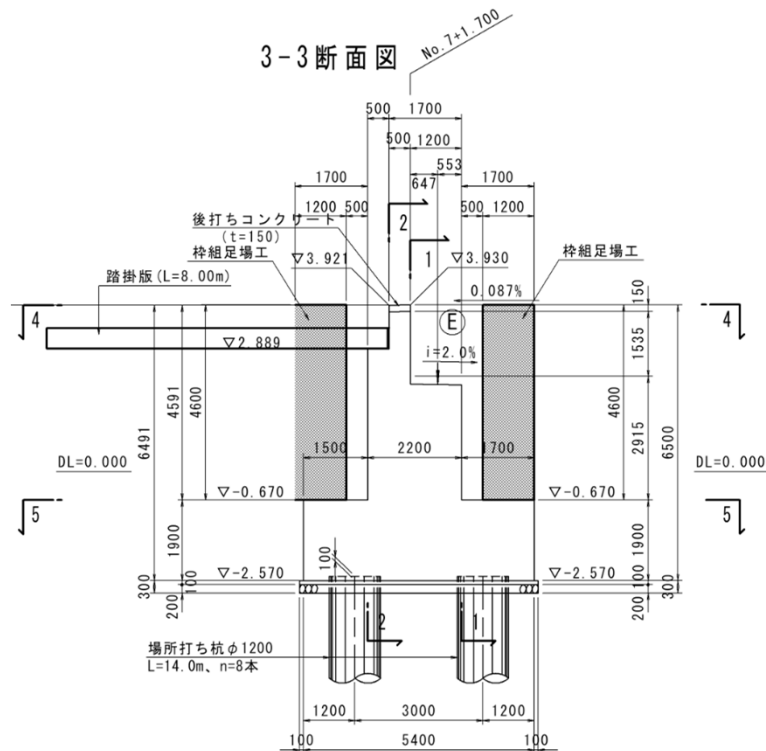
§ 8. 車両用防護柵（C種）

$$L = 6.000 \text{ m}$$

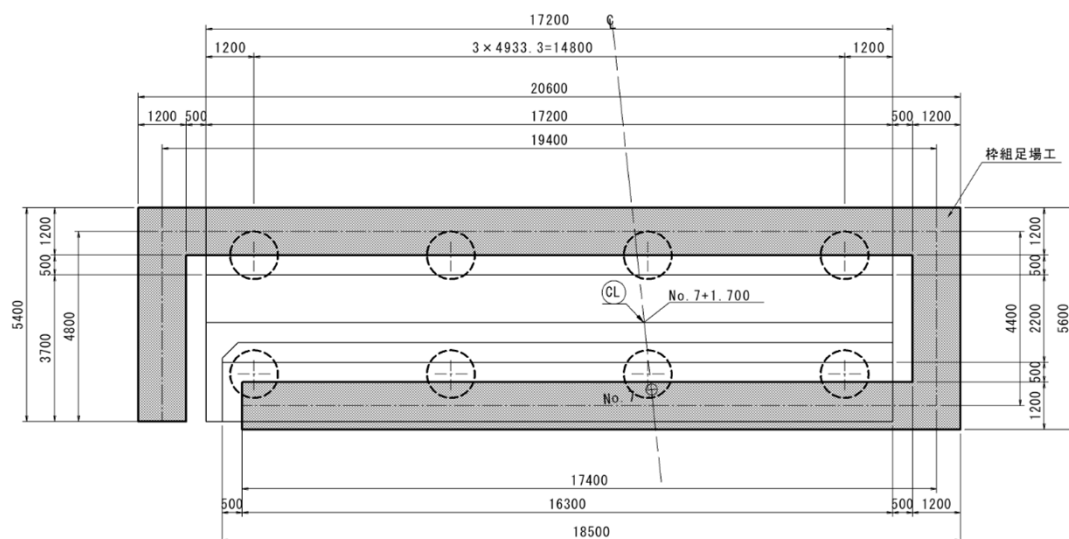
§ 9. 足場工

1) 枠組足場 (平均設置高 $H \leq 30\text{m}$)

$$(19.400 + 4.800 + 4.400 + 17.400) \times 4.600 = 211.600 \text{ 掛}^2$$



5-5 基礎平面図



§ 10. 土工

1) 床掘(土砂)(A領域)

$$V = 37.98 \text{ m}^2 \times 22.30 \text{ m} = 846.95 \text{ m}^3$$

2) 床掘(土砂)(B領域)

$$V = 12.34 \text{ m}^2 \times 22.30 \text{ m} = 275.18 \text{ m}^3$$

3) 埋戻し(1.0m以上4.0m未満)

$$V = (13.70 \text{ m}^2 + 7.09 \text{ m}^2) \times 17.20 \text{ m} = 357.59 \text{ m}^3$$

$$V = 38.27 \text{ m}^2 \times 1.00 \text{ m} = 38.27 \text{ m}^3$$

$$V = 42.05 \text{ m}^2 \times 4.10 \text{ m} = 172.41 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 568.27 \text{ m}^3$$

4) 残土

$$V = (846.95 + 275.18) - (568.27 \div 0.9) = 490.72 \text{ m}^3$$

5) 基面整正

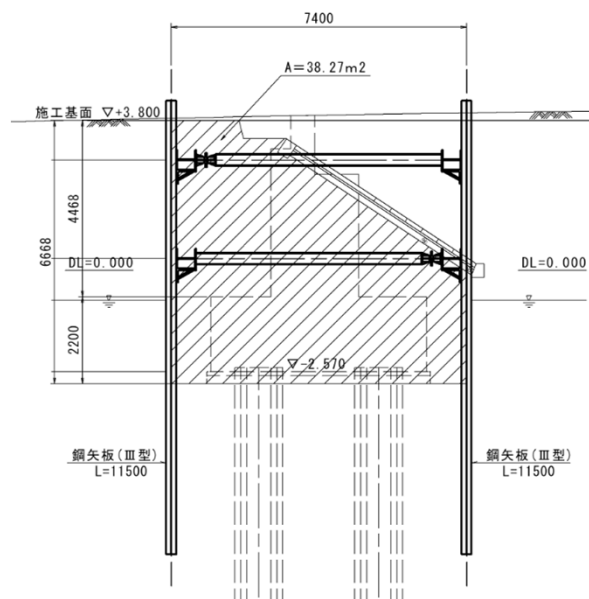
$$A = 17.400 \times 5.600 - \pi/4 \times 1.200^2 \times 8 = 88.39 \text{ m}^2$$

床掘(土砂)

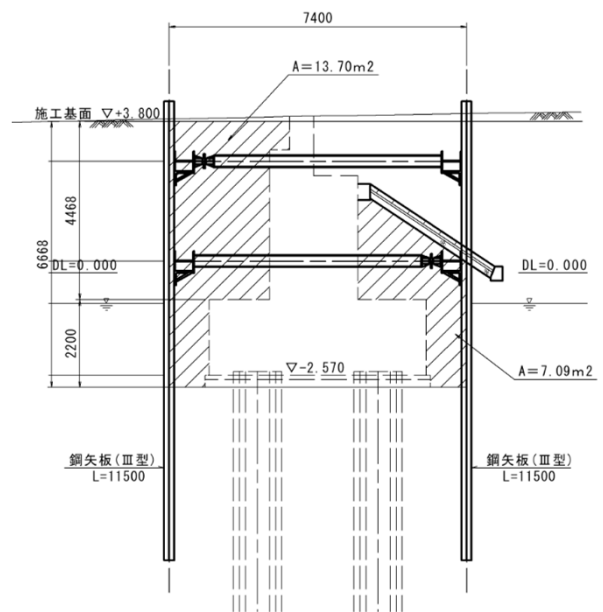
Technical drawing of a cross-section of a bridge structure. The drawing shows a central rectangular section with a width of 7400 and a total height of 6668. The top section has a height of 4468 and a width of 7400. The bottom section has a height of 2200 and a width of 7400. The central section has a height of 5000 and a width of 7400. The drawing includes labels for '施工基面' (Construction Base) at elevation +3.800, 'DL=0.000' (Design Level), and '▽-2.578'. It also shows '鋼矢板(Ⅲ型)' (Steel Sheet Pile Type III) with a length of L=11500. The area is divided into 'A領域' (Area A) and 'B領域' (Area B). The area A has a width of A=37.98m² and the area B has a width of A=12.34m². The drawing includes various dimension lines and hatching to indicate different materials and sections.

埋戻し

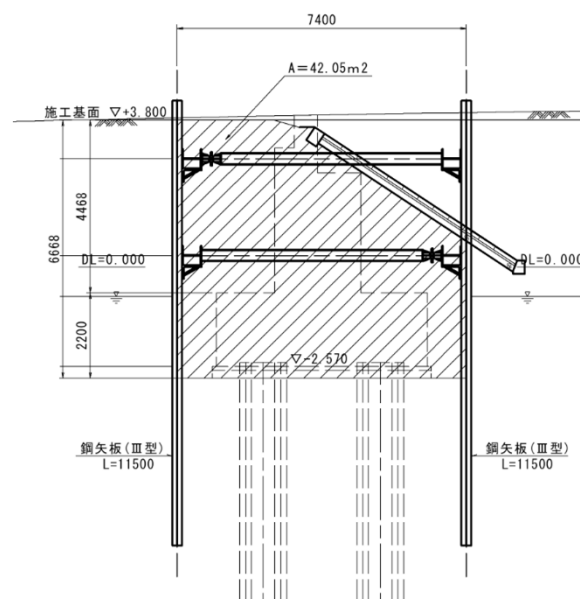
断面図
1-1



断面図
2-2



断面図
3-3



A1橋台場所打ち杭数量計算書

A1橋台場所打ち杭数量表

[illegible]

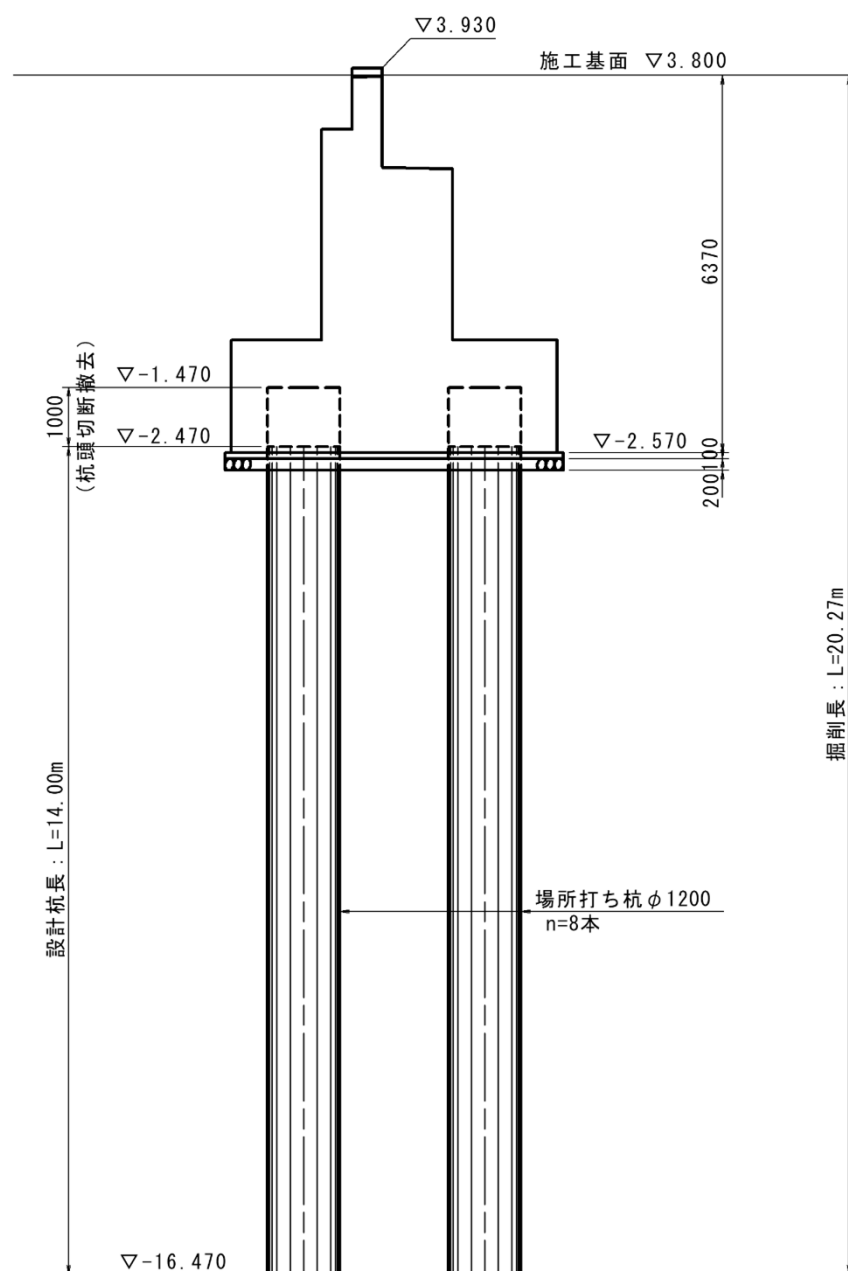
1. 場所打ち杭

設計杭長 : L = 14.000 m/本
 杭頭切断撤去長 : L = 1.000 m/本
 杭本数: n = 8 本/基

$$\Sigma L = (14.000 + 1.000) \times 8 = 120.000 \text{ m/基}$$

場所打ち杭 ϕ 1200 L=14.0m

N = 8 本



1) 掘削長

$$\Sigma L = 20.270 \text{ m/本}$$

土質区分

土 (全長: レキ質土、粘性土、砂質土、砂及び砂質土、岩塊、玉石、軟岩)

$$L = 20.270 \quad = 20.270 \text{ m/本}$$

玉石・軟岩

玉石・軟岩標高

$$L = \text{標高 } -16.47 - (-10.96) \quad = 5.510 \text{ m/本}$$

2) 掘削土量

土砂

$$A = \pi/4 \times 1.200^2 \quad = 1.131 \text{ m}^2/\text{本}$$

$$V = 1.131 \times 20.270 \quad = 22.925 \text{ m}^3/\text{本}$$

3) 埋戻し土量

$$V = 1.131 \times (20.270 - (14.000 + 1.000)) \quad = 5.960 \text{ m}^3/\text{本}$$

4) 残 土

$$V = 22.925 - (5.960 \div 0.9) \quad = 16.302 \text{ m}^3/\text{本}$$

5) コンクリート ($\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$)

$$V = \pi/4 \times 1.200^2 \times 14.000 \quad = 15.834 \text{ m}^3/\text{本}$$

6) 杭頭処理取壊しコンクリート

$$V = \pi/4 \times 1.200^2 \times 1.000 \quad = 1.131 \text{ m}^3/\text{本}$$

7) 鉄筋重量 (SD345)

	杭 1 本 当 り				1 基 当 り	
D 3 2	—	kg/本	×	本	=	— kg
D 2 9	1714.0	"	×	8 "	=	13712.0 "
小 計 (D32~D29)	1714.0	"			=	13712.0 "
D 2 5	—	"	×	本	=	— "
D 2 2	—	"	×	"	=	— "
D 1 9	661.0	"	×	8 "	=	5288.0 "
D 1 6	—	"	×	"	=	— "
小 計 (D25~D16)	661.0	"			=	5288.0 "
D 1 3	10.0	"	×	8 本	=	80.0 "
合 計	2385.0	kg/本			=	19080.0 kg

8) 補強リング、固定金具

(杭1本当り)

		長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質 量	
補強リング	形鋼 L6×50×50	2.520	5	4.43	11.16	56	kg

Uボルト(主鉄筋と補強リングの固定) = 100 箇所

(杭1基当り)

補強リング 形鋼 L6×50×50 56 kg × 8 箇所 = 448 kg

Uボルト(主鉄筋と補強リングの固定) 100 箇所 × 8 箇所 = 800 箇所

9) スペーサー固定金具

(杭1本当り)

		長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質 量	
平鋼 30×4(Uボルト固定用)		80	40	0.942	0.075	3	kg

Uボルト(スペーサーと主鉄筋の固定) = 40 箇所

(杭1基当り)

平鋼 30×4(Uボルト固定用) 3 kg × 8 箇所 = 24 kg

Uボルト(スペーサーと主鉄筋の固定) 40 箇所 × 8 箇所 = 320 箇所

重力式擁壁工数量計算書

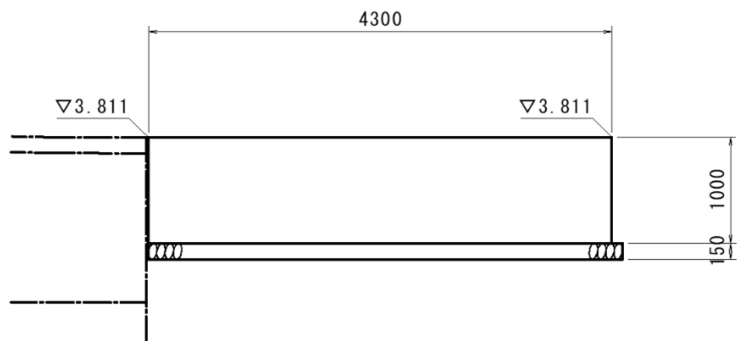
重力式擁壁数量総括表

項 目	規 格 寸 法	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m^3	4.9	
型 枠	鉄筋構造物型枠	m^2	12.6	
基 礎 材	基礎碎石 (RC-40) $t=15\text{mm}$	m^2	1.4	
目 地 材	$t=20\text{mm}$	m^2	0.5	
防 護 柵	ブラウン塗装	m	6.0	

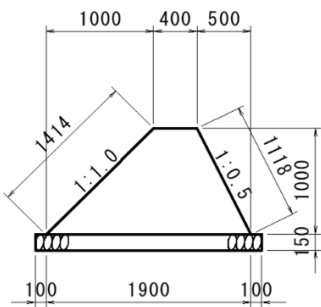
重力式擁壁工

重力式擁壁工

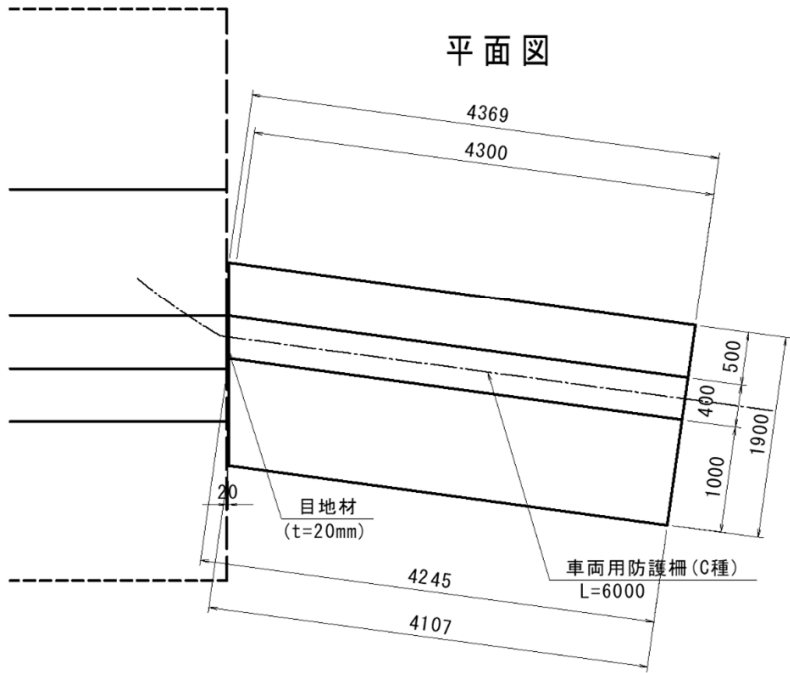
展開図



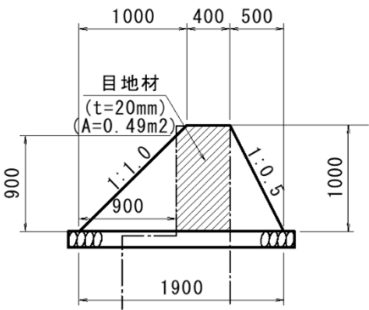
断面図



平面図



目地材



1)コンクリート($\sigma_{CK}=18\text{Nmm}^2$)

$$V1 = 0.400 \times 1.000 \times 1/2 \times (4.300 + 4.245) = 1.709 \text{ m}^3$$

$$V2 = 1/2 \times 0.500 \times 1.000 \times 1/2 \times (4.300 + 4.369) = 1.084 \text{ m}^3$$

$$V3 = 1/2 \times 1.000 \times 1.000 \times 1/2 \times (4.245 + 4.107) = 2.088 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V1 = 4.881 \text{ m}^3$$

2)型 枠 (無筋構造物型枠)

$$a1 = 1.118 \times 1/2 \times (4.300 + 4.369) = 4.846 \text{ m}^2$$

$$a2 = 1.414 \times 1/2 \times (4.245 + 4.107) = 5.905 \text{ m}^2$$

端部 $a3 = 1/2 \times (0.400 + 1.900) \times 1.000 = 1.150 \text{ m}^2$

" $a4 = 1/2 \times 0.900 \times 0.900 + 1/2 \times 0.500 \times 1.000 = 0.655 \text{ m}^2$

$$\Sigma A1 = 12.556 \text{ m}^2$$

3)基礎材(RC-40,t=15cm)

$$a1 = (2.100 \times 0.150) \times 1/2 \times (4.469 + 4.207) \Sigma A1 = 1.366 \text{ m}^2$$

4)目地材(t=20mm)

$$a1 = \Sigma A1 = 0.490 \text{ m}^2$$

5)防護柵工

$$L \quad \Sigma A = 6.000 \text{ m}$$

P1 橋脚数量計算書

P 1 橋 脚 数 量 表

項 目		規 格 寸 法		単 位	数 量	摘 要
コンクリート		$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$		m^3	334.2	
型 枠	鉄筋構造物型枠		m^2	170.8		
	鉄筋構造物円形型枠		m^2	79.4		
鉄 筋 (SD345)	D32～D29		kg	47043	D32	
	D25～D16		〃	19144		
	D13		〃	――		
	合 計		〃	66187	D32	
均しコンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	t = 10cm	m^2	86.2	
				m^3	8.6	
均しコンクリート型枠		無筋構造物型枠		m^2	4.0	
基 礎 材		基礎砕石	t = 20cm	m^2	86.2	
				m^3	17.2	
足場工	枠 組 足 場	H ≤ 30m		掛 m^2	276.4	
支保工	くさび結合支保工	H ≤ 30m	40kN/㎡を超え 80kN/㎡以下	空 m^3	15.3	
床掘（土砂）		A領域		m^3	800.0	
		B領域		〃	577.0	
		合 計		〃	1377.0	
埋 戻 し		1.0m以上4.0m未満		〃	706.3	
残 土				〃	592.2	
基 面 整 正				〃	82.2	

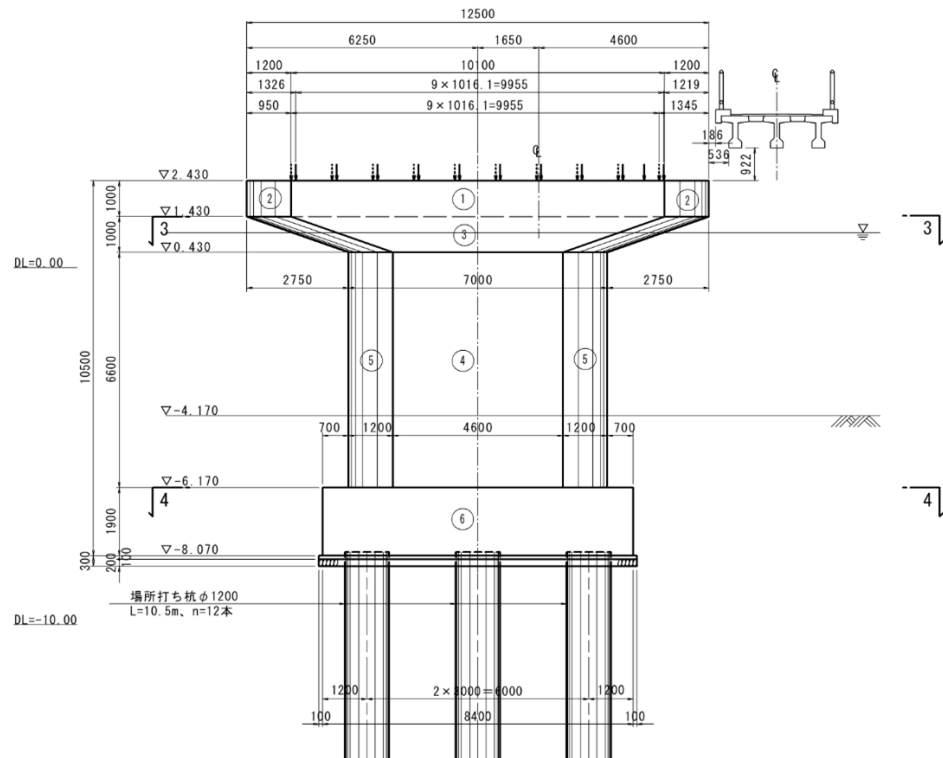
P1橋脚コンクリート集計表

(単位：m³)

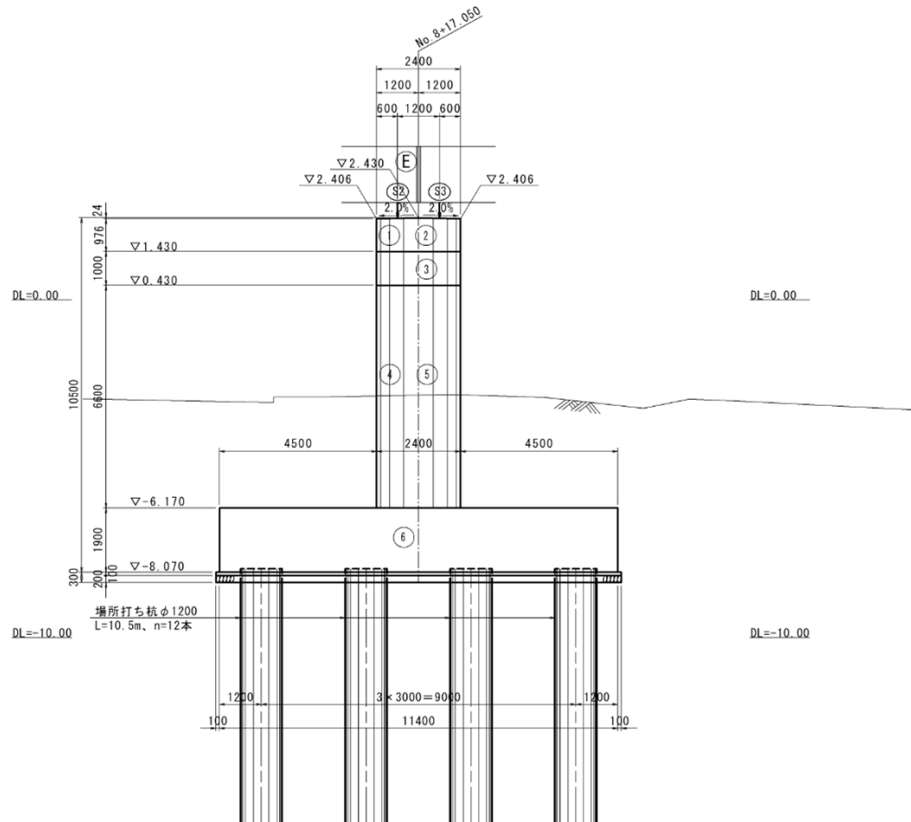
項 目	上部工施工 ($\sigma_{ck}=36\text{N/mm}^2$)	下部工施工 ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)
梁		50.93
柱		102.72
フーチング		180.59
合 計		334.24

1. コンクリート($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

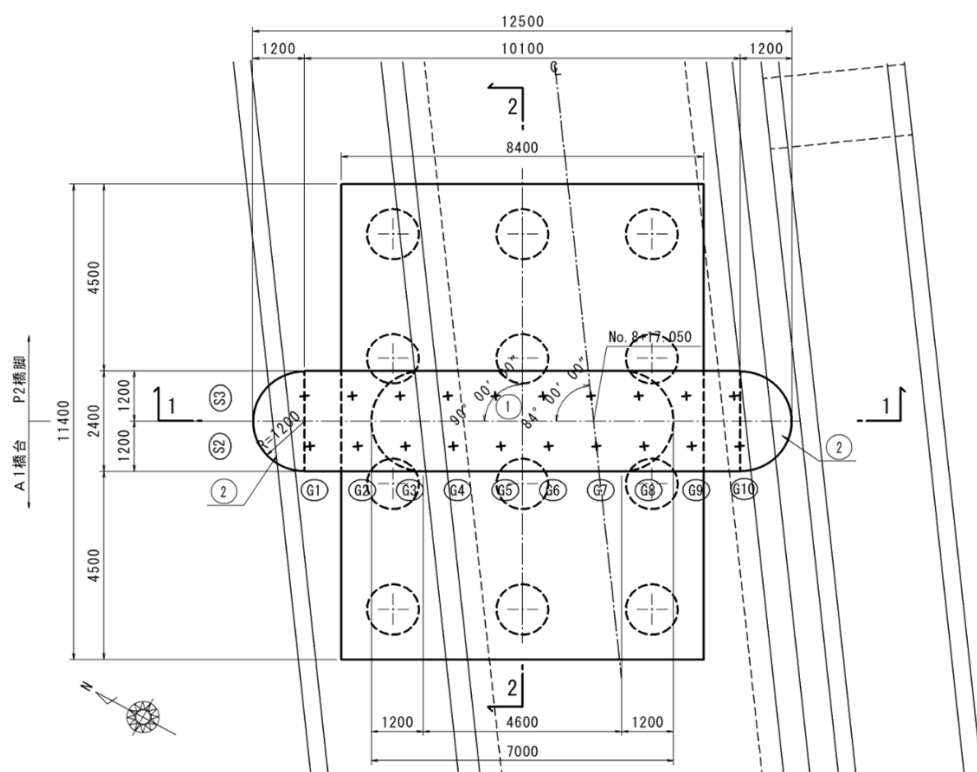
正面図(1-1)



側面図(2-2)



平面图 (3-3)



1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

1) 梁

$$\textcircled{1} \quad 2.400 \times 10.100 \times 1.000 = 24.240 \text{ m}^3$$

$$\textcircled{2} \quad \pi/4 \times 2.400^2 \times 1.000 = 4.524 \text{ m}^3$$

$$\text{上面積} \quad 2.400 \times 10.100 + \pi/4 \times 2.400^2 = 28.764 \text{ m}^2$$

$$\text{下面積} \quad 2.400 \times 4.600 + \pi/4 \times 2.400^2 = \frac{15.564 \text{ m}^2}{44.328 \text{ m}^2}$$

$$\textcircled{3} \quad 1/2 \times 44.328 \times 1.000 = 22.164 \text{ m}^3$$
$$\hline \Sigma V1 = 50.928 \text{ m}^3$$

2) 柱

$$\textcircled{4} \quad 2.400 \times 4.600 \times 6.600 = 72.864 \text{ m}^3$$

$$\textcircled{5} \quad \pi/4 \times 2.400^2 \times 6.600 = 29.858 \text{ m}^3$$

$$\hline \Sigma V = 102.722 \text{ m}^3$$

3) フーチング

$$\textcircled{6} \quad 8.400 \times 11.400 \times 1.900 = 181.944 \text{ m}^3$$

【杭控除】

$$\pi/4 \times 1.200^2 \times 0.100 \times 12 = -1.357 \text{ m}^3$$

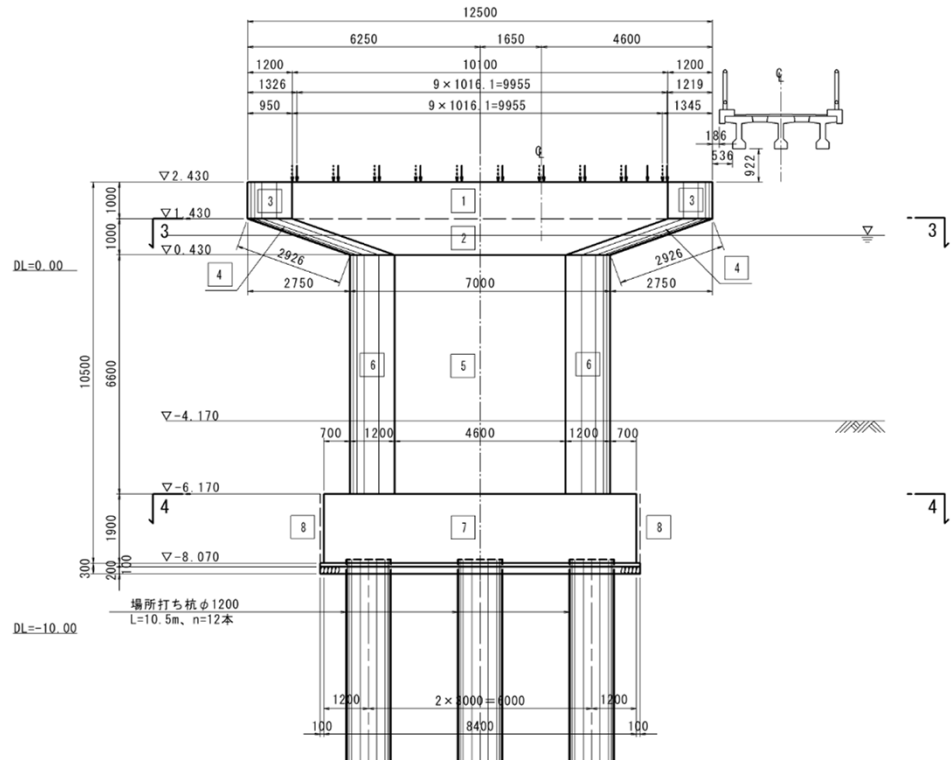
$$\hline \Sigma V3 = 180.587 \text{ m}^3$$

P1橋脚型枠集計表(鉄筋構造物型枠)

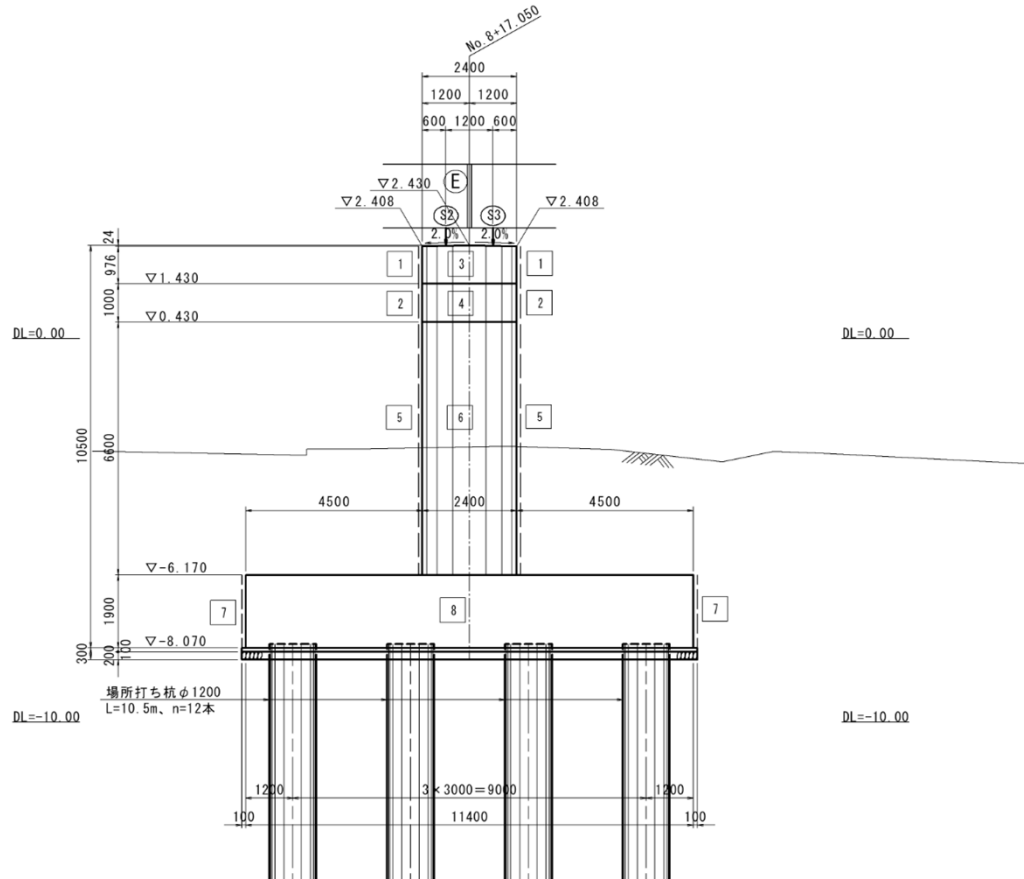
項 目	単 位	一般型枠	円形型枠
梁	m ²	34.9	29.6
柱	m ²	60.7	49.8
フーチング	m ²	75.2	
合 計	m ²	170.8	79.4

2. 型 枠(鉄筋構造物型枠)

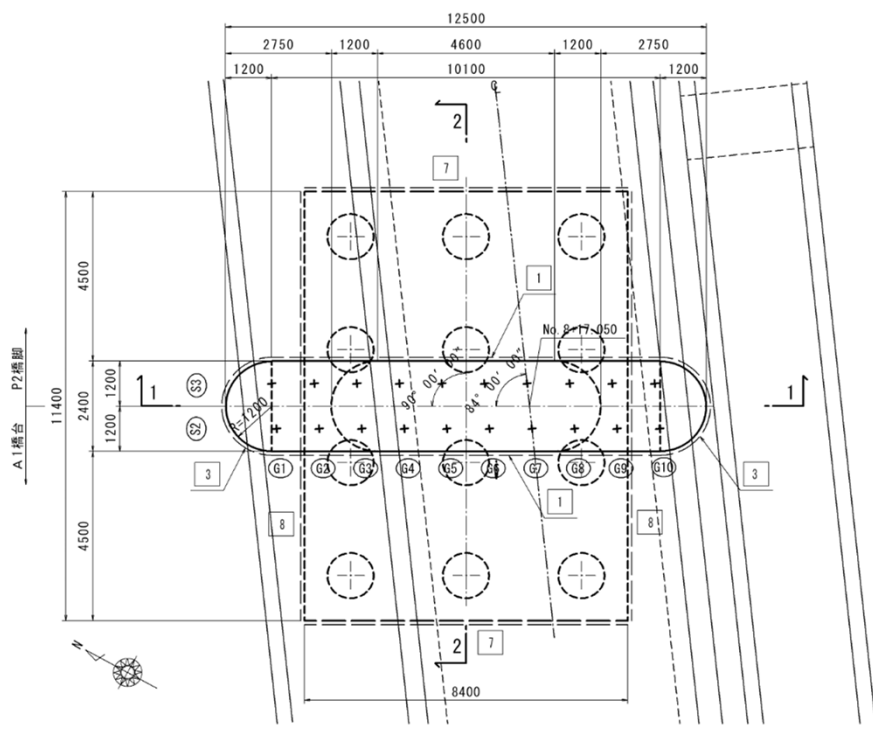
正面図(1-1)



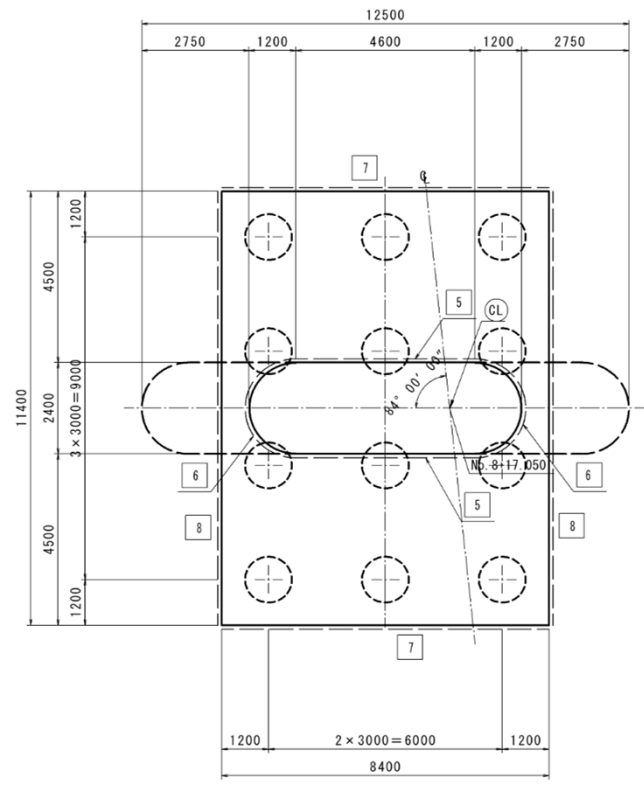
側面図(2-2)



平面图 (3-3)



平面图 (4-4)



2. 型 枠(鉄筋構造物型枠)

1) 梁

$$\boxed{1} \quad 10.100 \times 1.000 \times 2 = 20.200 \text{ m}^2$$

$$\boxed{2} \quad 1/2 \times (10.100 + 4.600) \times 1.000 \times 2 = 14.700 \text{ m}^2$$

$$\hline \Sigma A = 34.900 \text{ m}^2$$

円形型枠

$$\boxed{3} \quad \pi \times 2.400 \times 1.000 = 7.540 \text{ m}^2$$

$$\boxed{4} \quad \pi \times 2.400 \times 2.926 = 22.062 \text{ m}^2$$

$$\hline \Sigma A = 29.602 \text{ m}^2$$

2) 柱

$$\boxed{5} \quad 4.600 \times 6.600 \times 2 = 60.720 \text{ m}^2$$

$$\hline \Sigma A = 60.720 \text{ m}^2$$

円形型枠

$$\boxed{6} \quad \pi \times 2.400 \times 6.600 = 49.763 \text{ m}^2$$

$$\hline \Sigma A = 49.763 \text{ m}^2$$

3) フーチング

$$\boxed{7} \quad 8.400 \times 1.900 \times 2 = 31.920 \text{ m}^2$$

$$\boxed{8} \quad 11.400 \times 1.900 \times 2 = 43.320 \text{ m}^2$$

$$\hline \Sigma A = 75.240 \text{ m}^2$$

3. 鉄 筋 (SD345)

P 1 橋 脚 鉄 筋 集 計 表

項 目	数量 (kg)	圧接(箇所)
D32	46032	164
D29	1011	—
小 計	47043	164
D25	1304	—
D22	11737	—
D19	4465	—
D16	1638	—
小 計	19144	—
D13	—	—
合 計	66187	164

4. 均しコンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$) $t=10\text{cm}$

$$A = 8.600 \times 11.600 = 99.760 \text{ m}^2$$

【杭による控除】

$$0.600 \times 0.600 \times \pi \times 12 = -13.572 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 86.188 \text{ m}^2$$

$$V = 86.188 \times 0.100$$

$$= 8.619 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 8.6188 \text{ m}^3$$

5. 均しコンクリート型枠（無筋構造物型枠）

$$A_1 = 8.600 \times 0.100 \times 2 = 1.720 \text{ m}^2$$

$$A_2 = 11.600 \times 0.100 \times 2 = 2.320 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 4.040 \text{ m}^2$$

6. 基礎材（基礎碎石） $t=20\text{cm}$

$$A = 8.600 \times 11.600 = 99.760 \text{ m}^2$$

【杭による控除】

$$0.600 \times 0.600 \times \pi \times 12 = -13.572 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 86.188 \text{ m}^2$$

$$V = 86.19 \times 0.200$$

$$= 17.238 \text{ m}^3$$

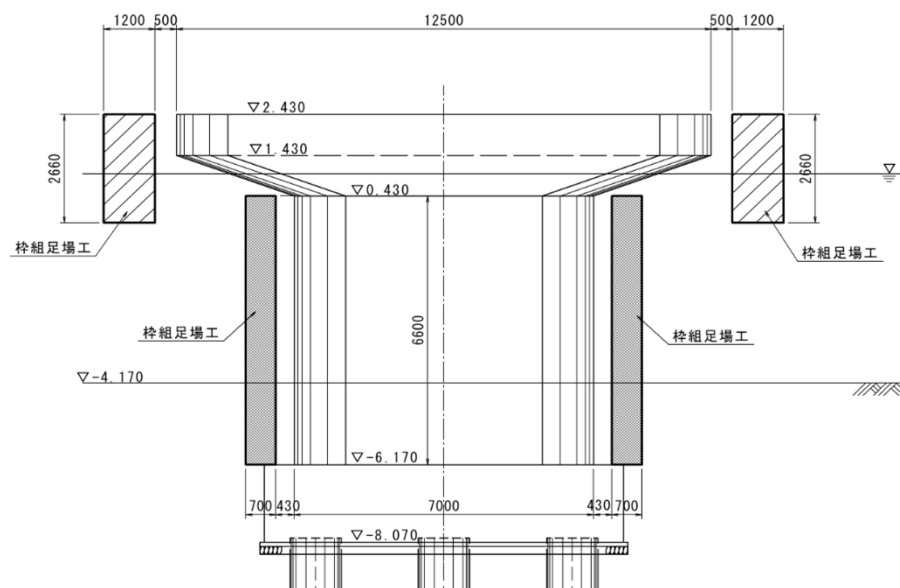
7. 足 場 工

1) 杵組足場

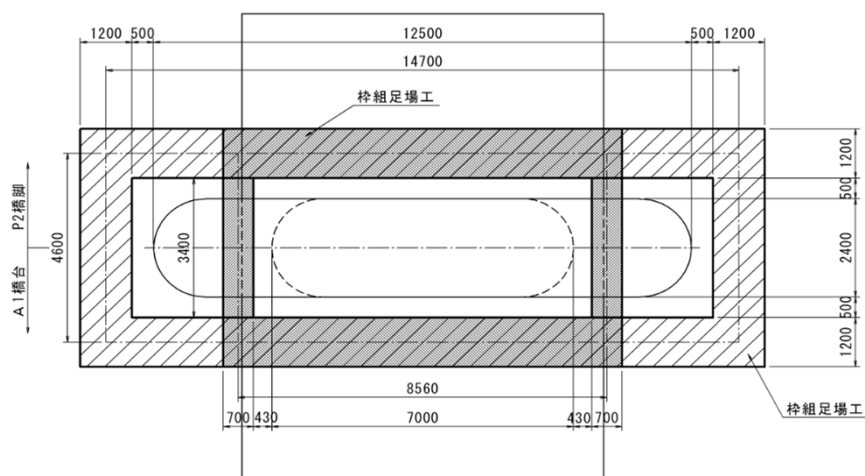
① 梁 ② 柱

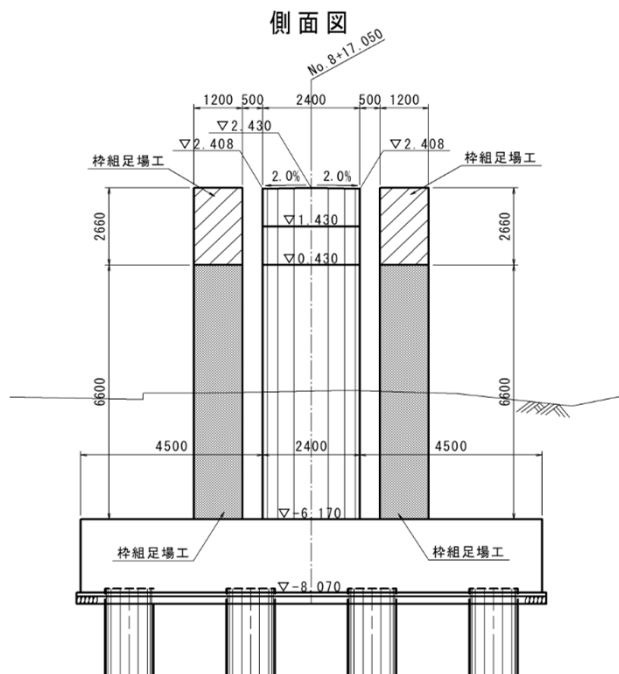
平均設置高 $H \leq 30\text{m}$

正面図



平面図





$$\textcircled{1} \quad (14.700 + 4.600) \times 2.660 \times 2$$

$$= 102.676 \text{ 掛m}^2$$

$$\textcircled{2} \quad (8.560 + 4.600) \times 6.600 \times 2$$

$$= 173.712 \text{ 掛m}^2$$

$$\hline \Sigma A = 276.388 \text{ 掛m}^2$$

8. 支 保 工

1)くさび結合支保工

平均設置高 $H \leq 30\text{m}$

$$h = 1/2 \times (0.660 + 1.660) = 1.160 \text{ m}$$

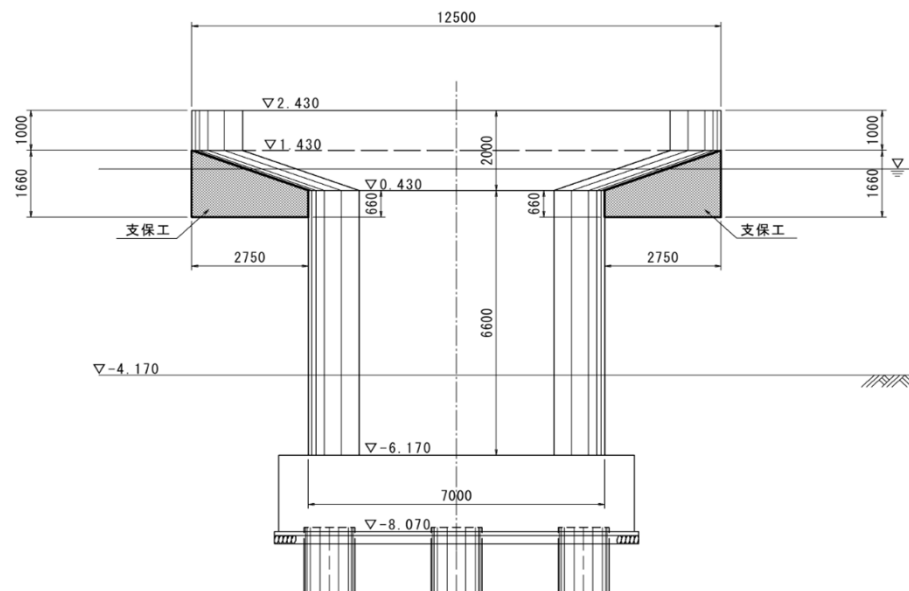
平均部材厚 $120\text{cm} < t \leq 250\text{cm}$

$$t = 1/2 \times (1.000 + 2.000) = 1.500 \text{ m}$$

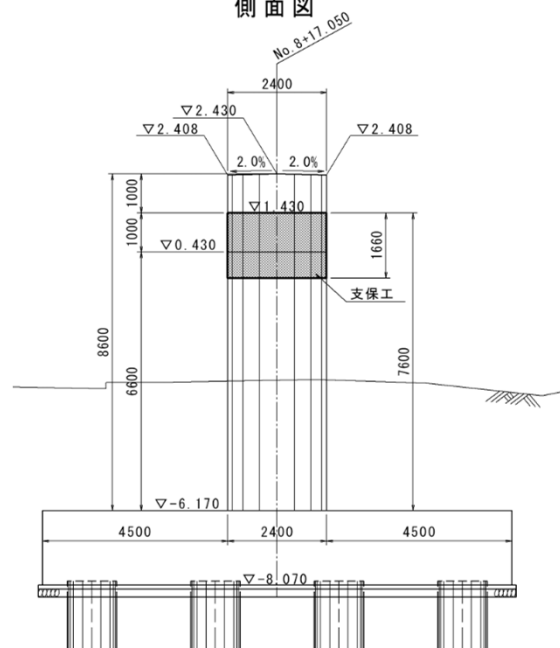
支保工耐力 40kN/m^2 を超え 80kN/m^2 以下

$$V1 = 1/2 \times (0.660 + 1.660) \times 2.750 \times 2.400 \times 2 = 15.312 \text{ 空m}^3$$

正面図



側面図



9. 土工

1) 床掘(土砂)(A領域)

$$V = 24.80 \text{ m}^2 \times 15.40 = 381.92 \text{ m}^3$$

$$V = 13.40 \times 10.40 \times 3.00 = 418.08 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 800.00 \text{ m}^3$$

2) 床掘(土砂)(B領域)

$$V = 13.40 \times 10.40 \times 4.14 = 576.95 \text{ m}^3$$

3) 埋戻し(1.0m以上4.0m未満)

$$V = 13.40 \times 10.40 \times 7.14 = 995.03 \text{ m}^3$$

控除数量

$$V = - 8.60 \times 11.60 \times 0.30 = -29.93 \text{ m}^3$$

$$V = - 8.40 \times 11.40 \times 1.90 = -181.94 \text{ m}^3$$

$$V = -(2.40 \times 4.60 \times 4.94 + \pi/4 \times 2.400^2 \times 4.940) = -76.89 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 706.27 \text{ m}^3$$

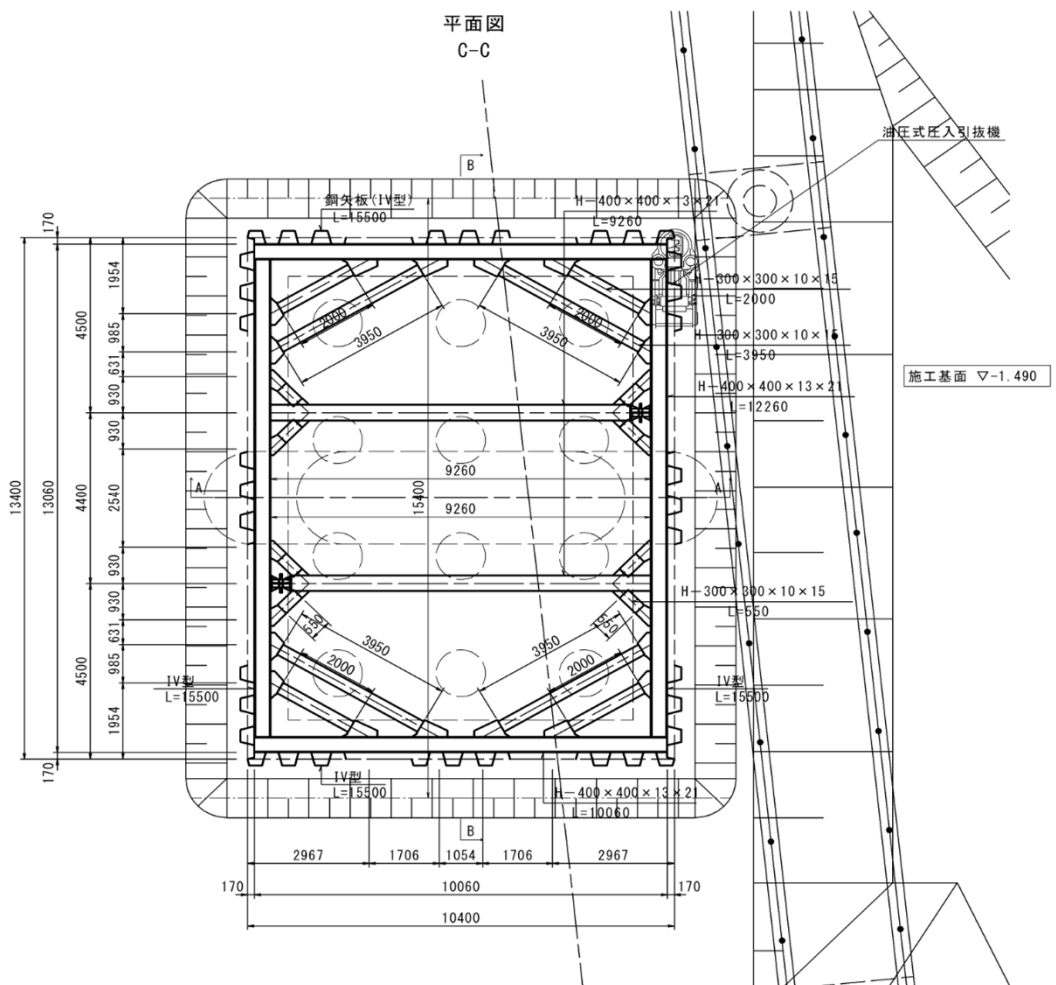
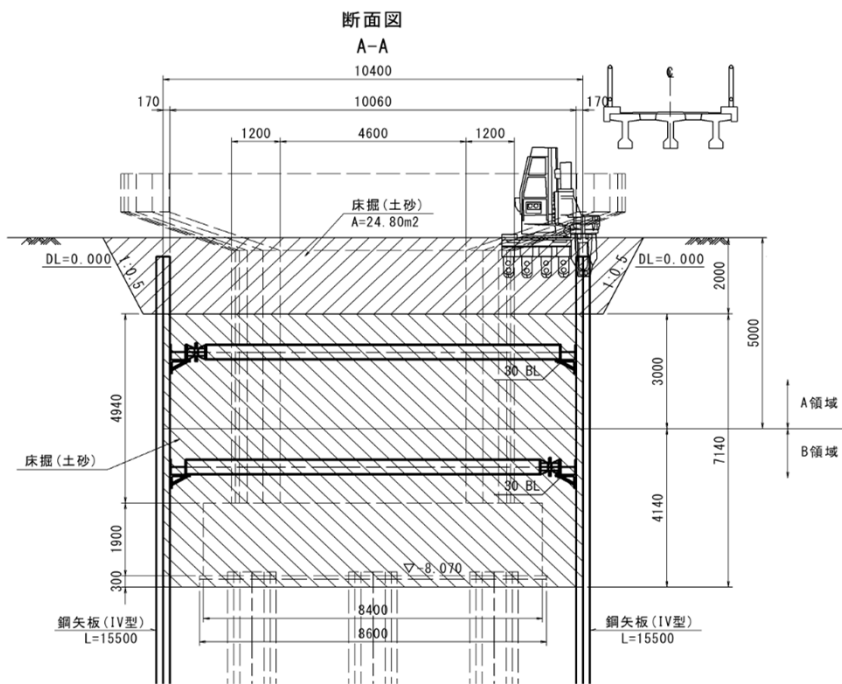
4) 残土

$$V = (800.00 + 576.95) - (706.27 / 0.9) = 592.21 \text{ m}^3$$

5) 基面整正

$$A = 11.40 \times 8.40 - \pi/4 \times 1.200^2 \times 12 = 82.19 \text{ m}^2$$

土工図



P1橋脚場所打ち杭数量計算書

P1橋脚場所打ち杭数量表

[illegible]

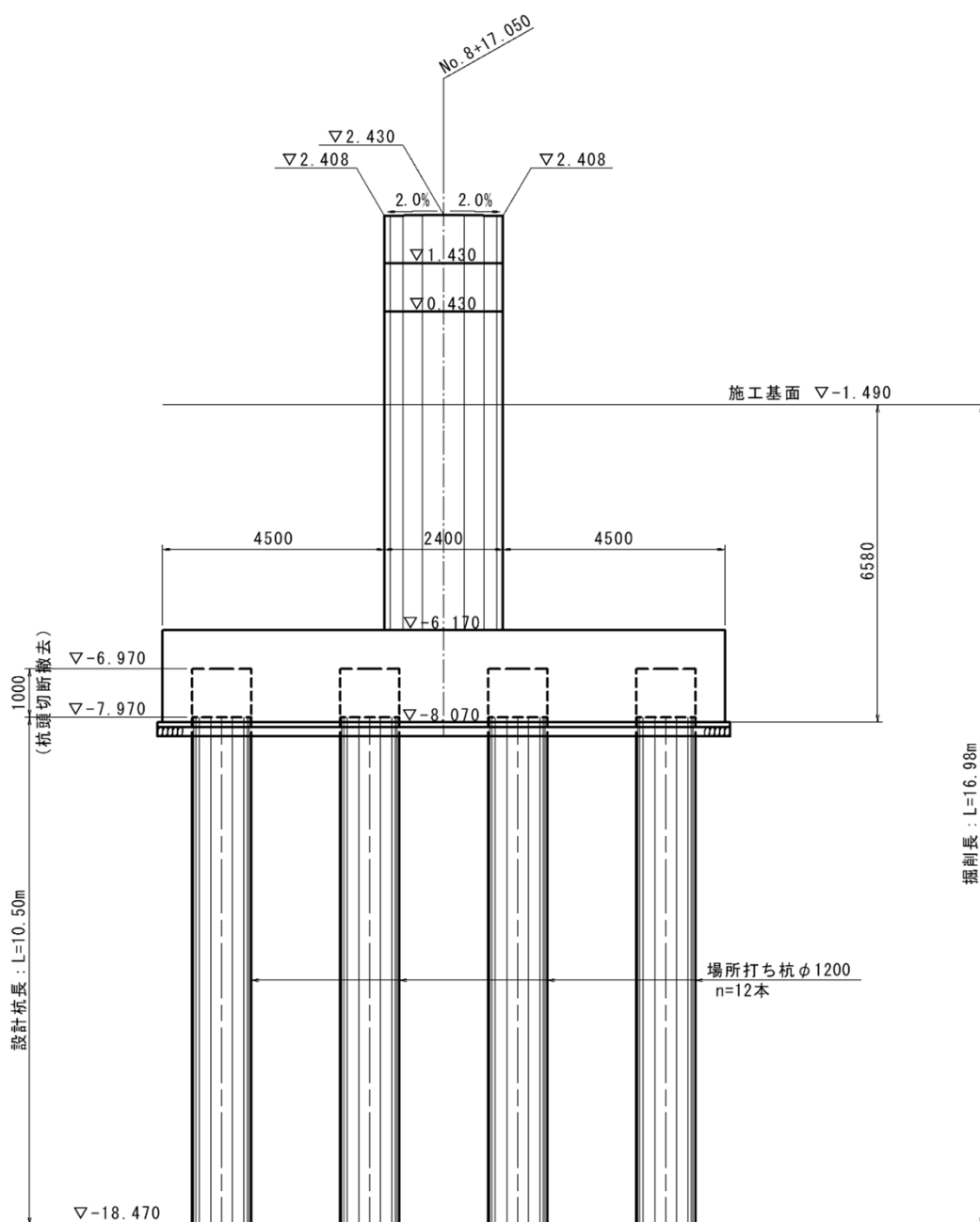
1. 場所打ち杭

設計杭長 : L = 10.500 m/本
 杭頭切断撤去長 : L = 1.000 m/本
 杭本数: n = 12 本/基

$$\Sigma L = (10.500 + 1.000) \times 12 = 138.000 \text{ m/基}$$

場所打ち杭 ϕ 1200 L=10.5m

N = 12 本



1) 掘削長

$$\Sigma L = 16.980 \text{ m/本}$$

土質区分

土 (レキ質土、粘性土、砂質土、砂及び砂質土、岩塊、玉石、軟岩)

$$L = 16.980 \quad = 16.980 \text{ m/本}$$

玉石・軟岩

玉石・軟岩標高

$$L = \text{標高 } -18.47 - (-11.86) \quad = 6.610 \text{ m/本}$$

2) 掘削土量

土砂

$$A = \pi/4 \times 1.200^2 \quad = 1.131 \text{ m}^2/\text{本}$$

$$V = 1.131 \times 16.980 \quad = 19.204 \text{ m}^3/\text{本}$$

3) 埋戻し土量

$$V = 1.131 \times (16.980 - (10.500 + 1.000)) \quad = 6.198 \text{ m}^3/\text{本}$$

4) 残 土

$$V = 19.204 - (6.198 \div 0.9) \quad = 12.317 \text{ m}^3/\text{本}$$

5) コンクリート ($\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$)

$$V = \pi/4 \times 1.200^2 \times 10.500 \quad = 11.875 \text{ m}^3/\text{本}$$

6) 杭頭処理取壊しコンクリート

$$V = \pi/4 \times 1.200^2 \times 1.000 \quad = 1.131 \text{ m}^3/\text{本}$$

7) 鉄筋重量 (SD345)

	杭 1 本 当 り					1 基 当 り	
D 3 2	1745	kg/本	×	12	本	=	20940 kg
D 2 9	—	"	×		"	=	— "
小 計 (D32~D29)	1745	"				=	20940 "
D 2 5	—	"	×		本	=	— "
D 2 2	777	"	×	12	"	=	9324 "
D 1 9	—	"	×		"	=	— "
D 1 6	—	"	×		"	=	— "
小 計 (D25~D16)	777	"				=	9324 "
D 1 3	10	"	×	12	本	=	120 "
合 計	2532.0	kg/本				=	30384.0 kg

8) 補強リング、固定金具

(杭1本当たり)

		長さ	本数	単位質量	1本当たり質量	質 量	
補強リング	形鋼 L6×50×50	2.510	4	4.43	11.12	44	kg

Uボルト(主鉄筋と補強リングの固定) = 80 箇所

(杭1基当たり)

補強リング 形鋼 L6×50×50 44 kg × 12 箇所 = 528 kg

Uボルト(主鉄筋と補強リングの固定) 80 箇所 × 12 箇所 = 960 箇所

9) スペーサー固定金具

(杭1本当たり)

		長さ	本数	単位質量	1本当たり質量	質 量	
平鋼 30×4(Uボルト固定用)		80	32	0.942	0.075	2	kg

Uボルト(スペーサーと主鉄筋の固定) = 32 箇所

(杭1基当たり)

平鋼 30×4(Uボルト固定用) 2 kg × 12 箇所 = 24 kg

Uボルト(スペーサーと主鉄筋の固定) 32 箇所 × 12 箇所 = 384 箇所

左岸側条件護岸数量計算書

数 量 計 算 書(左岸側)

種 別	算 定 式	数 量
土 工		
床掘	※土工計算書より	62.3 m ³
埋戻し	※土工計算書より	6.1 m ³
路体盛土	※土工計算書より	19.0 m ³
残土処理	$62.3 - (6.1 + 19.0) / 0.9 =$	34.4 m ³
基面整正	※土工計算書より	18.0 m ²
法 面 工		
盛土法面整形	※土工計算書より	77.2 m ²
切土法面整形	※土工計算書より	119.4 m ²

数 量 計 算 書(左岸側)

種 別	算 定 式	数 量
コンクリートブロック工		
平ブロック張	① $9.70 \times 6.021 =$	58.4 m ²
t=10cm	② $3.732 \times 17.20 =$	64.2 m ²
	③ $1/2 \times (5.733 + 5.625) \times 9.70 =$	55.1 m ²
		計 177.7 m ²
均しコンクリート	A=177.7	計 177.7 m ²
t=5cm		
裏込材	A=177.7	計 177.7 m ²
t=15cm		
天端コンクリート	① 17.20	17.2 m
	② 9.70×2	19.4 m
		36.6 m
基礎コンクリート	L=37.20	37.2 m
小口止コンクリート	① $6.021 \times 0.30 \times 0.30 =$	0.5 m ³
18KN/m ²	② $5.625 \times 0.30 \times 0.30 =$	0.5 m ³
		計 1.0 m ³
同上型枠	① $(6.021 + 0.30) \times 0.30 =$	1.9 m ²
	② $(5.625 + 0.30) \times 0.30 =$	1.8 m ²
		3.7 m ²
張コンクリート	$0.565 \times 21.60 + 7.80 \times 1.00 \times 2 =$	27.8 m ²
t=10cm		
復旧工	(既設ブロック張使用)	
間知ブロック張	$1/2 \times (7.374 + 7.463) \times 21.60 =$	160.2 m ²
t=35cm		
胴込コンクリート	$160.2 \text{ m}^2 \times 0.22 \text{ m}^3 / \text{m}^2 =$	35.2 m ³
裏込材	A=160.2	160.2 m ²
t=15cm		
天端コンクリート		21.6 m
基礎コンクリート		21.6 m

数 量 計 算 書(左岸側)

種 別	算 定 式	数 量
取り壊し工	(既設ブロック張使用)	160.2 m2

土 工 計 算 書 (左岸側)

測点	距離	床 掘 (m3)			埋 戻 し (m3)						備 考
		断 面	平均断面	体 積	断 面	平均断面	体 積	断 面	平均断面	体 積	
-15.75		3.6			0.4						
-7.95	7.80	2.7	3.15	24.6	0.1	0.25	2.0				
No 0+00	7.95	1.0	1.85	14.7	0.1	0.10	0.8				
+13.68	13.68	1.1	1.05	14.4	0.1	0.10	1.4				
1+1.47	7.79	1.1	1.10	8.6	0.4	0.25	1.9				
合 計	37.22			62.3			6.1				

土 工 計 算 書 (左岸側)

測点	距離	路体盛土(m3)			基面整正(m2)						備 考
		断 面	平均断面	体 積	長 さ	平均断面	面 積	断 面	平均断面	体 積	
-15.75		0.0			0.6						
-7.95	7.80	0.0	0.00	0.0	0.6	0.60	4.7				
No 0+00	7.95	0.9	0.45	3.6	0.6	0.60	4.8				
+13.68	13.68	0.6	0.75	10.3	0.3	0.45	6.2				
1+1.47	7.79	0.7	0.65	5.1	0.3	0.30	2.3				
合 計	37.22			19.0			18.0				

土 工 計 算 書 (左岸側)

測点	距離	盛土法面整形(m2)			切土法面整形(m2)						備 考
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	
-15.75		0.0			6.0						
-7.95	7.80	0.0	0.00	0.0	6.0	6.00	46.8				
No 0+00	7.95	1.9	0.95	7.6	1.8	3.90	31.0				
+13.68	13.68	4.0	2.95	40.4	2.0	1.90	26.0				
1+1.47	7.79	3.5	3.75	29.2	2.0	2.00	15.6				
合 計	37.22			77.2			119.4				

右岸側護岸工詳細図 (その3)

右岸側護岸工詳細図 (その3)

横断面 S=1:100

条件護岸下流側

No. 1+3.6
SR=3.70
FR=3.700

条件護岸上流側

No. 0+15.8
SR=3.70
FR=3.719

A2橋台前面

No. 0
SR=3.70
FR=3.707

No. 1+3.6	
断面	4.7
堤高	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5

No. 0+15.8	
断面	4.7
堤高	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5

No. 0	
断面	4.7
堤高	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5

条件護岸上流側

No. 0-10.3
SR=3.86
FR=3.800

条件護岸上流側

No. 0-18.1
SR=3.86
FR=3.800

No. 0-10.3	
断面	4.7
堤高	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5

No. 0-18.1	
断面	4.7
堤高	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5
堤頂	2.5
堤底	2.5

※既設護岸部は、現況ブロックを使用する。

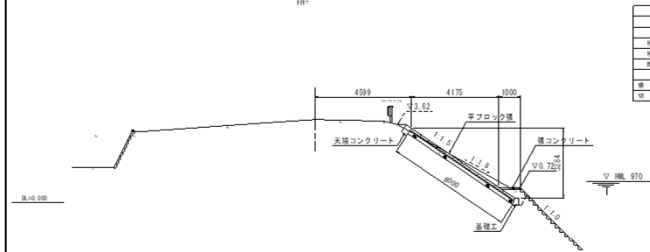
土工根拠図

左岸側護岸工詳細図 (その3)

横断面 S=1:100

条件護岸上流側

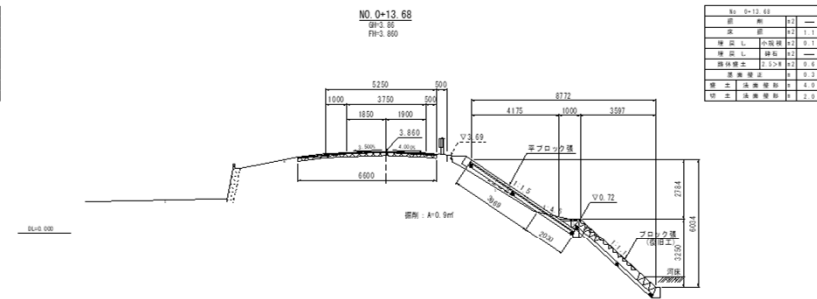
NO.0-15.75
R=3.88
R=



No. 0-15.75	
断面	4.99
幅	4.175
高さ	10.00
傾斜	1:1.5
基礎	杭
基礎深さ	4.00
地盤	砂
地盤強度	1.0

NO.0-13.68

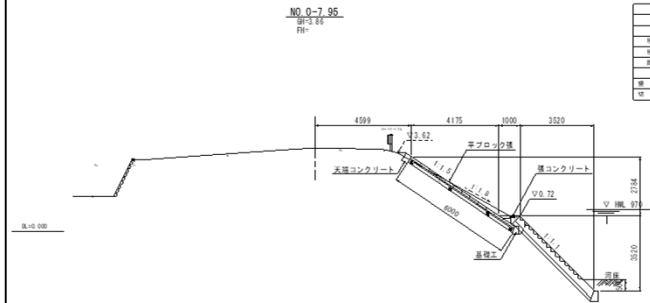
R=3.88
R=3.88



No. 0-13.68	
断面	10.00
幅	3.750
高さ	5.00
傾斜	1:1.5
基礎	杭
基礎深さ	4.00
地盤	砂
地盤強度	1.0

NO.0-7.95

R=3.88
R=

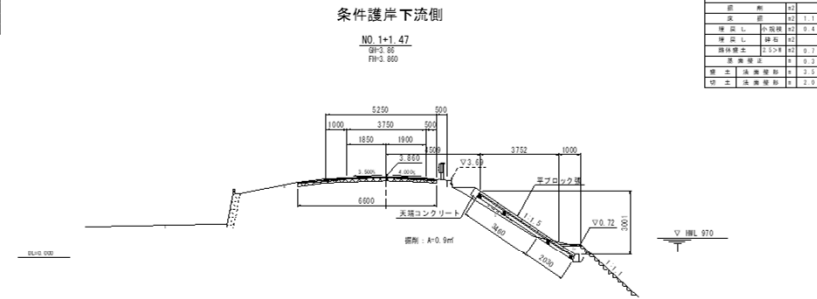


No. 0-7.95	
断面	4.99
幅	4.175
高さ	10.00
傾斜	1:1.5
基礎	杭
基礎深さ	4.00
地盤	砂
地盤強度	1.0

条件護岸下流側

NO.1+1.47

R=3.88
R=3.88

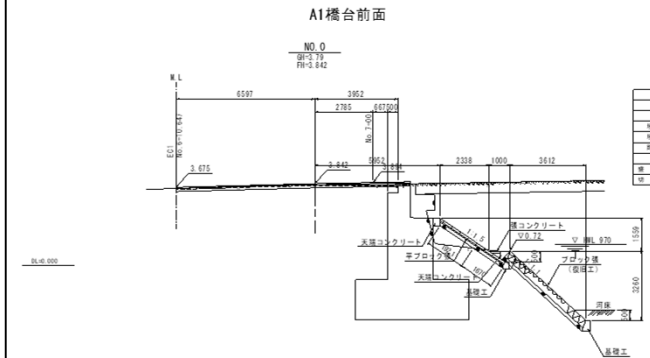


No. 1+1.47	
断面	10.00
幅	3.750
高さ	5.00
傾斜	1:1.5
基礎	杭
基礎深さ	4.00
地盤	砂
地盤強度	1.0

A1橋台前面

NO.0

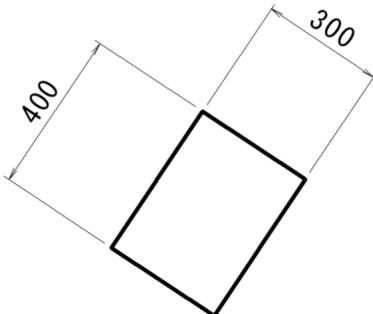
R=3.88
R=3.88



No. 0	
断面	6.597
幅	3.952
高さ	10.00
傾斜	1:1.5
基礎	杭
基礎深さ	4.00
地盤	砂
地盤強度	1.0

※既設護岸部は、護岸ブロックを使用する。

平ブロック張 天端コンクリート 材料計算書

		10.0m当り	
名 称	種 目	算 式	数 量
天端コンクリート	18KN/m2		1.2 m3
		0.4 × 0.3 × 10.0 =	
同上型枠			4.0 m2
		0.4 × 10.0 =	
略 図			
タイプ3			
			

NO. _____

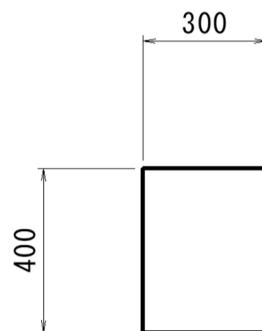
平ブロック張 天端コンクリート 材料計算書

10.0m当り

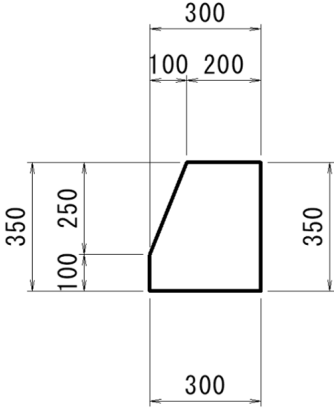
名 称	種 目	算 式	数 量
天 端コンクリート	18KN/m2		
		0.4 × 0.3 × 10.0 =	1.2 m3
同上型枠			
		0.4 × 10.0 =	4.0 m2

略 図

タイプ2



平ブロック張 基礎コンクリート 材料計算書

		10.0m当り	
名 称	種 目	算 式	数 量
基 礎コンクリート	18KN/m2		0.9 m3
		(0.35 × 0.30 - 0.25 × 0.10 ÷ 2.0)	
		× 10.0 =	
同上型枠			4.5 m2
		(0.35 + 0.10) × 10.0	
		=	
略 図			
タイプ2 			

NO. _____

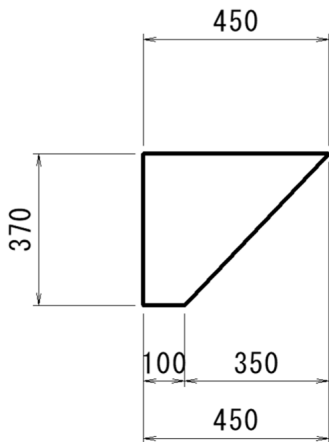
復旧工ブロック張 天端コンクリート 材料計算書

10.0m 当り

名 称	種 目	算 式	数 量
天 端コンクリート	18KN/m2		1.0 m3
		$(0.37 \times 0.45 - 0.37 \times 0.35 \div 2.0)$	
		$\times 10.0 =$	
同上型枠			3.7 m2
		$0.37 \times 10.0 =$	

略

タイプ1



NO. _____

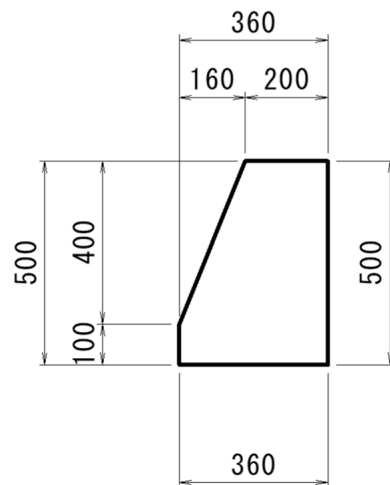
復旧工ブロック張 基礎コンクリート 材料計算書

10.0m当り

名 称	種 目	算 式	数 量
基礎コンクリート	18KN/m2		1.5 m3
		(0.50 × 0.36 - 0.40 × 0.16 ÷ 2.0)	
		× 10.0 =	
同上型枠			6.0 m2
		(0.50 + 0.10) × 10.0	
		=	

略 図

タイプ1



既設橋台・歩道橋上部工撤去数量計算書

歩道橋上部工撤去数量表

種 別	規格・寸法	単位	数 量	合 計
			1 期施工	
鉄筋コンクリート	主桁 (t=160mm)	m3	17.9	17.9
	間詰部	〃	2.6	2.6
	横桁部	〃	1.1	1.1
	地 覆	〃	4.3	4.3
	計	〃	25.9	25.9
無筋コンクリート	橋台	〃	45.3	45.3
転落防止柵	H=1100	m	40.2	40.2
		kg	381.8	381.8
アスファルト	舗 装	m3	2.1	2.1
殻運搬処理	鉄筋コンクリート	m3	25.9	25.9
	無筋コンクリート	〃	2.1	2.1
	スクラップ	t	0.4	0.4

1. 歩道橋上部工撤去工（1期施工）

(1) 鉄筋コンクリート撤去工

・ 主桁（t=160mm）

$$0.285 \text{ m}^2 \times 20.950 \times 3 \text{ 本} \times 1 \text{ 径間} = 17.912 \text{ m}^3$$

・ 間詰部

$$0.063 \text{ m}^2 \times 20.950 \times 2 \text{ 箇所} \times 1 \text{ 径間} = 2.640 \text{ ''}$$

・ 横桁部

$$0.534 \text{ m}^2 \times 0.350 \times 6 \text{ 箇所} \times 1 \text{ 径間} = 1.121 \text{ ''}$$

・ 地覆

$$0.102 \text{ m}^2 \times 20.950 \times 2 \text{ 箇所} \times 1 \text{ 径間} = 4.274 \text{ ''}$$

$$25.947 \text{ m}^3$$

(2) 転落防止柵撤去工

$$20.095 \times 2 = 40.190 \text{ m}$$

$$40.190 \times 9.5 \text{ kg/m} = 381.805 \text{ kg}$$

(3) アスファルト撤去工

・ 舗装

$$0.098 \text{ m}^2 \times 20.950 \times 1 \text{ 径間} = 2.053 \text{ m}^3$$

(4) 殻運搬処理

・ 鉄筋コンクリート

主桁	間詰部	横桁	地覆						
17.912	+	2.640	+	1.121	+	4.274	=	25.947	m ³

・ 無筋コンクリート 舗装 = 2.053 m³

・ スクラップ 381.805 / 1000 = 0.382 t

2. 既設橋台撤去工（1期施工）

6) 既設橋台撤去 ※土中形状が不明な箇所は、推定値とする。

車道側

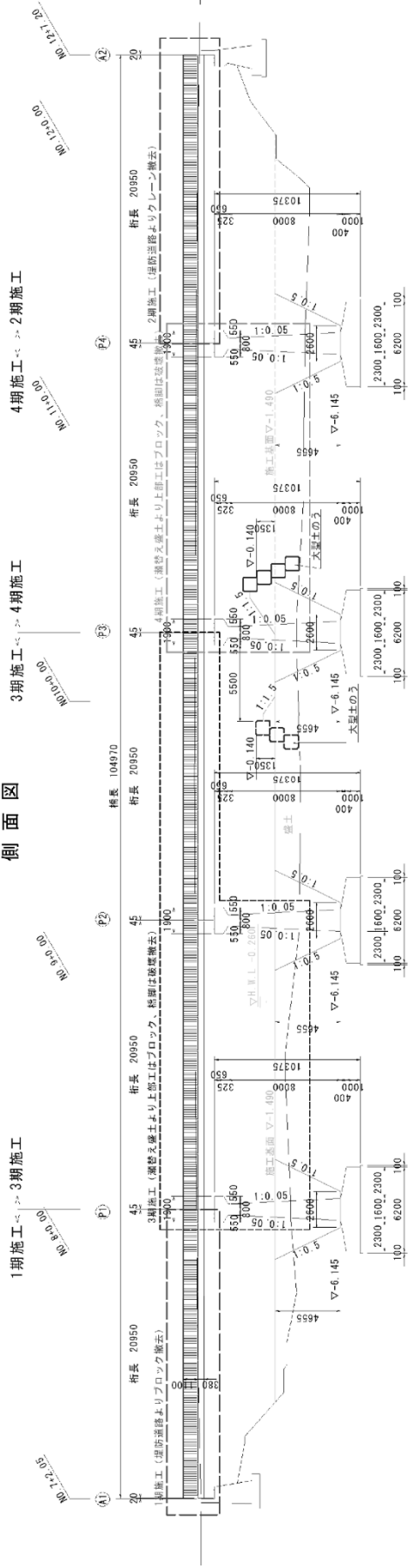
$$V = 4.724 \text{ m}^2 \times 7.700 \text{ m} = 36.375 \text{ m}^3$$

歩道側

$$V = 2.230 \text{ m}^2 \times 4.000 \text{ m} = 8.920 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 45.295 \text{ m}^3$$

步道橋撤去

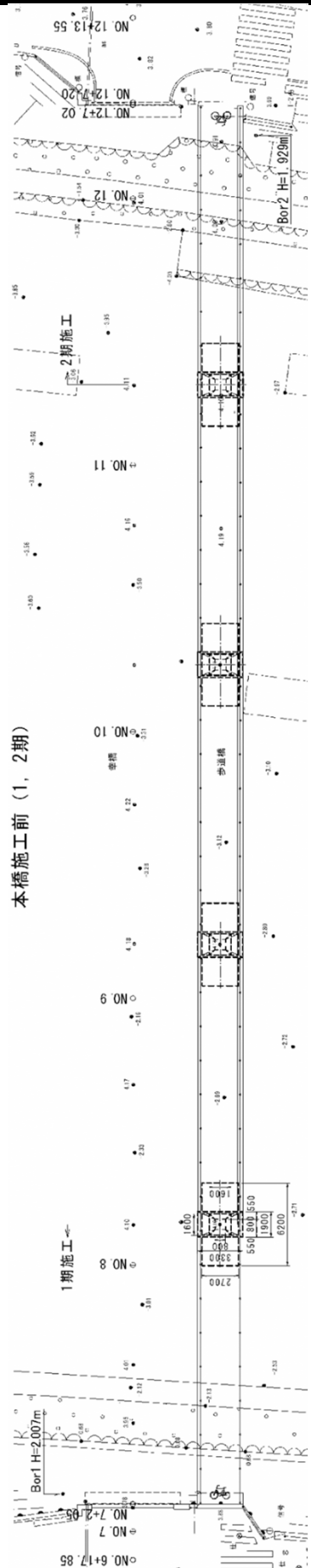


圖面側

1期施工、2期施工、3期施工

3期施工区 4期施工

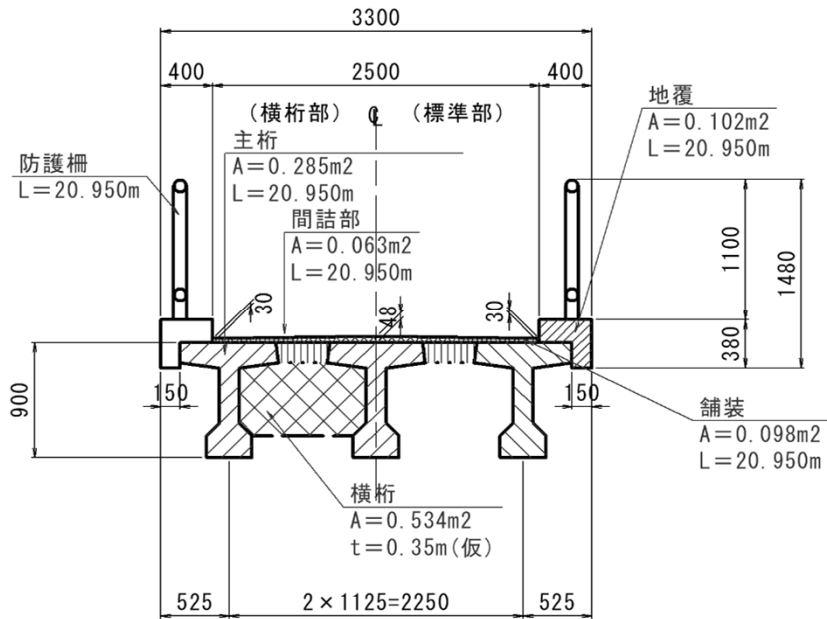
4期施工、2期施工



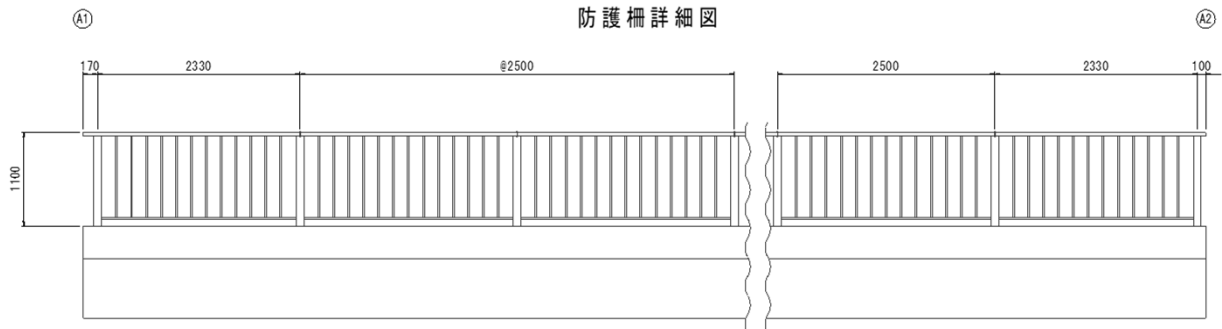
本橋施工前 (1, 2期)

歩道橋撤去

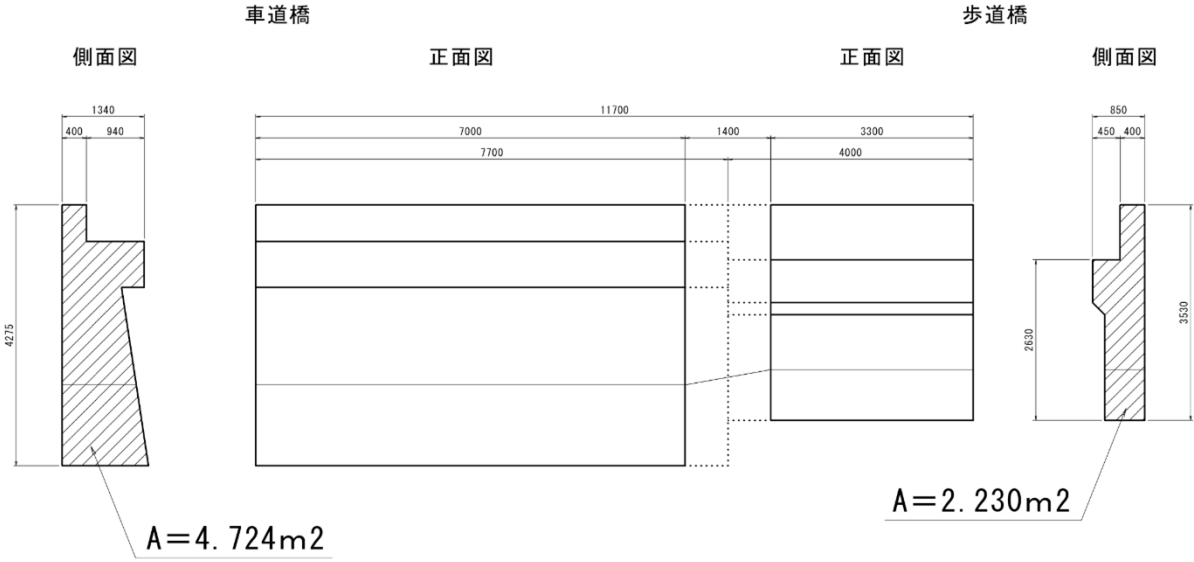
標準断面図



防護柵詳細図



既設橋台撤去



工事用道路数量計算書（1期施工）

工事用道路（1期施工）

[illegible]

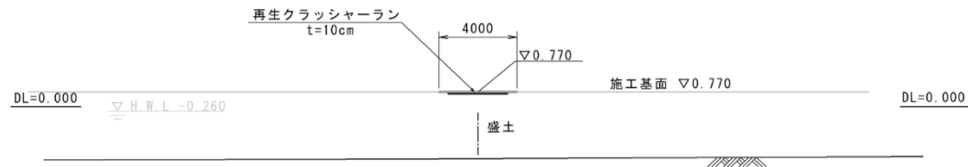
Plan view of the road construction section. The diagram shows a road with a total width of 35,250 mm, divided into a 10,000 mm lane and a 25,250 mm shoulder. The road is located on a slope with a ground level (G.L.) of +0.770 and a road level (R.L.) of +0.000. The road is labeled 'No. 0' and 'No. 1'.

工事用道路横断図（1期施工）

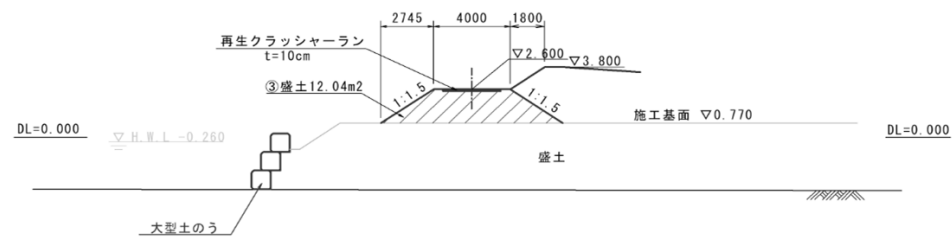
- ① 2.5m未満
- ② 2.5m以上4.0m未満
- ③ 4.0m以上

※ H.W.L以下を歩増率30%とする。

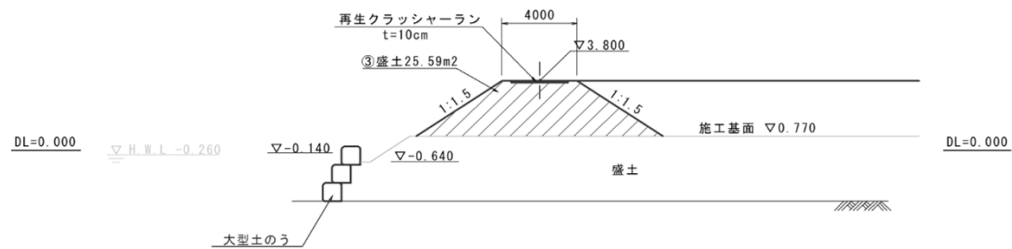
No. 1+15.250



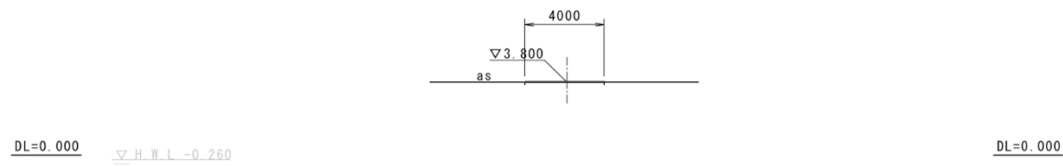
No. 1



No. 0+10.000



No. 0



防護柵（撤去・復旧）

= 30.80 m

土工数量計算書（1期施工）

盛土（路体）

測 点	距 離 (m)	4.0m以上			断 面 (m ²)	平 均 (m ²)	土 量 (m ³)	備 考
		断 面 (m ²)	平 均 (m ²)	土 量 (m ³)				
No 0		0.0	—	—				
No 0 + 10.000	10.000	25.6	12.80	128.0				
No 1	10.000	12.0	18.80	188.0				
No 1 + 15.250	15.250	0.0	6.00	91.5				
合 計	35.250			407.5				

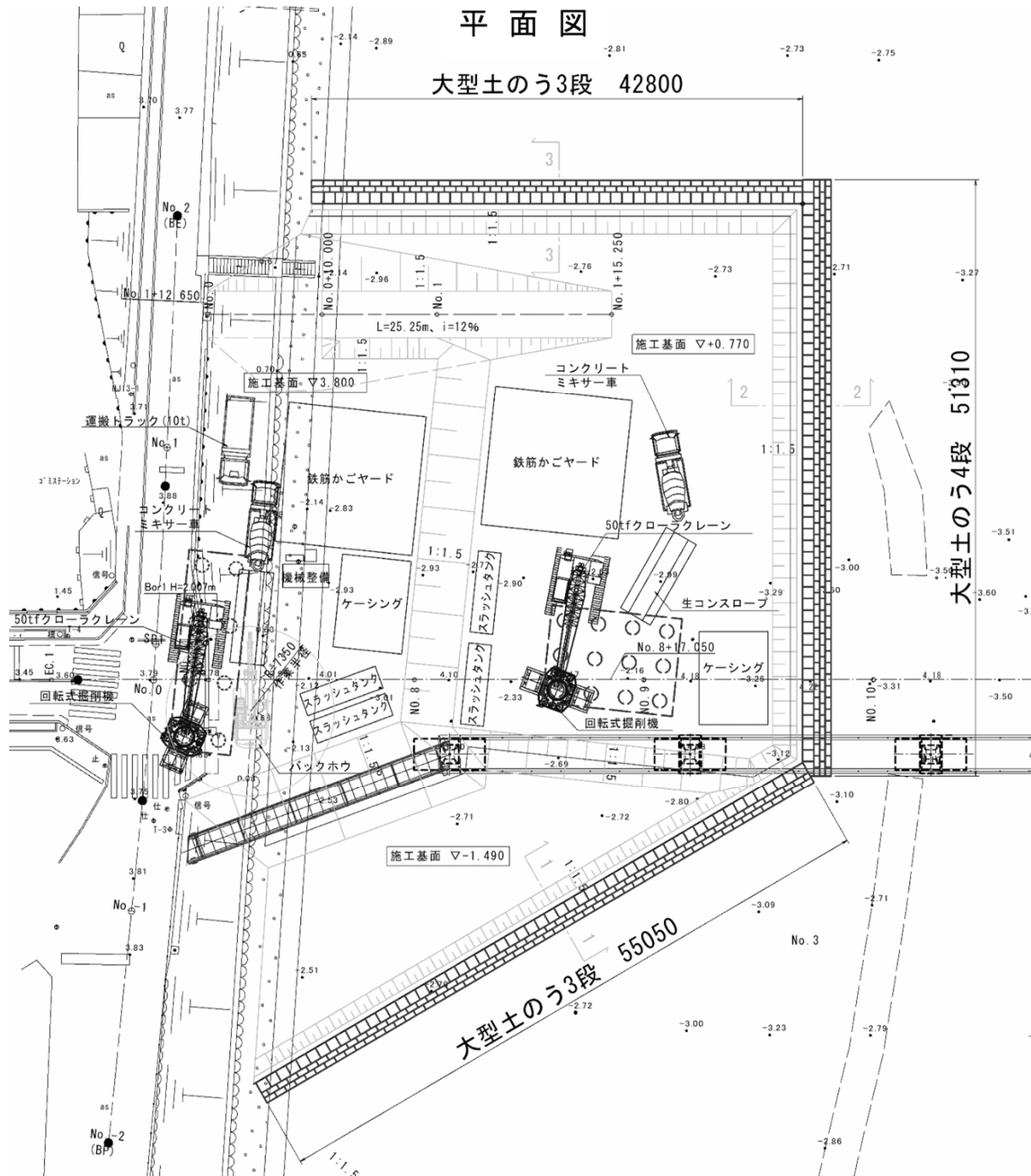
土工（瀬替盛土）数量計算書（1期施工）

土工（瀨替盛土）集計表(1期施工)

[illegible]

【土工（瀬替盛土）（1期施工）】

平面図



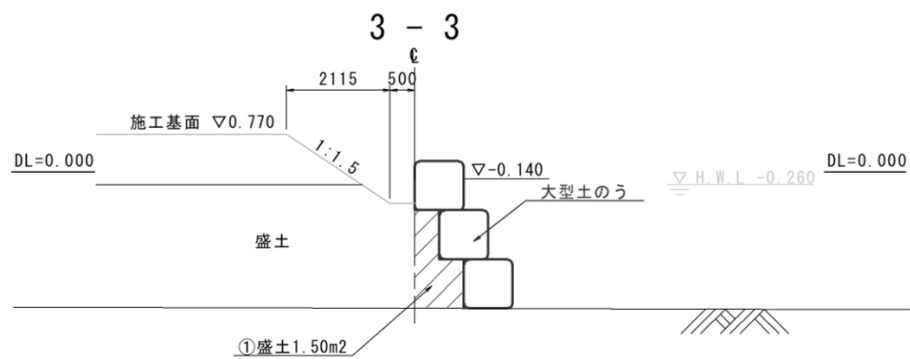
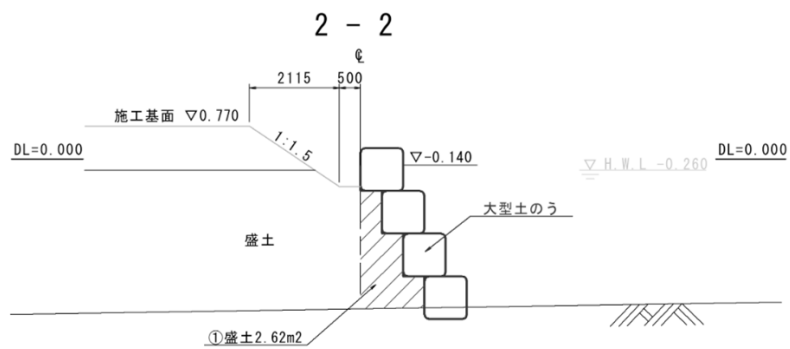
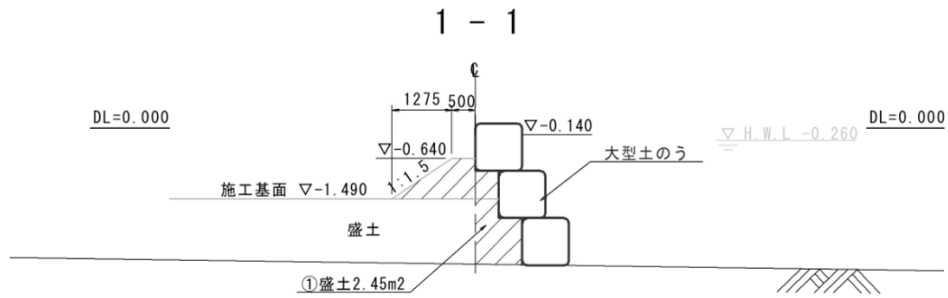
(2) 大型土のう (H=1.10m)

$55.050 \times 3 \times 1.10$	$= 181.67 \text{ m}^2$
$51.310 \times 4 \times 1.10$	$= 225.76 \text{ m}^2$
$42.800 \times 3 \times 1.10$	$= 141.24 \text{ m}^2$
$\Sigma A =$	548.67 m^2
$548.67 / (1.10 \times 1.10)$	$= 453 \text{ 袋}$

盛土 ①2.5m未満(H.W.L以下)

1期施工

盛土 ①2.5m未満(H.W.L以下)

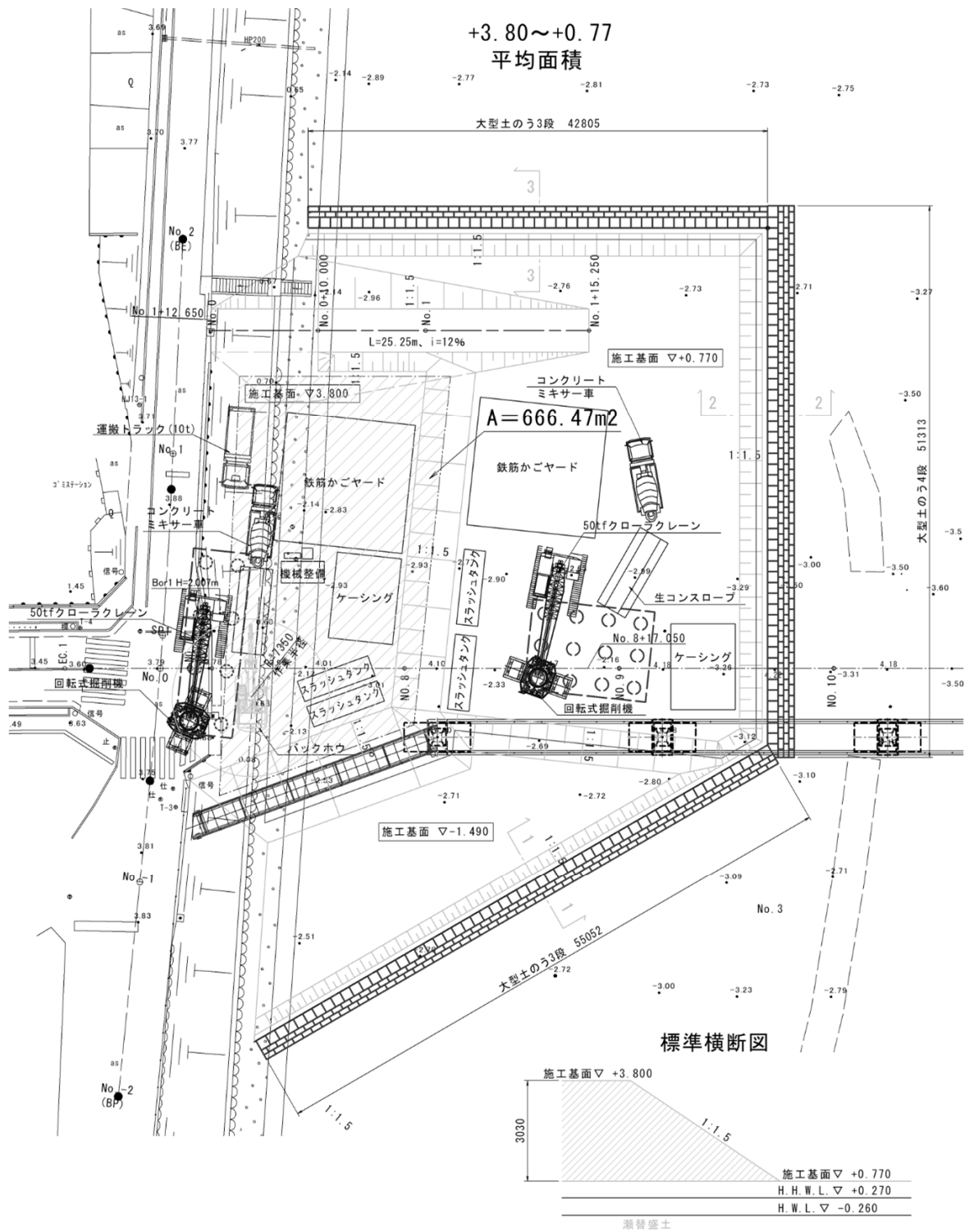


55.050	×	2.450	=	134.87	m ³
51.310	×	2.620	=	134.43	m ³
42.800	×	1.500	=	64.20	m ³
ΣV				=	333.50 m ³

盛土③4.0m以上

平面図

+3.80~+0.77
平均面積



$$666.47 \times 3.030$$

$$= 2019.40 \text{ m}^3$$

盛土③4.0m以上

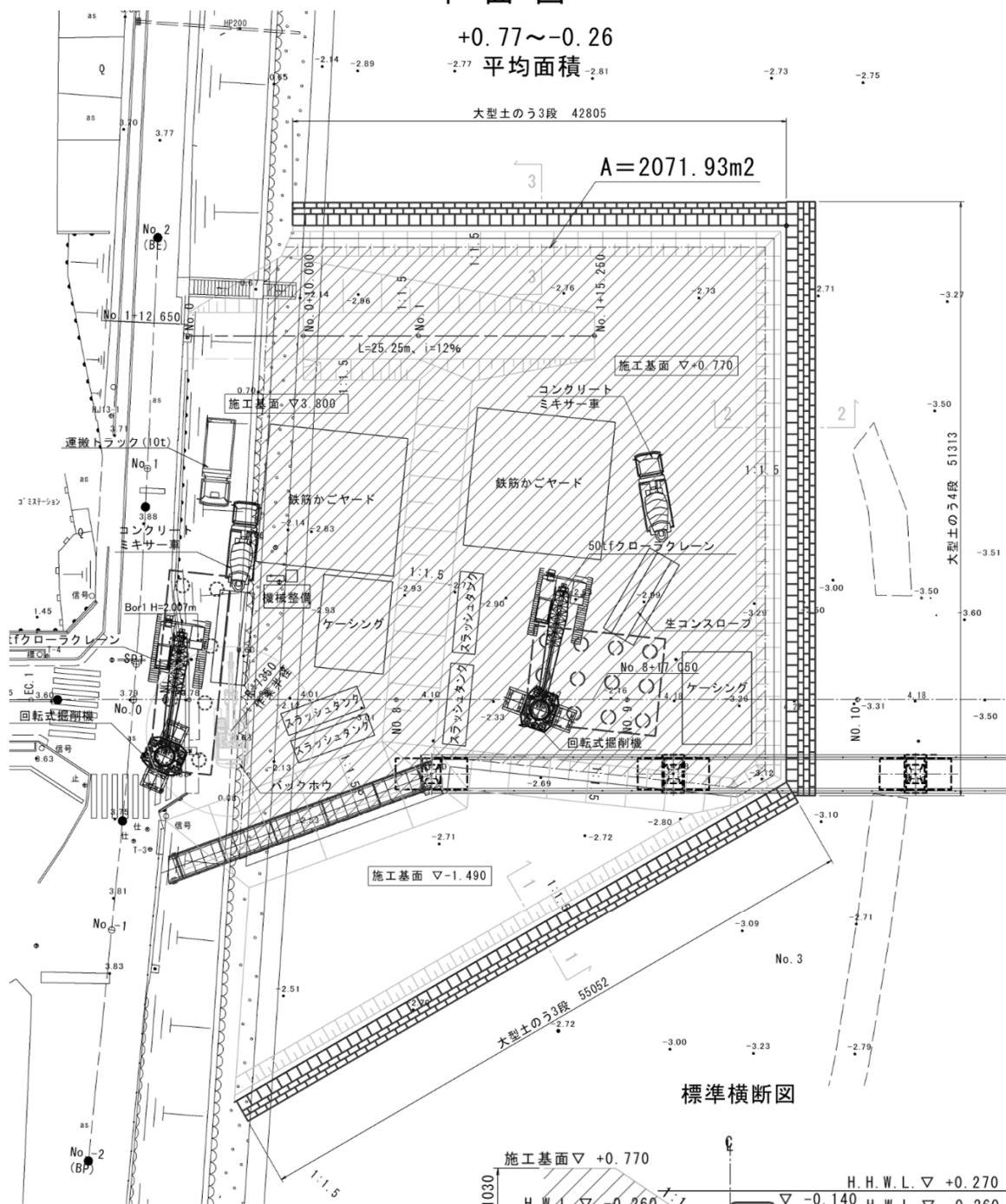
平面図

+0.77~-0.26

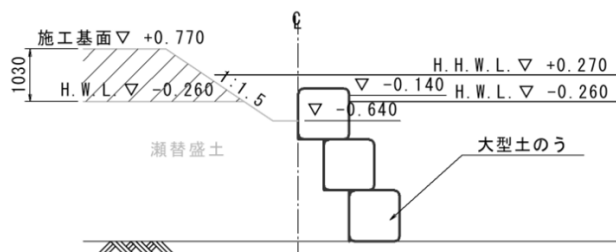
平均面積 2.81

大型土のう3段 42805

A=2071.93m²



標準横断面図



$$2071.93 \times 1.030$$

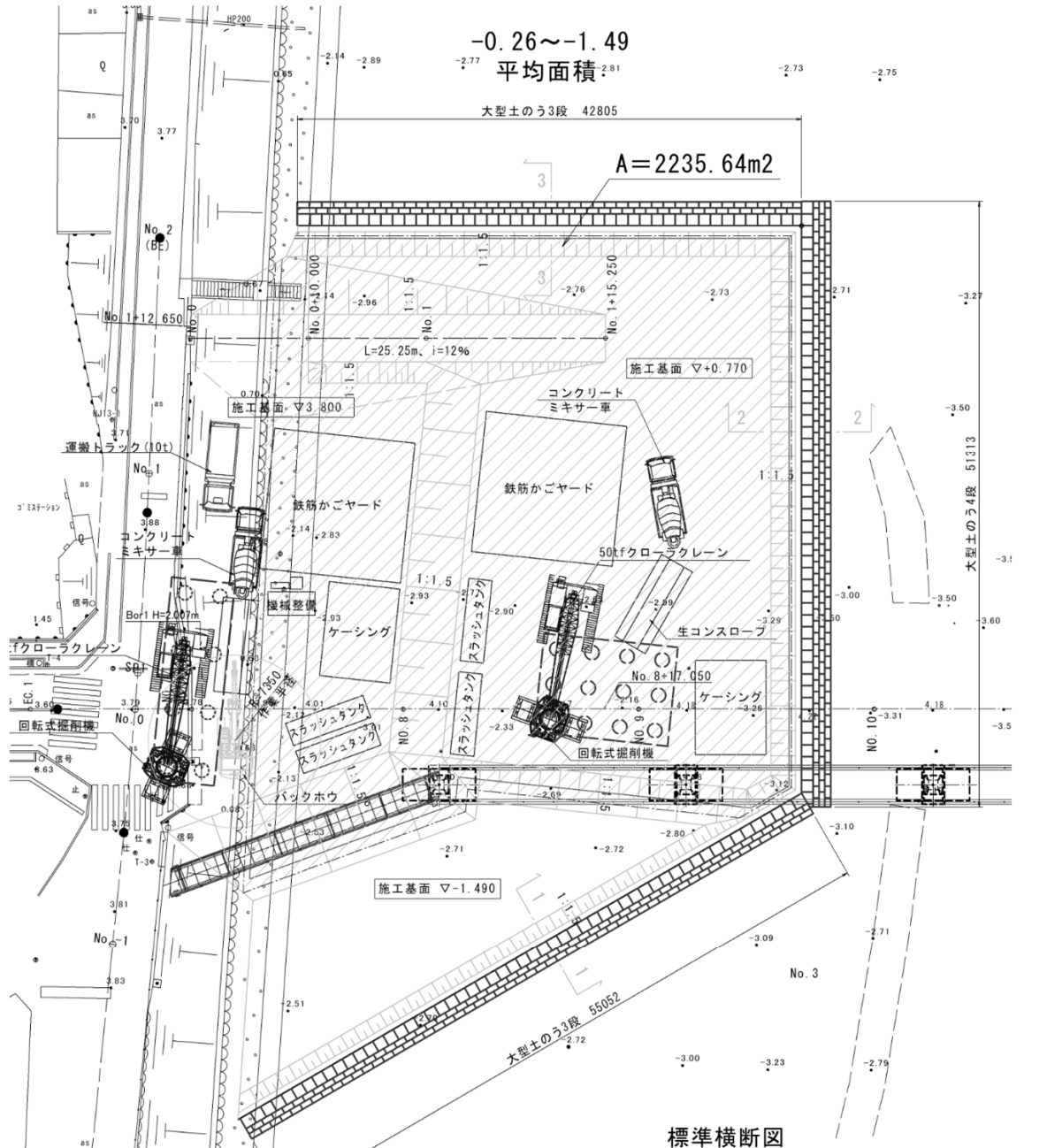
$$= 2134.09 \text{ m}^3$$

$$2019.40 + 2134.09$$

$$= 4153.49 \text{ m}^3$$

盛土③4.0m以上 (H. W. L以下)

平面図



$$2235.64 \times 1.230$$

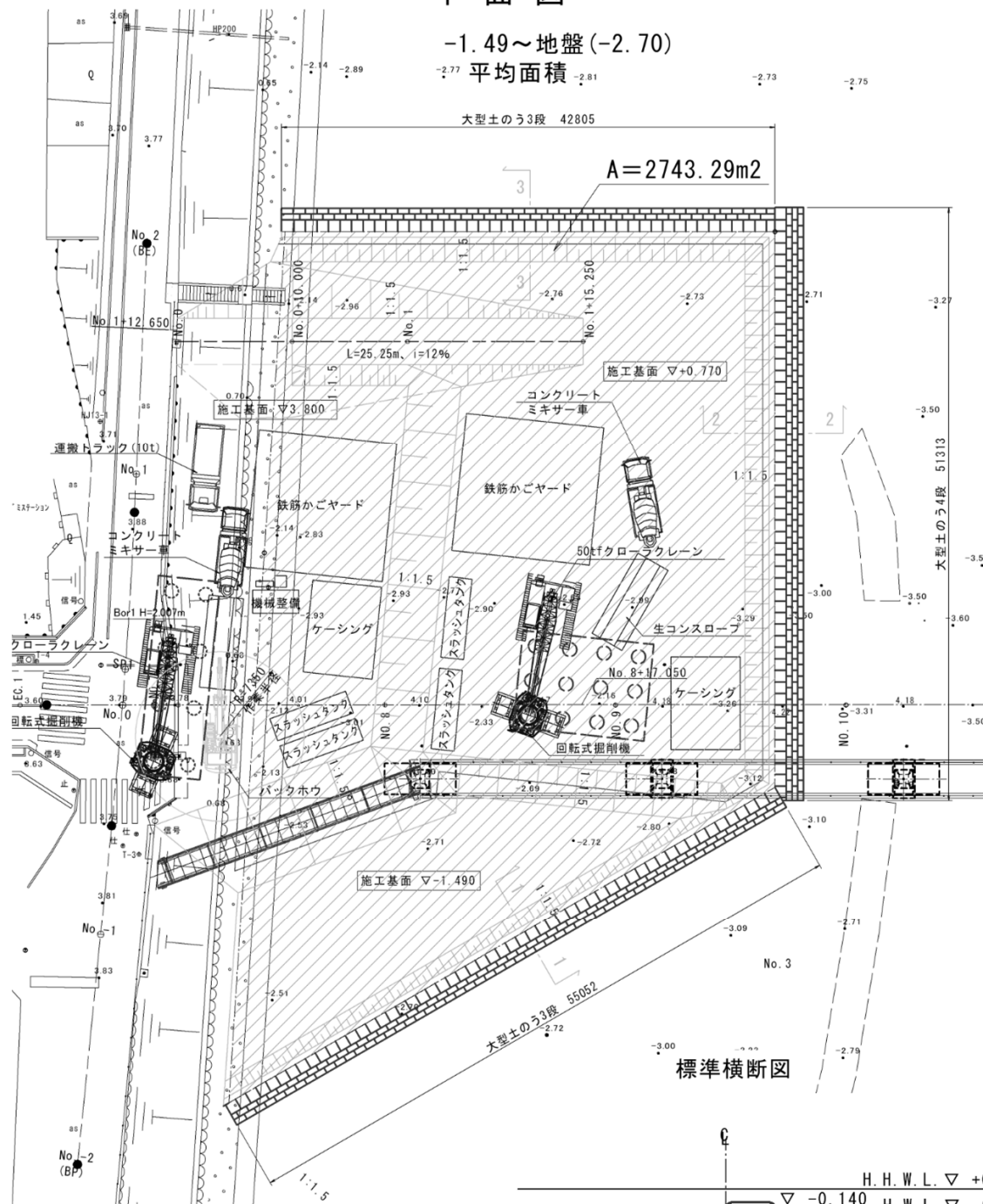
$$= 2749.84 \text{ m}^3$$

盛土③4.0m以上(H.W.L以下)

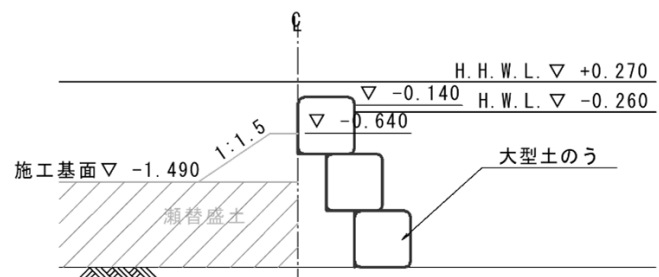
平面图

-1.49~地盤(-2.70)

-2.77 平均面積 -2.81



標準横断図



$$2743.29 \times 1.210$$

$$= 3319.38 \text{ m}^3$$

$$2749.84 + 3319.38$$

$$= 6069.22 \text{ m}^3$$

仮設矢板数量計算書

A1, P1仮設矢板数量表

部材名	規格・寸法	単位	A1橋台	P1橋脚	合計	備考
土留め壁（鋼矢板）	Ⅲ型	t	103.5	—	103.5	加工材
	Ⅳ型	t	—	164.4	164.4	〃
計		t	103.5	164.4	267.9	
切ばり支保工 （腹起し）	H-400×400×13×21	t	19.9	15.4	35.2	加工材
切ばり支保工 （切ばり）	H-400×400×13×21	t	—	6.4	6.4	〃
	H-300×300×10×15	t	3.5	—	3.5	〃
切ばり支保工 （隅火打ち）	H-300×300×10×15	t	1.0	4.4	5.5	〃
切ばり支保工 （切ばり火打ち）	H-300×300×10×15	t	1.2	0.8	2.0	〃
計		t	25.7	27.0	52.7	
副部材(A)		t	5.7	5.9	11.6	
副部材(B)		t	1.0	1.1	2.1	
計		t	6.6	7.0	13.7	

A1橋台 材料表

(1基当り)

名 称	規格・寸法	材 質	長 さ (m)	単位重量 (kg)/(m)	質 量 (t)	摘 要
土留め壁(鋼矢板)	Ⅲ型	SYW295	1,725.000	60.0	103.500	加工材
150枚			計		103.500	
切ばり支保工 (腹起し)	H-400×400×13×21	SS400	115.600	172.0	19.883	加工材
切ばり支保工 (切ばり)	H-300×300×10×15	SS400	38.100	93.0	3.543	加工材
切ばり支保工 (隅火打ち)	H-300×300×10×15	SS400	11.200	93.0	1.042	加工材
切ばり支保工 (切ばり火打ち)	H-300×300×10×15	SS400	13.200	93.0	1.228	加工材
			計		25.696	
鋼矢板 Ⅲ型					103.500 t	
腹起し H-400×400×13×21					19.883 t	
切ばり H-300×300×10×15					3.543 t	
隅火打ち H-300×300×10×15					1.042 t	
切ばり火打ち H-300×300×10×15					1.228 t	
主部材	H型钢				計	25.696 t
副部材(A)			25.696	×	0.22	= 5.653 t
副部材(B)			25.696	×	0.04	= 1.028 t

P1 橋脚 材料表

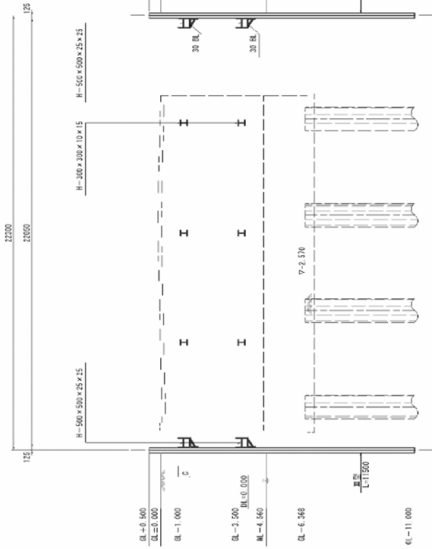
(1基当り)

[illegible]

幸橋 AI橋台土留工詳細図

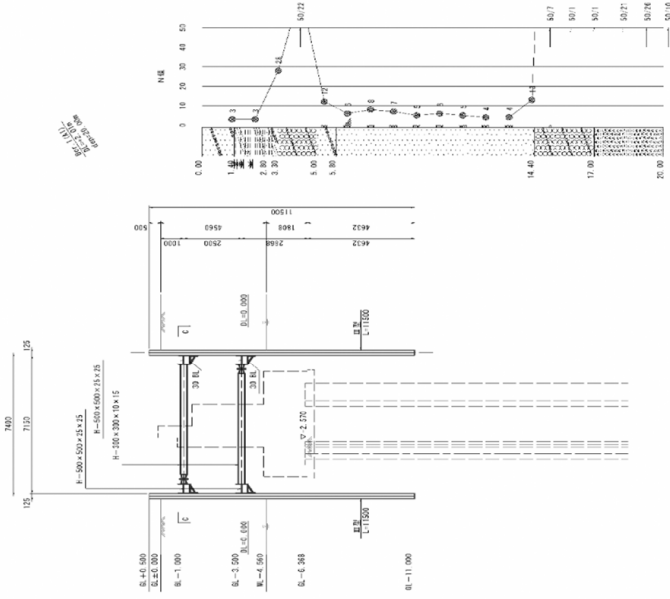
断面図

S=1:100

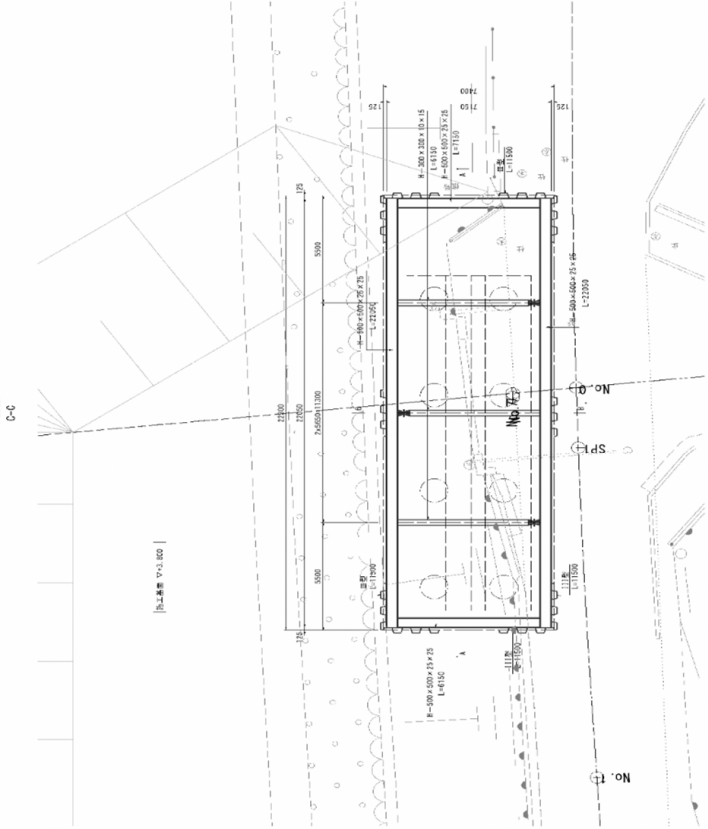


断面図

S=1:100



平面図



主要材料数量表

材料名	寸法	単位	数量	単位数量	数量
土留工用鉄筋(φ10)	φ10	m	11,500×1500=172,500	100.00m	1725.00
土留工用鉄筋(φ10)	φ10	m	11,500×1500=172,500	100.00m	1725.00
土留工用鉄筋(φ10)	φ10	m	11,500×1500=172,500	100.00m	1725.00
土留工用鉄筋(φ10)	φ10	m	11,500×1500=172,500	100.00m	1725.00
土留工用鉄筋(φ10)	φ10	m	11,500×1500=172,500	100.00m	1725.00
土留工用鉄筋(φ10)	φ10	m	11,500×1500=172,500	100.00m	1725.00
土留工用鉄筋(φ10)	φ10	m	11,500×1500=172,500	100.00m	1725.00
土留工用鉄筋(φ10)	φ10	m	11,500×1500=172,500	100.00m	1725.00
土留工用鉄筋(φ10)	φ10	m	11,500×1500=172,500	100.00m	1725.00
土留工用鉄筋(φ10)	φ10	m	11,500×1500=172,500	100.00m	1725.00

設計条件

土留工用鉄筋	φ10
土留工用鉄筋	φ10
土留工用鉄筋	φ10
土留工用鉄筋	φ10
土留工用鉄筋	φ10
土留工用鉄筋	φ10
土留工用鉄筋	φ10
土留工用鉄筋	φ10
土留工用鉄筋	φ10
土留工用鉄筋	φ10
土留工用鉄筋	φ10

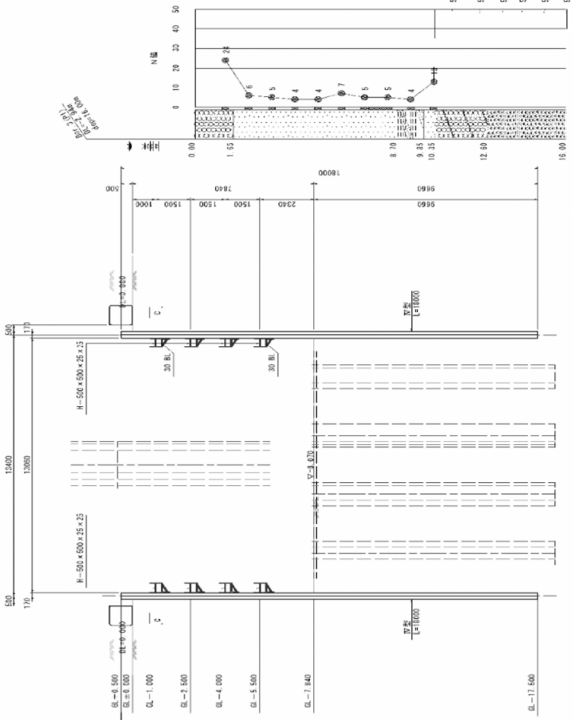
工事名	幸橋 AI橋台土留工
図面名	幸橋 AI橋台土留工詳細図
図面番号	幸橋 AI橋台土留工詳細図
図面	幸橋 AI橋台土留工詳細図
全 量 号	幸橋 AI橋台土留工詳細図
発注機関	幸橋 AI橋台土留工詳細図

幸橋 P1橋脚土留工詳細図

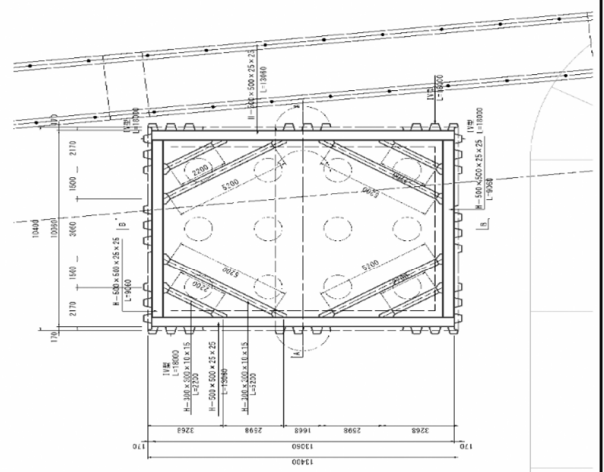
断面図 F-A



断面図 F-B



平面図 C-C



主要部材数量表

部材名	単位	数量	単位	数量
土留工(鋼板)	m	18.00	鋼板	2700.00
鋼板(鋼板)	m	18.00	鋼板	2700.00
鋼板(鋼板)	m	18.00	鋼板	2700.00
鋼板(鋼板)	m	18.00	鋼板	2700.00
鋼板(鋼板)	m	18.00	鋼板	2700.00
鋼板(鋼板)	m	18.00	鋼板	2700.00
鋼板(鋼板)	m	18.00	鋼板	2700.00
鋼板(鋼板)	m	18.00	鋼板	2700.00
鋼板(鋼板)	m	18.00	鋼板	2700.00
鋼板(鋼板)	m	18.00	鋼板	2700.00

設計条件

設計条件	設計条件
設計条件	設計条件
設計条件	設計条件
設計条件	設計条件
設計条件	設計条件
設計条件	設計条件
設計条件	設計条件
設計条件	設計条件
設計条件	設計条件
設計条件	設計条件
設計条件	設計条件
設計条件	設計条件

工事名	幸橋改修工事
設計者	幸橋改修工事設計者
監理者	幸橋改修工事監理者
施工者	幸橋改修工事施工者
図面	図面
全	全
第	第
号	号
設計者	設計者
監理者	監理者
施工者	施工者
図面	図面
全	全
第	第
号	号

歩道仮橋数量計算書

品 名	サイズ	長さ(m)	単位質量 (kg/m)	単位質量 (kg/本)	数 量	質量(kg)	備考		
主桁	H700×300×13×24	11.984	182.00	2181.09	2	4,362	φ24.5:36個/本 PL取付:6枚/本		
主桁	H700×300×13×24	11.984	182.00	2181.09	2	4,362	φ24.5:34個/本 PL取付:6枚/本		
スチフナー	PL-143×12×650(700S12)			8.76	12	105	対傾構取付用 φ24.5:3個/枚		
対傾構	[-300×90×9×13	1.900	38.10	72.39	6	434	φ24.5:6個/本		
エンドプレート	PL-150×16×300			5.65	4	23	主桁添接用		
リブプレート	PL-140×16×200			3.52	8	28	主桁添接用		
添接板	PL-350×12×460			15.17	4	61	主桁添接用 φ24.5:24個/枚		
添接板	PL-115×19×720			12.35	4	49	主桁添接用 φ24.5:10個/枚		
添接板	PL-300×16×720			27.13	2	54	主桁添接用 φ24.5:20個/枚		
H型鋼	H300×300×10×15	0.162	93.00	15.07	1	15	台形ピース① PL取付:2枚/本		
トッププレート	PL-300×16×300			11.30	1	11	台形ピース① φ24.5:4個/本		
ベースプレート	PL-300×16×300			11.30	1	11	台形ピース① φ24.5:4個/枚		
H型鋼	H300×300×10×15	0.170	93.00	15.81	1	16	台形ピース② PL取付:2枚/本		
トッププレート	PL-300×16×300			11.30	1	11	台形ピース② φ24.5:4個/本		
ベースプレート	PL-300×16×300			11.30	1	11	台形ピース② φ24.5:4個/枚		
H型鋼	H300×300×10×15	0.051	93.00	4.74	1	5	台形ピース③ PL取付:2枚/本		
トッププレート	PL-300×16×300			11.30	1	11	台形ピース③ φ24.5:4個/本		
ベースプレート	PL-300×16×1100			41.45	1	41	台形ピース③ φ18:2個/枚		
H型鋼	H300×300×10×15	0.059	93.00	5.49	1	5	台形ピース④ PL取付:2枚/本		
トッププレート	PL-300×16×300			11.30	1	11	台形ピース④ φ24.5:4個/本		
ベースプレート	PL-300×16×1100			41.45	1	41	台形ピース④ φ18:2個/枚		
敷桁	H300×300×10×15	3.300	93.00	306.90	1	307	φ18:6個/本 φ24.5:8個/本 PL取付:4枚/本		
スチフナー	PL-145×9×268(300S9)			2.75	4	11	敷桁用		
チェッカープレート	PL-2100×3.2×150			7.91	1	8	隙間調整材用		
チェッカープレート	PL-100×6×60			0.28	2	1	隙間調整材用		
敷鉄板	PL-1524×22×3048			802.00	1	802			
倒れ防止材	L-100×100×10	0.300	14.90	4.47	2	9			
倒れ防止材	L-100×100×10	0.300	14.90	4.47	2	9	斜め切断あり		
小計						10,814			
特殊覆工板	9MD-(1191～1919)×208×2000			659.32	2	1,319	ナンスライド加工		
覆工板	MD(M)-1.0×2.0			424.00	21	8,904	H300用 落とし込み式:補強型 ナンスライド加工		
小計						10,223			
セーフティーキャップ	セーフティーキャップ			0.10	92	9			
小計						9			
地覆	[-380×100×10.5×16	6.055	54.50	330.00	2	660	φ14:6個/本	φ24.5:6個/本	PL取付:6枚/本
地覆	[-380×100×10.5×16	6.055	54.50	330.00	2	660	φ14:4個/本	φ24.5:4個/本	PL取付:4枚/本
地覆	[-380×100×10.5×16	6.000	54.50	327.00	4	1,308	φ14:4個/本	φ24.5:4個/本	PL取付:4枚/本
リブプレート	PL-164×9×366			4.24	18	76			
転落防止柵	FXTC-211PL	24.000	11.20	268.80	2	538			
支柱ベースプレート	PL-150×9×150			1.59	18	29	φ14:4個/枚		
取付プレート	PL-150×9×150			1.59	18	29	φ14:4個/枚		
小計						3,300			
合計						24,346			

品 名	サイズ	単位質量 (kg/本)	箱数	数 量	質量(kg)	備考
ハイテンションボルト	F10T-M22 × 65	0.54	1	55	30	
ハイテンションボルト	F10T-M22 × 75	0.57	1	50	29	
ハイテンションボルト	F10T-M22 × 80	0.59	1	50	30	
ハイテンションボルト	F10T-M22 × 85	0.60	1	45	27	
トルシアボルト	S10T-M22 × 75	0.54	2	100	54	
トルシアボルト	S10T-M22 × 95	0.60	1	45	27	
ドリフトピン	PPN	1.00	9	9	9	
ハイテンションボルト	F10T-M12 × 45	0.12	1	220	26	溶融亜鉛メッキ
ハイテンションボルト	F10T-M12 × 60	0.13	1	190	25	溶融亜鉛メッキ
ケミカルアンカー	M16			11		
合 計					257	
総合計					24,603	

内訳書

接合箇所名	サイズ	接合箇所数	使用本数	数 量	備考
敷桁・基礎コンクリート	M16	6	1	6	
台形ピース③・既設橋脚	M16	1	2	2	
台形ピース④・既設橋脚	M16	1	2	2	
主桁・台形ピース①	F10T-M22 × 80	1	4	4	
主桁・台形ピース②	F10T-M22 × 80	1	4	4	
主桁・台形ピース③	F10T-M22 × 80	1	4	4	
主桁・台形ピース④	F10T-M22 × 80	1	4	4	
敷桁・台形ピース①	F10T-M22 × 75	1	4	4	
敷桁・台形ピース②	F10T-M22 × 75	1	4	4	
主桁・添接板	PPN	1	8	8	
主桁・添接板	F10T-M22 × 75	2	2	4	
主桁・添接板	S10T-M22 × 75	2	24	48	
主桁・添接板	S10T-M22 × 95	2	20	40	
対傾構・スチフナー	F10T-M22 × 65	6	6	36	
主桁・地覆	F10T-M22 × 85	18	2	36	
地覆・取付プレート・支柱ベースプレート	F10T-M12 × 60	18	2	36	
取付プレート・支柱ベースプレート	F10T-M12 × 45	18	2	36	
各ボルト合計					
			実 数	本 数	
	F10T-M22 × 65		36	55	
	F10T-M22 × 75		12	50	
	F10T-M22 × 80		16	50	
	F10T-M22 × 85		36	45	
	S10T-M22 × 75		48	100	
	S10T-M22 × 95		40	45	
	PPN		8	9	
	F10T-M12 × 45		36	220	
	F10T-M12 × 60		36	190	
	M16		10	11	

§ 1. 土台コンクリート数量表

項目	規格・寸法	単位	数量	合計	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m3	1.3	1.3	
型 枠		m2	2.9	2.9	
鉄 筋 (SD345)	D13	kg	26	26	
床 掘	平均施工幅 1m以上2m未満	m3	4.9	4.9	砂質土
埋 戻 し	最大埋戻幅 1m以上4m未満	m3	2.4	2.4	
盛 土	2.5m未満	m3	0.6	0.6	
コンクリート破砕	鉄筋コンクリート	m3	1.3	1.3	
殻運搬処分	鉄筋コンクリート	m3	1.3	1.3	

§ 2. コンクリート土台 (左岸側)

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

$$3.700 \times 1.200 \times 0.300 = 1.332 \text{ m}^3$$

$$1.332 \text{ m}^3$$

2. 型枠

$$3.700 \times 0.300 \times 2 = 2.220 \text{ m}^2$$

$$1.200 \times 0.300 \times 2 = 0.720 \text{ m}^2$$

$$2.940 \text{ m}^2$$

3. 鉄筋 (SD345)

$$\text{D13 L}=3.400\text{m} \quad 3.400 \times 0.995\text{kg/m} \times 4 \text{ 本} = 14 \text{ kg}$$

$$\text{D13 L}=0.900\text{m} \quad 0.900 \times 0.995\text{kg/m} \times 13 \text{ 本} = 12 \text{ kg}$$

$$26 \text{ kg}$$

4. 床掘 (砂質土) (平均施工幅1m以上2m未満)

$$0.932 \times 5.300 = 4.940 \text{ m}^3$$

$$4.940 \text{ m}^3$$

5. 埋戻し (最大埋戻幅1m以上4m未満)

$$0.505 \times 4.700 = 2.374 \text{ m}^3$$

$$2.374 \text{ m}^3$$

6. 盛土 (2.5m未満)

$$0.194 \times 3.048 = 0.591 \text{ m}^3$$

$$0.591 \text{ m}^3$$

7. コンクリート破砕 (鉄筋コンクリート)

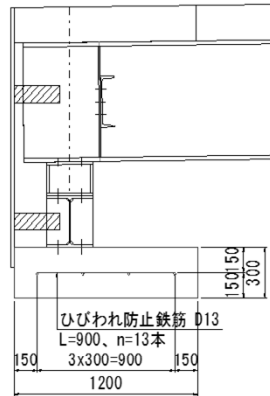
$$\text{「1. コンクリート } (\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2) \text{」に同じ} = 1.332 \text{ m}^3$$

8. 殻運搬処分 (鉄筋コンクリート)

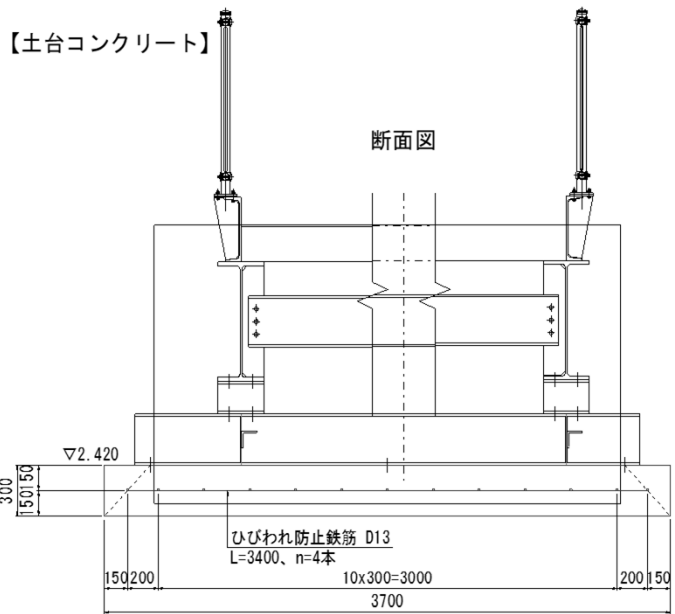
$$\text{「7. コンクリート破砕 (鉄筋コンクリート)」に同じ} = 1.332 \text{ m}^3$$

【土台コンクリート】

側面図

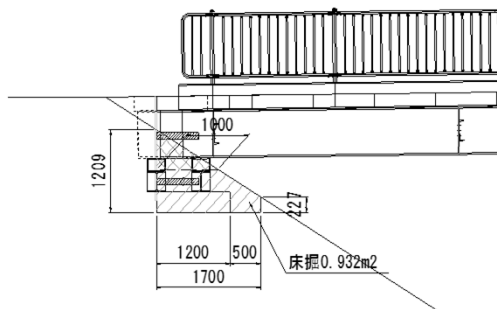


断面図

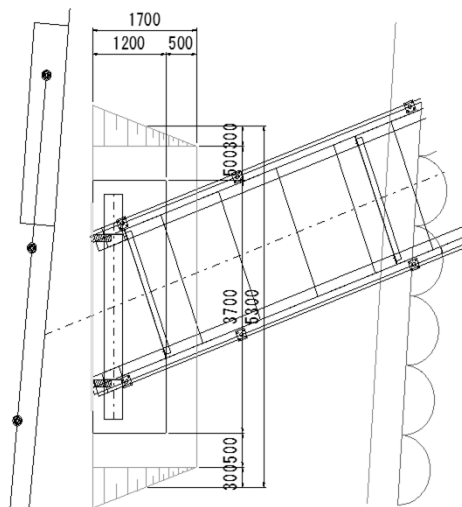


【床掘】

側面図

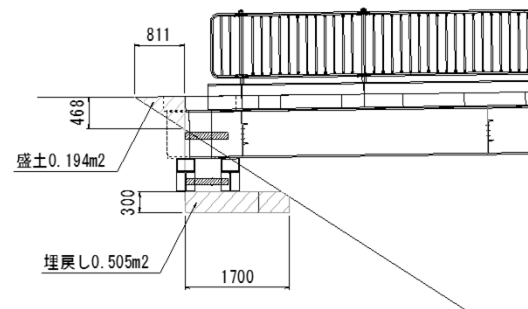


平面図

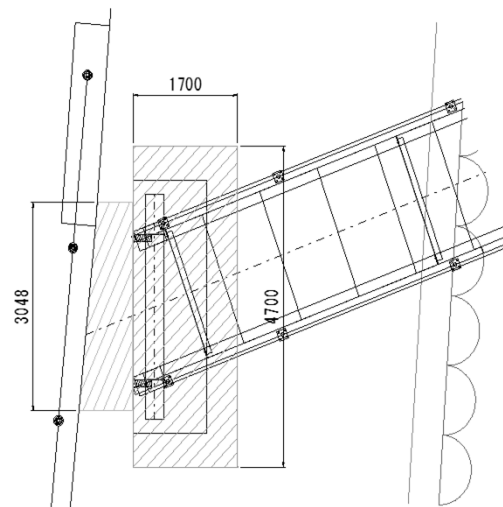


【埋戻し・盛土】

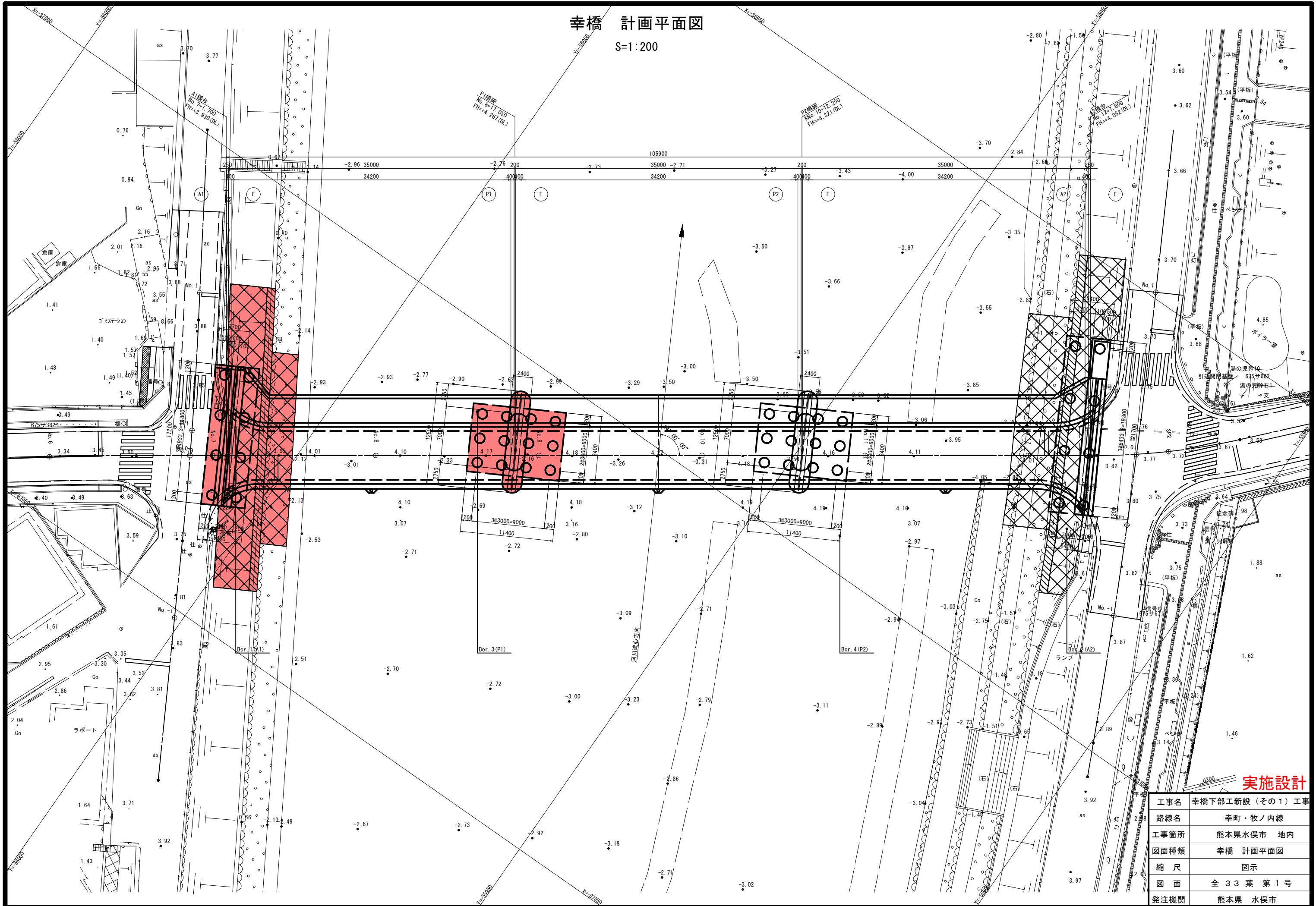
側面図



平面図



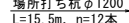
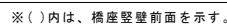
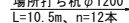
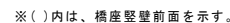
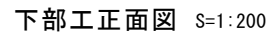
幸橋 計画平面図
S=1:200



実施設計

工事名	幸橋下部工新設（その１）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	幸橋 計画平面図
縮 尺	図示
図 面	全 33 葉 第 1 号
発注機関	熊本県 水俣市

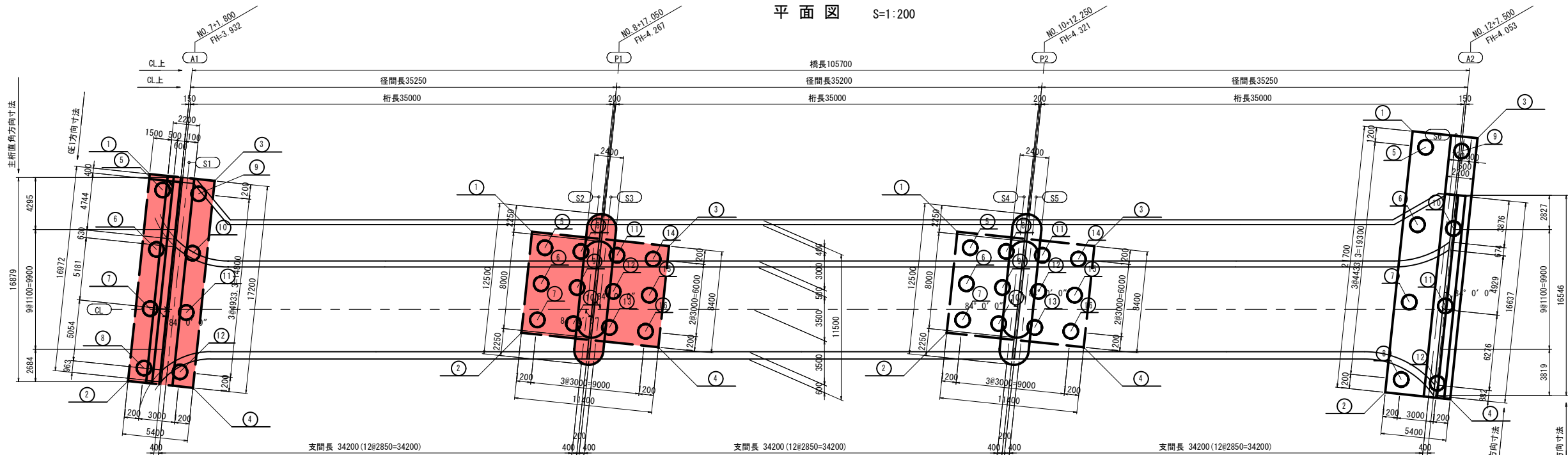
側面図 S=1:500



工事名	幸橋下部工新設（その１）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	幸橋 橋梁全体一般図
縮 尺	図示
図 面	全 ３ ３ 葉 第 １ 号
発注機関	熊本県 水俣市

幸橋 下部工線形図

平面図 S=1:200



A1橋脚下部工座標値

番号	X	Y
道路中心 (CL)	-87030.9716	-56007.0743
①	-87022.5716	-56014.5745
②	-87037.6246	-56006.2530
③	-87019.9590	-56009.8486
④	-87035.0120	-56001.5270
⑤	-87023.0412	-56012.9438
⑥	-87027.3588	-56010.5569
⑦	-87031.6763	-56008.1701
⑧	-87035.9938	-56005.7833
⑨	-87021.5898	-56010.3182
⑩	-87025.9073	-56007.9314
⑪	-87030.2248	-56005.5446
⑫	-87034.5424	-56003.1578

P1橋脚下部工座標値

番号	X	Y
道路中心 (CL)	-87010.7287	-55978.0942
①	-87008.3587	-55985.9173
②	-87015.7102	-55981.8533
③	-87002.8433	-55975.9404
④	-87010.1947	-55971.8764
⑤	-87008.8284	-55984.2866
⑥	-87011.4539	-55982.8351
⑦	-87014.0794	-55981.3837
⑧	-87007.3769	-55981.6610
⑨	-87010.0024	-55980.2096
⑩	-87012.6279	-55978.7582
⑪	-87005.9255	-55979.0355
⑫	-87008.5510	-55977.5841
⑬	-87011.1765	-55976.1326
⑭	-87004.4740	-55976.4100
⑮	-87007.0996	-55974.9586
⑯	-87009.7251	-55973.5071

A2橋脚下部工座標値

番号	X	Y
道路中心 (CL)	-86970.3288	-55920.2569
①	-86959.9135	-55931.0422
②	-86978.9048	-55920.5435
③	-86957.3009	-55926.3163
④	-86976.2922	-55915.8176
⑤	-86960.3832	-55929.4115
⑥	-86966.0134	-55926.2989
⑦	-86971.6437	-55923.1864
⑧	-86977.2740	-55920.0739
⑨	-86958.9317	-55926.7859
⑩	-86964.5620	-55923.6734
⑪	-86970.1923	-55920.5609
⑫	-86975.8225	-55917.4484

P2橋脚下部工座標値

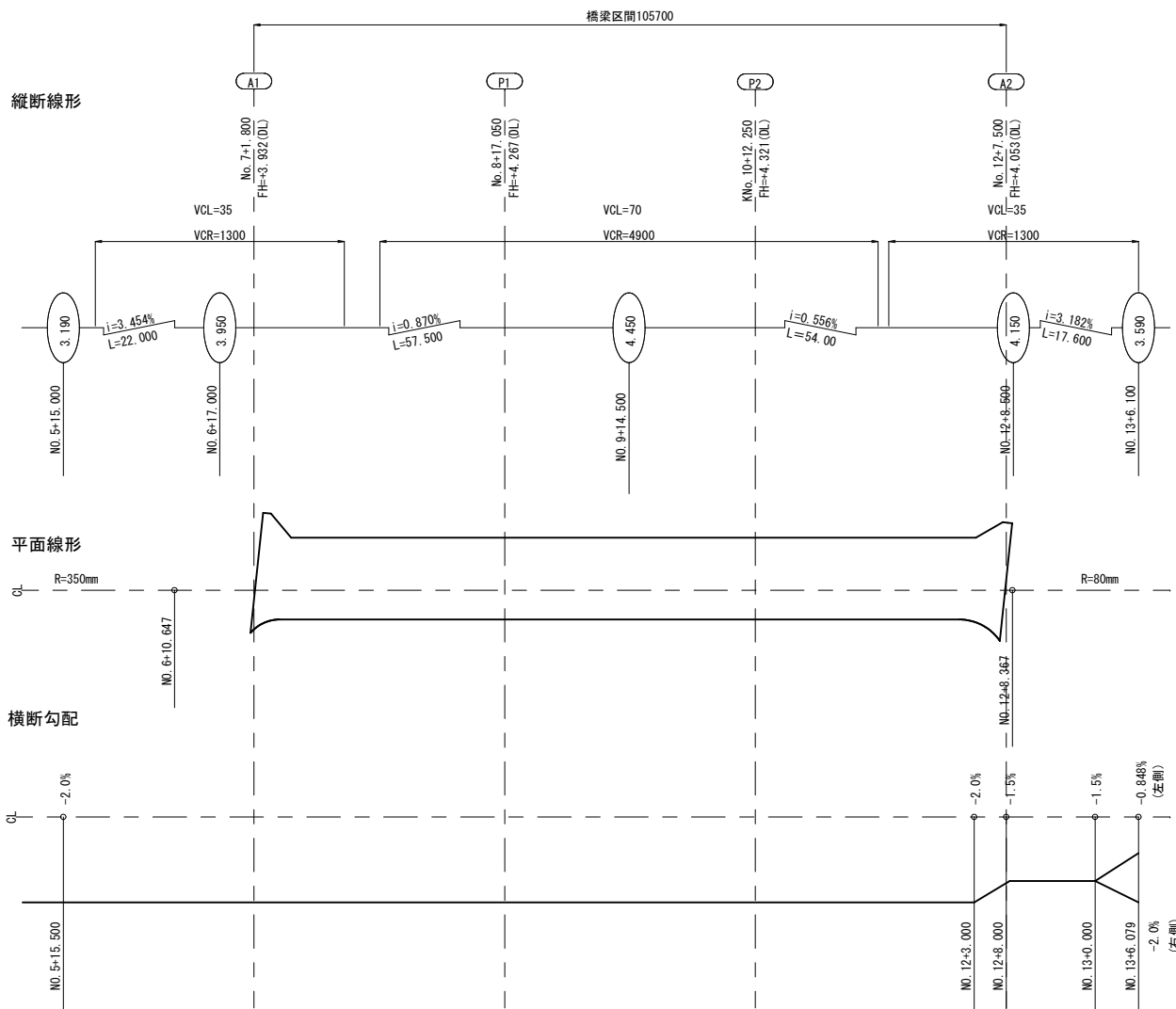
番号	X	Y
道路中心 (CL)	-86990.5717	-55949.2370
①	-86988.2017	-55957.0602
②	-86995.5532	-55952.9962
③	-86982.6863	-55947.0832
④	-86990.0377	-55943.0192
⑤	-86988.6713	-55955.4294
⑥	-86991.2969	-55953.9780
⑦	-86993.9224	-55952.5265
⑧	-86987.2199	-55952.8039
⑨	-86989.8454	-55951.3525
⑩	-86992.4709	-55949.9010
⑪	-86985.7685	-55950.1784
⑫	-86988.3940	-55948.7269
⑬	-86991.0195	-55947.2755
⑭	-86984.3170	-55947.5529
⑮	-86986.9426	-55946.1014
⑯	-86989.5681	-55944.6500

小座標系の設定



- 道路中心線とA1橋台との交点を小座標の原点 (x=0.0、y=0.0) とする。
- 道路中心線とA2橋台との交点を直線で結んだ線をX軸とする。
- X軸と直交する数学座標系をY軸とする。

線形要素

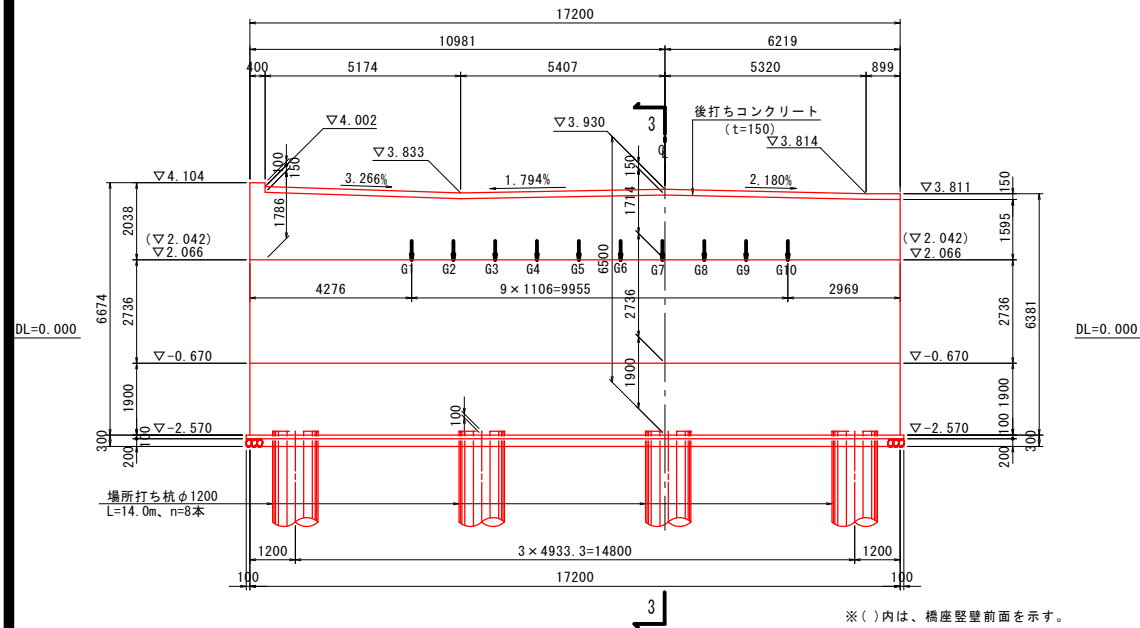


実施設計

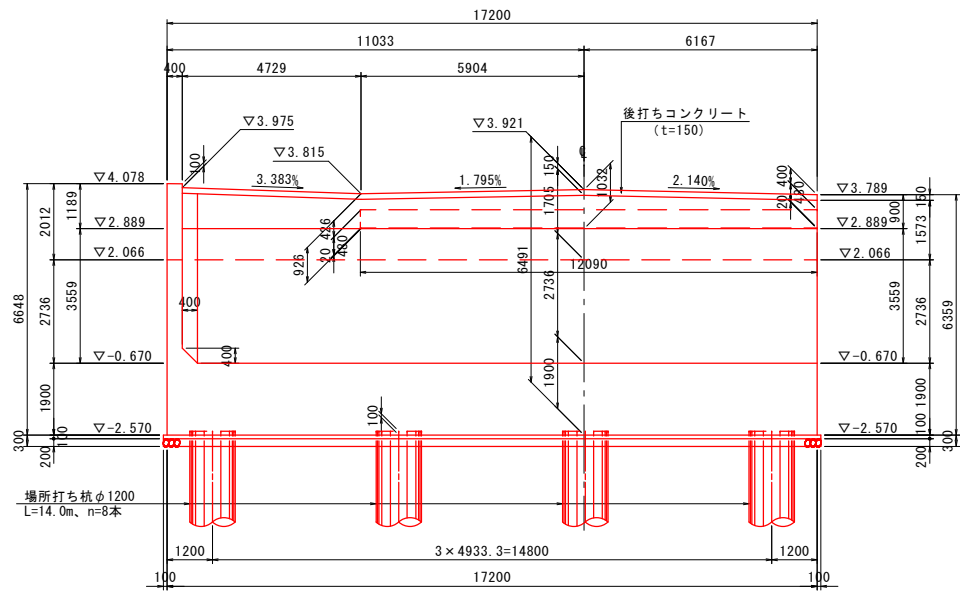
工事名	幸橋下部工新設 (その1) 工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	幸橋 下部工線形図
縮尺	図示
図面	全33葉 第3号
発注機関	熊本県 水俣市

A1橋台構造図(その1) S=1:100

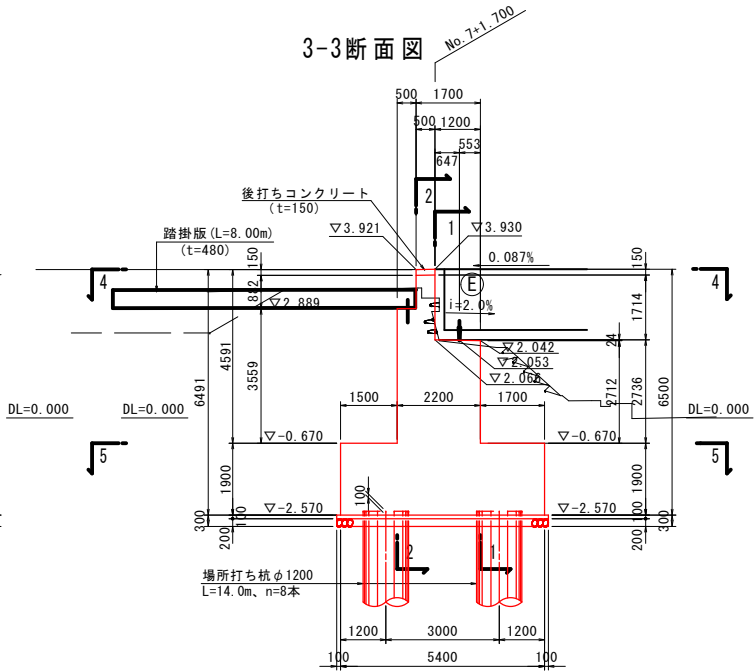
1-1断面図



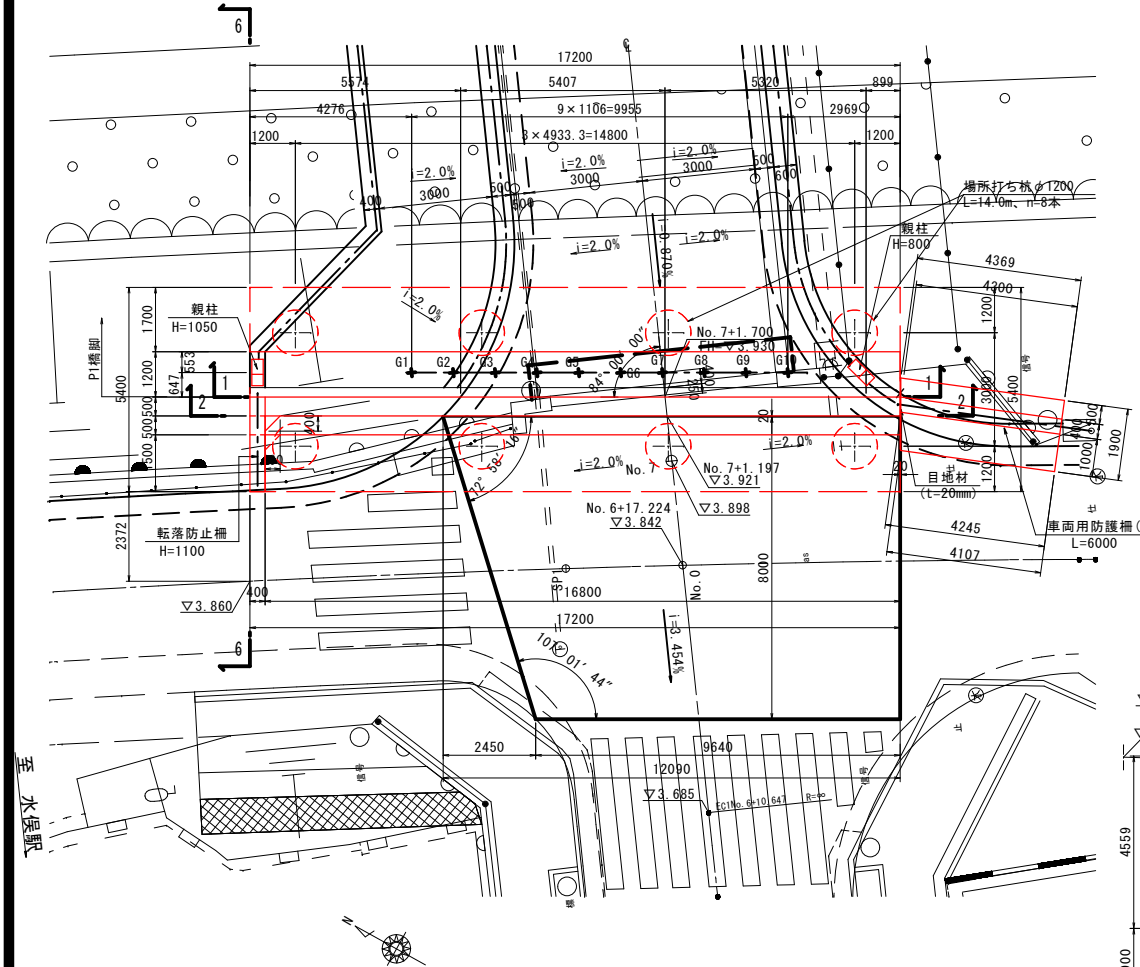
2-2断面図



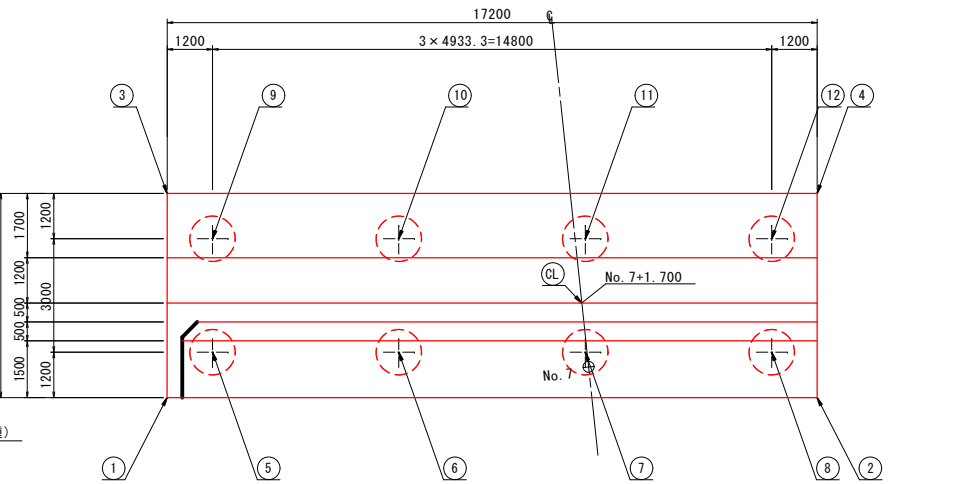
3-3断面図



4-4平面図



5-5基礎平面図



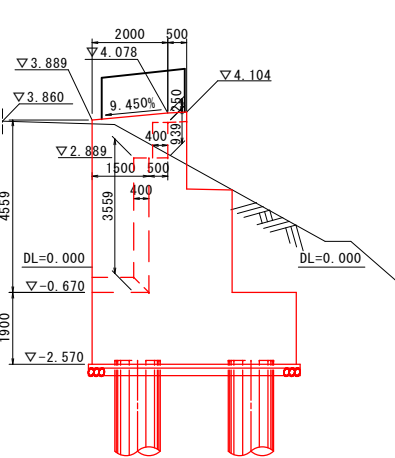
使用材料

躯体	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
フーチング	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	18N/mm ²
杭	30N/mm ² (呼び強度)
鉄筋	SD345

A1橋脚下部工座標値

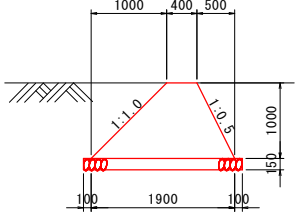
番号	X	Y
道路中心 (CL)	-87030.9716	-56007.0743
フーチング四隅	(1) -87022.5716	-56014.5745
	(2) -87037.6246	-56006.2530
	(3) -87019.9590	-56009.8486
	(4) -87035.0120	-56001.5270
場所打ち杭中心	(5) -87023.0412	-56012.9438
	(6) -87027.3588	-56010.5569
	(7) -87031.6763	-56008.1701
	(8) -87035.9938	-56005.7833
	(9) -87021.5898	-56010.3182
	(10) -87025.9073	-56007.9314
	(11) -87030.2248	-56005.5446
	(12) -87034.5424	-56003.1578

6-6断面図

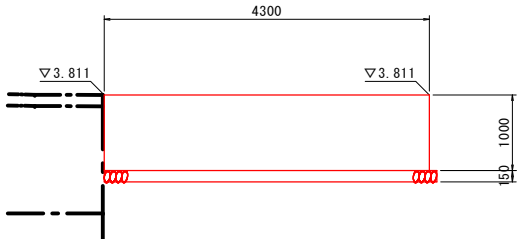


重力式擁壁工 S=1:50

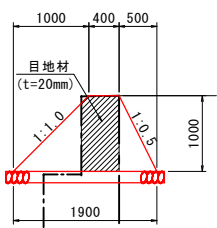
断面図



展開図



目地材

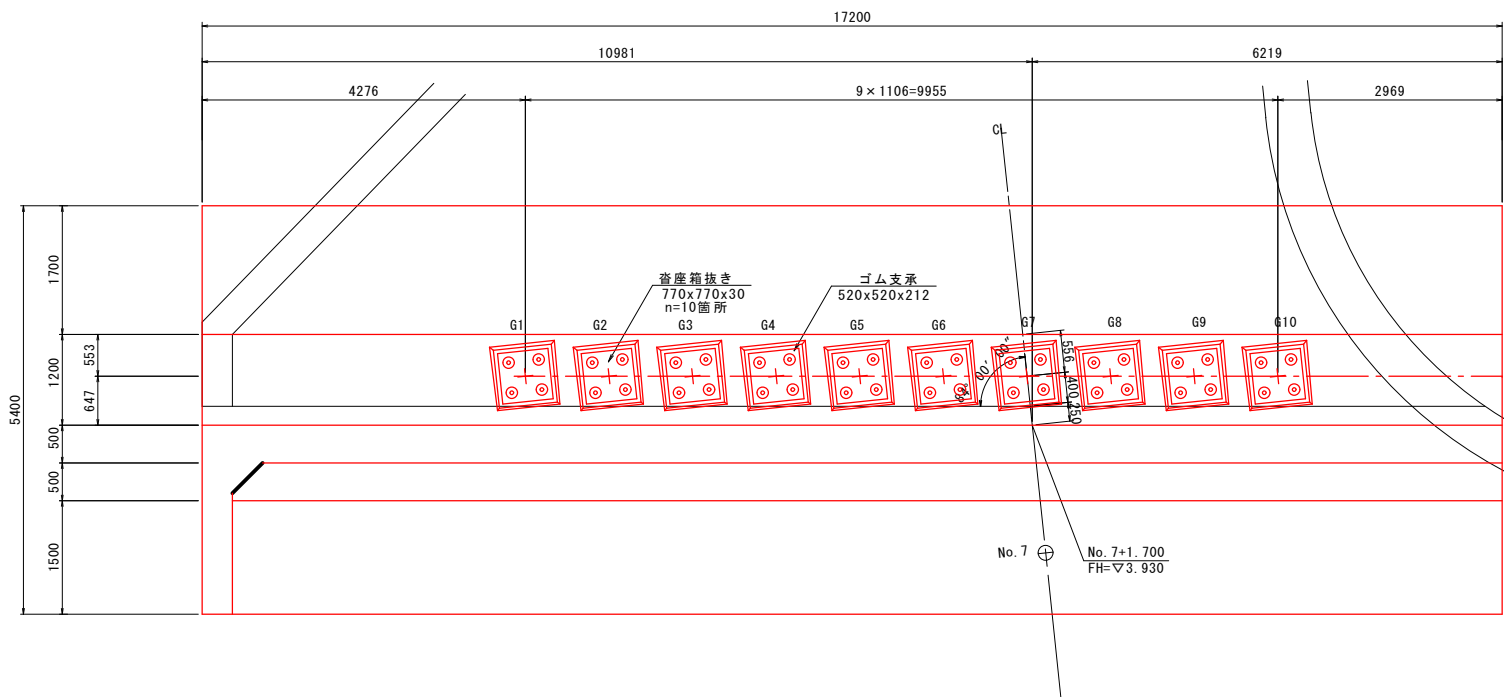


実施設計

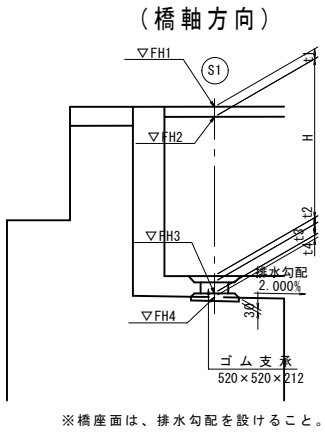
工事名	幸橋下部工新設 (その1) 工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	A1橋台構造図(その1)
縮尺	図示
図面	全33葉第4号
発注機関	熊本県 水俣市

A1橋台構造図(その2)

沓配置平面図 S=1:50



支承部詳細図 S=1:30

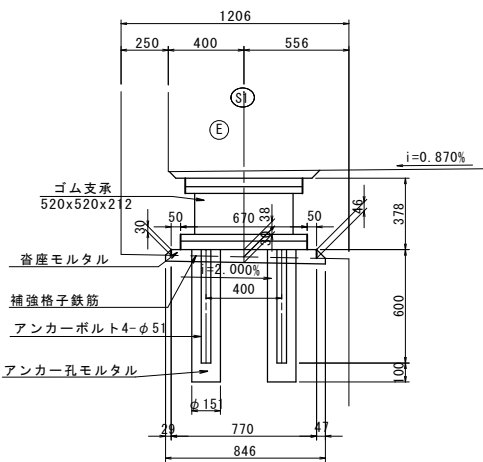


構造高表

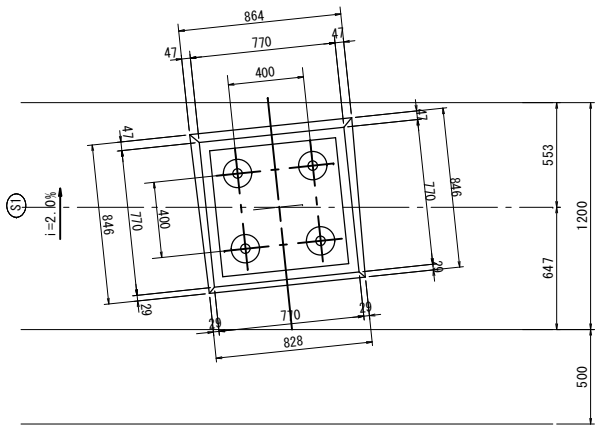
支 承 位 置	S1支 点 (A1橋台側)		
	G1	CL	G10
橋 面 計 画 高	FH1	3.935	3.870
舗 装 厚	t1	0.186	0.121
桁 天 端 高	FH2	3.749	3.749
桁 高	H	1.250	1.250
桁 下 高	FH3	2.499	2.499
レ ア ー 厚	t2	0.030	0.030
支 承 厚	t3	0.378	0.378
沓 座 天 端	FH4	2.091	2.091
沓 座 厚	t4	0.038	0.038
下 部 工 天 端	FH5	2.053	2.053

支承部詳細図 S=1:20

(橋軸方向)



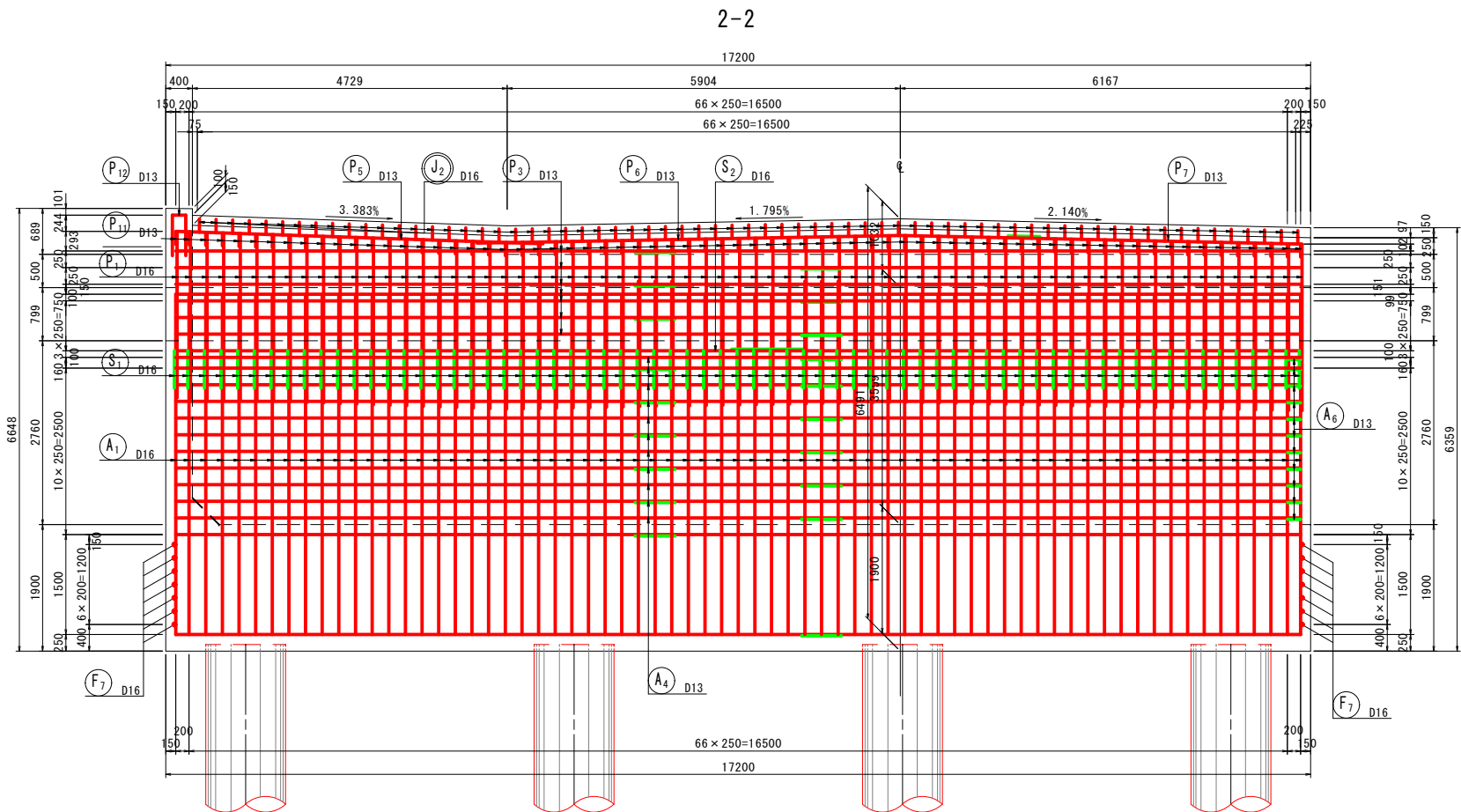
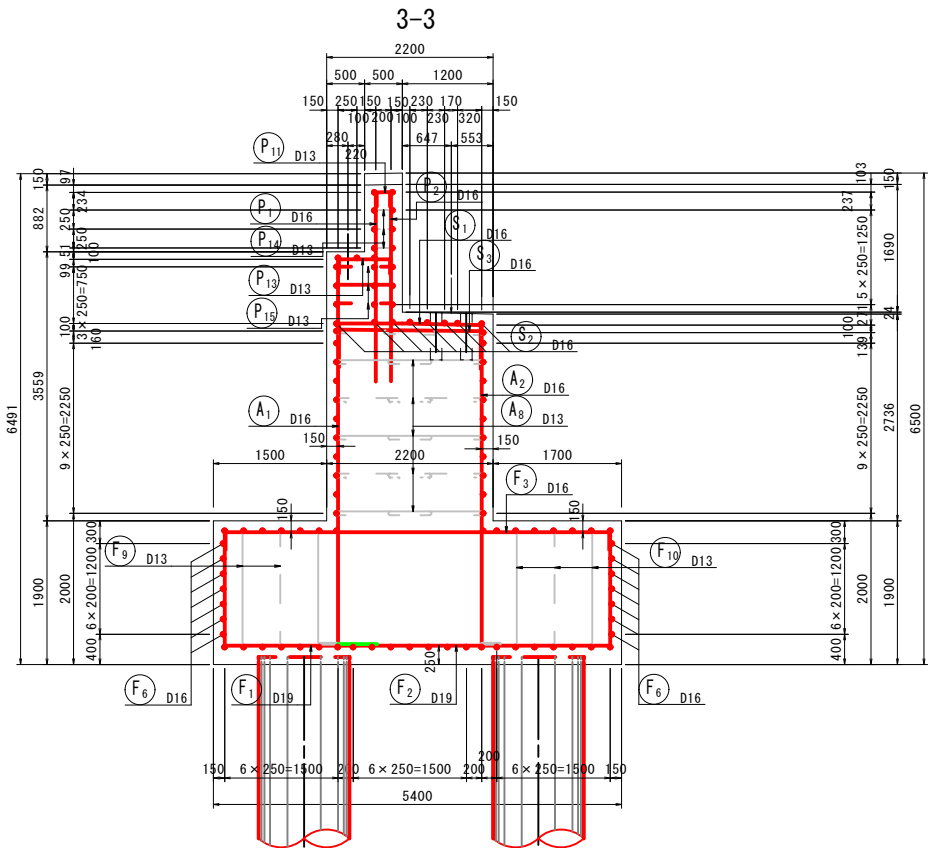
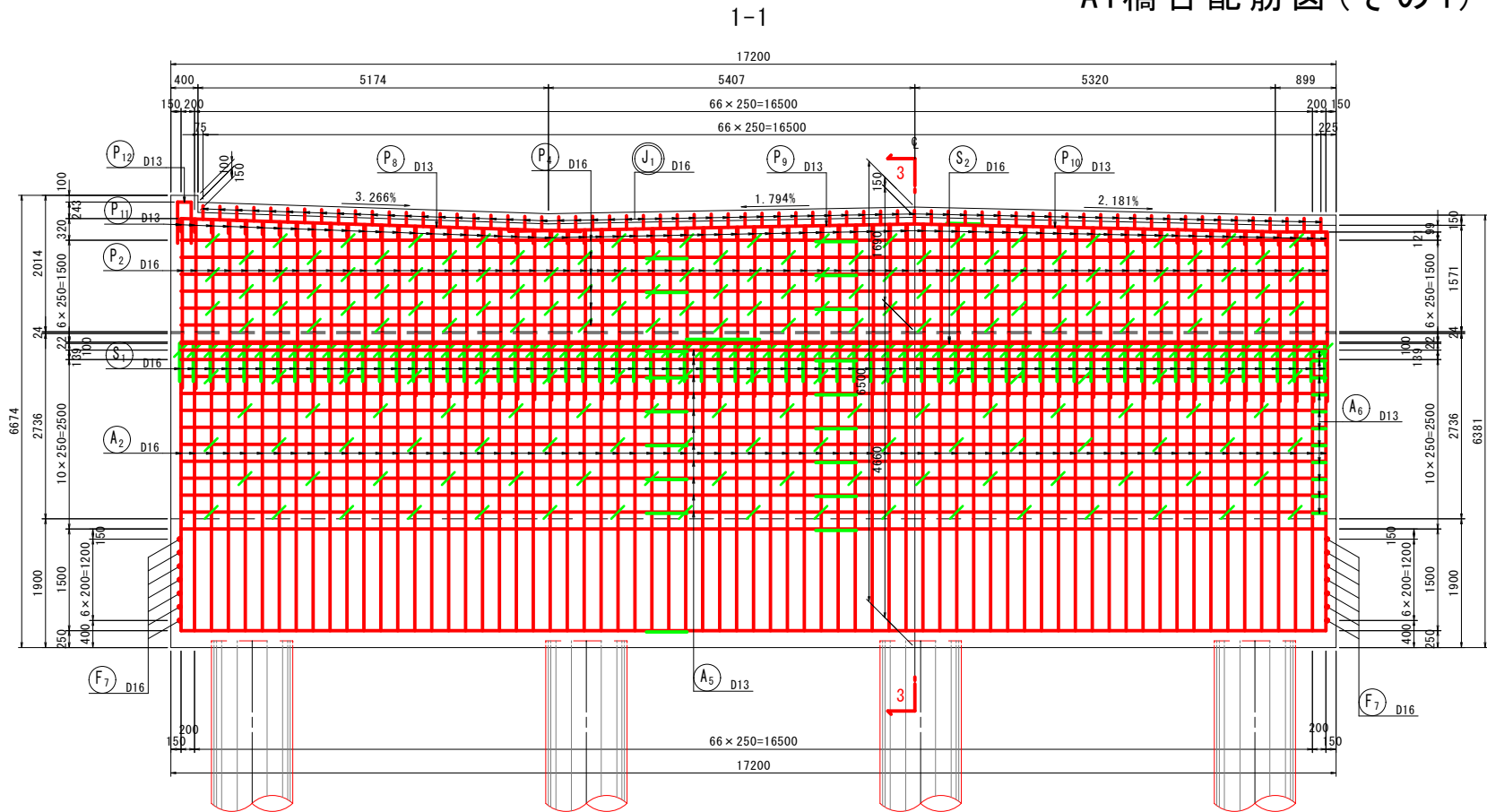
モルタル平面図 S=1:20



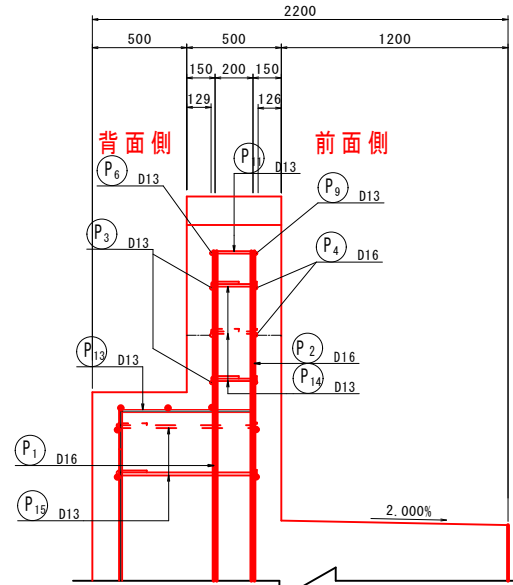
実施設計

工事名	幸橋下部工新設(その1)工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	A1橋台構造図(その2)
縮 尺	図示
図 面	全 3 3 葉 第 5 号
発注機関	熊本県 水俣市

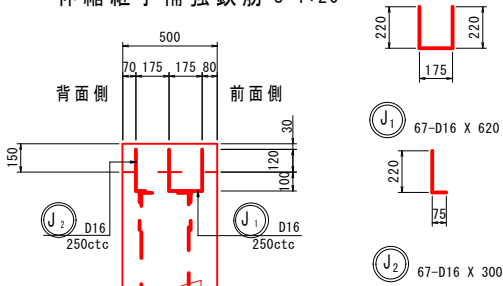
A1橋台配筋図(その1) S=1:50



パラペット詳細図 S=1:20

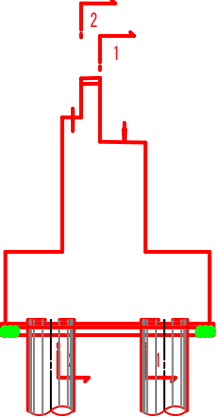


伸縮継手補強鉄筋 S=1:20



※◎は後打ちコンクリート部鉄筋を示す。

位置図



実施設計

工事名	幸橋下部工新設(その1)工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	A1橋台配筋図(その1)
縮尺	図示
図面	全33葉第6号
発注機関	熊本県 水俣市

A1橋台配筋図（その2） S=1：50

4-4

5-5

6-6

7-7

8-8

縦壁詳細図 S=1：20

背面側

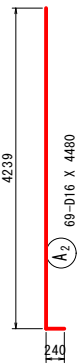
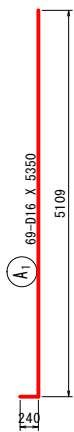
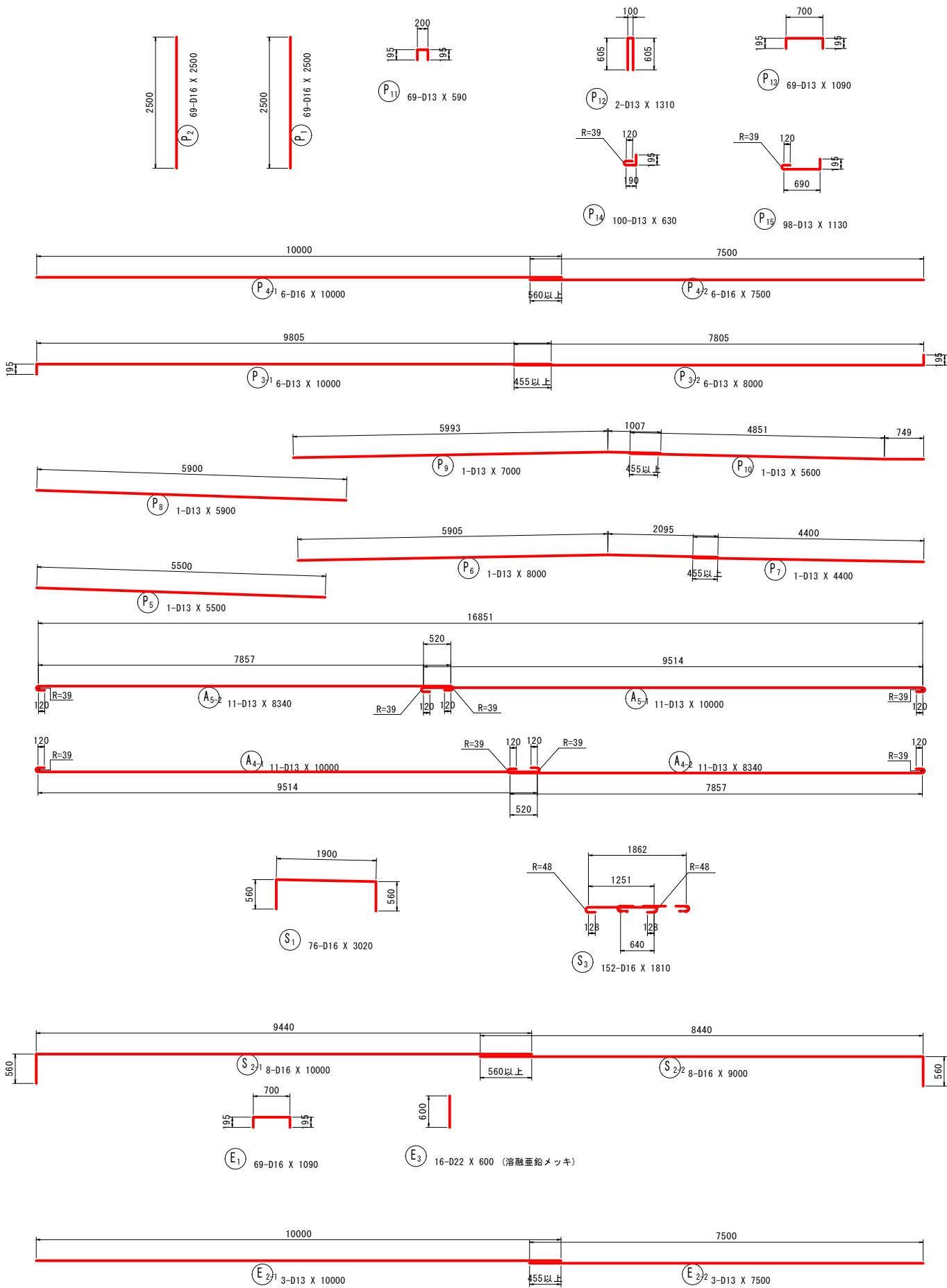
前面側

位置図

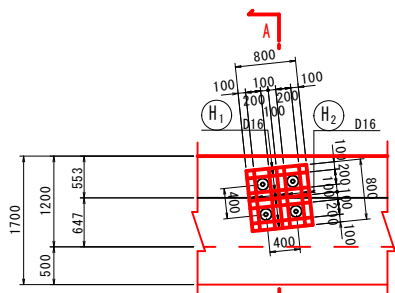
実施設計

工事名	幸橋下部工新設（その1）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	A1橋台配筋図（その2）
縮 尺	図示
図 面	全 3 3 葉 第 7 号
発注機関	熊本県 水俣市

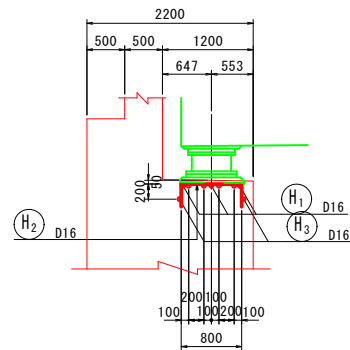
A1橋台配筋図(その3) s=1:50



支 承 部 配 筋 図
(10箇所)



A-A断面

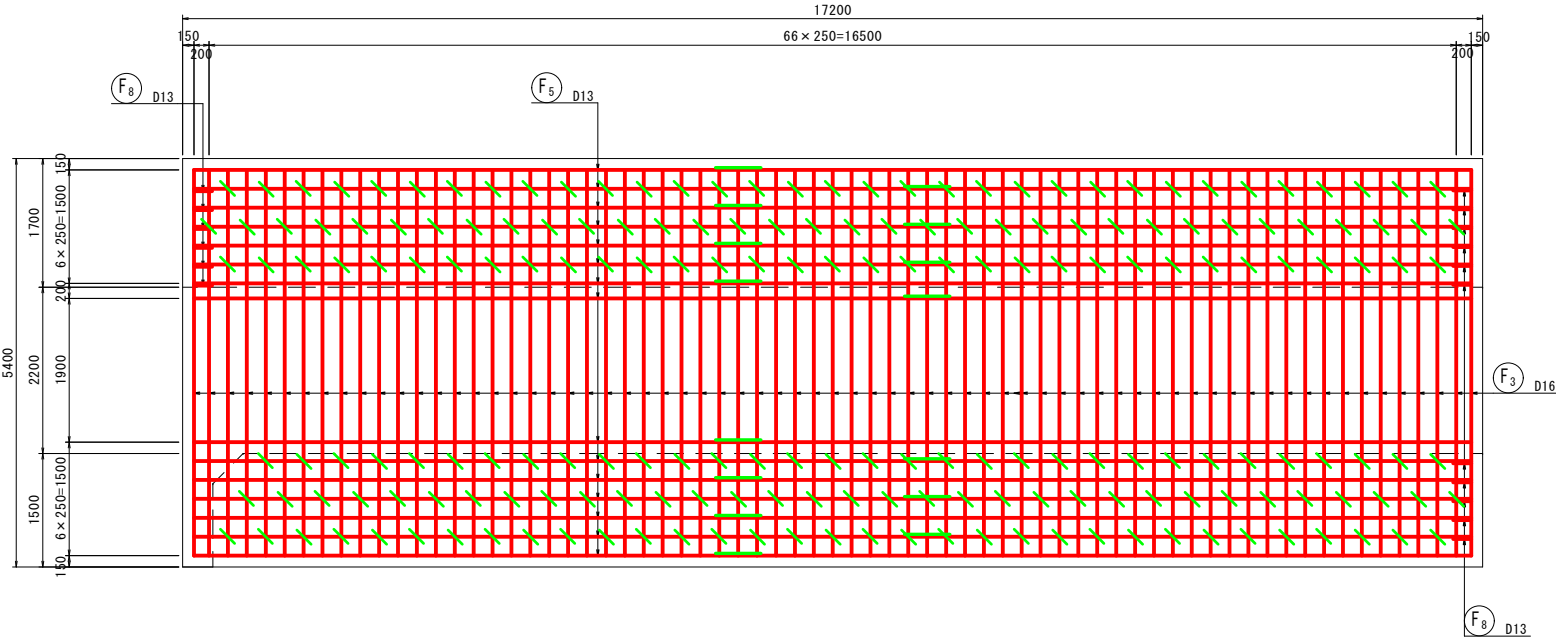


実施設計

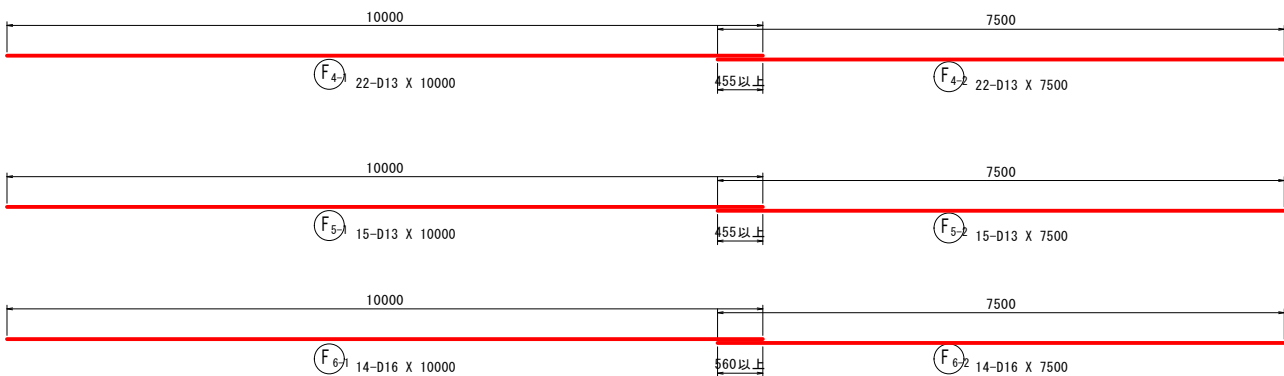
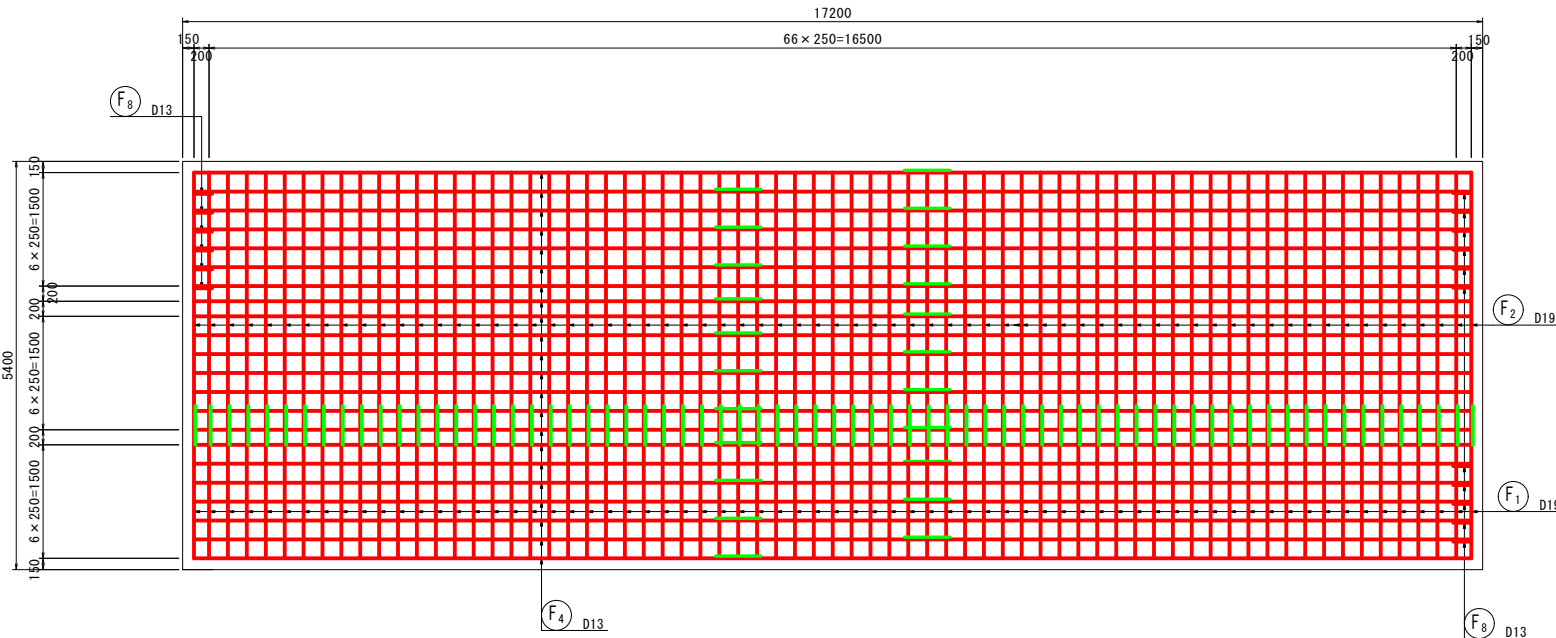
工事名	幸橋下部工新設(その1)工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	A1橋台配筋図(その3)
縮 尺	図示
図 面	全 3 3 葉 第 8 号
発注機関	熊本県 水俣市

A1橋台配筋図(その4) S=1:50

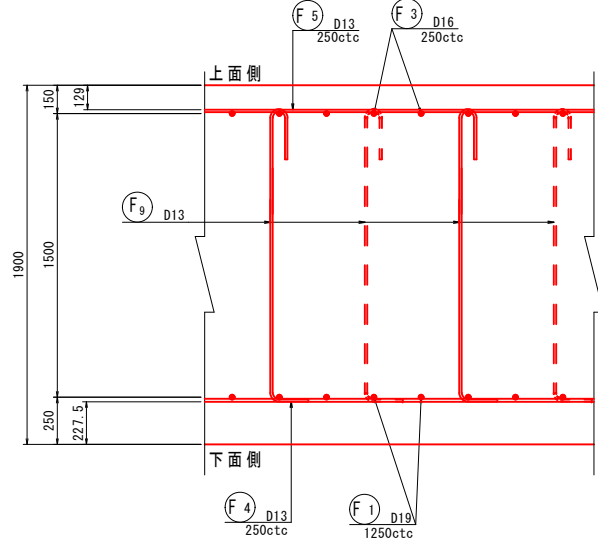
9-9



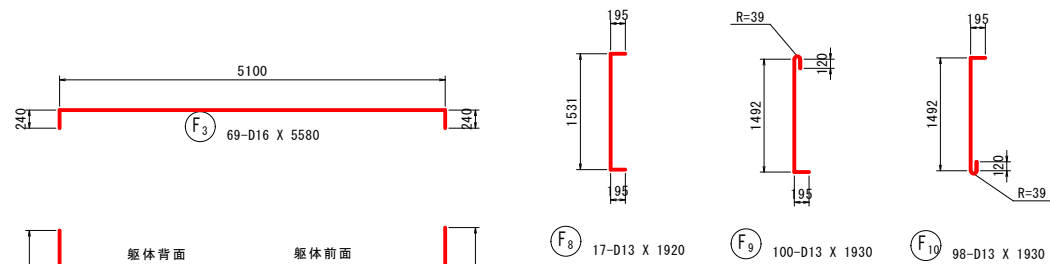
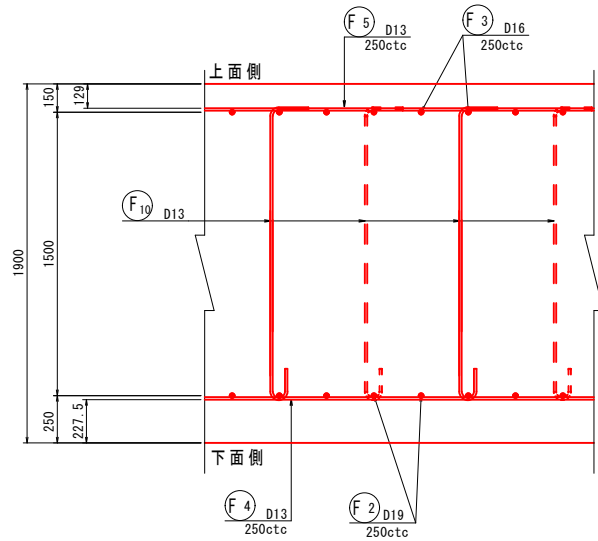
10-10



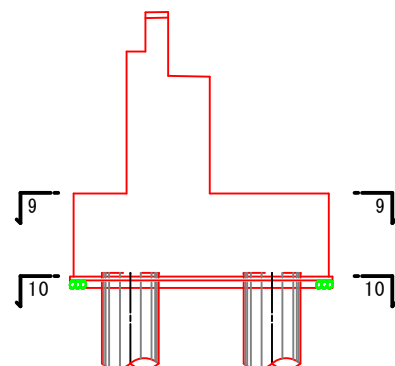
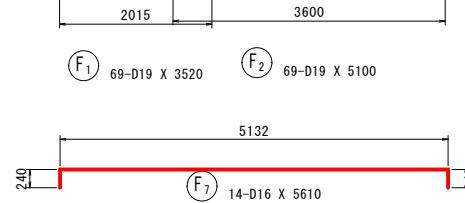
後フーティング詳細図 S=1:20



前フーティング詳細図 S=1:20



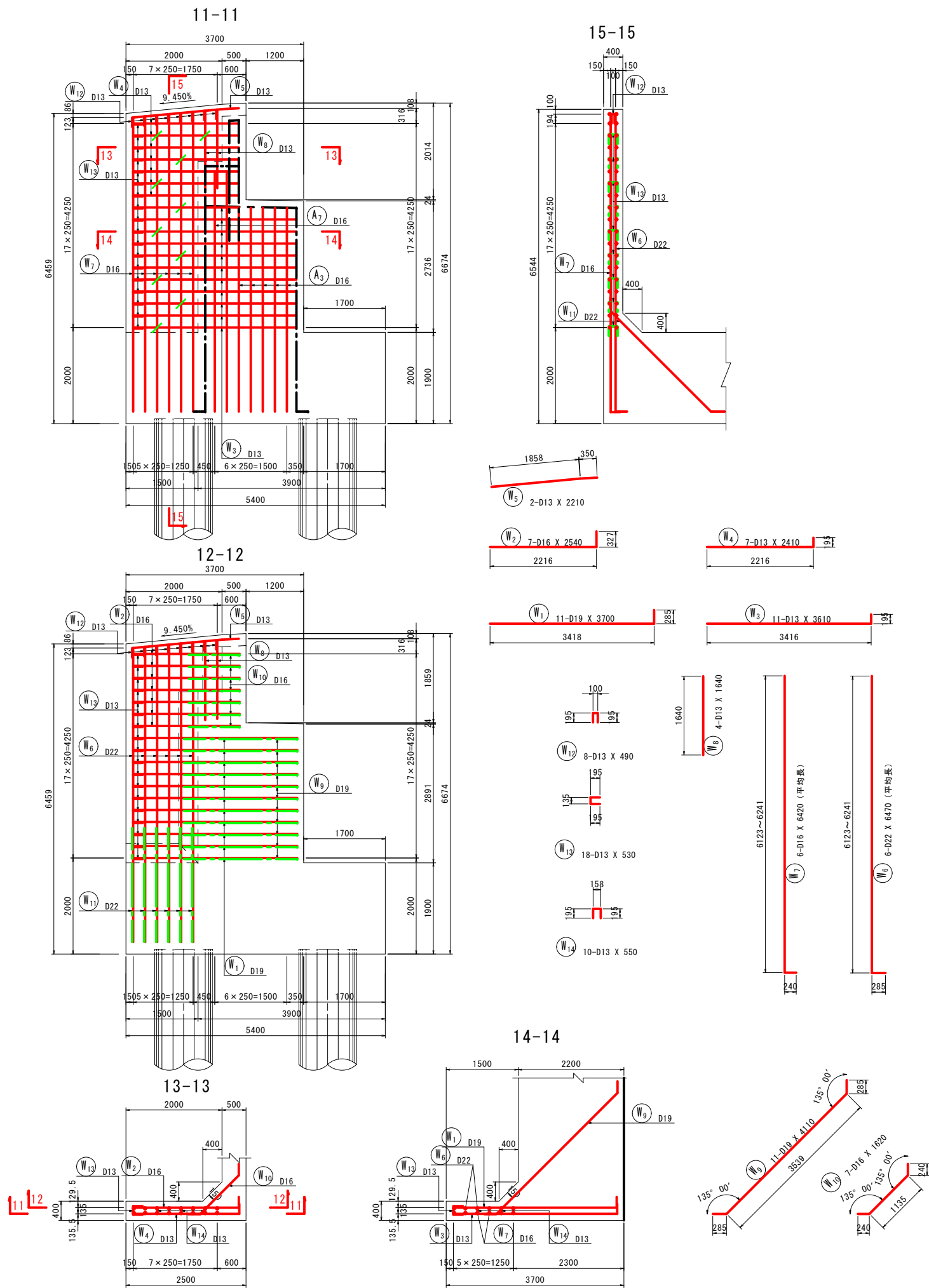
位置図



実施設計

工事名	幸橋下部工新設（その１）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	A1橋台配筋図（その4）
縮 尺	図示
図 面	全 3 3 葉 第 9 号
発注機関	熊本県 水俣市

A1橋台配筋図(その5) s=1:50



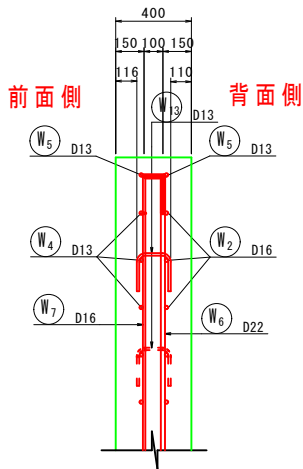
鉄筋質量表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P 1	D16	2500	69	1.56	3.90	269	
P 2	D16	2500	69	1.56	3.90	269	
P 3-1	D13	10000	6	0.995	9.95	60	—
P 3-2	D13	8000	6	0.995	7.96	48	—
P 4-1	D16	10000	6	1.56	15.60	94	—
P 4-2	D16	7500	6	1.56	11.70	70	—
P 5	D13	5500	1	0.995	5.47	5	—
P 6	D13	8000	1	0.995	7.96	8	—
P 7	D13	4400	1	0.995	4.38	4	—
P 8	D13	5900	1	0.995	5.87	6	—
P 9	D13	7000	1	0.995	6.97	7	—
P 10	D13	5600	1	0.995	5.57	6	—
P 11	D13	590	69	0.995	0.59	41	□
P 12	D13	1310	2	0.995	1.30	3	□
P 13	D13	1090	69	0.995	1.08	75	□
P 14	D13	630	100	0.995	0.63	63	□
P 15	D13	1130	98	0.995	1.12	110	□
1138 kg							
A 1	D16	5350	69	1.56	8.35	576	┘
A 2	D16	4480	69	1.56	6.99	482	┘
A 3	D16	4480	10	1.56	6.99	70	┘
A 4-1	D13	10000	11	0.995	9.95	109	┘
A 4-2	D13	8340	11	0.995	8.30	91	┘
A 5-1	D13	10000	11	0.995	9.95	109	┘
A 5-2	D13	8340	11	0.995	8.30	91	┘
A 6	D13	2320	11	0.995	2.31	25	┘
A 7	D16	5240	4	1.56	8.17	33	┘
A 8	D13	1690	268	0.995	1.68	450	┘
2036 kg							
F 1	D19	3520	69	2.25	7.92	546	┘
F 2	D19	5100	69	2.25	11.48	792	┘
F 3	D16	5580	69	1.56	8.70	600	┘
F 4-1	D13	10000	22	0.995	9.95	219	┘
F 4-2	D13	7500	22	0.995	7.46	164	┘
F 5-1	D13	10000	15	0.995	9.95	149	┘
F 5-2	D13	7500	15	0.995	7.46	112	┘
F 6-1	D16	10000	14	1.56	15.60	218	┘
F 6-2	D16	7500	14	1.56	11.70	164	┘
F 7	D16	5610	14	1.56	8.75	123	┘
F 8	D13	1920	17	0.995	1.91	32	┘
F 9	D13	1930	100	0.995	1.92	192	┘
F 10	D13	1930	98	0.995	1.92	188	┘
3499 kg							

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
S 1	D16	3020	76	1.56	4.71	358	┘
S 2-1	D16	10000	8	1.56	15.60	125	┘
S 2-2	D16	9000	8	1.56	14.04	112	┘
S 3	D16	1810	152	1.56	2.82	429	┘
1024 kg							
E 1	D16	1090	69	1.56	1.70	117	┘
E 2-1	D13	10000	3	0.995	9.95	30	┘
E 2-2	D13	7500	3	0.995	7.46	22	┘
E 3	D22	600	16	3.04	1.82	29	(溶融亜鉛メッキ)
198 kg							
H 1	D16	1400	70	1.56	2.18	153	┘
H 2	D16	1400	70	1.56	2.18	153	┘
H 3	D16	2310	20	1.56	3.60	72	┘
378 kg							
W 1	D19	3700	11	2.25	8.33	92	┘
W 2	D16	2540	7	1.56	3.96	28	┘
W 3	D13	3610	11	0.995	3.59	39	┘
W 4	D13	2410	7	0.995	2.40	17	┘
W 5	D13	2210	2	0.995	2.20	4	┘
W 6	D22	6470	6	3.04	19.67	118	┘ (平均長)
W 7	D16	6420	6	1.56	10.02	60	┘ (平均長)
W 8	D13	1640	4	0.995	1.63	7	┘
W 9	D19	4110	11	2.25	9.25	102	┘
W 10	D16	1620	7	1.56	2.53	18	┘
W 11	D22	3610	6	3.04	10.97	66	┘
W 12	D13	490	8	0.995	0.49	4	┘
W 13	D13	530	18	0.995	0.53	10	┘
W 14	D13	550	10	0.995	0.55	6	┘
571 kg							
J 1	D16	620	67	1.56	0.97	65	┘ (後打ち部分)
J 2	D16	300	67	1.56	0.47	31	┘
96 kg							
合計							
D22				213 kg			
D19				1532 kg			
D16				4689 kg			
D13				2506 kg			
総質量				8940 kg			

※コンクリート強度σ_{ck}=24N/mm²
鉄筋の材質は全てSD345である。

かぶり詳細図1:20



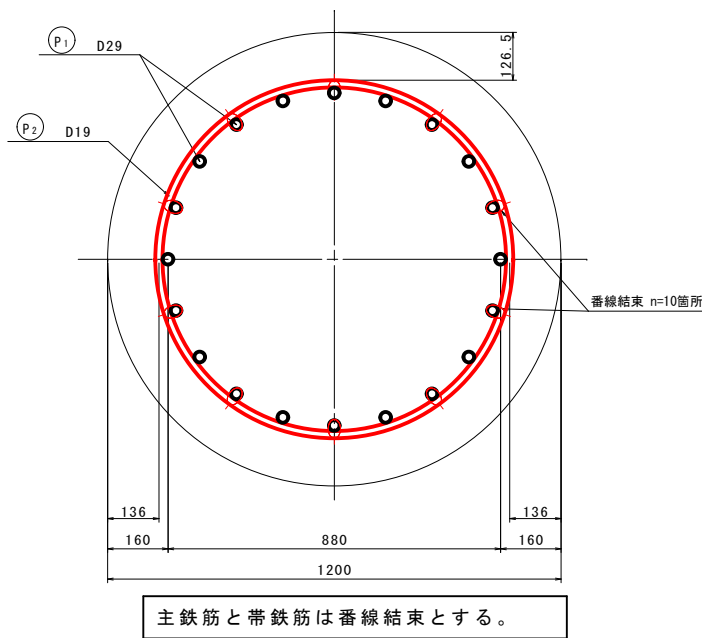
実施設計

工事名	幸橋下部工新設(その1)工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	A1橋台配筋図(その5)
縮尺	図示
図面	全33葉 第10号
発注機関	熊本県 水俣市

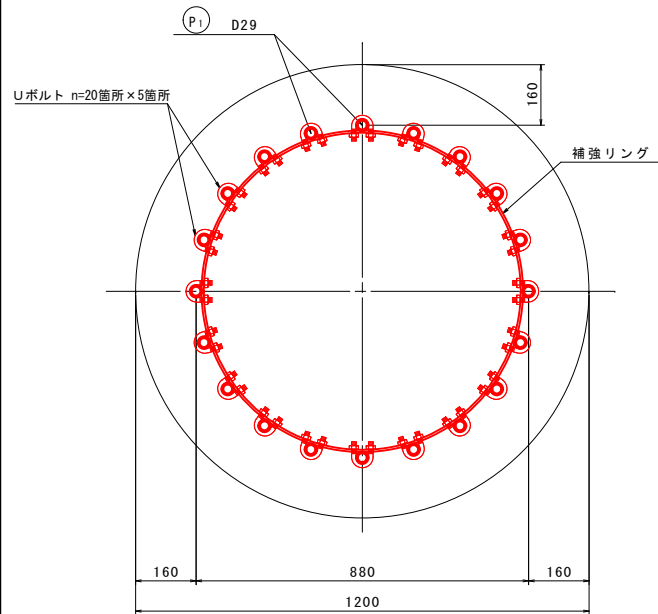
A1橋台場所打ち杭配筋図

(φ1200, 14.000m)

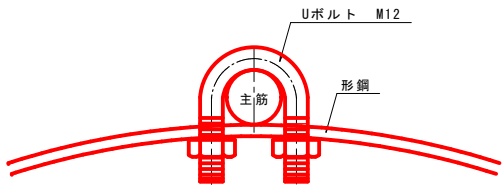
フープ・主筋金具詳細図 S=1:10



補強リングと主筋金具詳細図 S=1:10

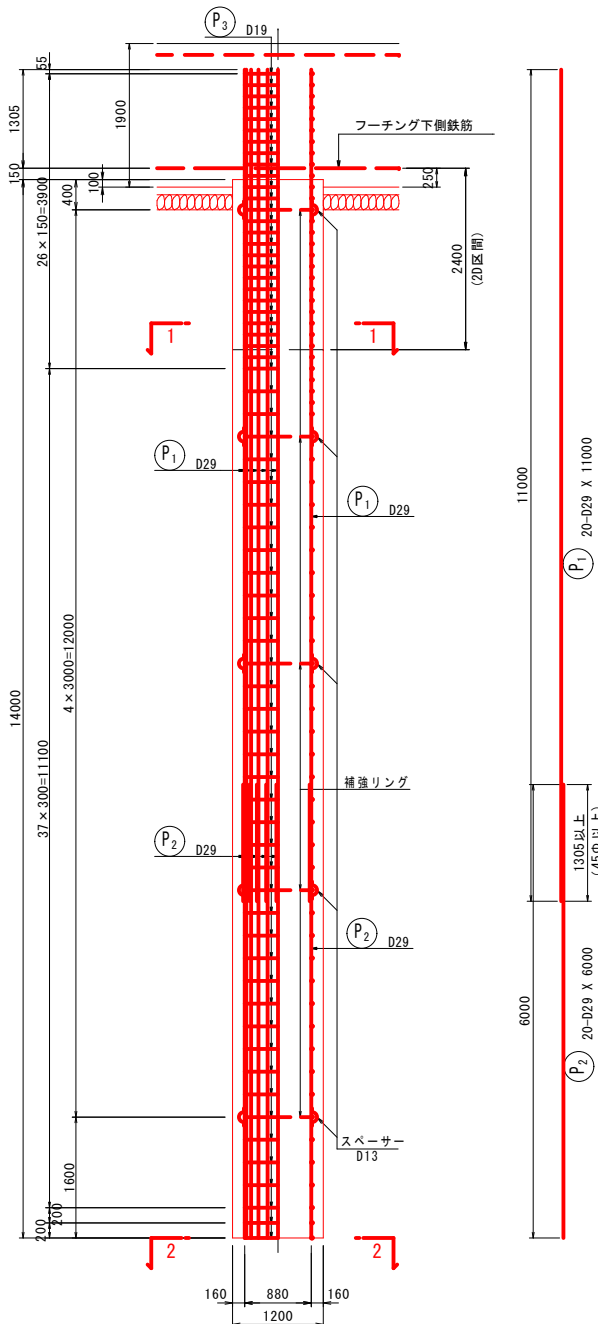


Uボルト詳細図 S=1:2

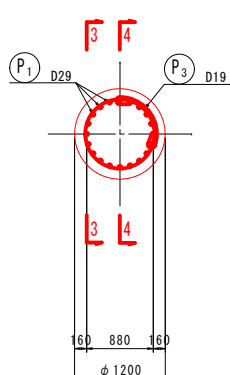


Uボルト又は同等品
主筋と補強リングは、全数金具で固定

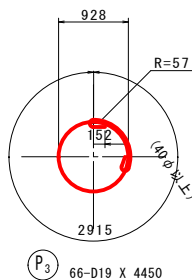
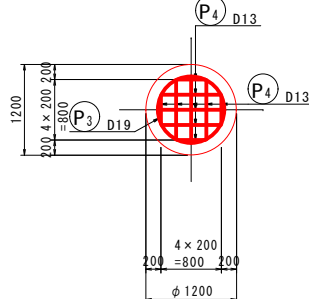
3-3 4-4 S=1:50



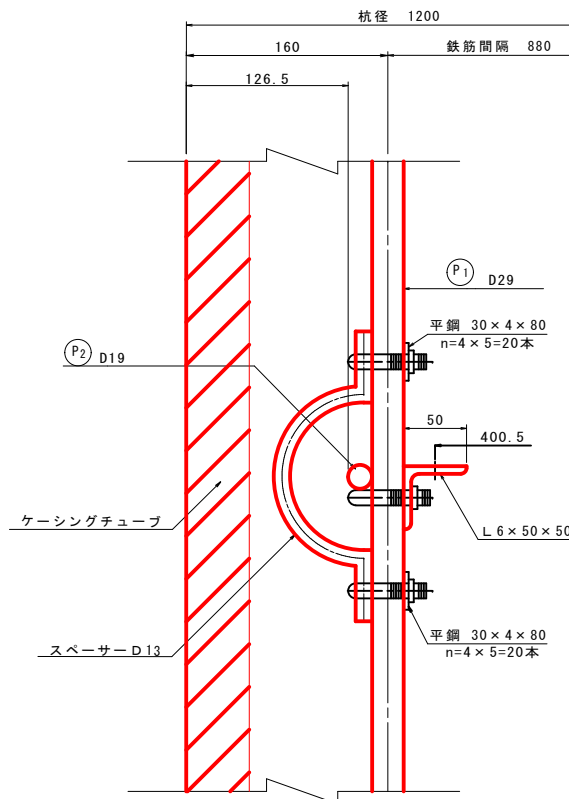
1-1



2-2

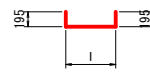


スペーサー参考図 S=1:3



スペーサーは1断面当り4箇所を固定する。
1交差箇所につき、上下1箇所ずつ金具で固定

スペーサー



番号	本数	l	L
1	4	404	780
2	4	802	1190
3	2	896	1290
平均長	10		1050

20-D13 X 300

鉄筋質量表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P1	D29	11000	20	5.04	55.44	1109	
P2	D29	6000	20	5.04	30.24	605	
P3	D19	4450	66	2.25	10.01	661	
P4	D13	1050	10	0.995	1.04	10	平均長
2385 kg							
杭1本当り							合計
合計 D29							1714 kg × 8本 = 13712kg
D19							661 kg × 8本 = 5288kg
D13							10 kg × 8本 = 80kg
総質量							2385 kg × 8本 = 19080kg

注意) コンクリート強度 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ (呼び強度 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$)
鉄筋の材質は全てSD345である。

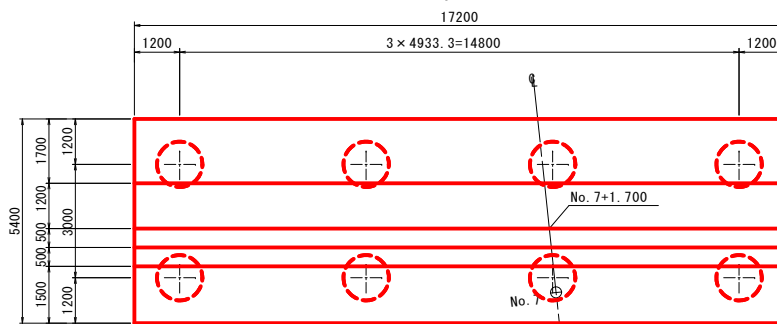
補強リング、固定金具数量表 (杭1本当り)

種別	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
形鋼 L6×50×50	2520	5	4.43	11.16	56	補強リング
Uボルト	—	100	—	—	—	主鉄筋と補強リングの固定

スペーサー固定金具数量表 (杭1本当り)

種別	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
Uボルト	—	40	—	—	—	スペーサーと主鉄筋の固定
平鋼 30×4	80	40	0.942	0.075	3	Uボルト固定用

配置図

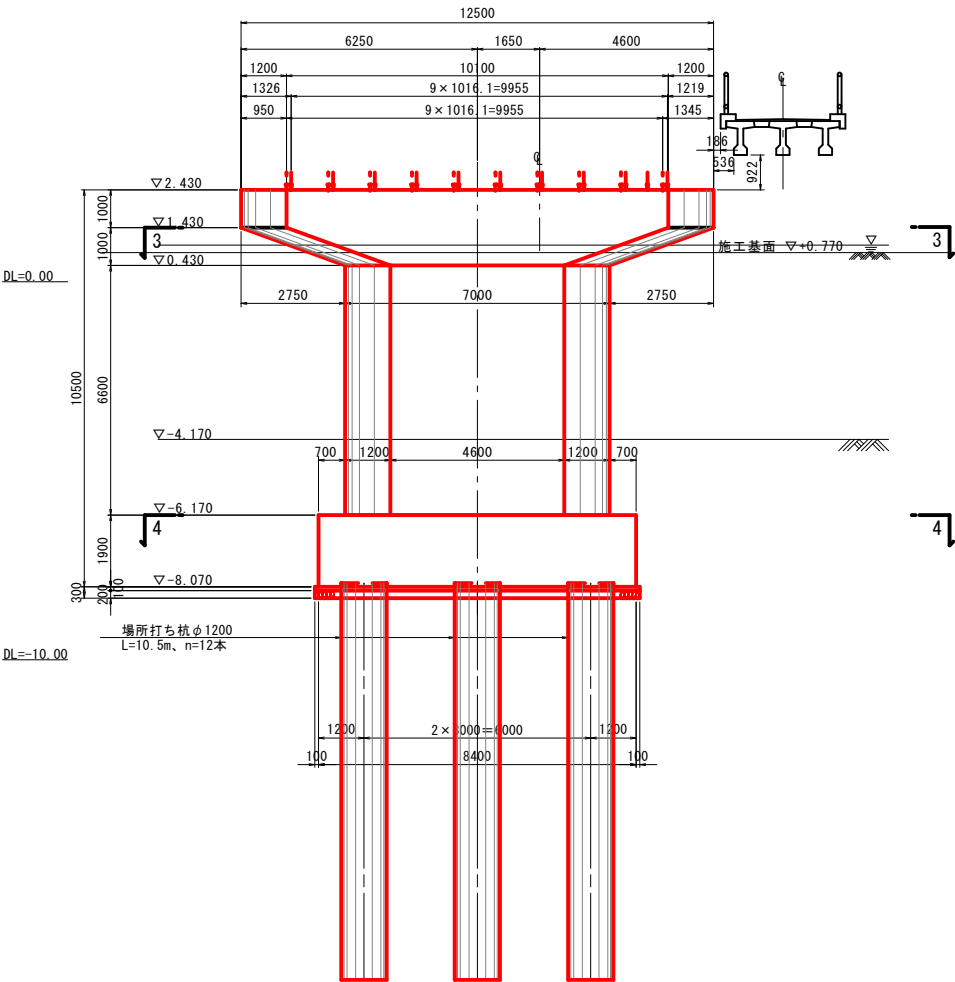


実施設計

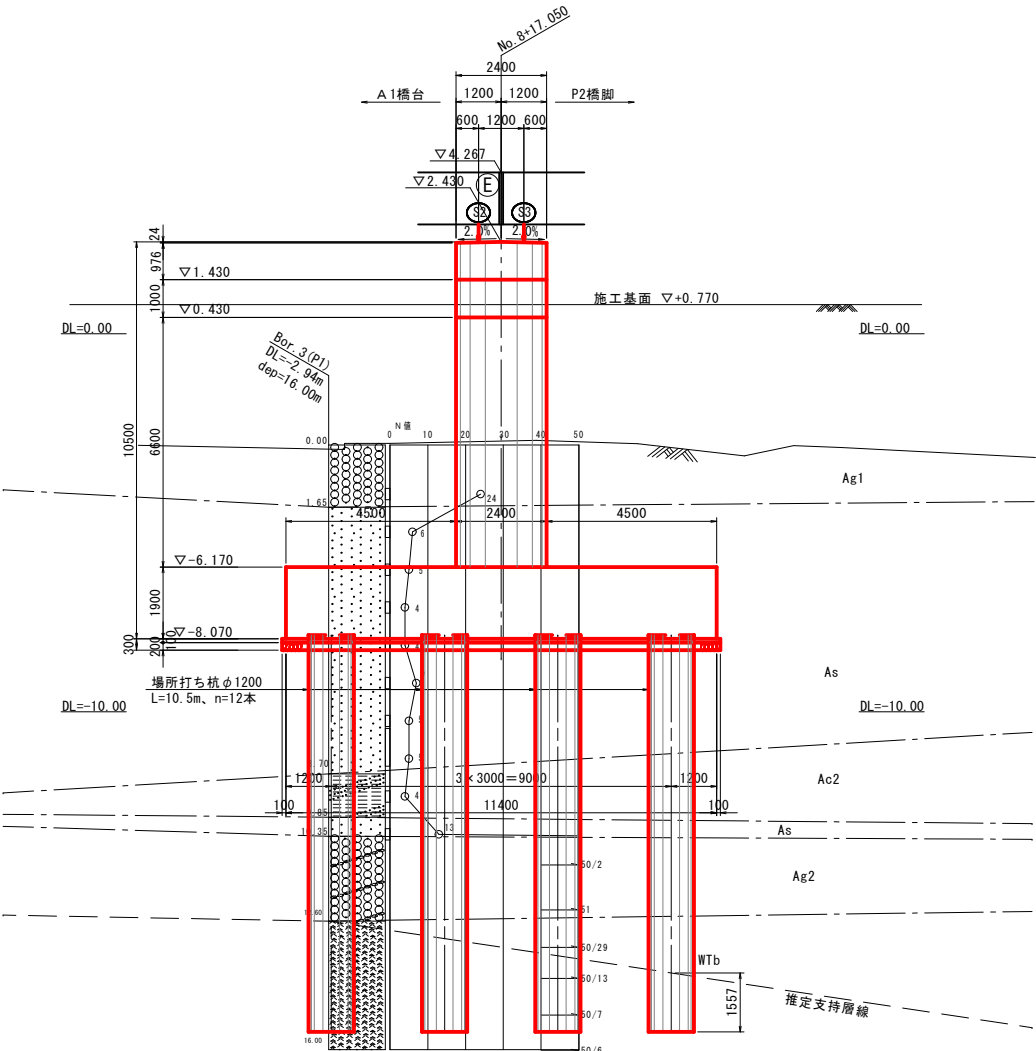
工事名	幸橋下部工新設 (その1) 工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	A1橋台場所打ち杭配筋図
縮尺	図示
図面	全33葉 第11号
発注機関	熊本県 水俣市

P1橋脚構造図 S=1:100

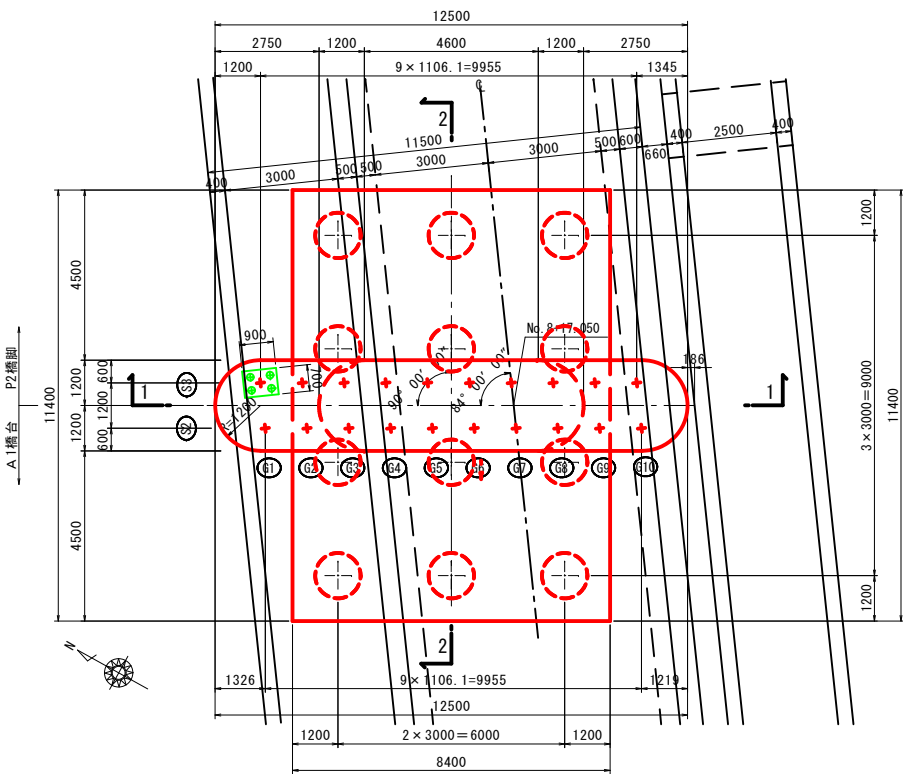
正面図 (1-1)



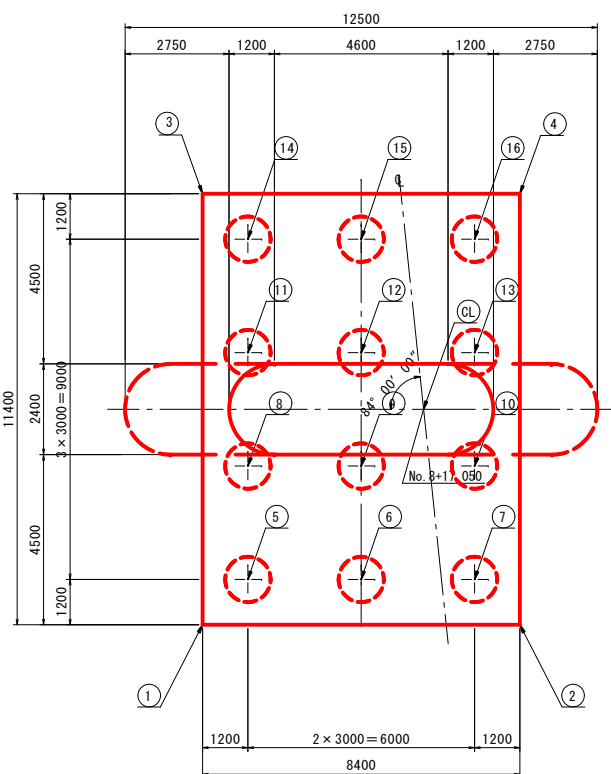
側面図 (2-2)



平面図 (3-3)



平面図 (4-4)



P1橋脚下部工座標値

番号	X	Y
道路中心	(CL)	-87010.7287
	(1)	-87008.3587
	(2)	-87015.7102
フーチング四隅	(3)	-87002.8433
	(4)	-87010.1947
	(5)	-87008.8284
	(6)	-87011.4539
	(7)	-87014.0794
	(8)	-87007.3769
	(9)	-87010.0024
	(10)	-87012.6279
	(11)	-87005.9255
	(12)	-87008.5510
	(13)	-87011.1765
	(14)	-87004.4740
	(15)	-87007.0996
	(16)	-87009.7251

使用材料

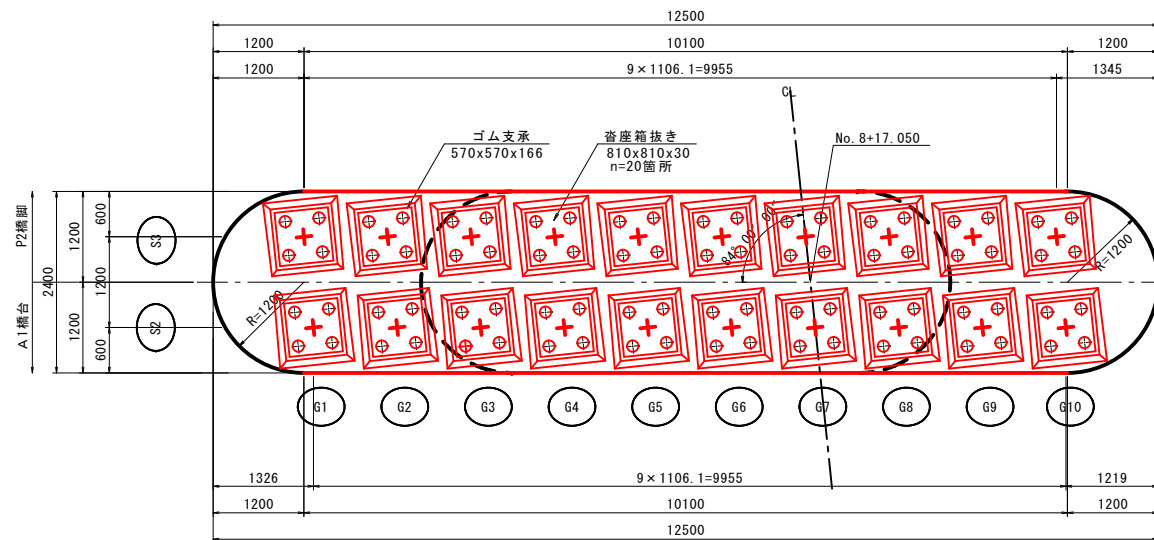
躯体	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
フーチング	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	18N/mm ²
杭	30N/mm ² (呼び強度)
鉄筋	SD345

実施設計

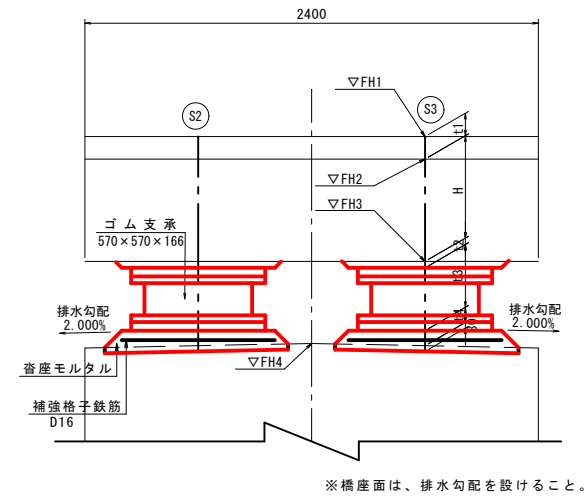
工事名	幸橋下部工新設 (その1) 工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	P1橋脚構造図
縮尺	図示
図面	全 33 葉 第 12 号
発注機関	熊本県 水俣市

P1橋脚構造図（その2） S=1:100

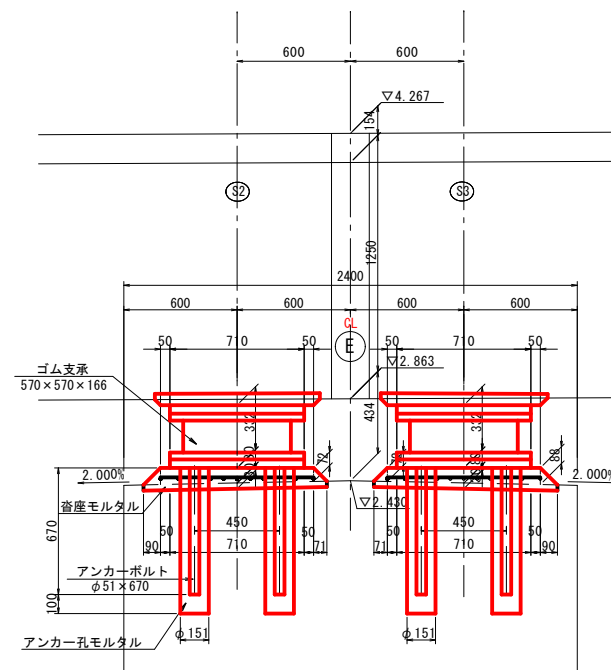
沓配置平面図 S=1:50



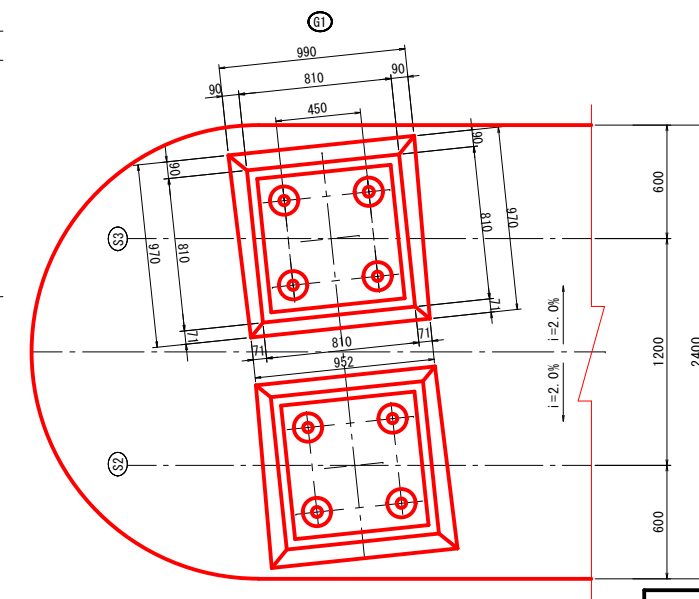
支 承 部 S=1:20



支 承 部 詳 細 図 S=1:20
(橋軸方向)



モルタル平面図 S=1:20

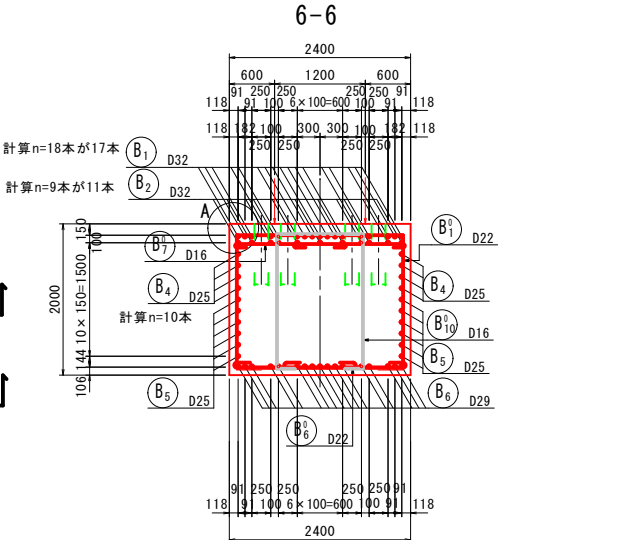
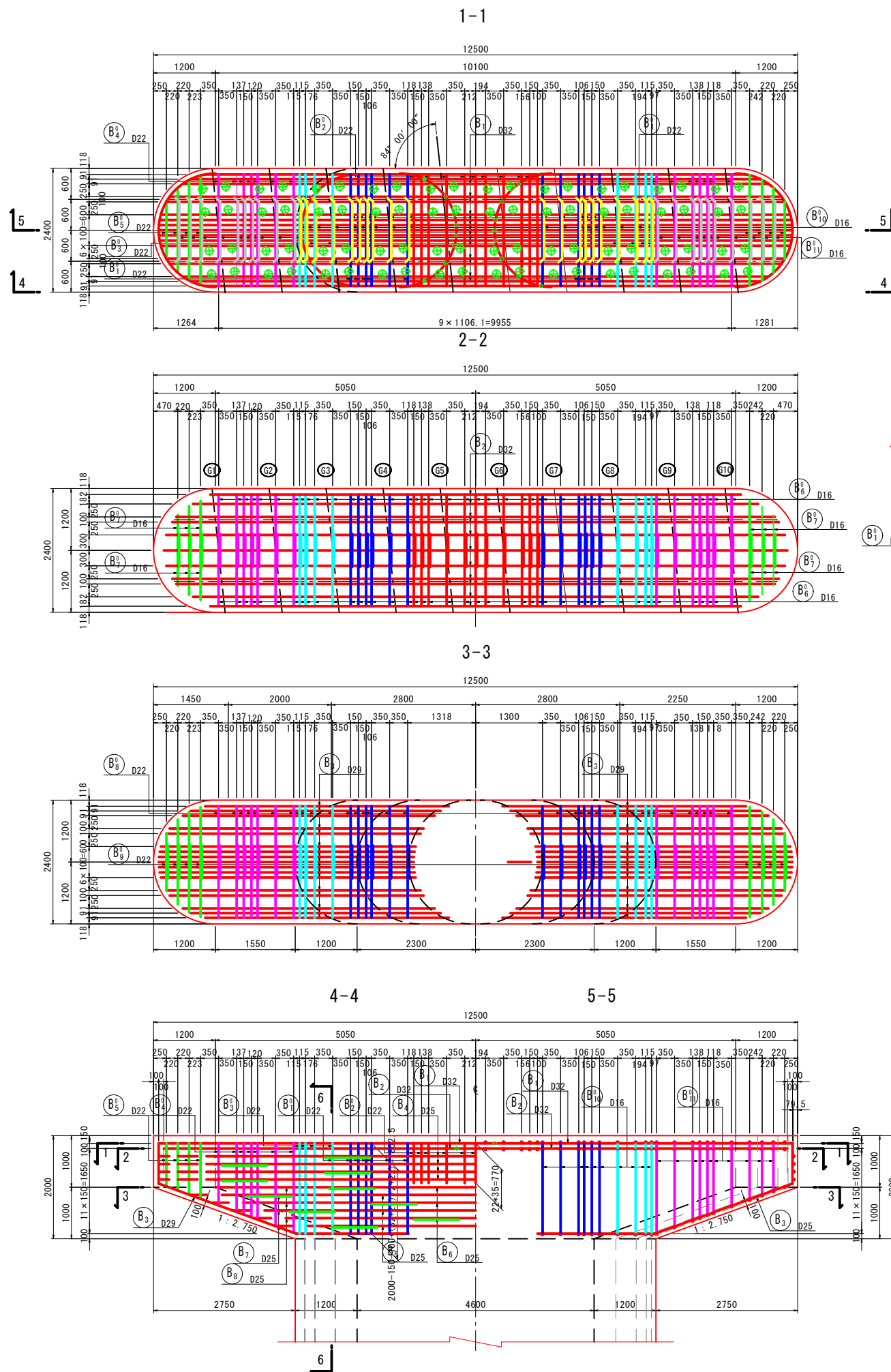


支 承 位 置		S2支 点 (A1橋 台 側)			S3支 点 (P2橋 橋 側)		
		G1	CL	G10	G1	CL	G10
橋 面 計 画 高	FH1	4.300	4.264	4.197	4.305	4.269	4.202
舗 装 厚	t1	0.190	0.154	0.087	0.189	0.154	0.086
桁 天 端 高	FH2	4.110	4.110	4.110	4.116	4.116	4.116
桁 高	H	1.250	1.250	1.250	1.250	1.250	1.250
桁 下 高	FH3	2.860	2.860	2.860	2.866	2.866	2.866
レ ア ー 厚	t2	0.030	0.030	0.030	0.036	0.036	0.036
支 承 厚	t3	0.332	0.332	0.332	0.332	0.332	0.332
脊 座 天 端	FH4	2.498	2.498	2.498	2.498	2.498	2.498
脊 座 厚	t4	0.080	0.080	0.080	0.080	0.080	0.080
下 部 工 天 端	FH5	2.418	2.418	2.418	2.418	2.418	2.418

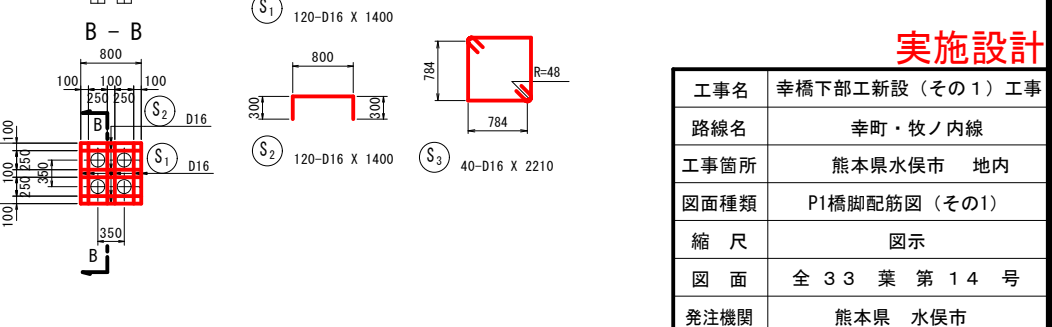
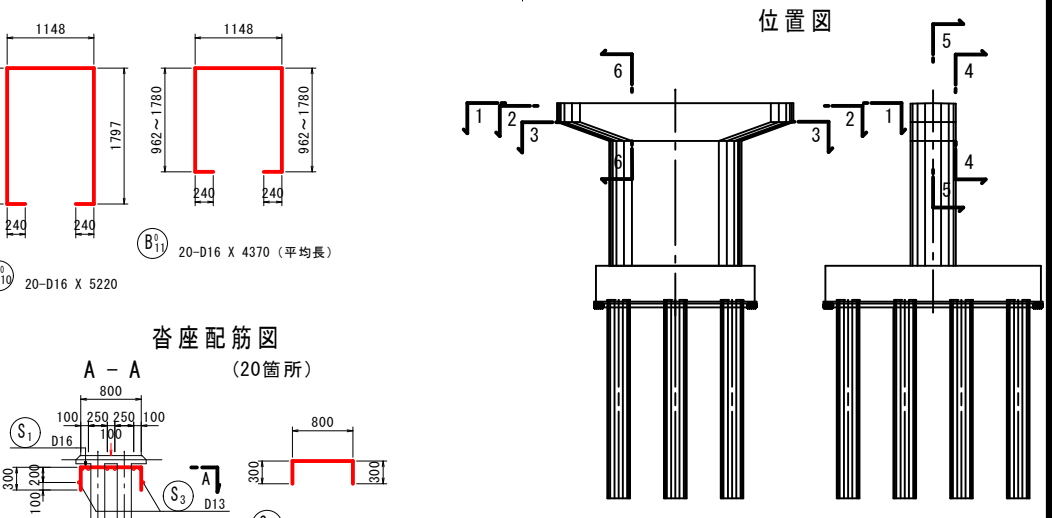
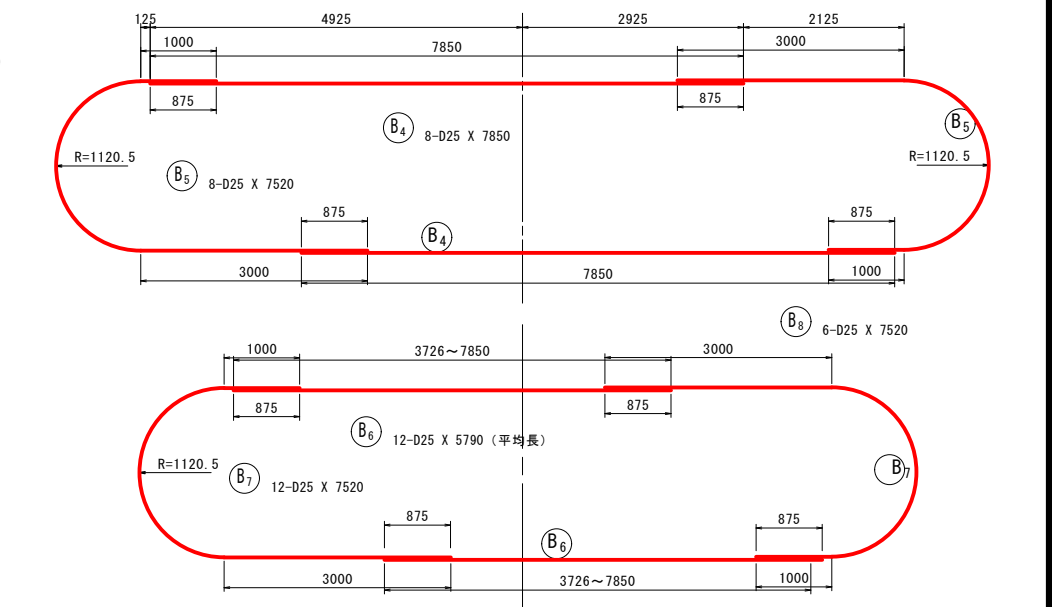
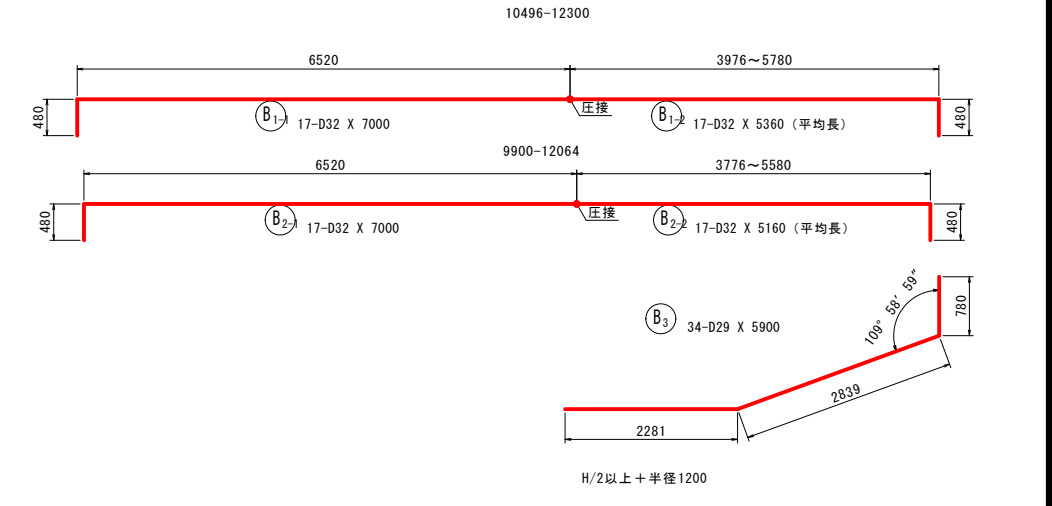
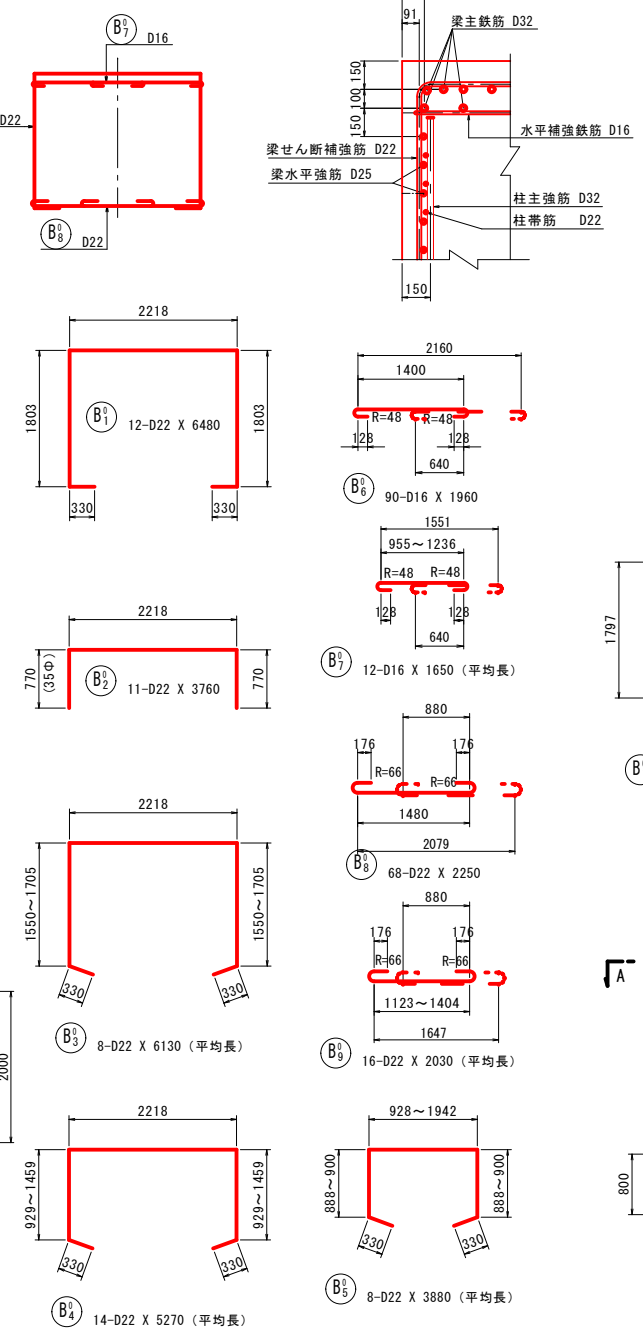
実施設計

工事名	幸橋下部工新設（その１）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	P1橋脚構造図（その２）
縮 尺	図示
図 面	全 ３ ３ 葉 第 １ ３ 号
発注機関	熊本県 水俣市

P1橋脚配筋図(その1) S=1:50

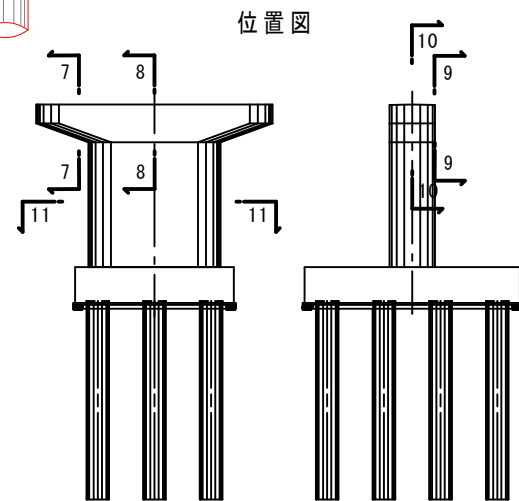
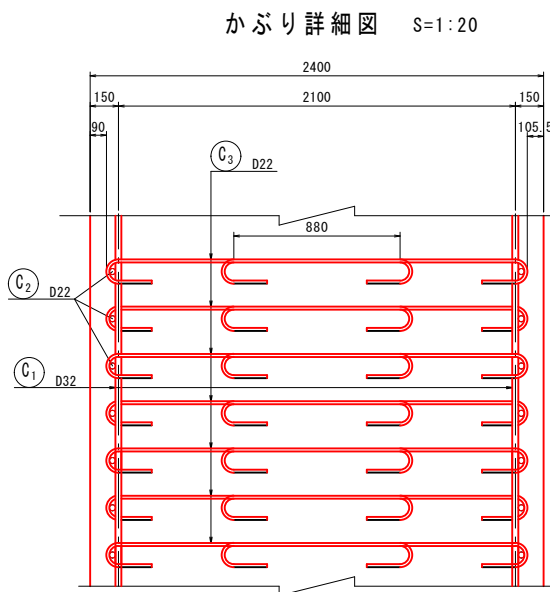
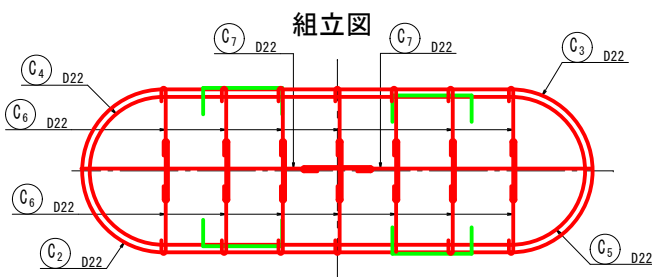
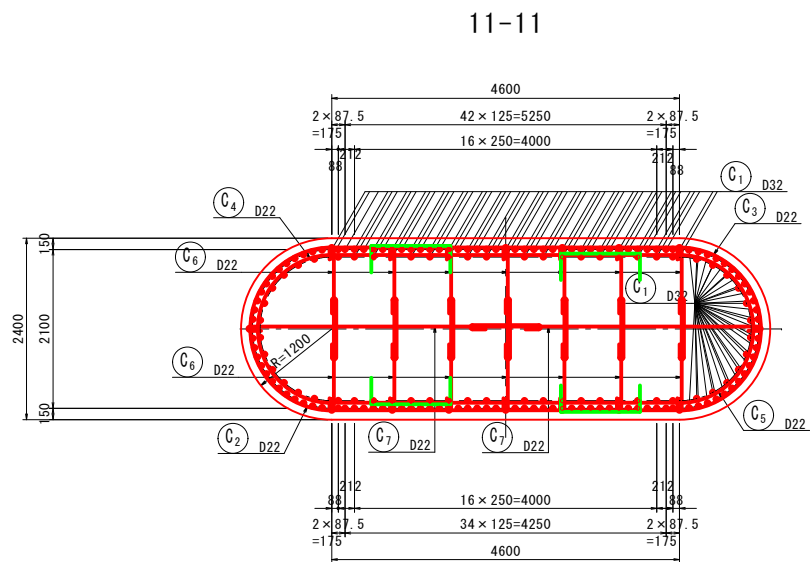
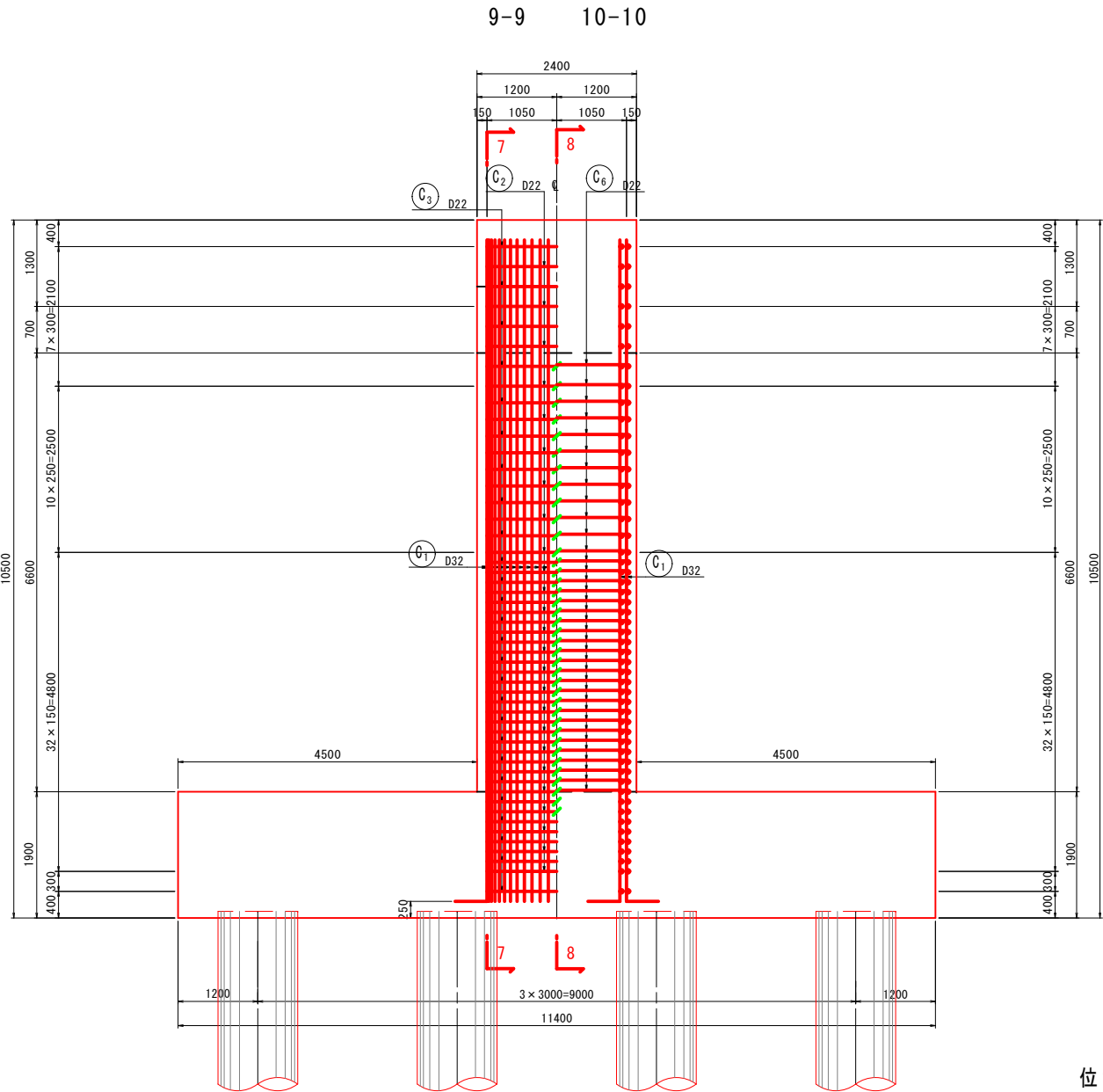
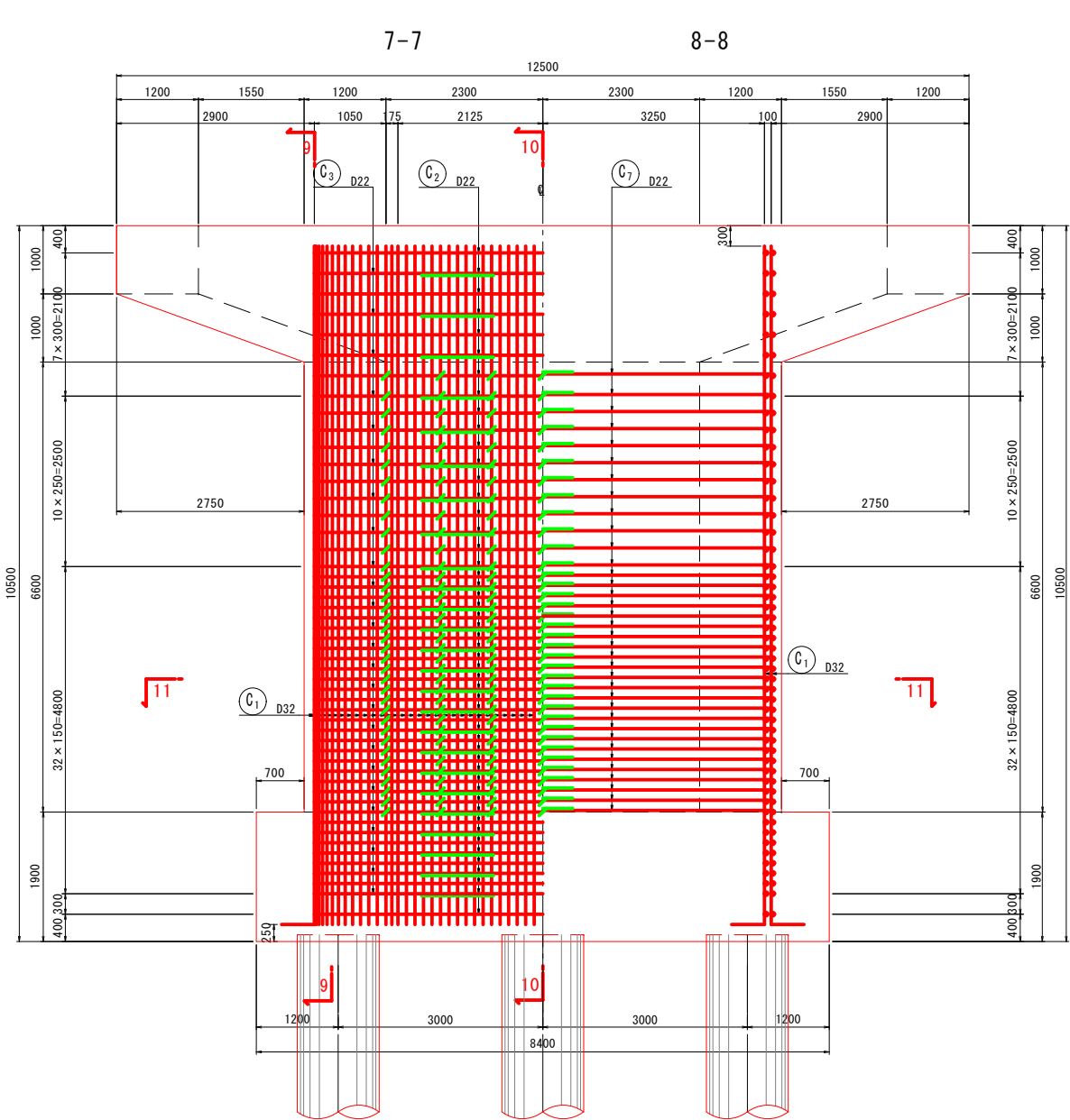


せん断補強鉄筋組立図 A部かぶり詳細図 S=1:20



実施設計	
工事名	幸橋下部工新設(その1)工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	P1橋脚配筋図(その1)
縮尺	図示
図面	全33葉 第14号
発注機関	熊本県 水俣市

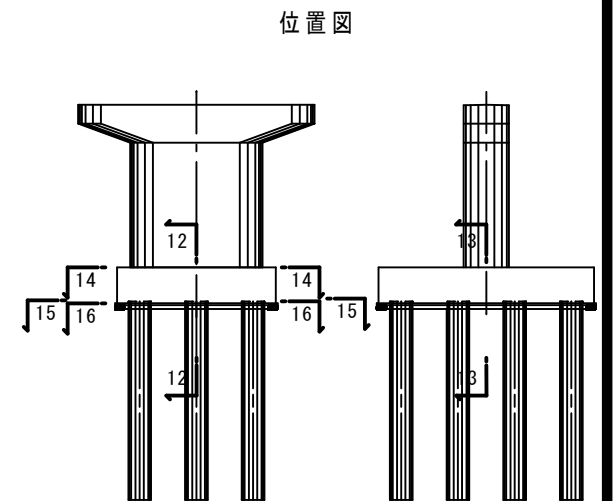
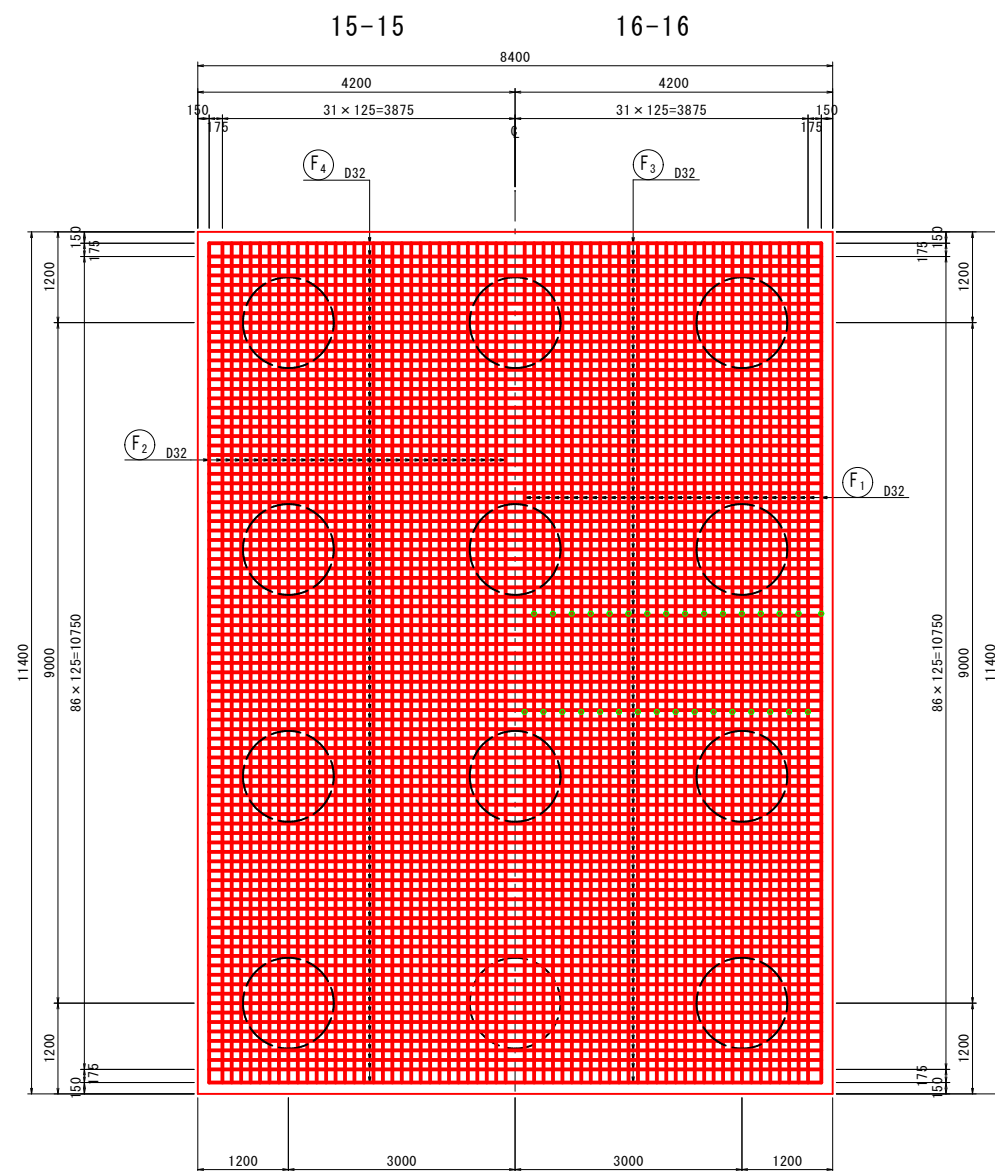
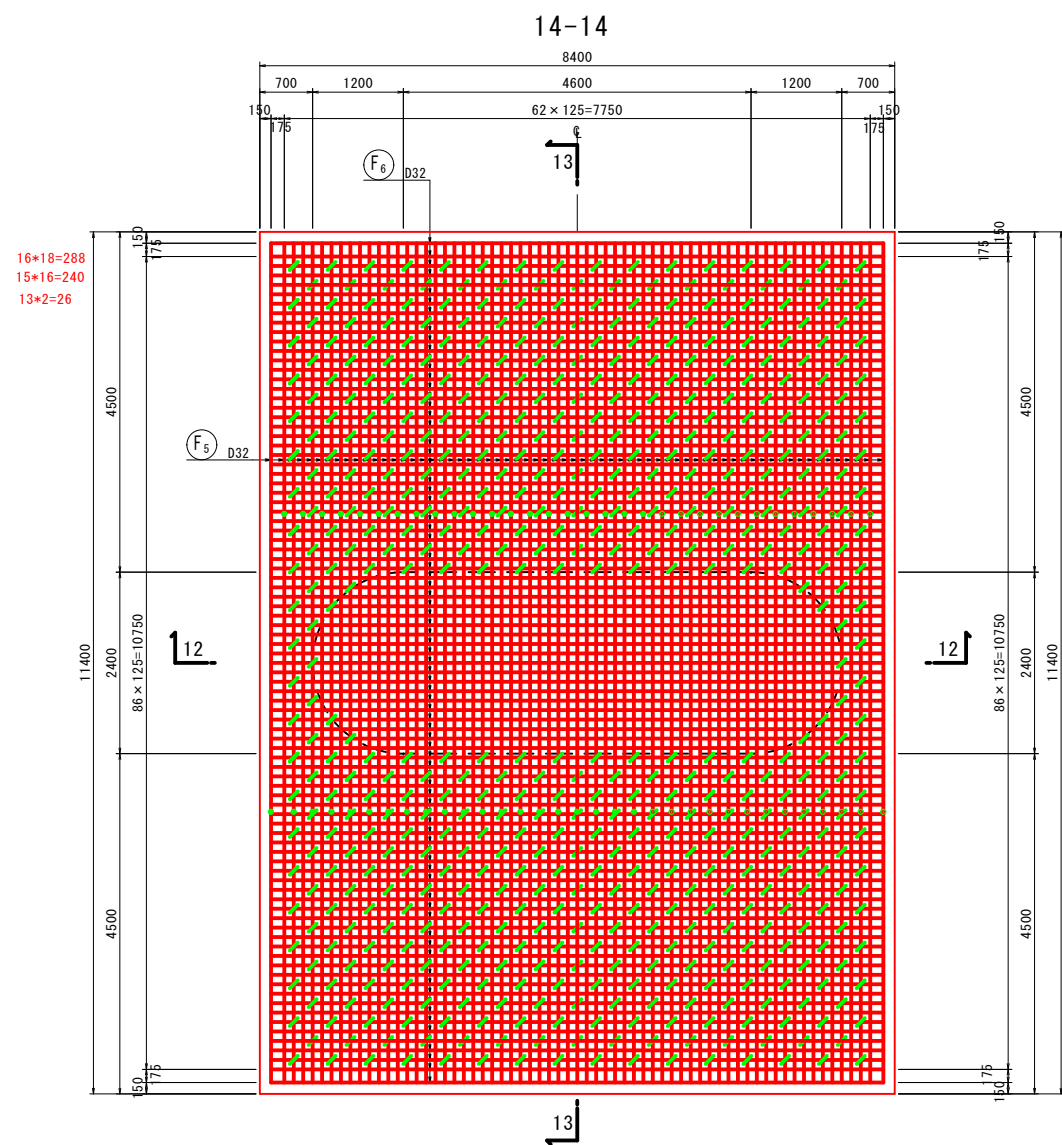
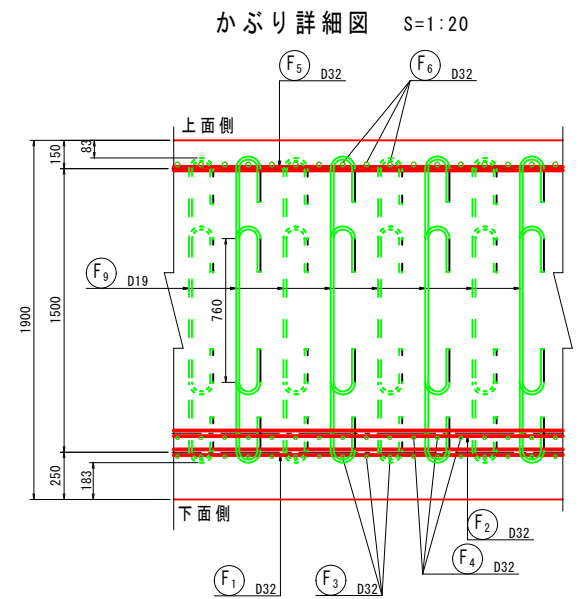
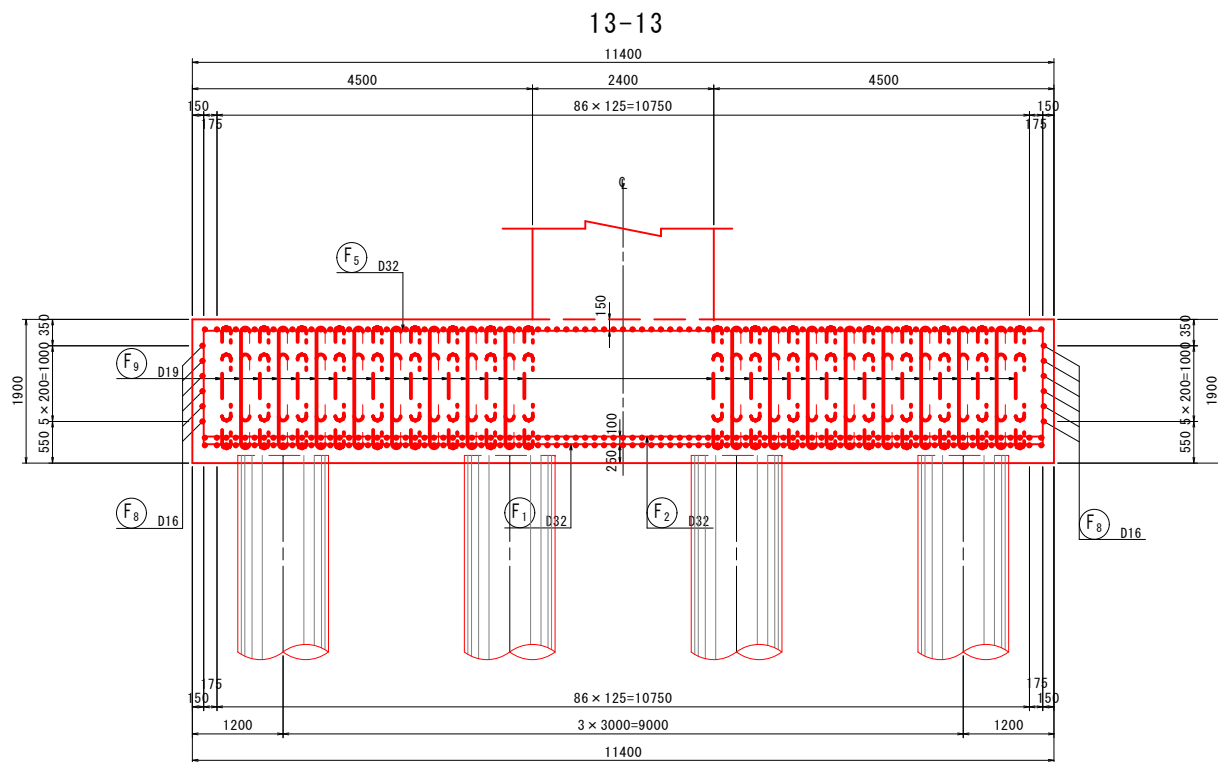
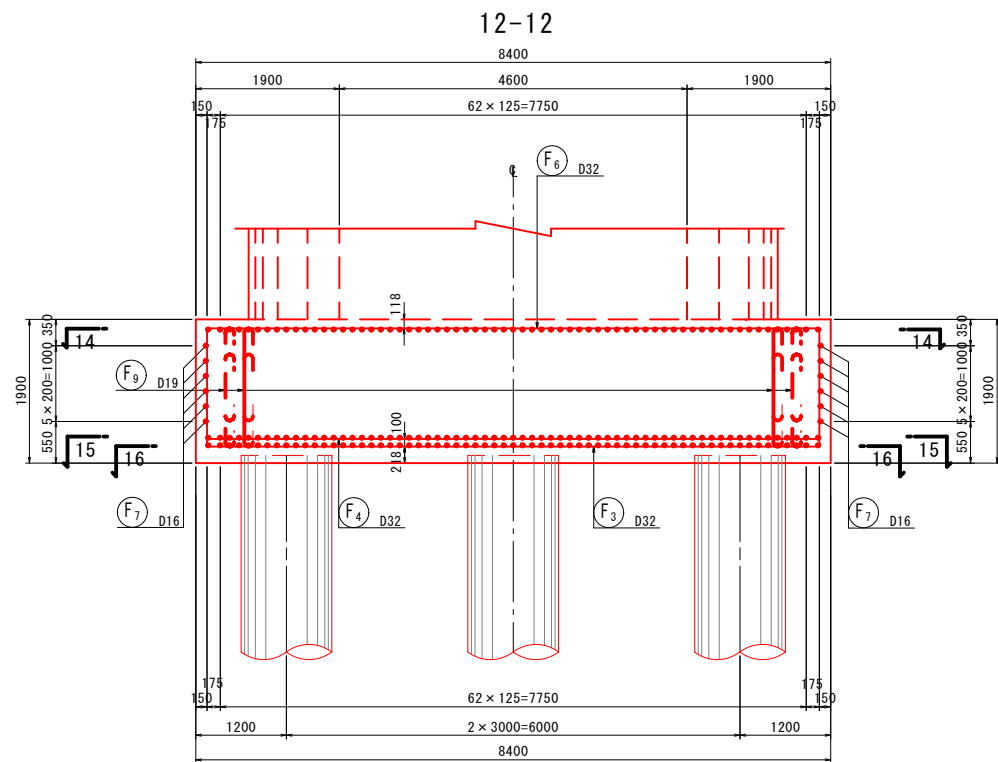
P1橋脚配筋図(その2) S=1:50



実施設計

工事名	幸橋下部工新設(その1)工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	P1橋脚配筋図(その2)
縮尺	図示
図面	全33葉 第15号
発注機関	熊本県 水俣市

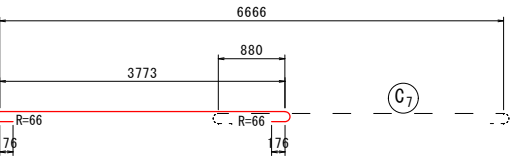
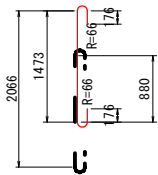
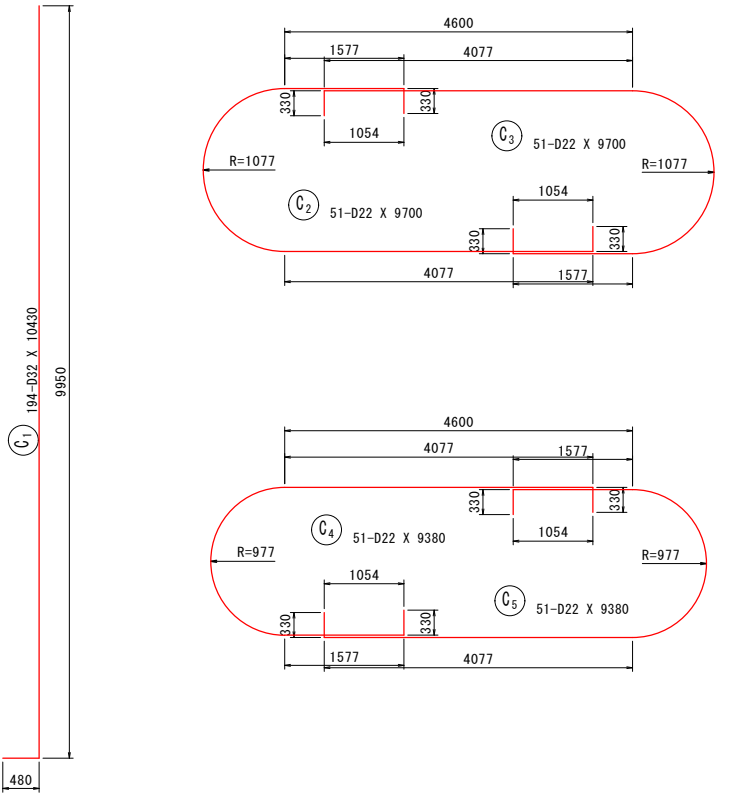
P1橋脚配筋図(その3) s=1:50



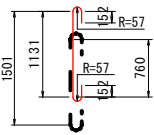
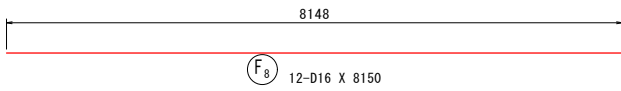
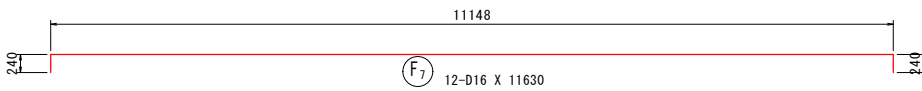
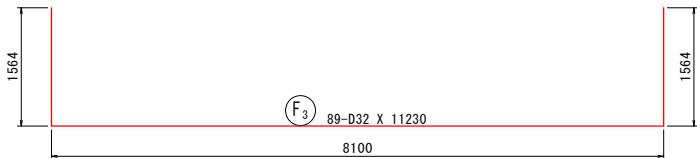
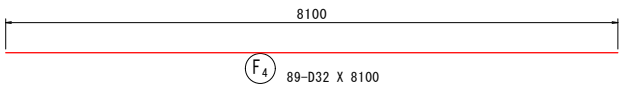
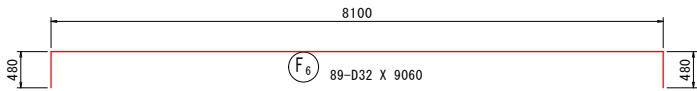
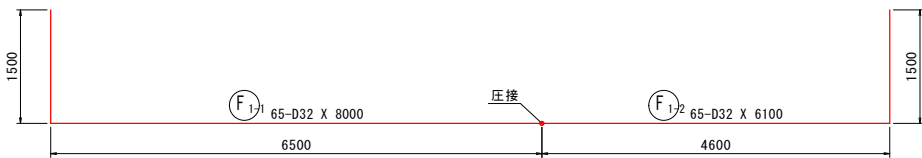
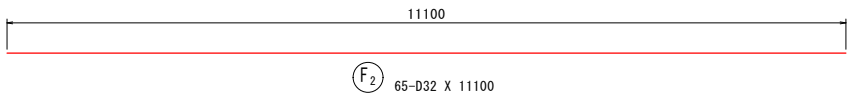
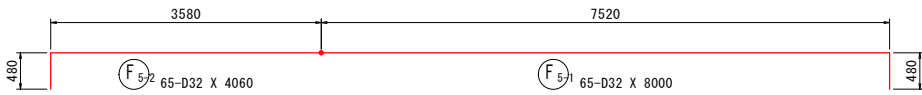
実施設計

工事名	幸橋下部工新設(その1)工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	P1橋脚配筋図(その3)
縮尺	図示
図面	全33葉第16号
発注機関	熊本県 水俣市

P1橋脚配筋図(その4) s=1:50



C7 72-D22 X 4540



F9 1108-D19 X 1790

鉄筋質量表

種 別	径	長 さ	本 数	単 位 質 量	一本当り質量	質 量	摘 要
B 1-1	D32	7000	17	6.23	43.61	741	 (17)
B 1-2	D32	5360	17	6.23	33.39	568	 (平均長)
B 2-1	D32	7000	17	6.23	43.61	741	 (17)
B 2-2	D32	5160	17	6.23	32.15	547	 (平均長)
B 3	D29	5900	34	5.04	29.74	1011	
B 4	D25	7850	8	3.98	31.24	250	
B 5	D25	7520	8	3.98	29.93	239	
B 6	D25	5790	12	3.98	23.04	276	 (平均長)
B 7	D25	7520	12	3.98	29.93	359	
B 8	D25	7520	6	3.98	29.93	180	
4912 kg							
B ⁰ ₁	D22	6480	12	3.04	19.70	236	
B ⁰ ₂	D22	3760	11	3.04	11.43	126	
B ⁰ ₃	D22	6130	8	3.04	18.64	149	 (平均長)
B ⁰ ₄	D22	5270	14	3.04	16.02	224	 (平均長)
B ⁰ ₅	D22	3880	8	3.04	11.80	94	 (平均長)
B ⁰ ₆	D16	1960	90	1.56	3.06	275	
B ⁰ ₇	D16	1650	12	1.56	2.57	31	 (平均長)
B ⁰ ₈	D22	2250	68	3.04	6.84	465	
B ⁰ ₉	D22	2030	16	3.04	6.17	99	 (平均長)
B ⁰ ₁₀	D16	5220	20	1.56	8.14	163	
B ⁰ ₁₁	D16	4370	20	1.56	6.82	136	 (平均長)
1998 kg							
C 1	D32	10430	194	6.23	64.98	12606	
C 2	D22	9700	51	3.04	29.49	1504	
C 3	D22	9700	51	3.04	29.49	1504	
C 4	D22	9380	51	3.04	28.52	1455	
C 5	D22	9380	51	3.04	28.52	1455	
C 6	D22	2240	504	3.04	6.81	3432	
C 7	D22	4540	72	3.04	13.80	994	
22950 kg							
F 1-1	D32	8000	65	6.23	49.84	3240	 (65)
F 1-2	D32	6100	65	6.23	38.00	2470	
F 2	D32	11100	65	6.23	69.15	4495	
F 3	D32	11230	89	6.23	69.96	6226	
F 4	D32	8100	89	6.23	50.46	4491	
F 5-1	D32	8000	65	6.23	49.84	3240	 (65)
F 5-2	D32	4060	65	6.23	25.29	1644	
F 6	D32	9060	89	6.23	56.44	5023	
F 7	D16	11630	12	1.56	18.14	218	
F 8	D16	8150	12	1.56	12.71	153	
F 9	D19	1790	1108	2.25	4.03	4465	
35665 kg							
S 1	D16	1400	120	1.56	2.18	262	
S 2	D16	1400	120	1.56	2.18	262	
S 3	D16	2210	40	1.56	3.45	138	
662 kg							
(圧接箇所)							
合 計 D32				46032 kg	(164)		
D29				1011 kg			
D25				1304 kg			
D22				11737 kg			
D19				4465 kg			
D16				1638 kg			
総質量				66187 kg	(164)		

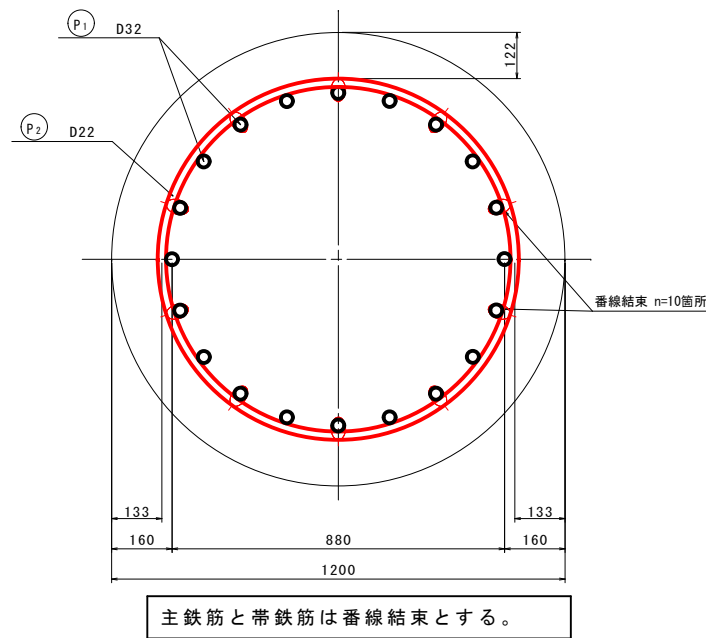
※コンクリート強度σck=24N/mm²
鉄筋の材質は全てSD345である。

実施設計

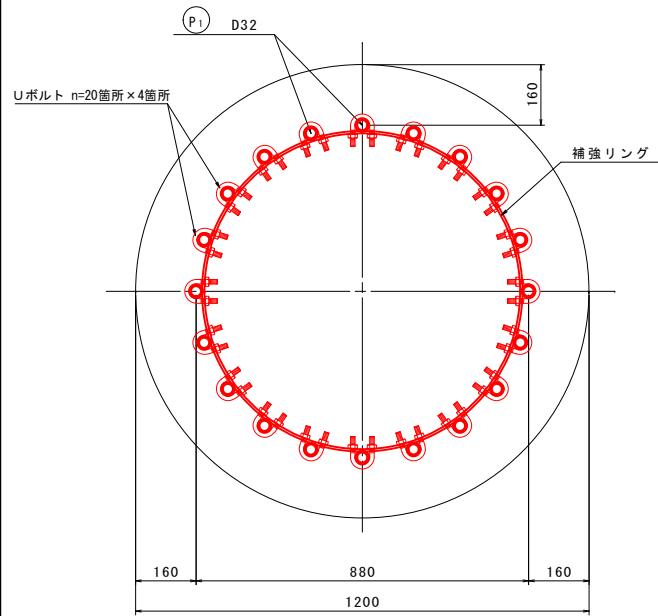
工事名	幸橋下部工新設(その1)工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	P1橋脚配筋図(その4)
縮尺	図示
図面	全33葉 第17号
発注機関	熊本県 水俣市

P1橋脚場所打ち杭配筋図
(φ1200, 10.500m)

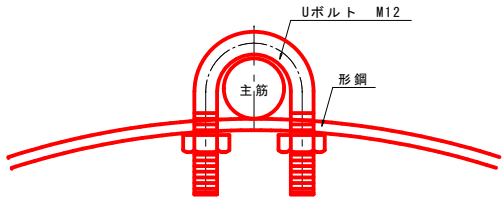
フープ・主筋金具詳細図 S=1:10



補強リングと主筋金具詳細図 S=1:10

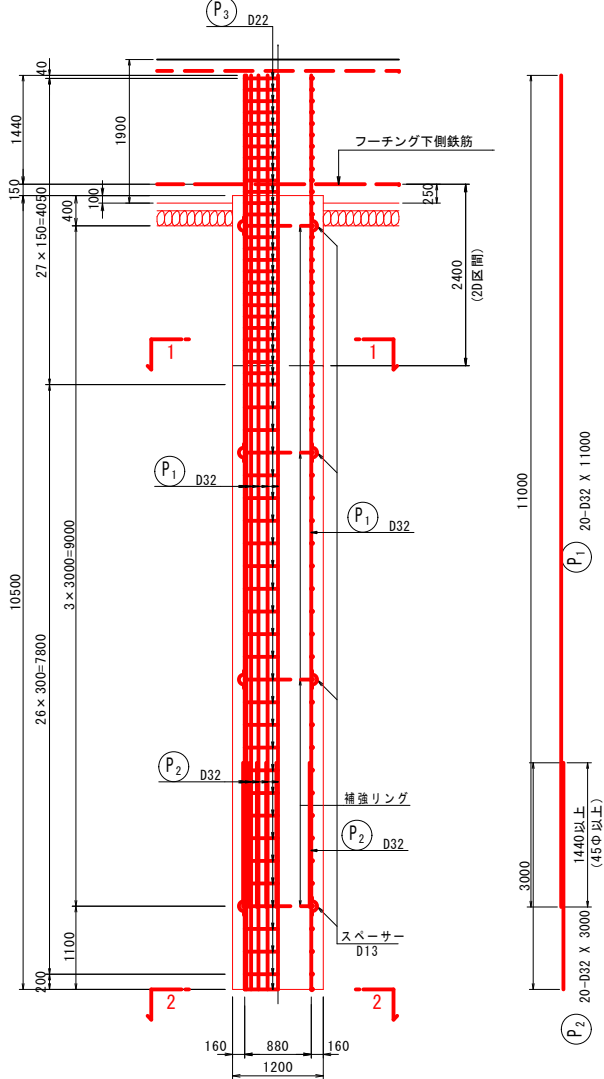


Uボルト詳細図 S=1:2

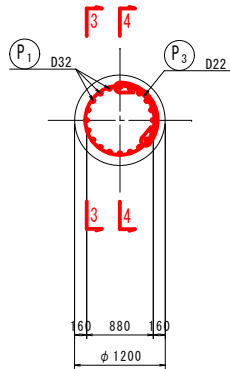


Uボルト又は同等品
主筋と補強リングは、全数金具で固定

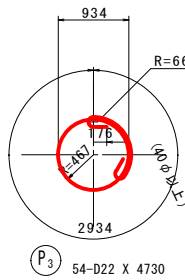
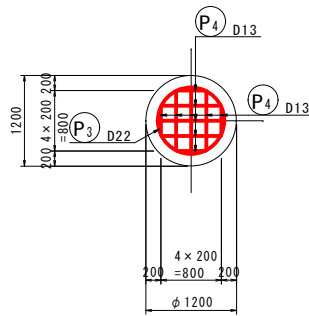
3-3 4-4 S=1:50



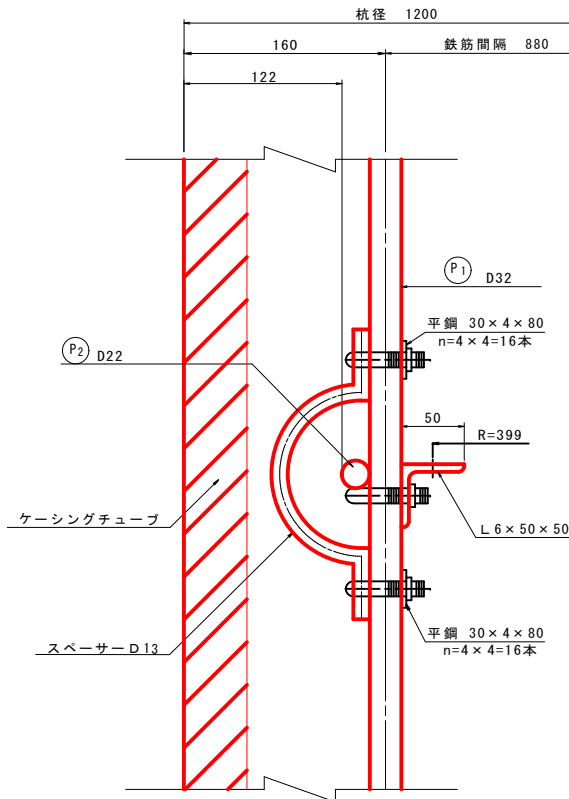
1-1



2-2

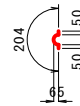
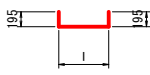


スペーサー参考図 S=1:3



スペーサーは1断面当り4箇所を固定する。
1交差箇所につき、上下1箇所ずつ金具で固定

スペーサー



16-D13×300

鉄筋質量表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P1	D32	11000	20	6.23	68.53	1371	
P2	D32	3000	20	6.23	18.69	374	
P3	D22	4730	54	3.04	14.38	777	○
P4	D13	1050	10	0.995	1.04	10	平均長
2532 kg							
杭1本当り				合計			
合計 D32				1745 kg × 12本 = 20940kg			
D22				777 kg × 12本 = 9324kg			
D13				10 kg × 12本 = 120kg			
総質量				2532 kg × 12本 = 30384kg			

注意) コンクリート強度 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ (呼び強度 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$)
鉄筋の材質は全てSD345である。

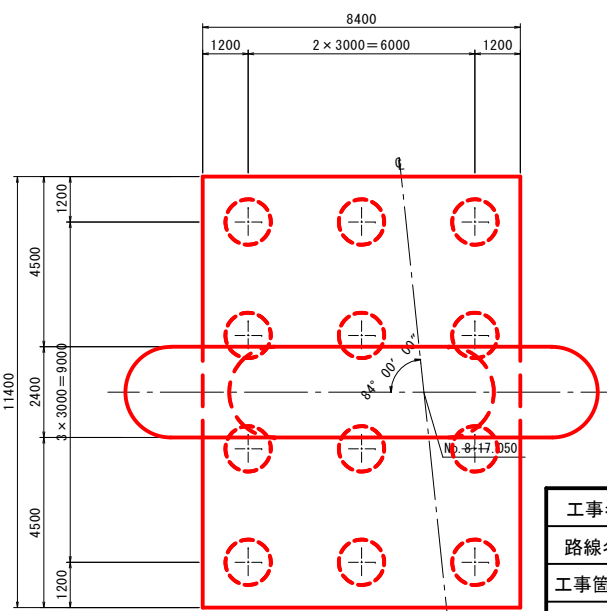
補強リング、固定金具数量表 (杭1本当り)

種別	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
形鋼 L6×50×50	2510	4	4.43	11.12	44	補強リング
Uボルト	—	80	—	—	—	主鉄筋と補強リングの固定

スペーサー固定金具数量表 (杭1本当り)

種別	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
Uボルト	—	32	—	—	—	スペーサーと主鉄筋の固定
平鋼 30×4	80	32	0.942	0.075	2	Uボルト固定用

配置図



実施設計

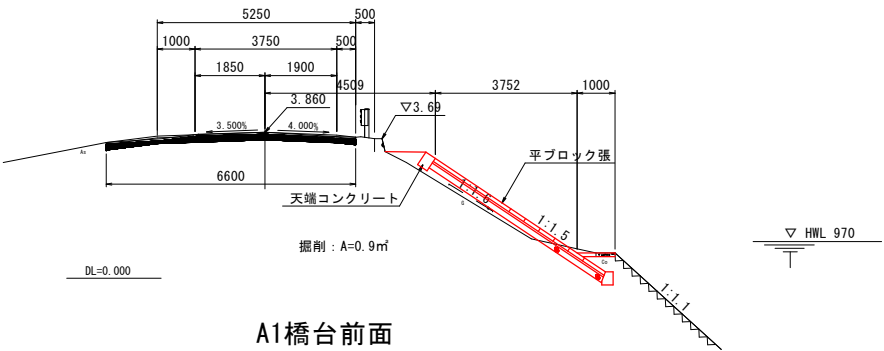
工事名	幸橋下部工新設 (その1) 工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	P1橋脚場所打ち杭配筋図
縮尺	図示
図面	全33葉 第18号
発注機関	熊本県 水俣市

左岸側護岸工詳細図（その1）

標準横断面図 S=1:100

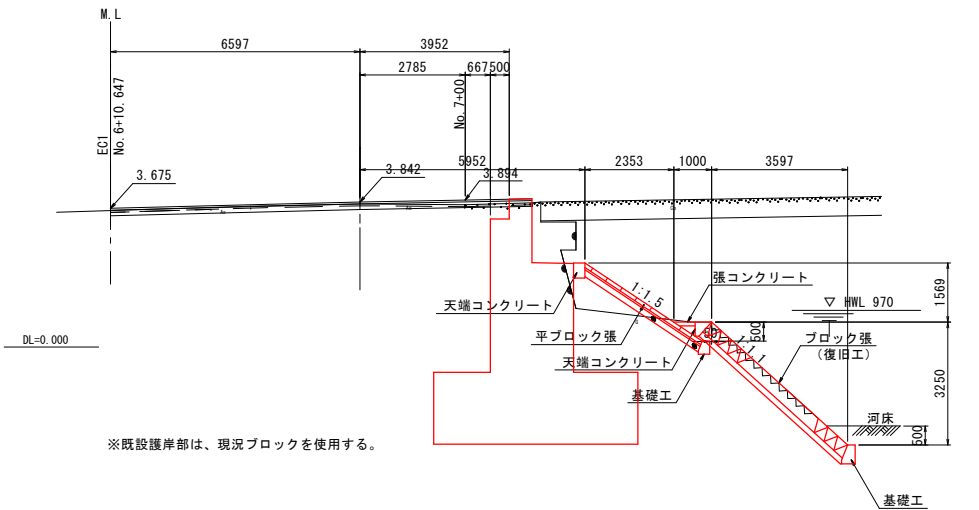
条件護岸下流側

NO. 1+3.60
GH=3.86
FH=3.860



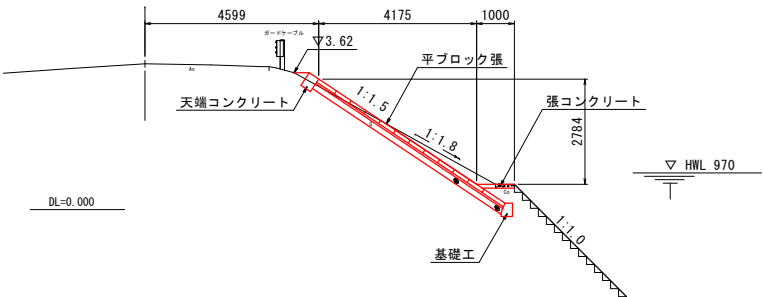
A1橋台前面

NO. 0
GH=3.79
FH=3.842



条件護岸上流側

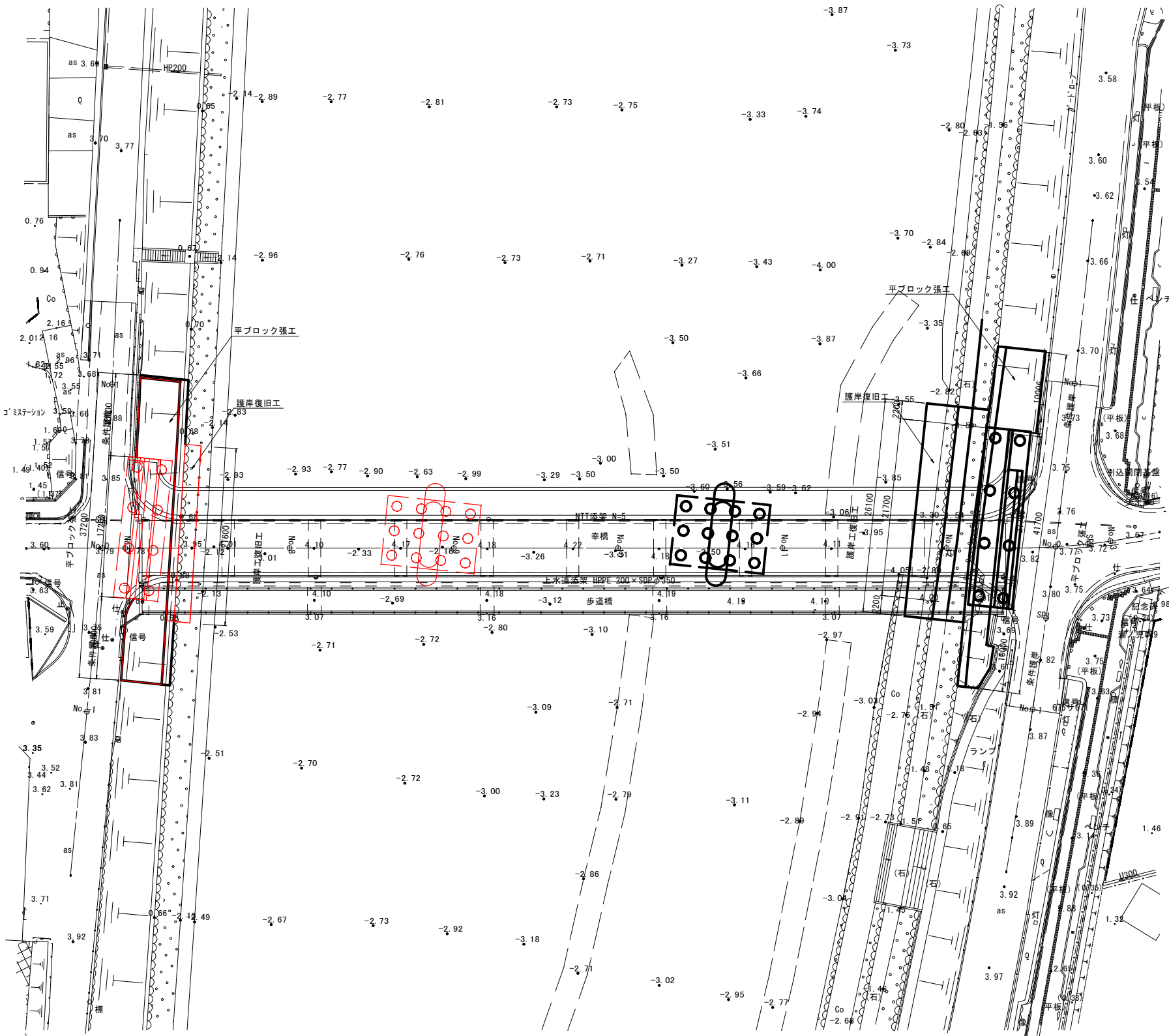
NO. 0-15.75
GH=3.86
FH=



実施設計

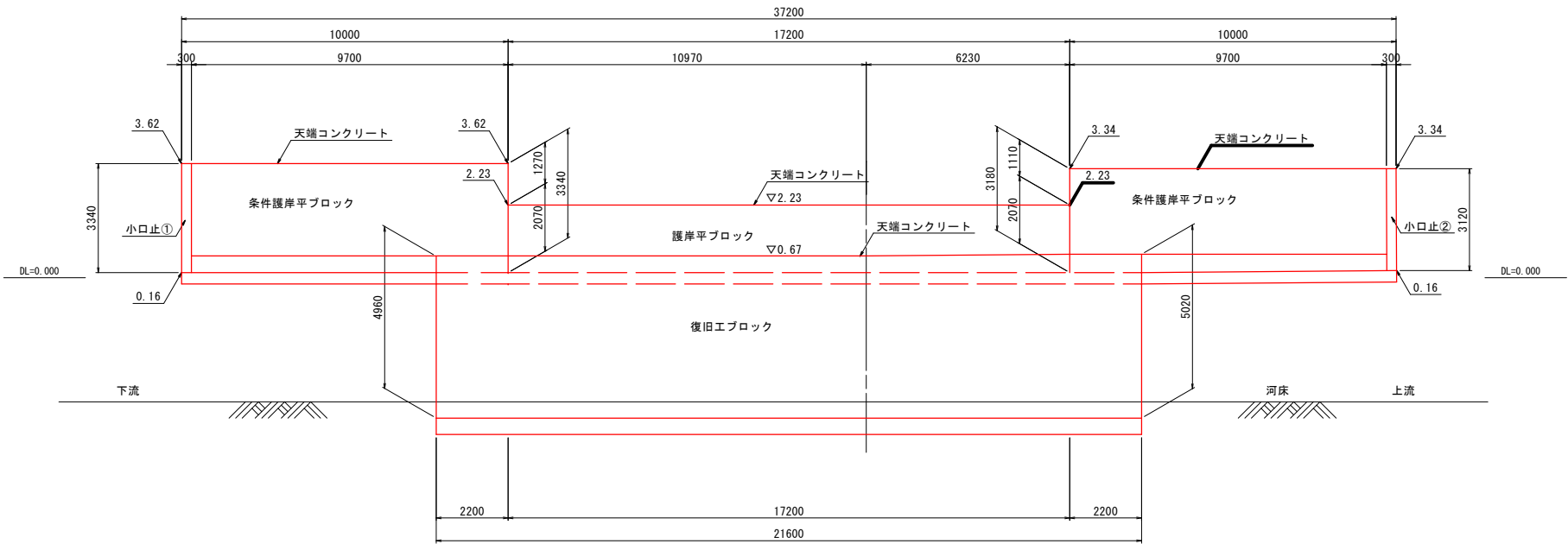
工事名	幸橋下部工新設（その1）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	左岸側護岸工詳細図（その1）
縮 尺	図示
図 面	全 33 葉 第 19 号
発注機関	熊本県 水俣市

平面図 S=1:300



左岸側護岸工詳細図（その2）

護岸工展開図 S=1:100

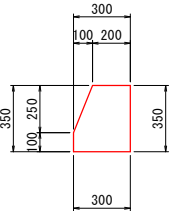
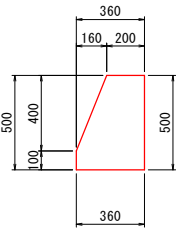


護岸工詳細図 S=1:50

基礎工詳細図 S=1:20

タイプ1

タイプ2

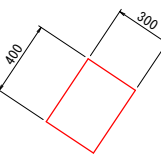
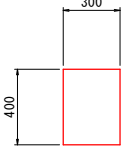
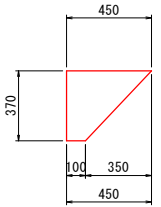


天端コンクリート詳細図 S=1:20

タイプ1

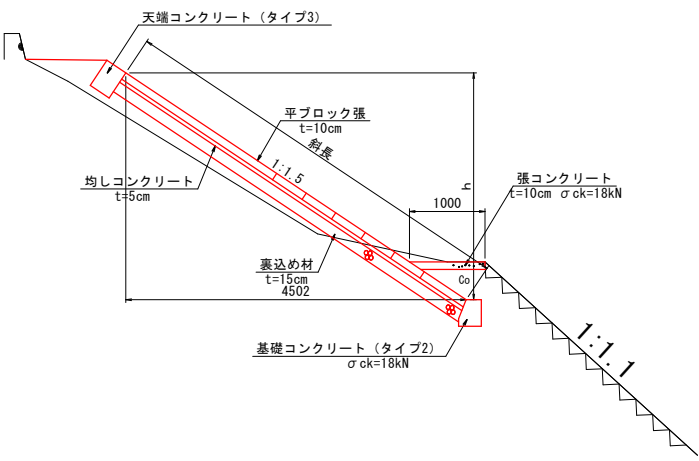
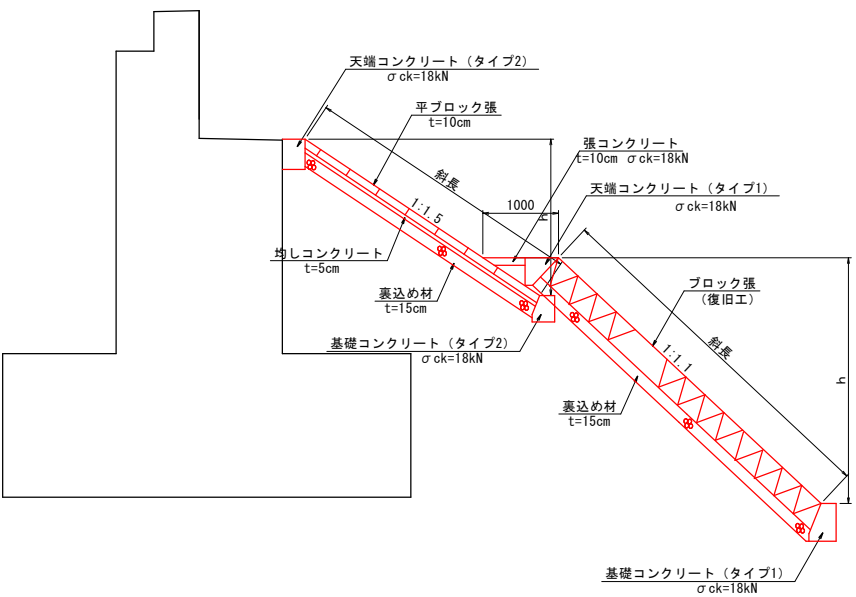
タイプ2

タイプ3

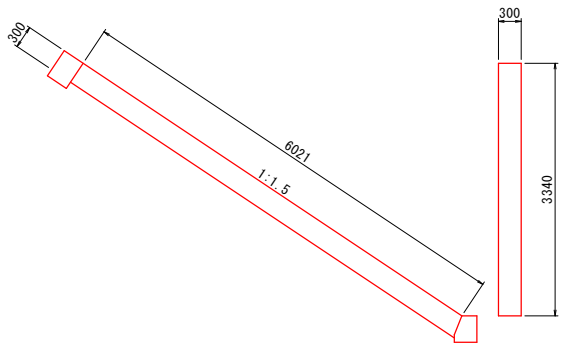


橋台前面

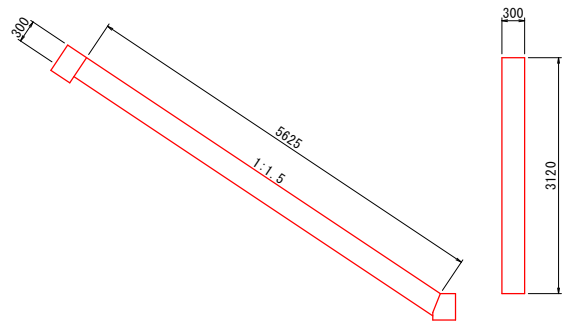
条件護岸（前後10m）



小口止①詳細図



小口止②詳細図



※既設護岸部は、現況ブロックを使用する。

実施設計

工事名	幸橋下部工新設（その1）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	左岸側護岸工詳細図（その2）
縮尺	図示
図面	全33葉 第20号
発注機関	熊本県 水俣市

左岸側護岸工詳細図（その3）

横断図 S=1:100

条件護岸上流側

NO. 0+15.75
GH=3.86
FH=

No 0+15.75		
掘削	m2	—
床掘	m2	3.6
埋戻し 小規模	m2	0.4
埋戻し 砕石	m2	—
路体盛土 2.5>Ⅱ	m2	—
基面整正	m	0.6
盛土 法面整形	m	—
切土 法面整形	m	6.0

NO. 0+13.68
GH=3.86
FH=3.860

No 0+13.68		
掘削	m2	—
床掘	m2	1.1
埋戻し 小規模	m2	0.1
埋戻し 砕石	m2	—
路体盛土 2.5>Ⅱ	m2	0.6
基面整正	m	0.3
盛土 法面整形	m	4.0
切土 法面整形	m	2.0

NO. 0+7.95
GH=3.86
FH=

No 0+7.95		
掘削	m2	—
床掘	m2	2.7
埋戻し 小規模	m2	0.1
埋戻し 砕石	m2	—
路体盛土 2.5>Ⅱ	m2	—
基面整正	m	0.6
盛土 法面整形	m	—
切土 法面整形	m	6.0

条件護岸下流側

NO. 1+1.47
GH=3.86
FH=3.860

No 1+1.47		
掘削	m2	—
床掘	m2	1.1
埋戻し 小規模	m2	0.4
埋戻し 砕石	m2	—
路体盛土 2.5>Ⅱ	m2	0.7
基面整正	m	0.3
盛土 法面整形	m	3.5
切土 法面整形	m	2.0

A1橋台前面

NO. 0
GH=3.79
FH=3.842

No 0		
掘削	m2	—
床掘	m2	1.0
埋戻し 小規模	m2	0.1
埋戻し 砕石	m2	—
路体盛土 2.5>Ⅱ	m2	0.9
基面整正	m	0.6
盛土 法面整形	m	1.9
切土 法面整形	m	1.8

実施設計

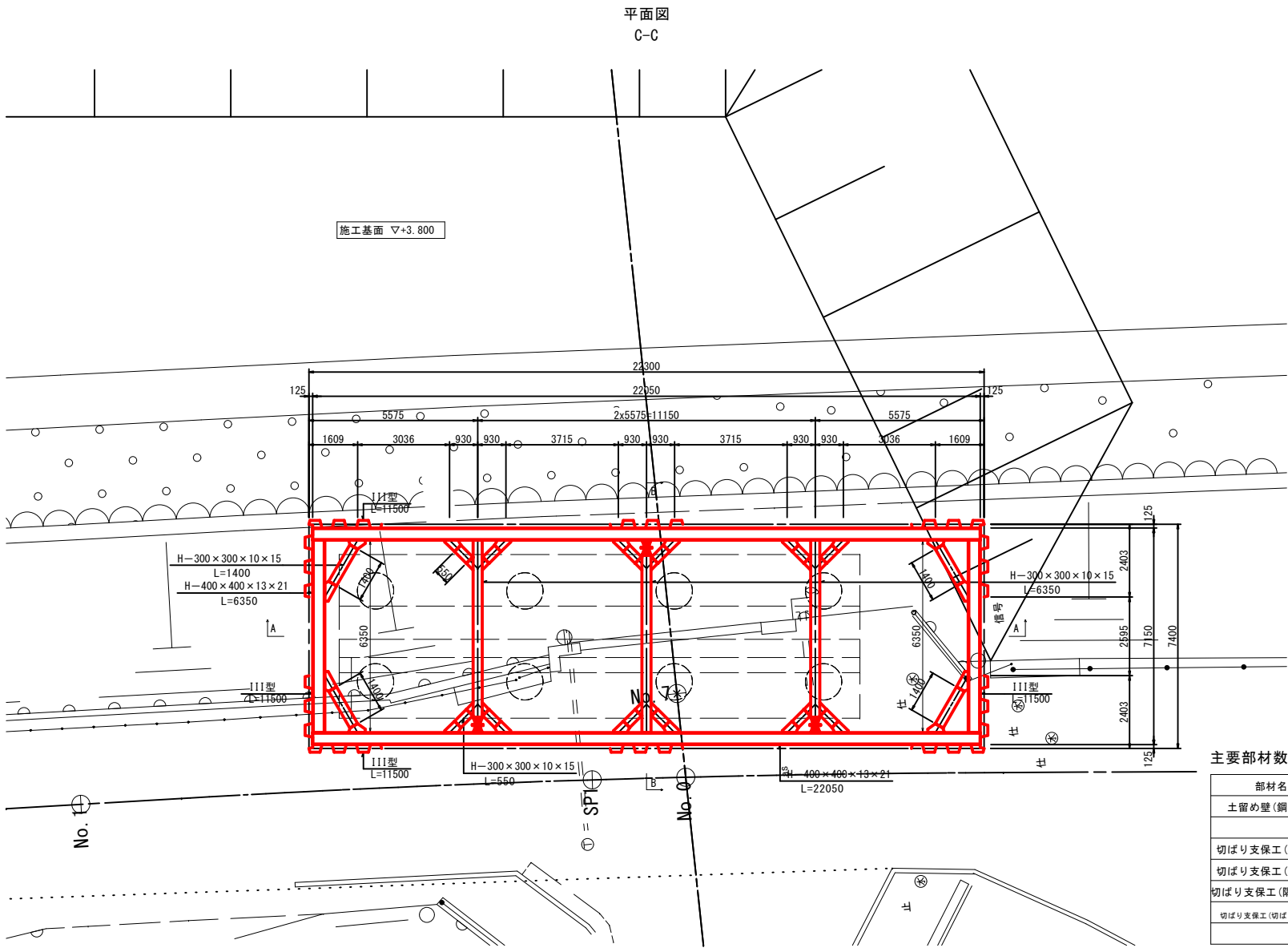
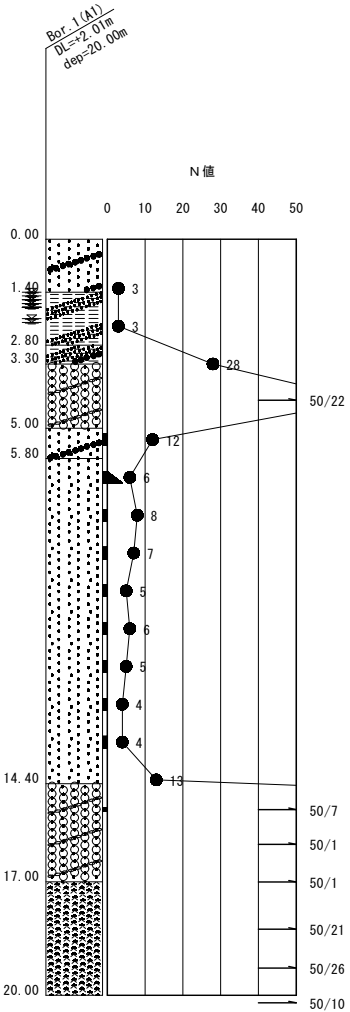
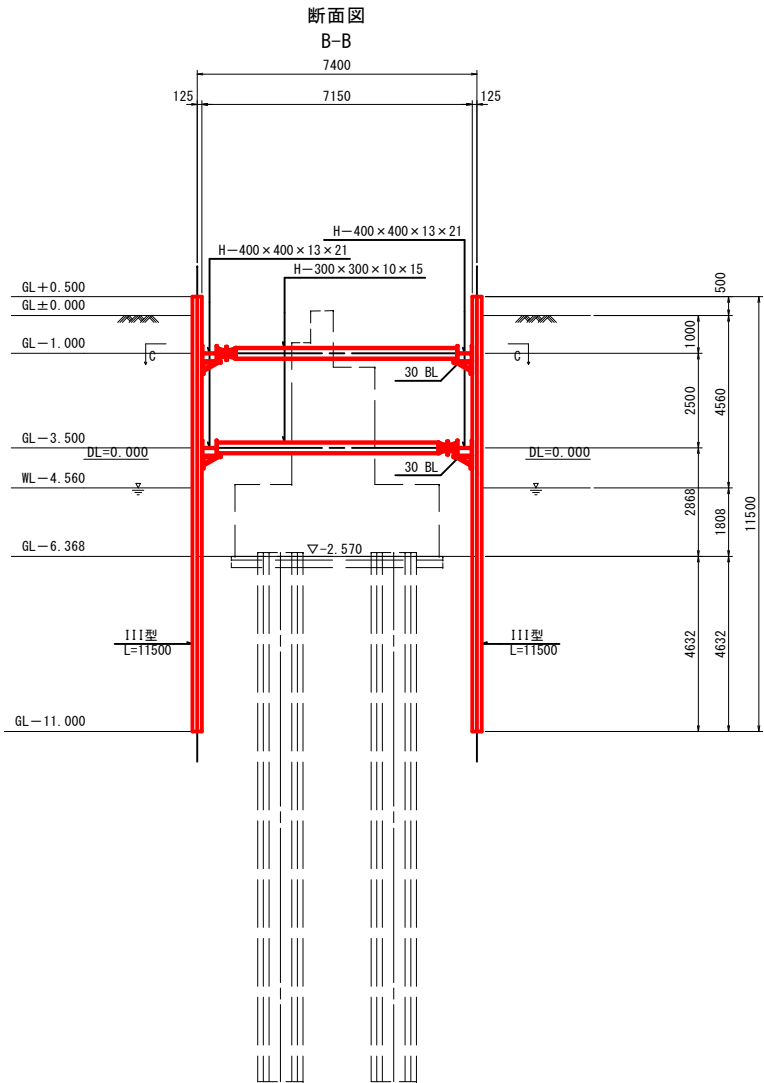
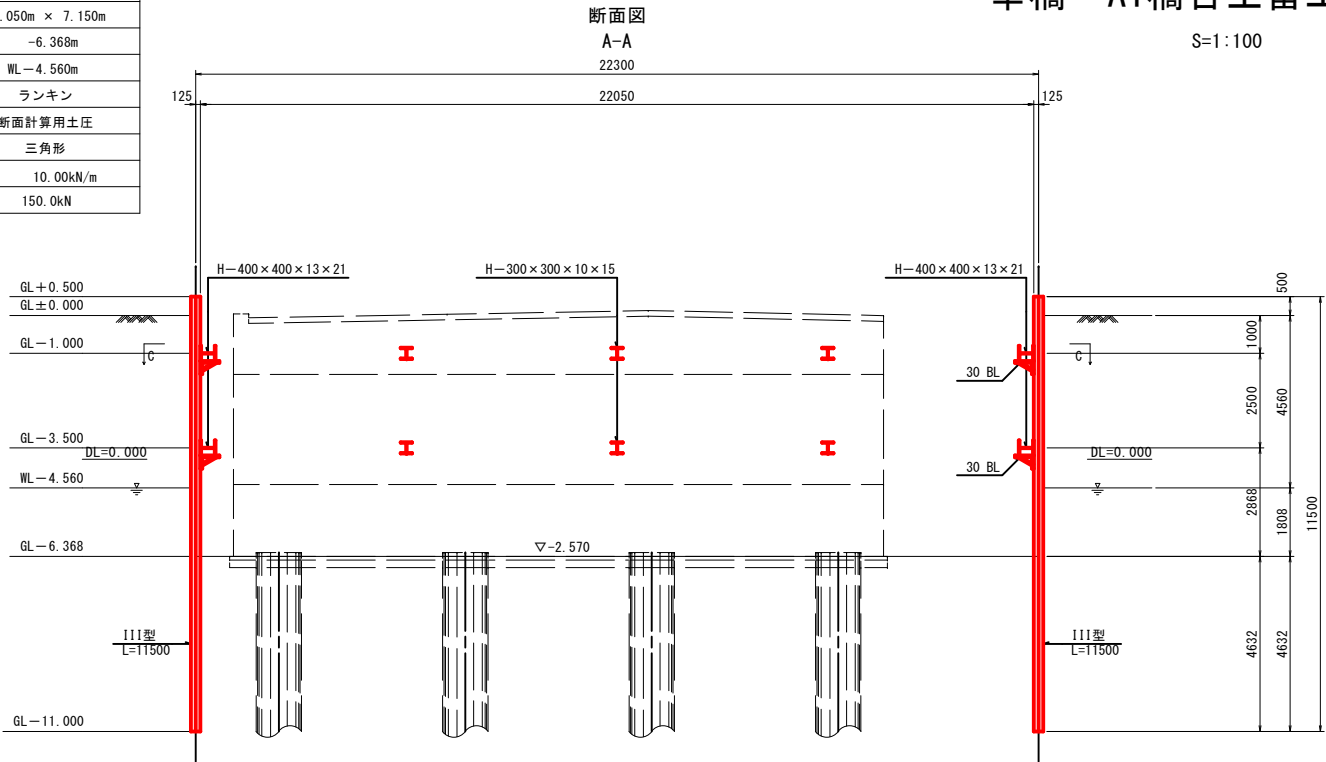
工事名	幸橋下部工新設（その1）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	左岸側護岸工詳細図（その3）
縮尺	図示
図面	全33葉 第21号
発注機関	熊本県 水俣市

※既設護岸部は、現況ブロックを使用する。

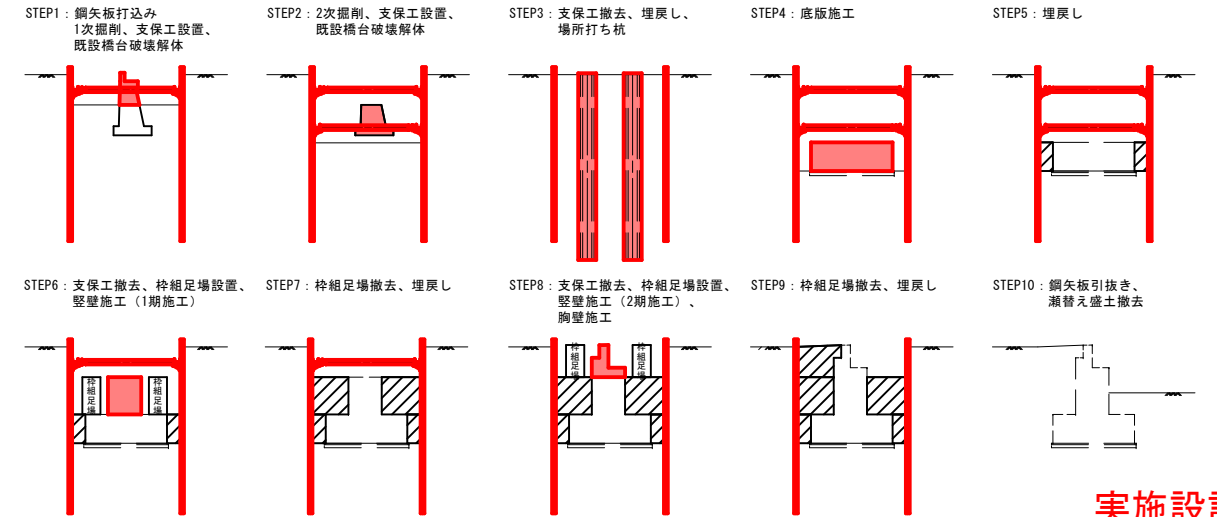
設計条件		
対象構造物	橋台	
掘削面積	22.050m × 7.150m	
掘削深さ	-6.368m	
地下水位	WL-4.560m	
土圧	安定計算	ランキン
	断面計算	断面計算用土圧
水圧	三角形	
地表面上載荷重	10.00kN/m	
切ばりの温度軸力	150.0kN	

幸橋 A1橋台土留工詳細図

S=1:100



施工フロー（案）



実施設計

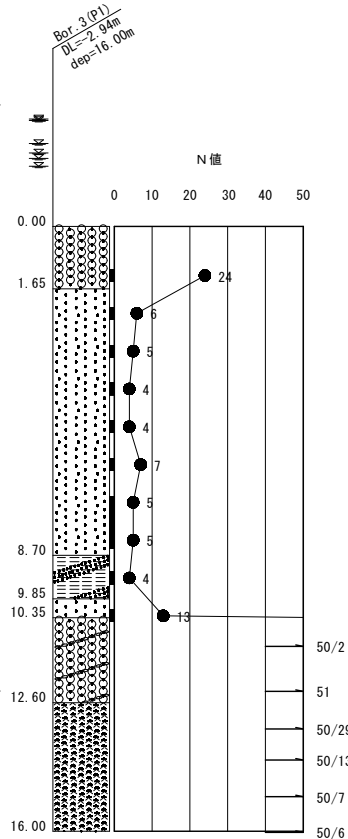
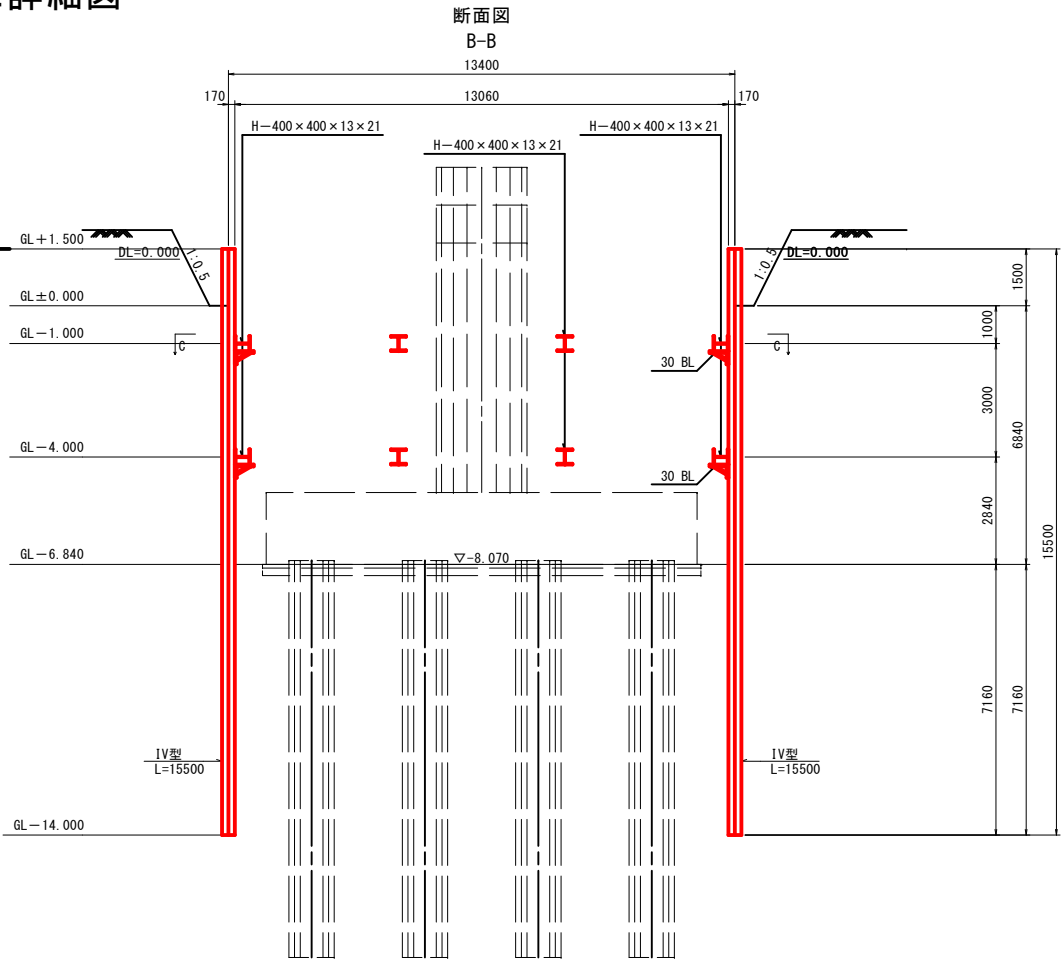
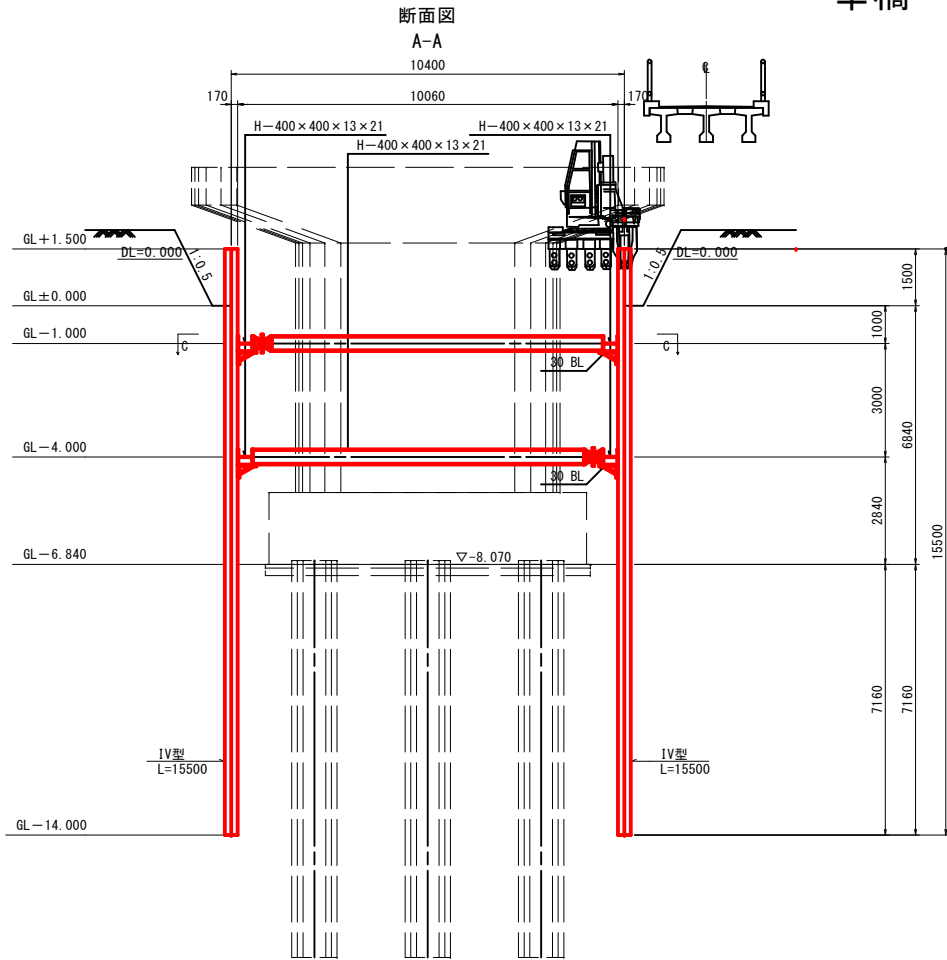
主要部材数量表

部材名	寸法	単位	数量	単位質量	質量	備考
土留め壁(鋼矢板)	Ⅲ型	m	11.500×150枚=1725.000	60.0kg/m	103.500t	SYW295
計					103.500t	
切ばり支保工(腹起し)	H-400×400×13×21	m	(22.550+6.350)×2×2段=115.600	172.0kg/m	19.883t	SS400
切ばり支保工(切ばり)	H-300×300×10×15	m	6.350×3×2段=38.100	93.0kg/m	3.543t	SS400
切ばり支保工(隅火打ち)	H-300×300×10×15	m	1.400×4×2段=11.200	93.0kg/m	1.042t	SS400
切ばり支保工(切ばり火打ち)	H-300×300×10×15	m	0.550×12×2段=13.200	93.0kg/m	1.228t	SS400
計					25.696t	

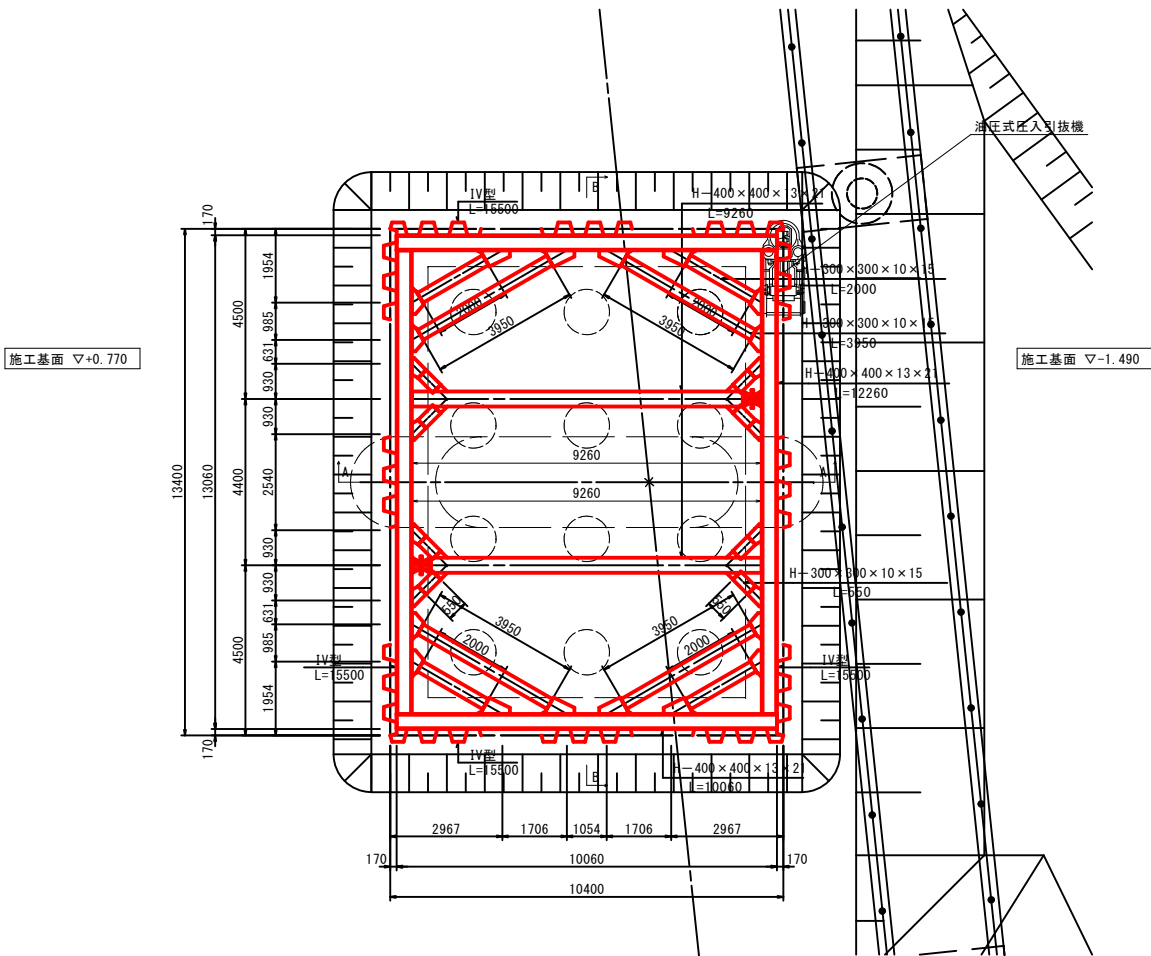
工事名	幸橋下部工新設（その1）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	幸橋 A1橋台土留工詳細図
縮尺	図示
図面	全33葉 第22号
発注機関	熊本県 水俣市

設計条件		
対象構造物	橋脚	
掘削面積	13.060m × 10.060m	
掘削深さ	-6.580m	
水位	WL±0.000m	
土圧	安定計算	ランキン
	断面計算	断面計算用土圧
水圧	三角形	
地表面上載荷重	10.00kN/m ²	
切ばりの温度軸力	-	

幸橋 P1橋脚土留工詳細図

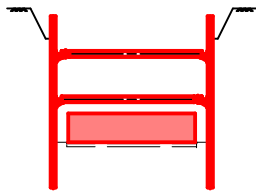


平面図 C-C

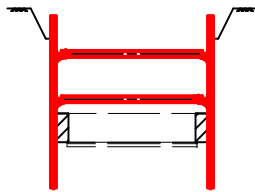


施工フロー（案）

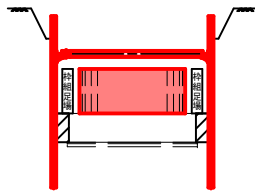
STEP1：底版施工



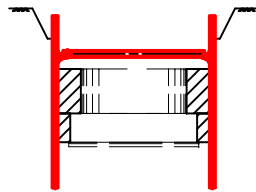
STEP2：埋戻し



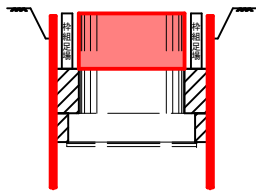
STEP3：支保工撤去、枠組足場設置、柱施工（1期施工）



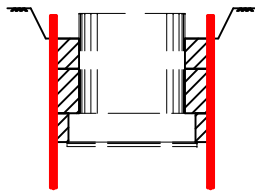
STEP4：枠組足場撤去、埋戻し



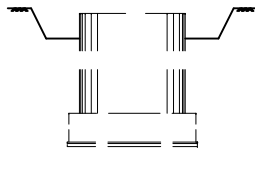
STEP5：支保工撤去、枠組足場設置、柱施工（2期施工）



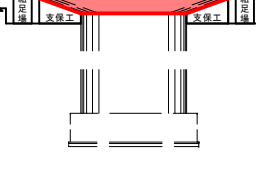
STEP6：枠組足場撤去、埋戻し



STEP7：鋼矢板引抜き



STEP8：支保工、枠組足場設置、梁施工



主要部材数量表

部材名	寸法	単位	数量	単位質量	質量	備考
土留め壁(鋼矢板)	IV型	m	18.000×120枚=2160.000	76.1kg/m	164.376t	SYW295
計					164.376t	
切ばり支保工(搬起し)	H-400×400×13×21	m	(12.260+10.060)×2×2段=89.280	172.0kg/m	15.356t	SS400
切ばり支保工(切ばり)	H-400×400×13×21	m	9.260×2×2段=37.040	172.0kg/m	6.371t	SS400
切ばり支保工(隅火打ち)	H-300×300×10×15	m	(3.950+2.000)×4×2段=47.600	93.0kg/m	4.427t	SS400
切ばり支保工(切ばり火打ち)	H-300×300×10×15	m	0.550×8×2段=8.800	93.0kg/m	0.818t	SS400
計					26.972t	

実施設計

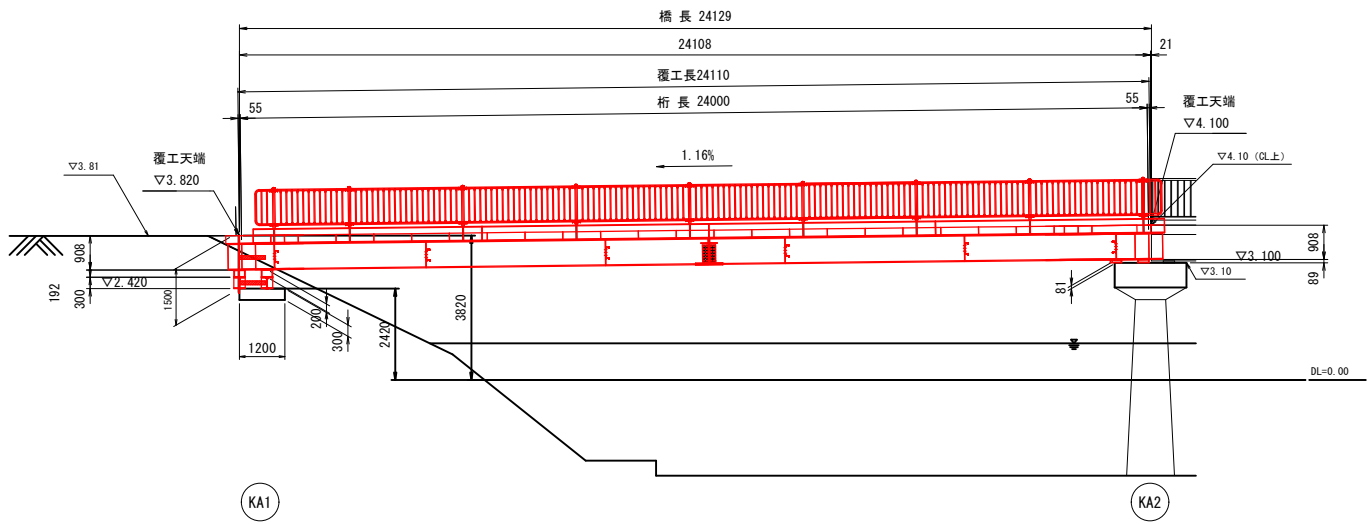
＜注記＞

- ・硬質地盤クリア工法を選定する。
- ・大雨等が予報された場合、建設機械は全て退避させること。
- ・隣接する既設歩道橋は、今後も一時的に供用するため、撤去時には動体観測等を行い、影響を与えないように留意すること。

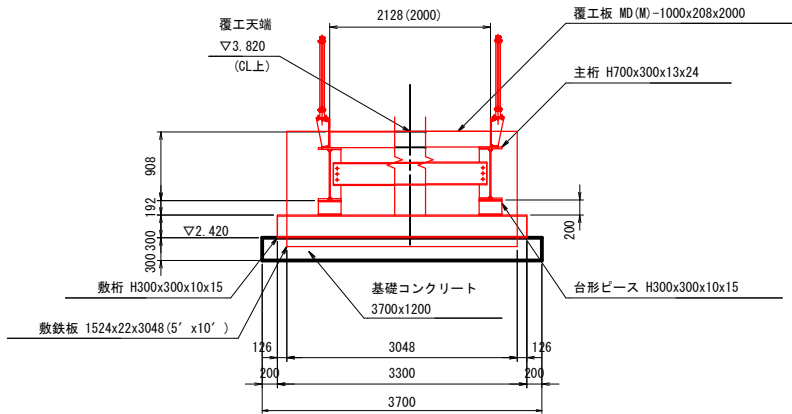
工事名	幸橋下部工新設（その1）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	幸橋 P1橋脚土留工詳細図
縮尺	図示
図面	全 33 葉 第 23 号
発注機関	熊本県 水俣市

幸橋 左岸側仮歩道橋詳細図（その1）

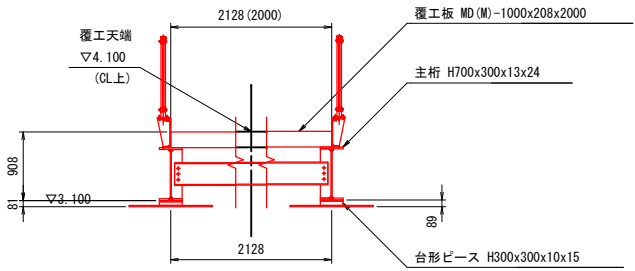
側面図 S=1:100



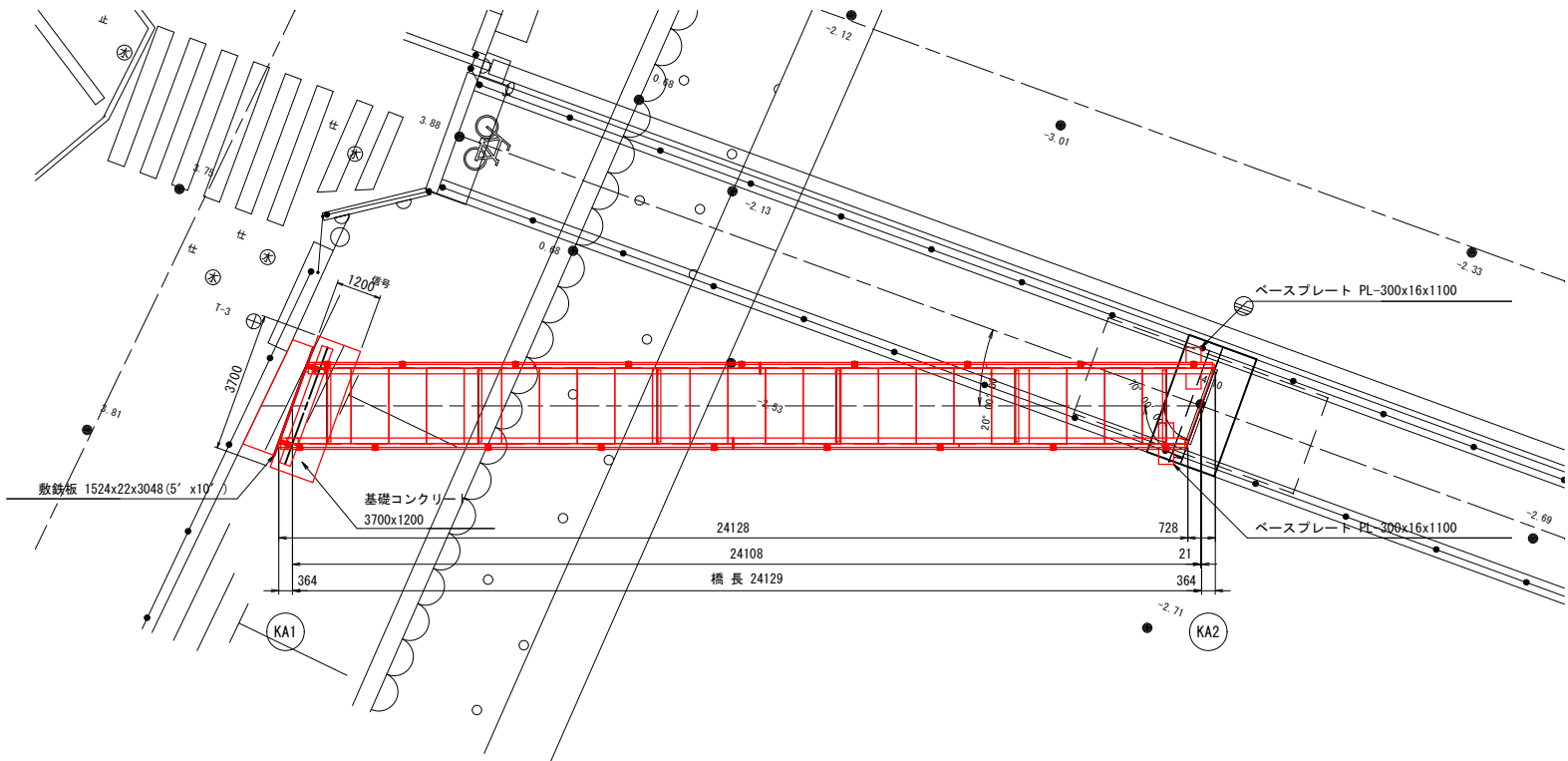
KA1 断面図 S=1:50



KA2 断面図 S=1:50



平面図 S=1:100



実施設計

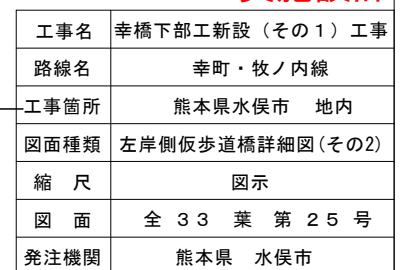
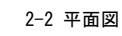
工事名	幸橋下部工新設（その1）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	左岸側仮歩道橋詳細図（その1）
縮尺	図示
図面	全33葉 第24号
発注機関	熊本県 水俣市

上部工

S=1:100



S=1:100

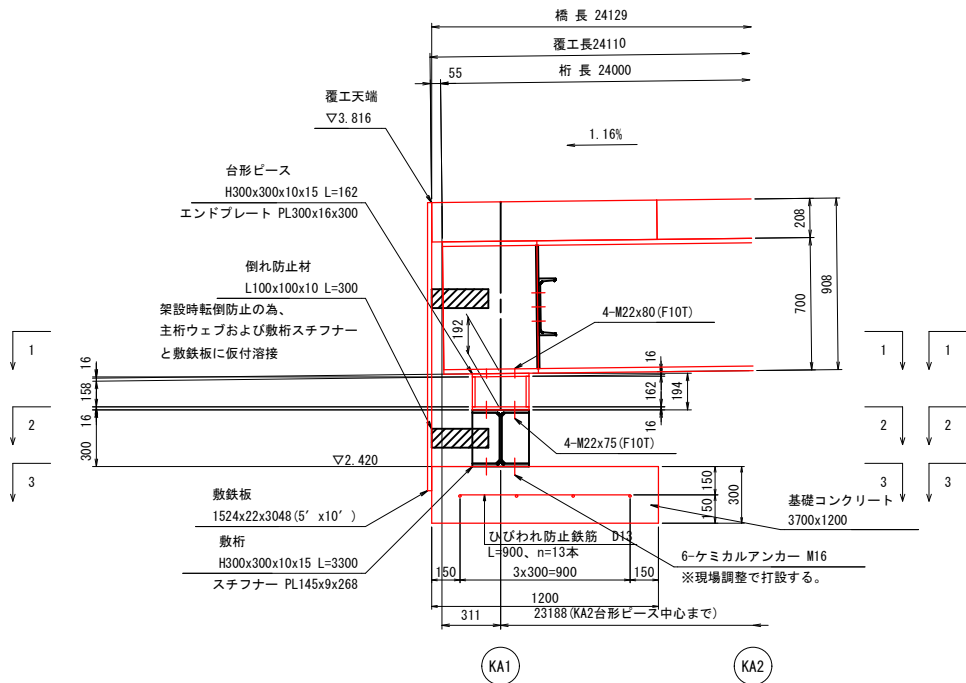


幸橋 左岸側仮歩道橋詳細図（その3）

下部工（KA1：堤防部）

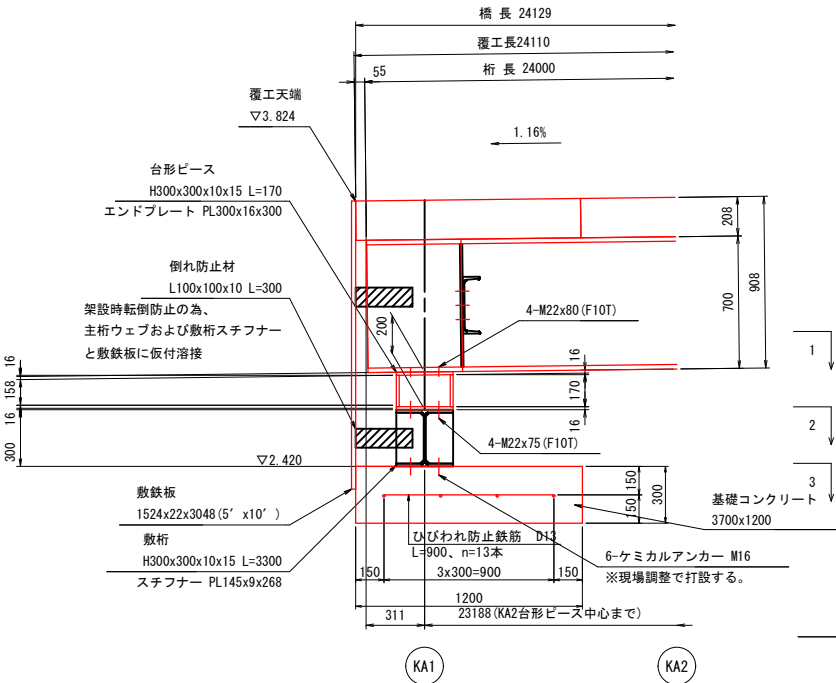
A-A 側面図

S=1:20



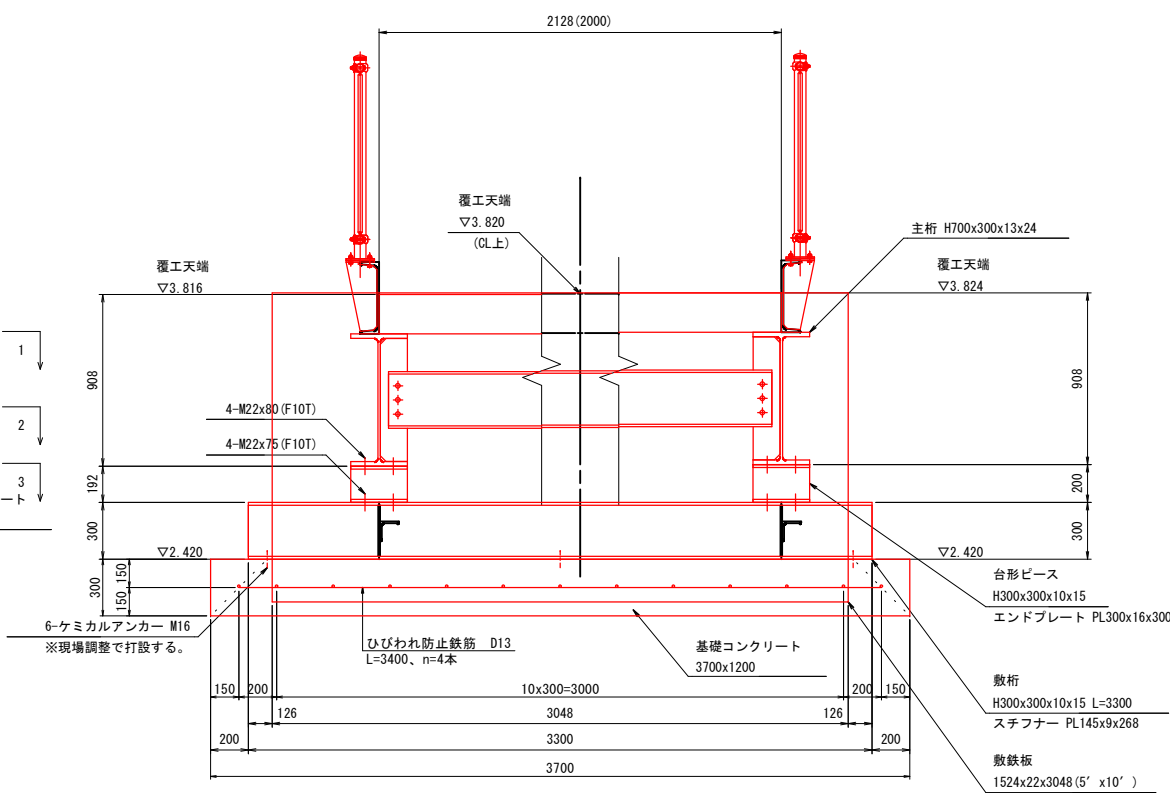
B-B 側面図

S=1:20



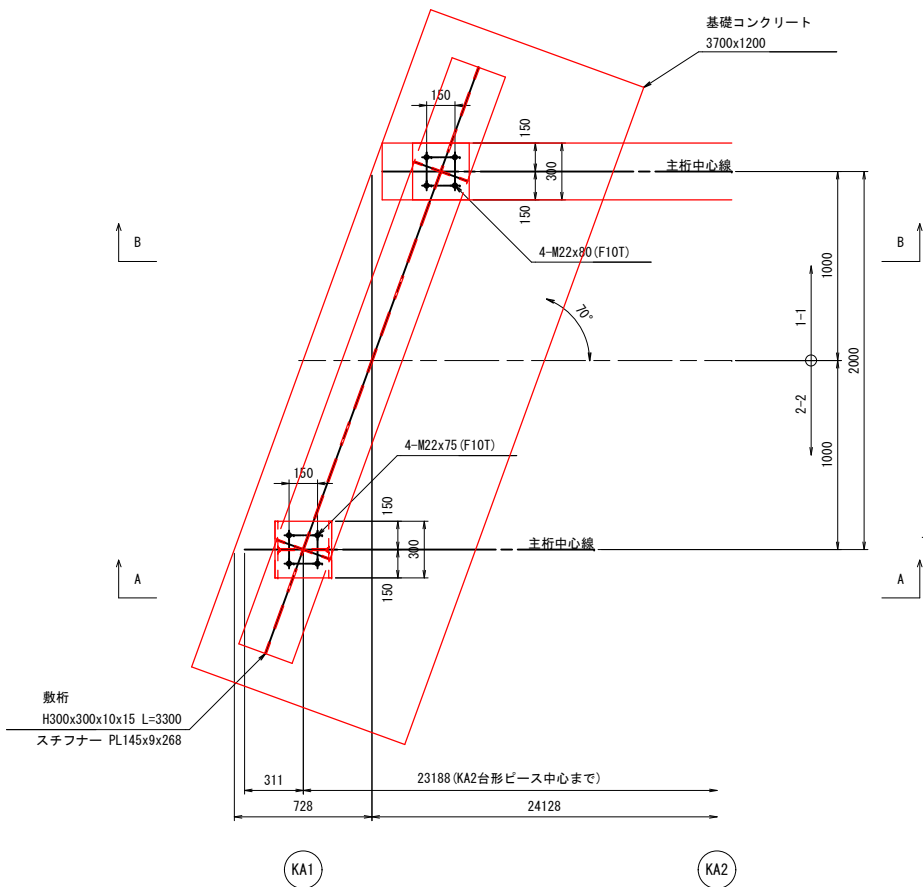
断面図

S=1:20



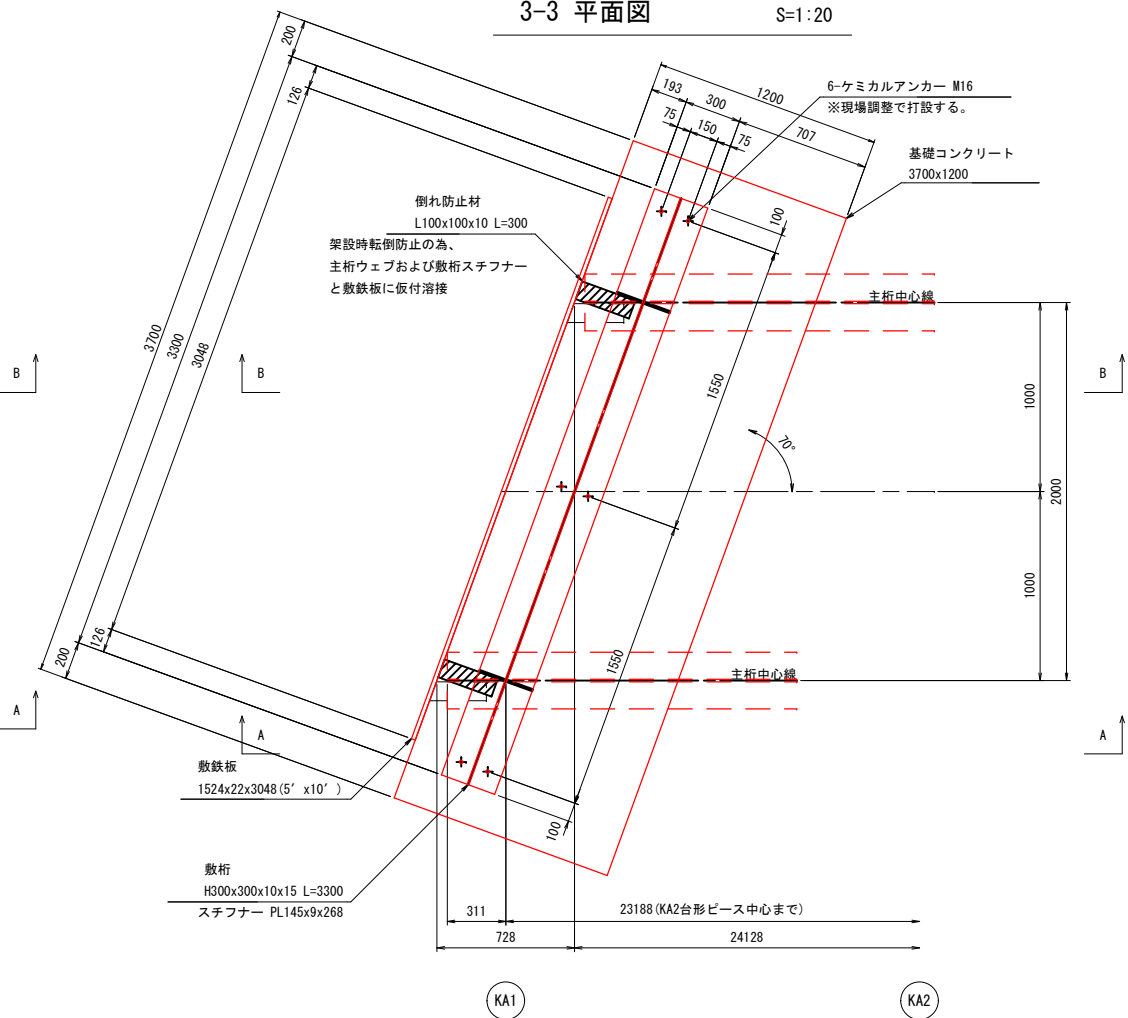
1-1・2-2 平面図

S=1:20



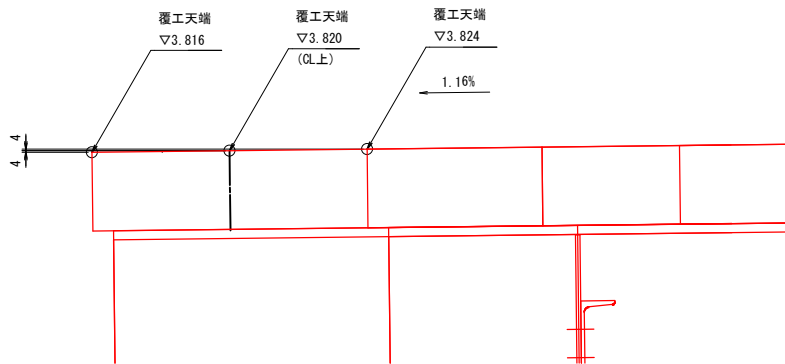
3-3 平面図

S=1:20



側面レベル詳細図

S=1:10



実施設計

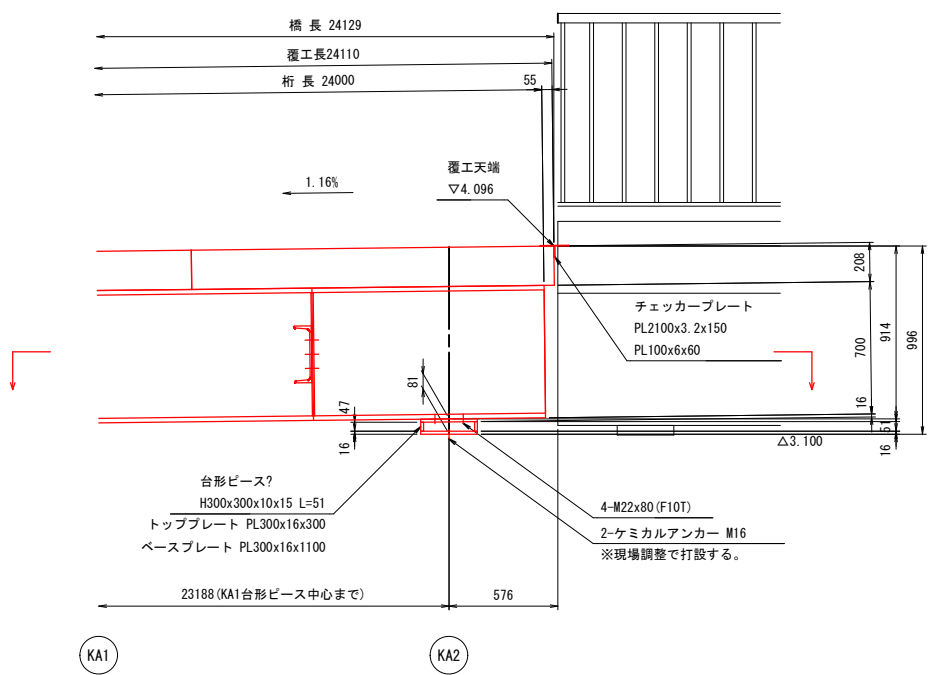
工事名	幸橋下部工新設（その1）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	左岸側仮歩道橋詳細図（その3）
縮尺	図示
図面	全33葉 第26号
発注機関	熊本県 水俣市

幸橋 左岸側仮歩道橋詳細図（その4）

下部工（KA2：橋脚部）

A-A 側面図

S=1:20

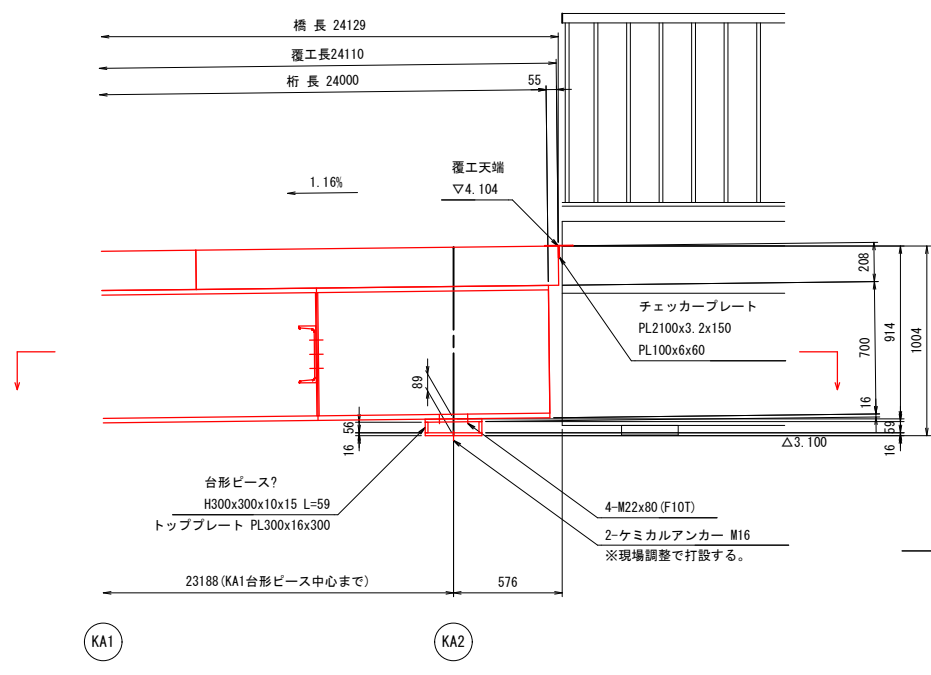


平面図

S=1:20

B-B 側面図

S=1:20

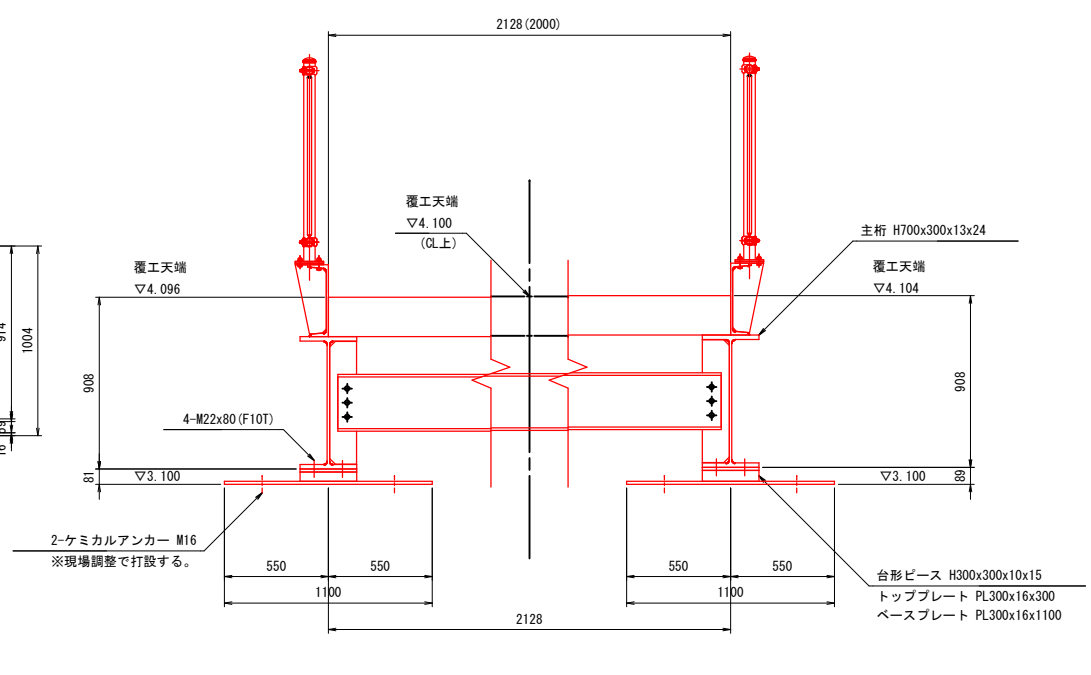


アンカー配置 平面図

S=1:20

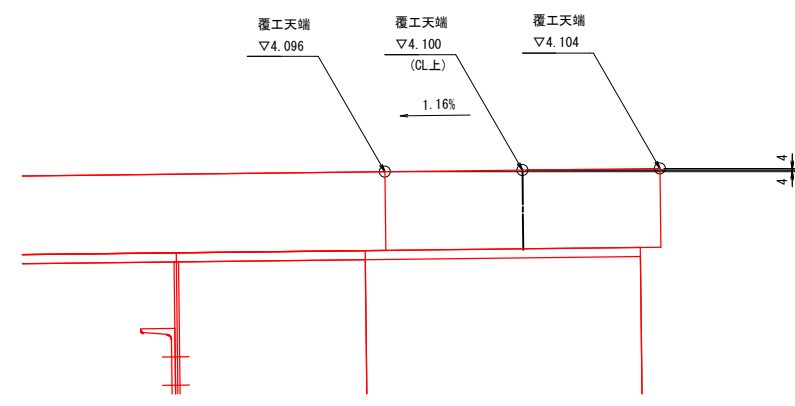
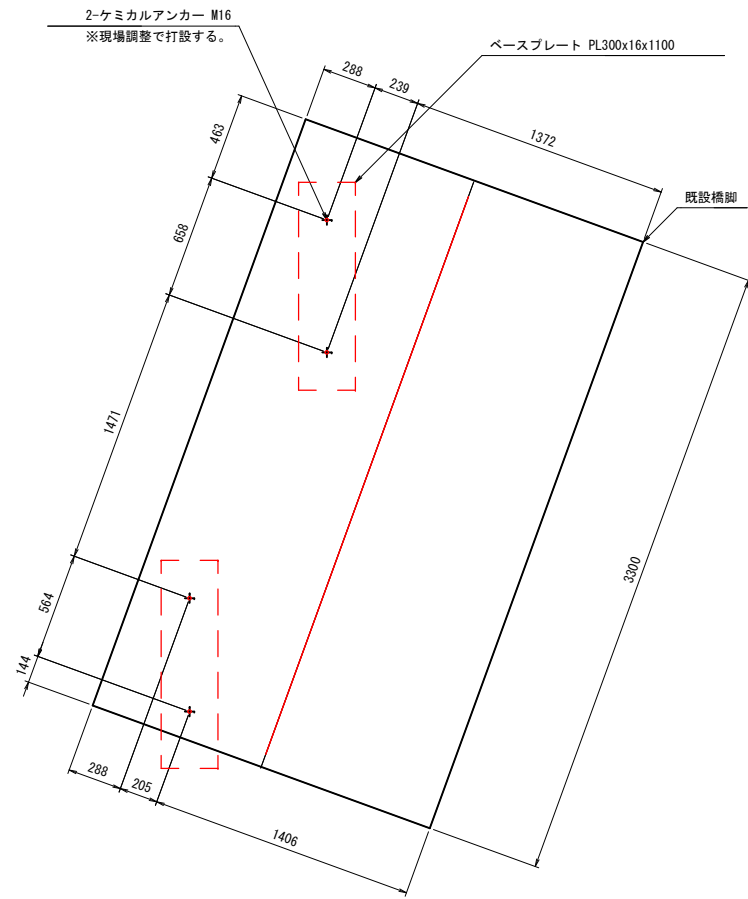
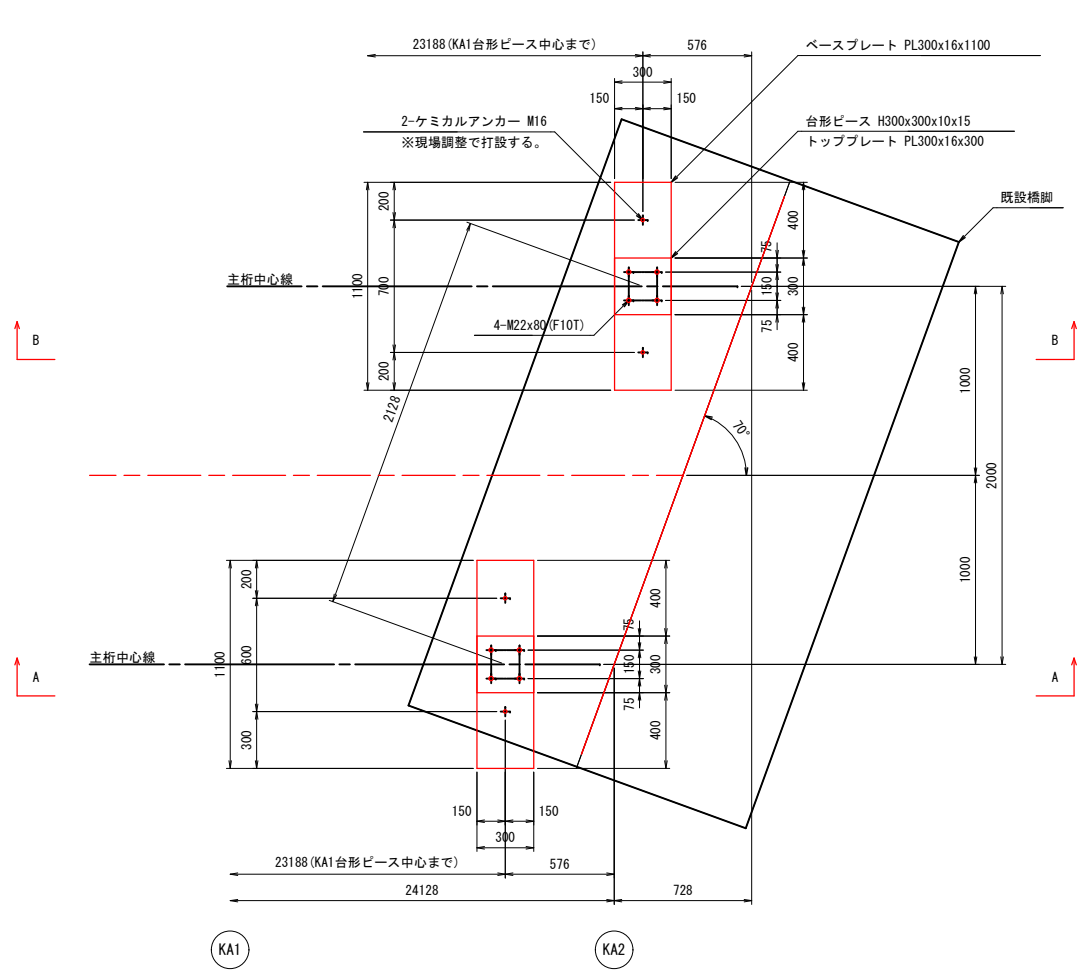
断面図

S=1:20



側面レベル詳細図

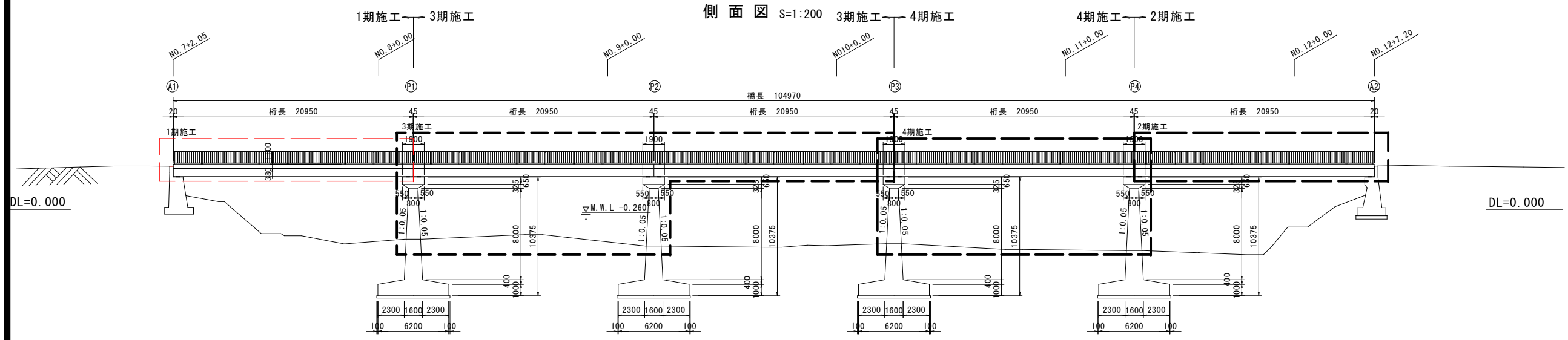
S=1:10



実施設計

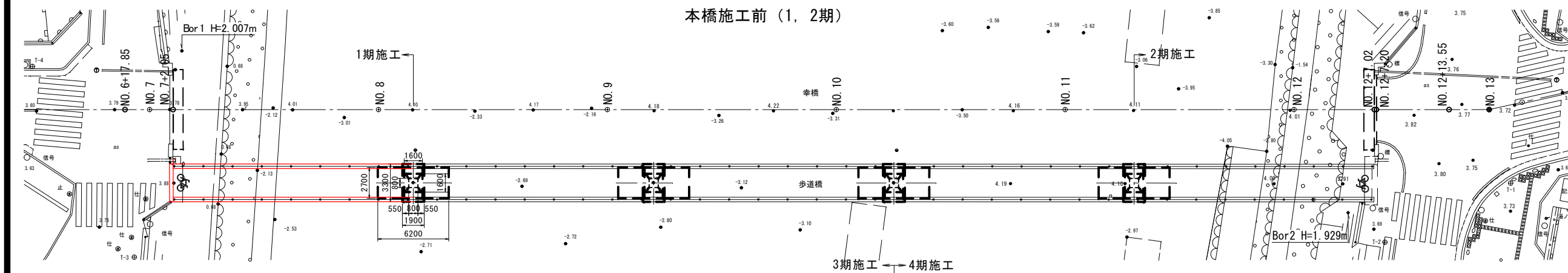
工事名	幸橋下部工新設（その1）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	左岸側仮歩道橋詳細図（その4）
縮尺	図示
図面	全 33 葉 第 27 号
発注機関	熊本県 水俣市

幸橋（歩道橋）撤去一般図

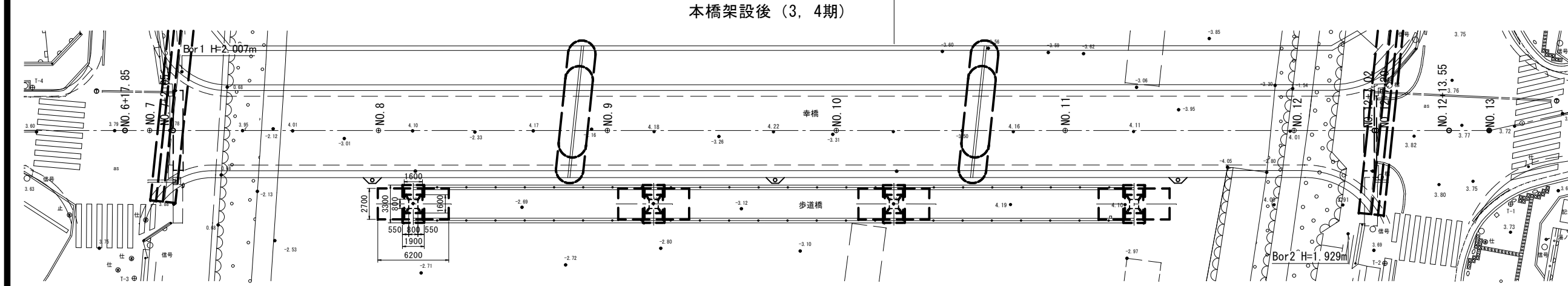


平面図 S=1/200

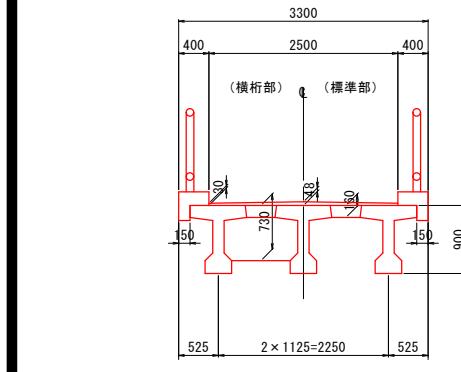
本橋施工前（1，2期）



本橋架設後（3，4期）

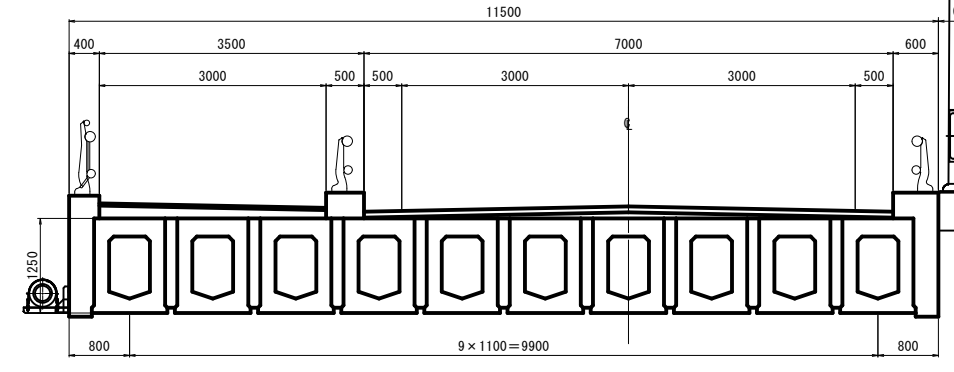


本橋施工前（1，2期）
（歩道橋）

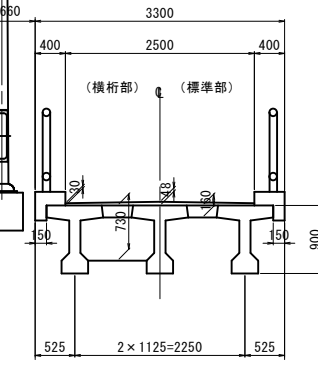


上部工断面図 S=1:50

本橋架設後（3，4期）
（新設橋）



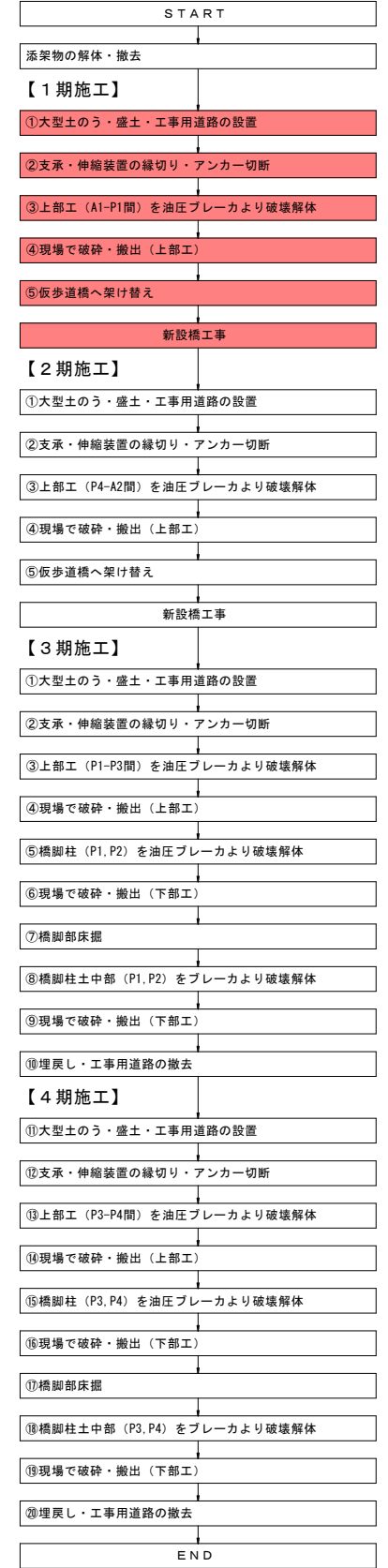
（歩道橋）



＜注記＞

- ・撤去工事で発生したコンクリート殻等は、全て回収すること。
- ・大雨等が予報された場合、建設機械は全て退避させること。
- ・下部工に杭基礎が確認された場合、撤去対象外とすること。

幸橋（歩道橋）撤去工事フロー

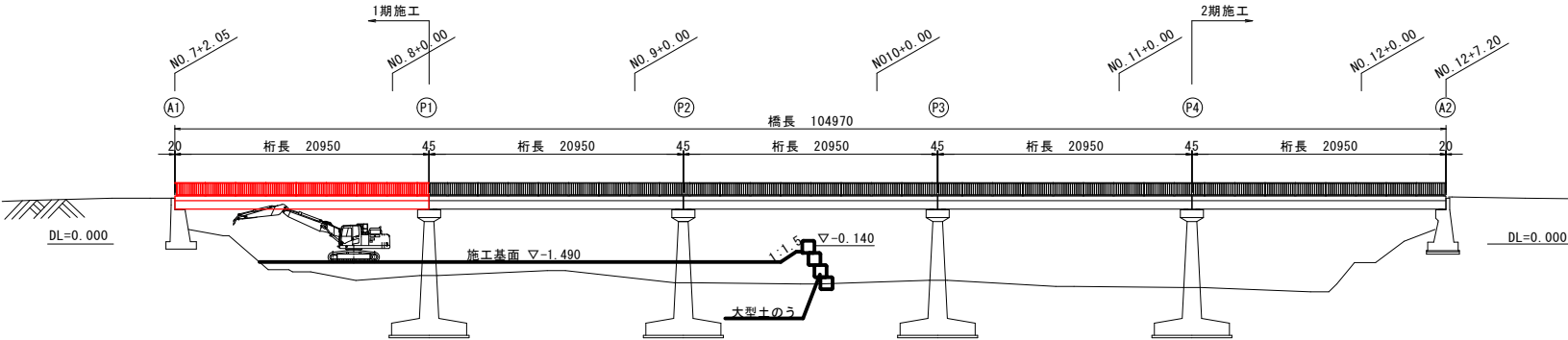


実施設計

工事名	幸橋下部工新設（その１）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	幸橋（歩道橋）撤去一般図
縮 尺	図示
図 面	全 33 葉 第 28 号
発注機関	熊本県 水俣市

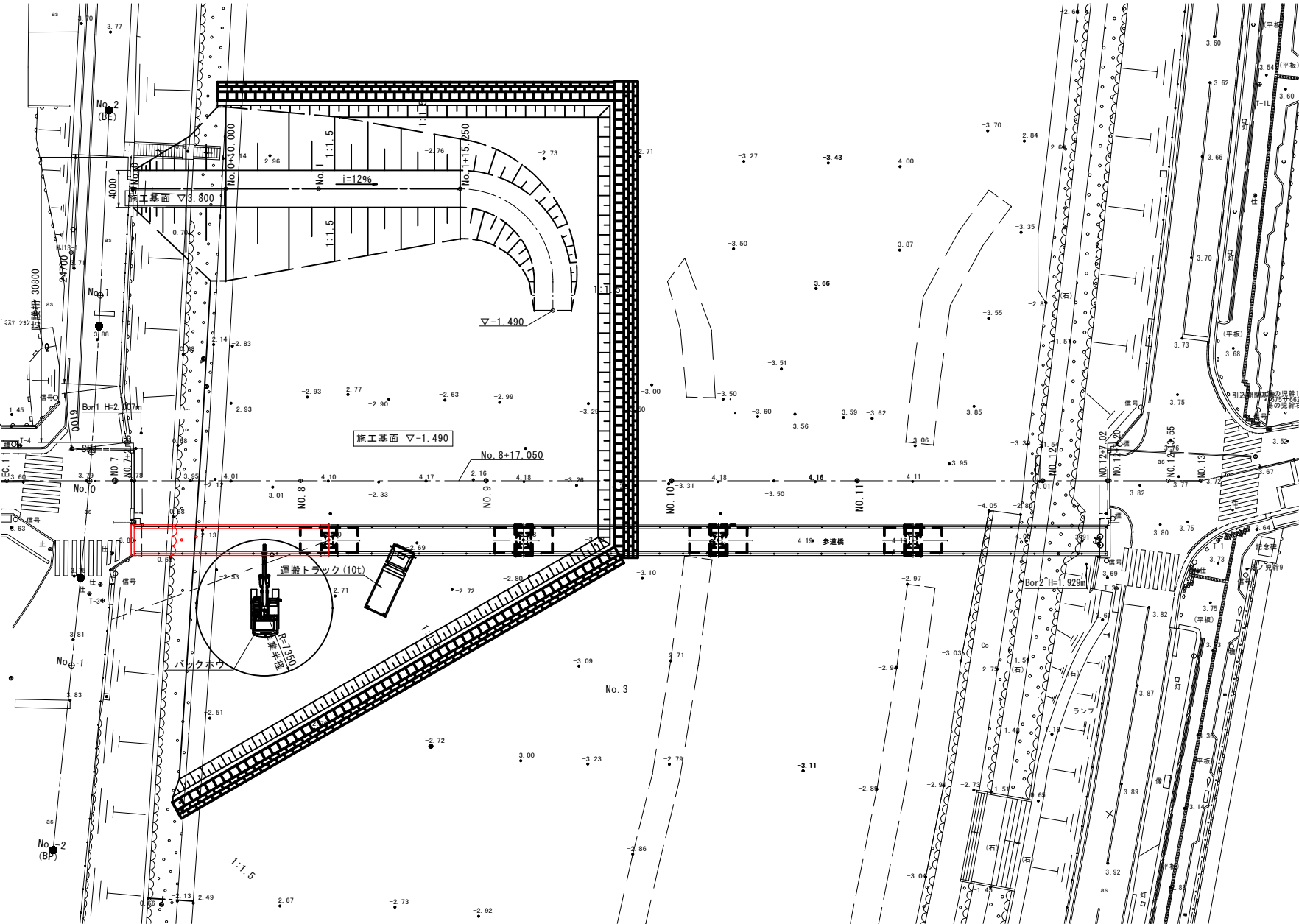
幸橋（歩道橋）1期施工上部工撤去計画図

側面図 S=1:300

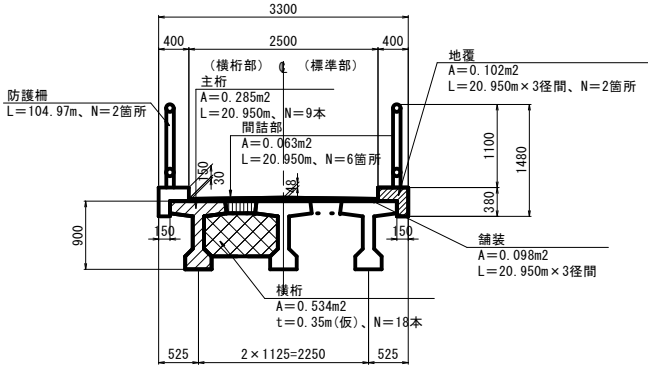


平面図 S=1:300

1期施工



断面図 S=1:50
(3径間)



(桁1本当り質量)
主桁 : 0.285m2×20.95m×2.5 t/m3 = 14.9 t/本
間詰部 : 0.06m2×20.95m×2.5 t/m3 = 3.1 t/本
横桁 : 0.53m2×0.35m×3本×2.5 t/m3 = 1.4 t/本
Σ = 19.4 t/本

上部工取壊し数量表

種 別	規格・寸法	単位	3期施工	4期施工	合計
鉄筋コンクリート	主桁 (t=160mm)	m3	35.8	17.9	53.7
	間詰部	〃	5.3	2.6	7.9
	横桁部	〃	2.2	1.1	3.4
	地 覆	〃	8.5	4.3	12.8
	計	〃	51.9	26.0	77.9
転落防止柵	H=1100	m	84.0	42.0	125.9
		kg	797.8	398.7	1196.5
鉄筋コンクリート	横桁部	m3	4.1	2.1	6.2
	鉄筋コンクリート	m3	51.9	25.9	77.8
	無筋コンクリート	〃	4.1	2.1	6.2
搬運搬処理	スクラップ	t	0.8	0.4	1.2

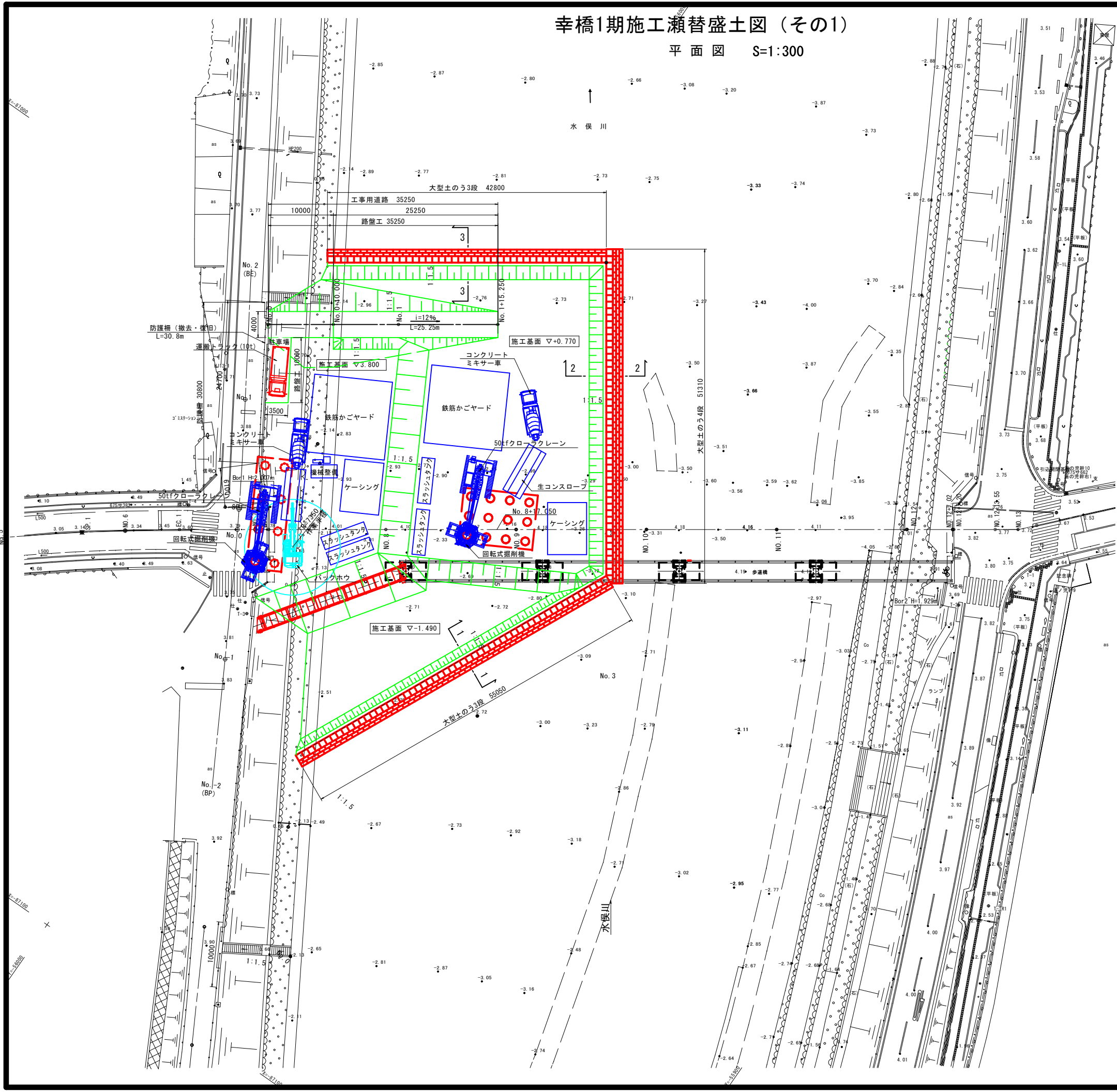
実施設計

- ＜注記＞
- ・撤去工事で発生したコンクリート殻等は、全て回収すること。
 - ・大雨等が予報された場合、建設機械は全て退避させること。

工事名	幸橋下部工新設（その１）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	幸橋（歩道橋）1期施工上部工撤去計画図
縮 尺	図示
図 面	全 33 葉 第 29 号
発注機関	熊本県 水俣市

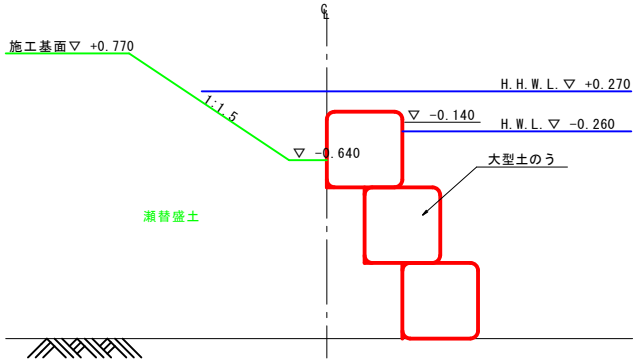
幸橋1期施工瀬替盛土図（その1）

平面図 S=1:300



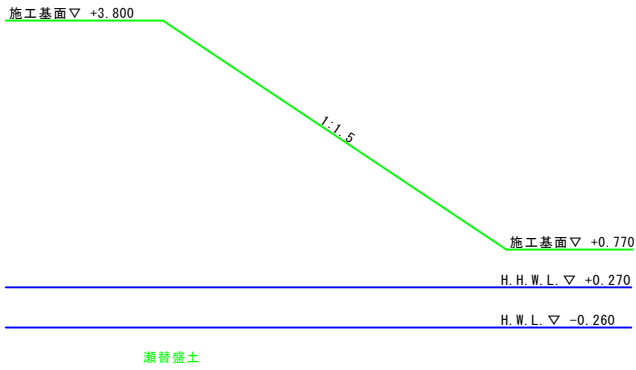
標準横断面図 S=1:50

橋脚施工時



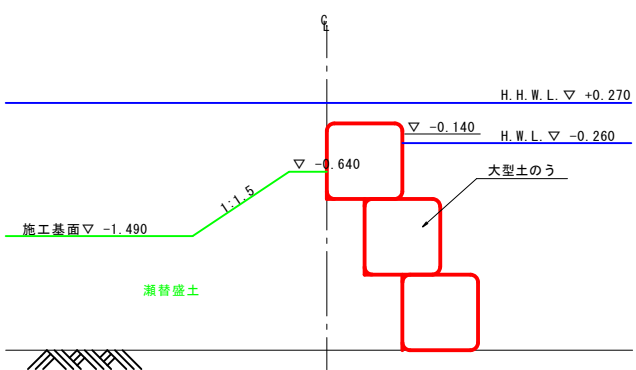
※ +0.770は、H.H.W.L. プラス余裕高50cm

橋台施工時



※ +3.800は、現況交差点高

撤去時



※ -0.140は、推定最大水位（現地計測）プラス余裕高50cm

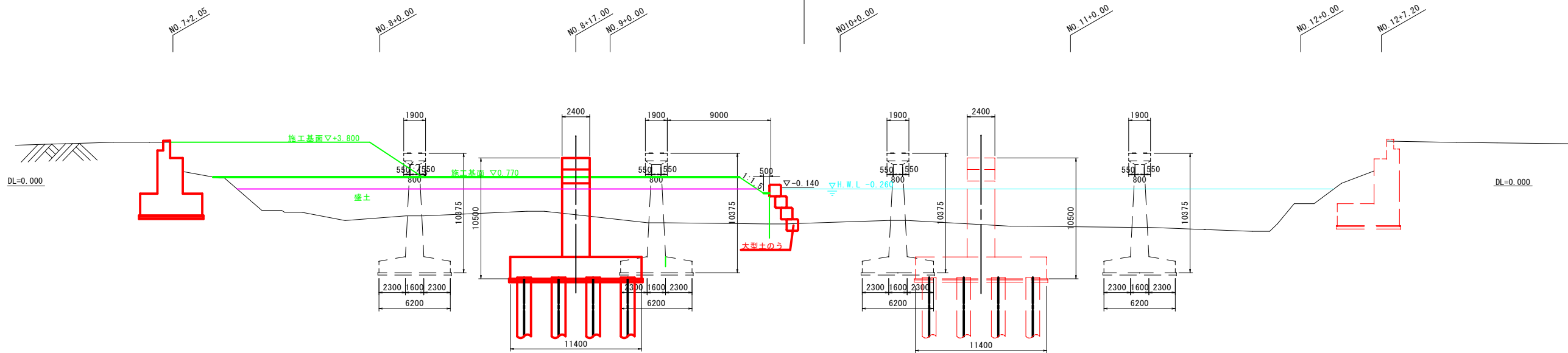
実施設計

工事名	幸橋下部工新設（その1）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	幸橋1期施工瀬替盛土図（その1）
縮尺	図示
図面	全33葉 第30号
発注機関	熊本県 水俣市

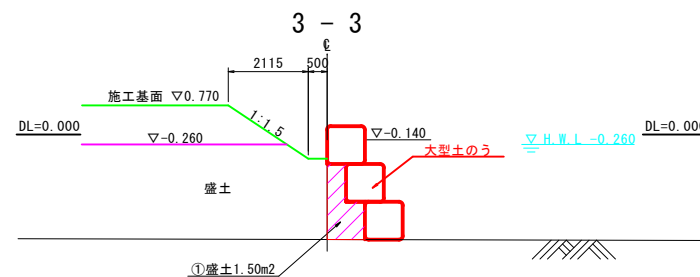
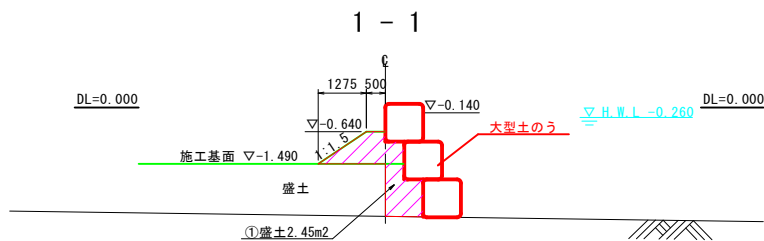
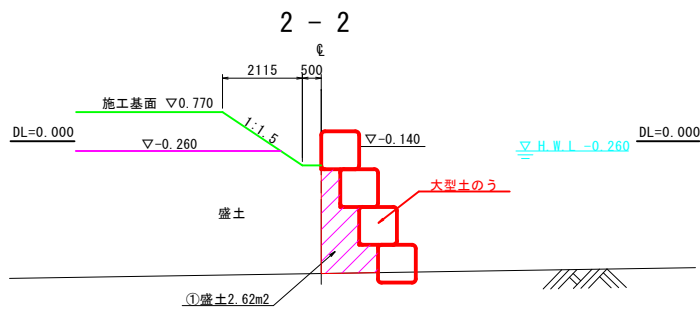
幸橋1期施工瀬替盛土図（その2）

側面図 S=1:200

1期施工 → 2期施工



横断図 S=1:100



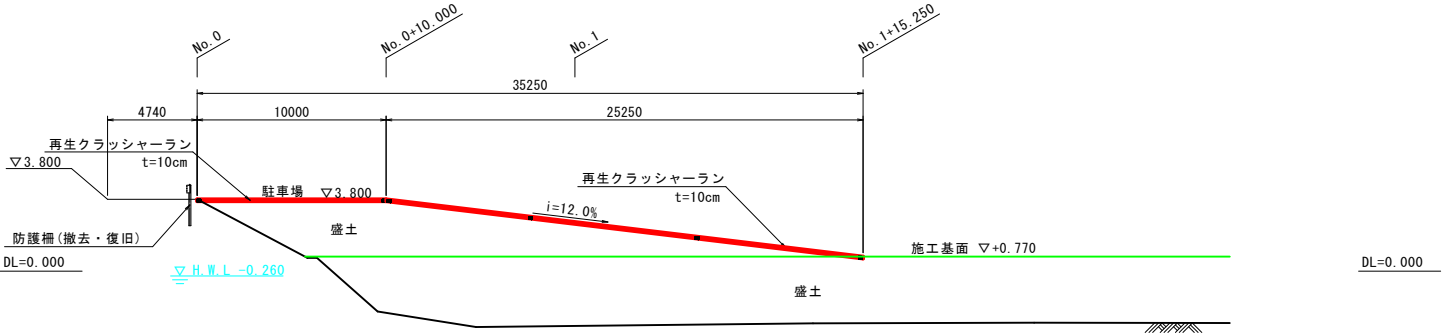
- ①2.5m未満
- ②2.5m以上4.0m未満
- ③4.0m以上

実施設計

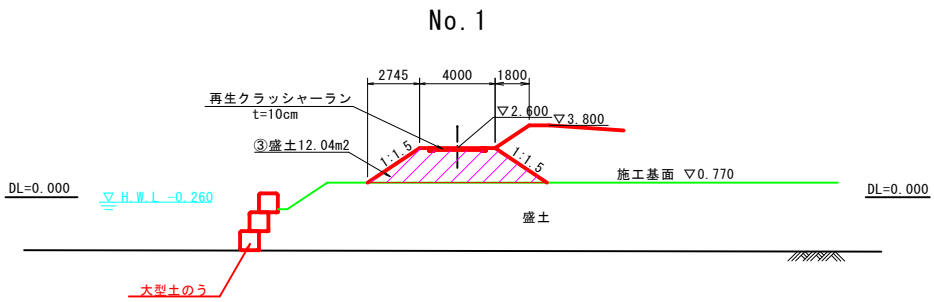
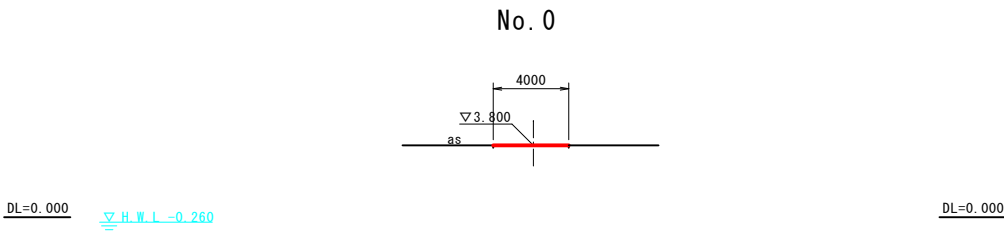
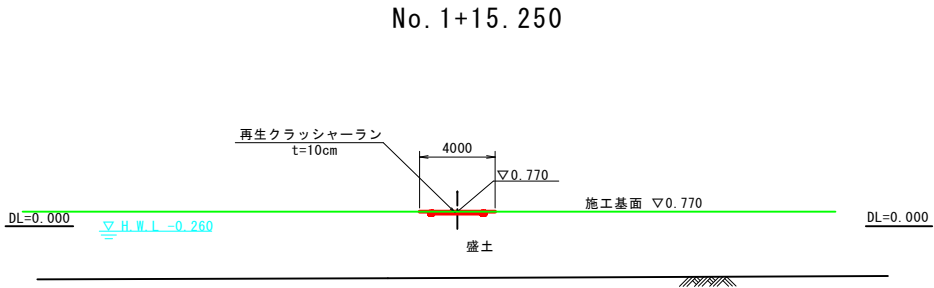
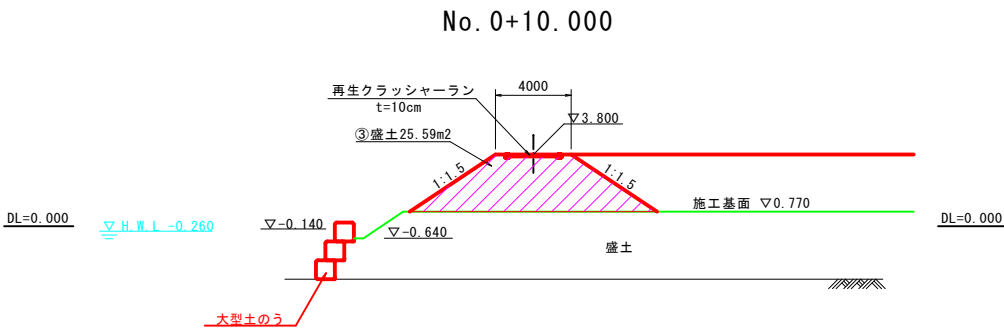
工事名	幸橋下部工新設（その1）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	幸橋1期施工瀬替盛土図（その2）
縮尺	図示
図面	全33葉 第31号
発注機関	熊本県 水俣市

幸橋1期施工工事用道路図

縦断図 S=1:200



横断図 S=1:200

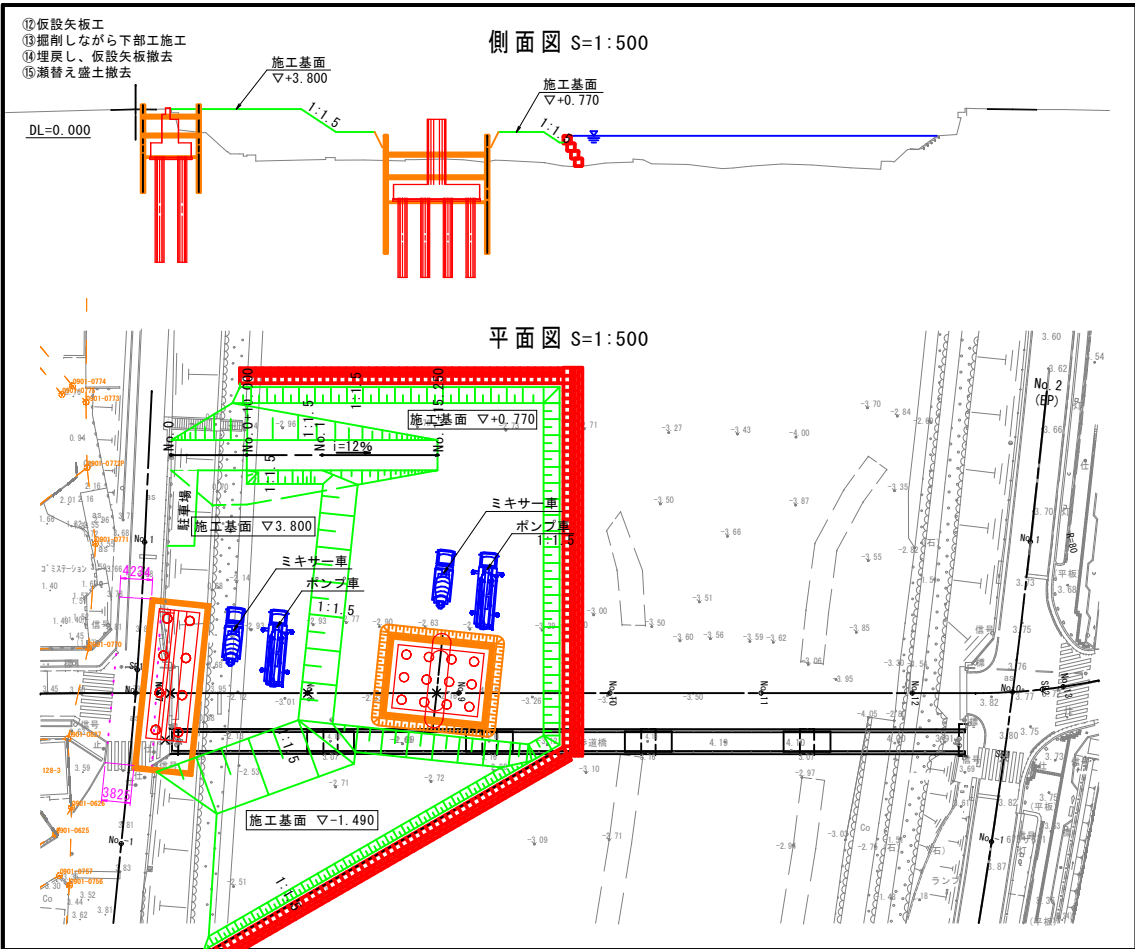
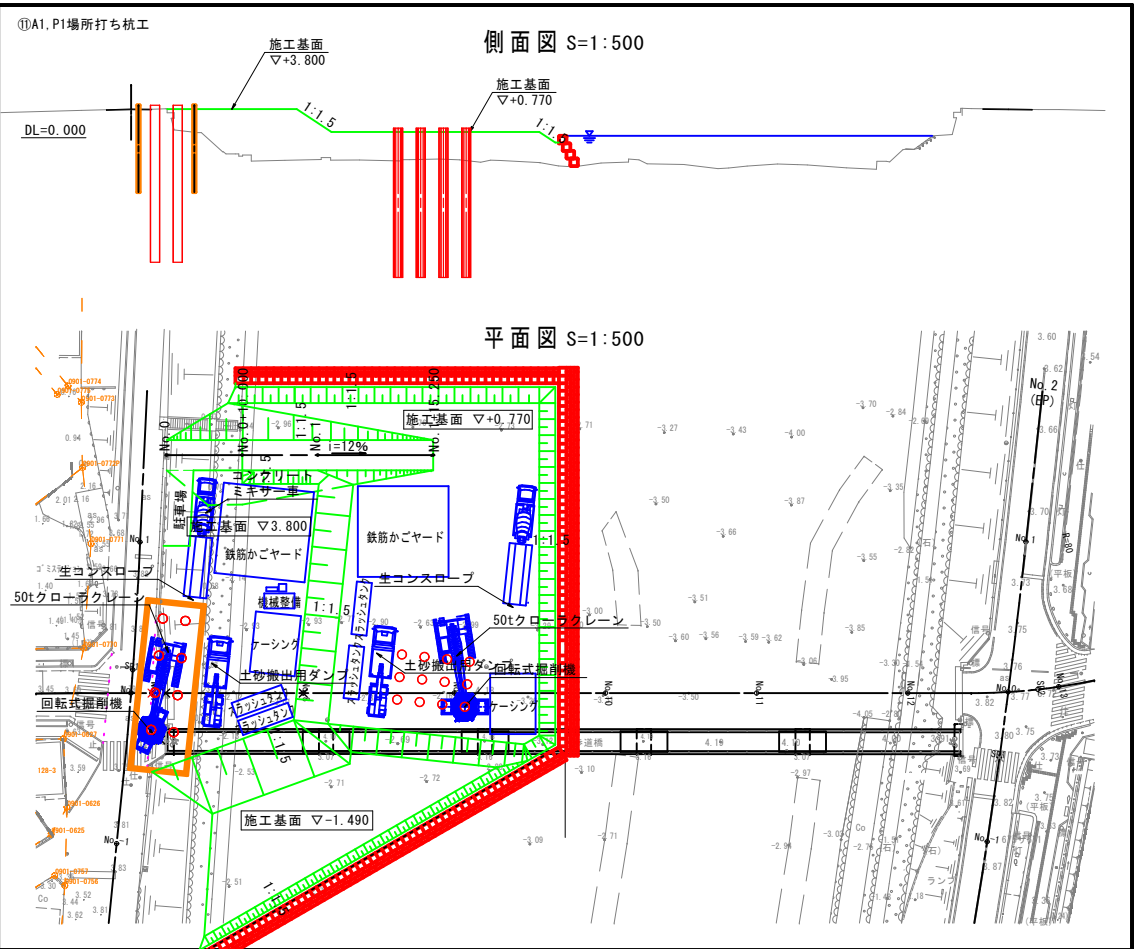
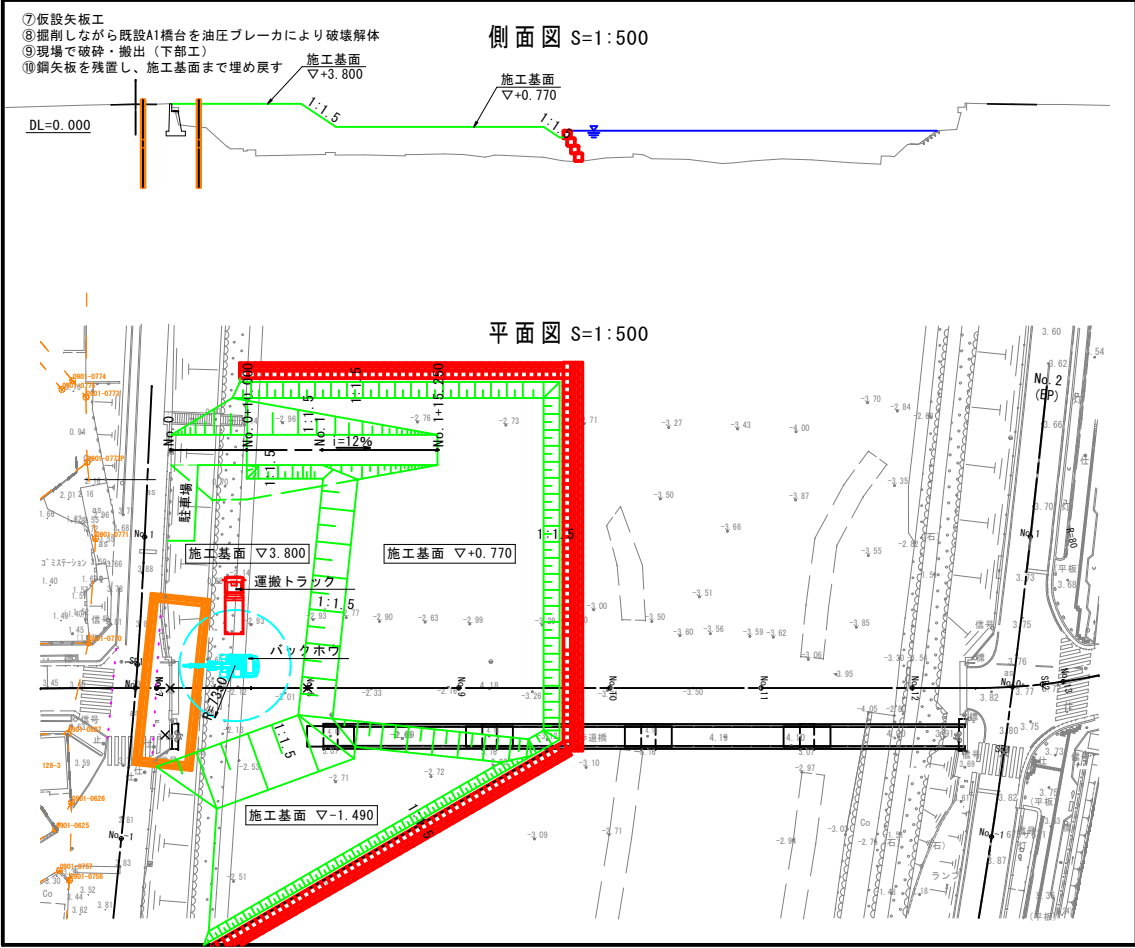
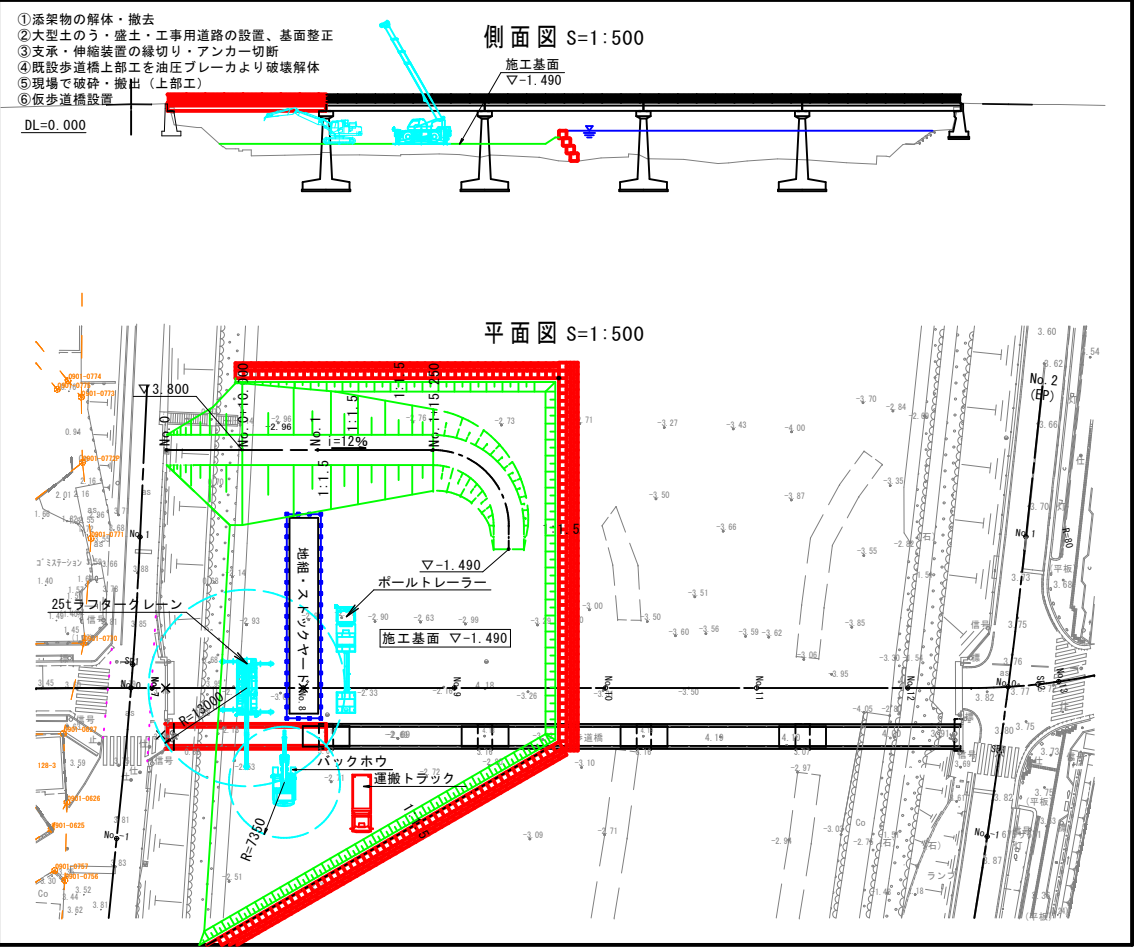


- ①2.5m未満
- ②2.5m以上4.0m未満
- ③4.0m以上

実施設計

工事名	幸橋下部工新設（その1）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	幸橋1期施工工事用道路図
縮尺	図示
図面	全33葉 第32号
発注機関	熊本県 水俣市

幸橋 左岸側施工要領図



幸橋（左岸側）新設工事フロー

START
①添架物の解体・撤去
②大型土のう・盛土・工用道路の設置、基面整正
③支承・伸縮装置の縁切り・アンカー切断
④既設歩道橋上部工を油圧ブレーカより破壊解体
⑤現場で破砕・搬出（上部工）
⑥仮歩道橋設置
⑦仮設矢板工
⑧掘削しながら既設A1橋台を油圧ブレーカにより破壊解体
⑨現場で破砕・搬出（下部工）
⑩鋼矢板を残置し、施工基面まで埋め戻す
⑪A1、P1場所打ち杭工
⑫仮設矢板工
⑬掘削しながら下部工施工
⑭埋戻し、仮設矢板撤去
⑮漸替え盛土撤去

<注記>

- ・撤去工事で発生したコンクリート殻等は、全て回収すること。
- ・大雨等が予報された場合、建設機械は全て退避させること。
- ・下部工に杭基礎が確認された場合、撤去対象外とすること。
- ・隣接する既設歩道橋は、今後も一時的に供用するため、撤去時には動物観測等を行い、影響を与えないように留意すること。

実施設計

工事名	幸橋下部工新設（その1）工事
路線名	幸町・牧ノ内線
工事箇所	熊本県水俣市 地内
図面種類	幸橋 左岸側施工要領図
縮尺	図示
図面	全 33 葉 第 33 号
発注機関	熊本県 水俣市